

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十四年七月二十日發行

同盟旬報

第三卷 第九十號 · 七月二十日發行 (No. 74)

【昭和十四年七月十一號】

主要記事

- 支那事變二周年記念日……
- 明年年度豫算編成方針……
- 勞務資金統制計畫成る……
- 事變第十二回論功行賞……
- 滿蒙國境空地擊攘……
- 汪の對蔣絕緣聲明と其反響……
- 英の大軍事融資計畫……
- 英首相對波救援を聲明す……

同人法團社 同盟通信社發行

昭和十四年 七月上旬 重要日誌

七月一日(土)

- △業務事業設備令公布
△漁業問題で東郷大使ソ聯へ抗議
△東京電氣、芝浦製作所合併
△大阪輸出振興會社創立總會開催
△カラ紡糸工組聯設立
△山東省南端定嶗占領
△蒙疆日本無電開通式舉行
△上海で東亞學生航空聯盟結成さる
△廈門特別市政府成立
△鼓浪嶼問題で海軍當局決意表明
△パレーン獨特使露都乘込説
△佛軍擴公債増發決定
△駐波滿洲國總領事着任
△ダンチヒ戰備成る
△ダンチヒ問題で佛決意を獨に通告
△獨驅逐戰隊ノルウエーへ
△獨新銳巡洋艦進水
△米失業救済法案成立

同 二日(日)

- △日英外交機關現地代表入京
△國府輸入禁止辦法公布
▽ソ蒙軍に對し攻撃開始
△ダンチヒ獨逸人示威
△ヘス副總理反獨陣營國家に警告
△スロバキア首相獨の保護に感謝
△米陸軍追加豫算案にル大統領署名

同 三日(月)

- △軍事保護院官制案樞府可決
△工作機械自治の最高價格實施
△對ベネズエラ通商交渉妥結

- ▽山東省西南端曹州占領
▽國府爲替差額取得辦法並輸入爲替購入申請規則公布
▽北支各地に與亞週開かる
▽我軍ノモンハンへ大進撃開始
▽ソ聯機九機擊墜
▽ソ聯對英回答手交
△英陸相訪佛
△ダンチヒ參議院徵用令を發す
△駐英、駐佛兩波大使兩國外相と協議
△ヒ總統空軍を視察

同 四日(火)

- △勞務、賃金統制兩計畫閣議決定
△滿洲開拓審議會設置
△明年年度豫算編成方針決定
△英大使、有田外相會見
△有價證券業取締施行規則改正
△國民生活の戰時體制化本極り
▽武漢學生航空聯盟結成
▽武漢地區黃梅占領
▽ソ蒙軍包圍殲滅戰開始
▽ソ聯機六十七機擊墜
△英内閣補強論有力化す
△英帝十月白國御訪問發表
△ダンチヒ銀行外債償還停止
△ローマで臺灣兒童繪畫展開く
△埃及外相ブルガリアへ
△佛印國防稅徵收決定

同 五日(水)

- ▽山西戰線沁縣占領
▽與亞委員會設置

- ▽汕頭稅關接收
▽ソ聯機十二機擊墜
△シヤム國改名正式通告
△ベルギー國立銀行利下げ
△獨勃會談開始
△米通貨權限法案成立
△米政府、伊國絹製品に特別關稅賦課發表
△米新銳驅逐艦就役

同 六日(木)

- △天津問題で軍中央部態度表明
▽第十二回論功行賞發表
▽事變二年間海軍作戰及戰果發表
▽第七次重慶大空襲
▽事變二年間陸空軍戰果發表
▽聯銀爲替集中制全品目に擴張發表
▽ボイル湖上でソ聯機廿六機擊墜
△英の大軍事費計畫發表
△勃首相獨勃提携を強調
△佛、日本品に特別措置實施
△宣戰國民投票案米上院否決
△英佛艦隊ダンチヒ訪問説
△濠洲國防強化決定

同 七日(金)

- △支那事變二周年記念日
△中小産業調査會官制成る
△日銀、銀買入値大中引下げ
△滿鐵社債發行條件決定
△忠靈顯彰會發會
△山西戰線沁源、榆社占領
△重慶第八次大空襲
△蔣介石聲明書發表
△英スエズ運河防備強化説
▽英、アラビア二國合併計畫説
△獨政府獨勃會談コミニニケ發表
△埃及外相ユースーへ

- ▲比島大統領反日運動に警告
▲スワンソン米海軍長官死去

同 八日(土)

- △國民徵用令施行規則公布
△寶渡、買上糸價引上げ決定
△石原産業樺太産業合併決定
▽滿蒙戰線バルシヤガル、ノロ兩高地占領
▽ソ聯機五十機擊墜
△英文相獨に警告
▲獨伊少數民族處置協定成立
▲日滿伊定期航路開設郵船ローマ支店披露

同 九日(日)

- ▽汪精衛ラヂオで獅子吼
▽ソ蒙軍大殲滅戰開始
▽ソ聯機廿八機擊墜
▲ベルギーで國際航空大會開く

同 十日(月)

- △司法研究所開所
△東京會談對策成る
△貴族院有爵議員の互選終了
△東亞經濟懇談會發會
▽北伐十三年記念蔣演説
▽汪精衛對蔣絕緣聲明
▽中國聯合委員會開會
▽滿蒙戰線哈爾哈河渡河點占領
▽ソ聯軍を國境線外に驅逐
△哈爾哈上空でソ聯機七十機擊墜
△英首相小國の獨立尊重を言明
△英首相對波救援を聲明
▲獨ナチス黨大會々期決定
▲チアノ伊外相訪西豫定發表
▲勃ニ會談コミニニケ發表
▲米飛行艇英へ空輸
▲米新スペインディング法案提出

同盟旬報 第三卷第十九號 七月月上旬號 主要目次

●印は「表紙掲出」記事

宮廷

- 三内親王様大宮御所御成 〇
- 皇陛下金製品御下渡し 〇
- 皇太子殿下葉山行啓 〇
- 米大統領に御祝電 〇
- 有栖川宮獎學金下賜 〇
- 吉住中將賜謁 〇
- 帝大總長に御陪食 〇
- 皇長等に賜謁 〇
- 皇后陛下大宮御所行啓 〇
- 高松宮殿下發明展に御成 〇

支那事變

- 事變二年間の陸軍への獻金 〇
- 事變二年間の海軍への獻金 〇
- 佛國旗借用に警告 〇
- 歸還將官 〇
- 戦死將校 〇
- 第十二回論功行賞 〇
- 事變二年間海軍作戦及戰果 〇
- 北支戰況 〇
- 山東南端定陶占領 〇
- 山東南端曹州占領 〇
- 武安西方地區掃蕩戰開始 〇
- 魯西一萬の匪軍に殲滅戰 〇
- 淮安方面の敵を撃破 〇
- 六月中蘇北討伐隊綜合戰果 〇
- 山西戰線 〇
- 垣曲地區掃蕩戰綜合戰果 〇

- 南關鎮南方の敵猛攻 〇
- 沁縣占領 〇
- 沁源占領 〇
- 榆社占領 〇
- 榆社方面討伐戰果 〇
- 中支戰況 〇
- 武漢地區六月中の戰果 〇
- 黃梅占領 〇
- 通城西北の敵撃破 〇
- 舟山列島逐次掃蕩 〇
- 南支戰況 〇
- 六月中南支派遣軍綜合戰果 〇
- 福州封鎖作業進捗 〇
- 陸戰隊西江 〇
- 破 〇
- 海南島密林地帯の殘敵掃蕩 〇
- 空中戰・空爆 〇
- 海空軍 〇
- 海門港攻撃 〇
- 羅溪・福清爆撃 〇
- 中南支各地爆撃 〇
- 中南支各地爆撃 〇
- 重慶第八次空襲 〇
- 鎮海・南昌方面爆撃 〇
- 中南支各地爆撃 〇
- 中南支各地爆撃 〇
- 中南支に活躍 〇
- 陸空軍 〇
- 事變二年間陸空軍の戰果 〇
- 國民政府 〇
- 米支文化協會で孔祥熙演説 〇
- 孔祥熙對米放送 〇
- 米國の對支態度を論難 〇
- 日本軍の次期作戰豫想 〇
- 蔣介石聲明書發表 〇

- 王寵惠聲明書發表 〇
- 孔祥熙メッセーヂ 〇
- 宋美齡對米放送 〇
- 重慶政府焦慮甚し 〇
- 香港で公債購入週間 〇
- 香港の記念日氣勢揚らず 〇
- 郭大使、英外相訪問 〇
- 支那聯盟代表又も日本誼告通牒 〇
- 北伐十三年記念に將演説 〇
- 汪精衛の衝擊 〇
- 華僑泣かせの福建政府 〇
- 財政・經濟 〇
- 輸入禁止辦法公布 〇
- 爲替差額取得辦法公布 〇
- 輸入爲替購入申請規則公布 〇
- 三法令の效果疑問 〇
- 支那國際收支E・カン氏發表 〇
- 非常時超過利得稅實施 〇
- ロツシング・バツク赴米 〇
- 西南開發は未し 〇
- 汪派動靜 〇
- 七・七記念日南華日報社説 〇
- 中華日報十日より復刊 〇
- 汪精衛重大聲明 〇
- 汪、ラヂオで歴史的獅子吼 〇
- 汪精衛對蔣總辭聲明 〇
- △反 響 〇
- 中新政府は全力擧げて支援 〇
- 大民會聲明 〇
- 浙江省國民黨代表も贊意 〇
- 通電 〇
- 臨時政府も全幅支持 〇
- 厦門にも衝動 〇
- 彭廣東治維會會長汪聲明支持 〇

- タイ國華僑動搖 〇
- 伊は中央政權の誕生期待 〇
- ドイツも重視 〇
- 米紙、比較的簡單に報道 〇
- 英外務省沈黙 〇
- 佛は静觀 〇
- 新支那建設 〇
- 五月中全支貿易記録的入超 〇
- 各地事變記念日 〇
- 興亞委員會設置 〇
- 興 亞 院 〇
- 華北運綫部天津に駐在員 〇
- 軍直轄地營業許可並取締實施 〇
- 中國聯合委員會 〇
- 聯合委員會開會 〇
- 親日支那建設問題討議 〇
- 北支情勢 〇
- 佛紙の北支紹介 〇
- 北支各地の興亞週聞 〇
- 聯銀爲替集中制全品目に擴張 〇
- 東亞新報發刊 〇
- スベア中佐軍律會議に 〇
- 不法行為の瑞典人取調 〇
- 英米煙草の子會社運轉中 〇
- △天津租界問題 〇
- 檢問檢察愈々強化 〇
- 反英運動最高委員會結成 〇
- 青島の反英大會 〇
- 對英租界不賣實施 〇
- 天津で英船積荷容認 〇
- 臨時政府聲明發表 〇
- 北支軍聲明發表 〇
- 英國側天津近郊の匪群煽動 〇
- 英總領事駐日大使にデマ報告 〇
- 英側根據なき申入れ 〇
- 蒙疆日本無電開通式 〇
- 爲替統制品目追加 〇
- 龍烟鐵礦創立準備成る 〇

- 【中支情勢】 〇
- 上海入港船に嚴重な検査 〇
- 華興券流通順調 〇
- 東亞學生航空聯盟結成式 〇
- 武漢學生航空聯盟結成式 〇
- 事變二周年記念民衆運動 〇
- 上海租界嚴重警戒 〇
- 南京維新政府 〇
- 沈實業部長罷免 〇
- 【南支情勢】 〇
- 厦門特別市政府成立式 〇
- 東亞新秩序促進運動 〇
- 汕頭治維會籌備處成立 〇
- 潮州治維會籌備處成立 〇
- 汕頭郵政局接收 〇
- 汕頭稅關接收 〇
- 汕頭に日語學校誕生 〇
- 第三國船の汕頭入港許可規定 〇
- 海南島新政權樹立促進大會 〇
- 香港廣東間無電開通 〇
- 鼓浪嶼問題 〇
- 海軍當局強硬決意表明 〇
- 鼓浪嶼外人側反日中傷デマ 〇
- 我が方有効措置考慮 〇
- 列國動向 〇
- 極東防衛に米引入れ決定 〇
- 英 國 〇
- ノール長官北上 〇
- 福州・温州の英國居留民 〇
- 英下院侮辱事件問答 〇
- 英下院法幣問答 〇
- 英下院に滿蒙國境事件報告 〇
- 米 國 〇
- 重慶爆撃對日申入れ 〇
- 佛 國 〇
- コムス大使上海着 〇

▲伊 國 伊紙、英の無力を指摘〔七・九〕 三
 ▲事變二周年と米國 米國の對極東認識 三
 ▲佛の極東關心漸次稀薄化 三

政治・外交

▲政治 ▲樞密院 軍事保護院官制案可決〔七・三〕 三
 ▲公使館増置可決〔七・三〕 三
 ▲一般 勞務住宅根本対策決定 三
 ▲滿洲開拓審議會設置〔七・三〕 三
 ▲勞務賃金統制兩計畫閣議決定〔七・四〕 三

●明年度豫算編成方針決定〔七・四〕 三
 ▲科學審議會答申案可決〔七・六〕 三
 ▲保險院官制改正〔七・七〕 三
 ▲中小産業調査會官制成る 三

▲地代家賃の騰貴抑制方針 三
 ▲石灰鐵兩委員長決定〔七・一〇〕 三
 ▲總動員法公布 三
 ▲業務事業設備令全文〔七・一〇〕 三
 ▲國民徵用令全文〔七・一〇〕 三
 ▲内政策報 小橋前市長等特別給與金決定〔七・七〕 三
 ▲姫路市會解散〔七・一〇〕 三
 ▲各地に排英氣運漲る 三

▲閣議 ▲内閣參議 ▲拜謁奏上 ▲往來 ▲法令公布 ▲大藏 ▲稅調小委員決定〔七・四〕 三
 ▲地方稅制改革具體化 三
 ▲第三種所得稅他二稅決定額 三
 ▲會計事務協議會設置〔七・四〕 三
 ▲商工 ▲物價局首腦部全國行脚 三

▲十品目の生産計畫決定〔七・一〇〕 四〇
 ▲厚生 ▲徵用委員會設置 四〇
 ▲總動員業務打合せ會議開催〔七・八〕 四〇
 ▲初給賃金實施の地方プロツク會議開催〔七・一五〕 四〇
 ▲國民徵用令施行豫備金支出〔七・一〇〕 四〇
 ▲國民徵用令施行規則公布〔七・二〇〕 四〇
 ▲農林 ▲農水産用資材配給一元化 四〇
 ▲農林資材關係官會議〔七・二〇〕 四〇
 ▲鐵道 ▲鐵道運賃審議會答申〔七・二〇〕 四〇
 ▲鐵道幹線調查會閣議決定〔七・一七〕 四〇
 ▲通信 ▲逓信電氣課長會議開催〔七・一七〕 四〇
 ▲司法 ▲選舉締結檢察長官會同〔七・一四〕 四〇
 ▲司法省豫算編成方針 四〇
 ▲人權保障根絶對策審議〔七・九〕 四〇
 ▲司法研究所開所〔七・一〇〕 四〇
 ▲文部 ▲中等教育整理委員會〔七・一五〕 四〇
 ▲日語讀本統一委員會設置 四〇
 ▲第二豫備金支出〔七・一〇〕 四〇
 ▲學位授與 ▲一般 ▲シヤム國改名正式通告〔七・一五〕 四〇
 ▲ソ聯代理大使發賀〔七・一六〕 四〇
 ▲對ソ問題 ▲西局長ソ聯代理大使を招致〔七・一〇〕 四〇
 ▲東郷ロソフスキー會談内容〔七・一〇〕 四〇
 ▲ソ聯漁業壓迫對策 四〇
 ▲西局長ソ聯臨時代理大使と會見〔七・一〇〕 四〇

▲東京會談 ▲政府對策 新中央政權を即時承認〔七・七〕 四四
 ▲首相卒直に所信披瀝〔七・六〕 四四
 ▲陸軍對策 軍中央部態度表明〔七・七〕 四四
 ▲現地軍部代表決定〔七・三〕 四四
 ▲軍部代表決意を語る 四四
 ▲軍部代表の絕對強硬決意 四四
 ▲陸軍中央部の意向 四四
 ▲東上の軍四代表決意を語る 四四
 ▲日英會談軍代表武藤少將語る 四四
 ▲現地軍代表入京〔七・七〕 四四
 ▲現地代表の報告聴取〔七・七〕 四四
 ▲陸軍首腦部會議 四四
 ▲軍側の方針決定〔七・八〕 四四
 ▲外務對策 援蔣拋棄が成否の鍵 四四
 ▲英誠意なくば成果期待薄 四四
 ▲外相現地代表重要協議〔七・二〕 四四
 ▲日英外交機關現地代表到着〔七・二〕 四四
 ▲加藤公使着京〔七・二〕 四四
 ▲陸外協談 陸外現地當局打ち合せ〔七・九〕 四四
 ▲東京會談帝國の對策成る 四四
 ▲外陸兩當局の準備慎重 四四
 ▲英國動向 英天津領事來朝〔七・二〕 四四
 ▲租界隔絶後は窮屈 四四
 ▲極東問題の根本的分野にも觸れん 四四
 ▲クレギー大使語る 四四
 ▲英大使外相と會見〔七・四〕 四四
 ▲東京會談を英重視 四四
 ▲事變二周年と英國 四四
 ▲日本政府より申入れに接せず 四四
 ▲日英會談と英紙 四四
 ▲第三國論調 四四
 ▲東京交渉は失敗せん 四四
 ▲瑞西紙英の反省を求む 四四
 ▲伊紙と東京交渉 四四
 ▲英國速かに讓歩すべし 四四

▲日英會談紛糾を伊豫想 四四
 ▲事變二周年と米國 四四
 ▲事變二周年と獨逸 四四
 ▲事變二周年と佛紙 四四
 ▲貴族兩院 ▲貴族院 議會再開繰上げ要望 四四
 ▲勸選二名補充決定〔七・四〕 四四
 ▲追加豫算の先議を要望〔七・五〕 四四
 ▲有識議員の互選終了〔七・一〇〕 四四
 ▲政黨 ▲政友久原派 東京會談で聲明〔七・六〕 四四
 ▲久原派農村對策委員會〔七・一〇〕 四四
 ▲政友中島派 租界問題委員會設置〔七・一〇〕 四四
 ▲政友中島派幹部會〔七・一〇〕 四四
 ▲中島派役員追加〔七・一〇〕 四四
 ▲中島派水野氏入黨懇請〔七・一〇〕 四四
 ▲民政黨 ▲農相視察情況說明〔七・四〕 四四
 ▲民政黨演說會開催〔七・七〕 四四
 ▲民政黨事變二周年記念式〔七・七〕 四四
 ▲民政折相の説明聴取〔七・一〇〕 四四
 ▲小會派 ▲革新黨天津問題聲明〔七・一〇〕 四四
 ▲社大天津問題決議〔七・一〇〕 四四
 ▲東方會聲明〔七・一〇〕 四四
 ▲人事 ▲各省辭令、敘位敘勳、勳章贈與 四四
 ▲財政・經濟 ▲補助金の種類及免稅割合 四四
 ▲告示〔七・二〕 四四
 ▲五月申十三都市實銀指數騰貴 四四
 ▲事變後實收調查概況 四四
 ▲有價證券業取締施行規則改正〔七・一〇〕 四四
 ▲青木總裁口演〔七・一〇〕 四四
 ▲勞務者補給に財界の協力 四四

▲要望〔七・一〇〕 四四
 ▲東亞經濟懇談會滿支側出席者〔七・六〕 四四
 ▲東亞經濟懇談會發會式〔七・一〇〕 四四
 ▲物價三特別委員會設置〔七・四〕 四四
 ▲物價第二部分析科會主査決定〔七・四〕 四四
 ▲配給 ▲非鐵金屬確保の爲省令制定 四四
 ▲特殊鋼の統制強化 四四
 ▲鋼材買取取取扱比率等決定〔七・一〇〕 四四
 ▲西日本石油礦油商組聯絡成〔七・一〇〕 四四
 ▲死藏スフ糸の買上希望數量 四四
 ▲梳毛糸買付中止申合せ〔七・一〇〕 四四
 ▲鮮米移出統制問題停頓 四四
 ▲中部東海産組大會決議〔七・一〇〕 四四
 ▲農林水産用資材統制を強化 四四
 ▲配電統制問題協議〔七・一〇〕 四四
 ▲物價 ▲商工省小賣物價統計補充強化 四四
 ▲東京卸賣物價指數〔六月〕 四四
 ▲鋼材聯合會運賃電力對策協議〔七・一〇〕 四四
 ▲小麦生産費市價を上廻る 四四
 ▲山梨縣指定倉庫米穀價格指定〔七・一〇〕 四四
 ▲米價昂騰に農林當局注視 四四
 ▲疏安價格引下げを要望〔七・一〇〕 四四
 ▲糸價安定法施行規則特例公布〔七・一〇〕 四四
 ▲實渡買上糸價各引上げ決定〔七・一〇〕 四四
 ▲價格引上げの實効は望み薄 四四
 ▲副都糸價格問題紛糾 四四
 ▲スフ公定價格工場別銘柄 四四
 ▲スフ生産者最低價格制に反對 四四
 ▲棉花糸糸最高價格改訂〔七・一〇〕 四四
 ▲七月分改銅買入價格据置 四四
 ▲工作機械自治の最低價格實施〔七・一〇〕 四四

▲要望〔七・一〇〕 四四
 ▲東亞經濟懇談會滿支側出席者〔七・六〕 四四
 ▲東亞經濟懇談會發會式〔七・一〇〕 四四
 ▲物價三特別委員會設置〔七・四〕 四四
 ▲物價第二部分析科會主査決定〔七・四〕 四四
 ▲配給 ▲非鐵金屬確保の爲省令制定 四四
 ▲特殊鋼の統制強化 四四
 ▲鋼材買取取取扱比率等決定〔七・一〇〕 四四
 ▲西日本石油礦油商組聯絡成〔七・一〇〕 四四
 ▲死藏スフ糸の買上希望數量 四四
 ▲梳毛糸買付中止申合せ〔七・一〇〕 四四
 ▲鮮米移出統制問題停頓 四四
 ▲中部東海産組大會決議〔七・一〇〕 四四
 ▲農林水産用資材統制を強化 四四
 ▲配電統制問題協議〔七・一〇〕 四四
 ▲物價 ▲商工省小賣物價統計補充強化 四四
 ▲東京卸賣物價指數〔六月〕 四四
 ▲鋼材聯合會運賃電力對策協議〔七・一〇〕 四四
 ▲小麦生産費市價を上廻る 四四
 ▲山梨縣指定倉庫米穀價格指定〔七・一〇〕 四四
 ▲米價昂騰に農林當局注視 四四
 ▲疏安價格引下げを要望〔七・一〇〕 四四
 ▲糸價安定法施行規則特例公布〔七・一〇〕 四四
 ▲實渡買上糸價各引上げ決定〔七・一〇〕 四四
 ▲價格引上げの實効は望み薄 四四
 ▲副都糸價格問題紛糾 四四
 ▲スフ公定價格工場別銘柄 四四
 ▲スフ生産者最低價格制に反對 四四
 ▲棉花糸糸最高價格改訂〔七・一〇〕 四四
 ▲七月分改銅買入價格据置 四四
 ▲工作機械自治の最低價格實施〔七・一〇〕 四四

物價取締指定物品追加(七〇六) 六
 距離等七月分建値据置(七〇六) 六
 【財 政】
 五月末現在國庫統計(七〇四) 六
 【金 融】
 △一般
 上半期日銀計畫資本調(七〇六) 六
 六月中銀行移動(七〇六) 六
 六月末郵貯狀況(七〇六) 六
 資金調整法改正の施行通牒(七〇三) 六
 無盡掛金の最終利廻り引下げ(七〇六) 六
 地方金利平準化運動の實績(七〇六) 六
 農業金融機關の貸出停頓(七〇六) 六
 農銀京都事務所營業開始(七〇五) 六
 勸銀の上期末貸付残高(七〇七) 六
 銀行検査官を各府縣に派遣(七〇六) 六
 鮮銀名古屋出張所開業(七〇六) 六
 大藏省住宅資金貸出(七〇六) 六
 六月東京手形交換高(七〇六) 六
 △公社債
 上期中公社債發行額(七〇六) 六
 六月中公社債發行額(七〇六) 六
 六月末國債現在額(七〇六) 六
 支那事變以來の國債消化率(七〇六) 六
 英貨公債買入銷却(七〇六) 六
 事變公債四億圓發行要項(七〇六) 六
 第四十三回割引引業債券發行(七〇六) 六
 滿鐵社債發行條件(七〇七) 六
 東北振興電力社債發行(七〇六) 六
 宇治電社債一千萬圓發行(七〇六) 六
 △保險
 再保強制プール案を考究(七〇六) 六
 火保強制プール案原則的決定(七〇六) 六
 【貿 易】
 上半期綿布純輸出高著増(七〇六) 六
 津田會長綿布滞貨の實情(七〇六) 六
 具陳(七〇六) 六
 大紡績の賣惜みを警告(七〇六) 六

滞貨綿布圓プロック向(七〇六) 六
 濠洲向け綿布の割當額据置(七〇七) 六
 上半期滿支向小麥輸出(七〇六) 六
 關稅定率法中改正法律施行(七〇六) 六
 フラジル向電気冷蔵庫の輸出有望(七〇六) 六
 對ベネズエラ通商交渉安結(七〇三) 六
 日本工具輸入組合設立認可(七〇六) 六
 大阪輸出振興會社創立總會(七〇六) 六
 日本海產物輸出聯設立認可(七〇六) 六
 海外邦人商社へ前貸損失補償金滿關支向毛糸輸出統制(七〇六) 六
 【市 場】
 日銀銀買入値大幅引下げ(七〇七) 六
 山葵暴騰(七〇三) 六
 鶏卵暴騰(七〇四) 六
 魚相場暴落(七〇七) 六
 食鳥類も下る(七〇七) 六
 野菜も暴落(七〇七) 六
 鮪暴落(七〇六) 六
 六月中主要株式債券利廻日活株立會停止(七〇六) 六
 大藏省公開株統制に乘出す(七〇六) 六
 六月中株價指數暴騰(七〇六) 六
 七月初東株長期上場株式時價突糖取愈々休止に決定(七〇七) 六
 期米新市は賣物薄(七〇六) 六
 【産 業】
 △船舶海運
 近海汽船同盟會通常總會(七〇六) 六
 逕信省配給統制最後案作(七〇六) 六
 近海就航船腹増加目立つ(七〇六) 六
 鮮米運賃据置か(七〇六) 六
 商船日航航路壓迫(七〇六) 六
 佛船邦船を略奪(七〇六) 六
 佐渡丸處女航海(七〇六) 六

△纖維工業
 ガラ紡糸工組設立(七〇二) 六
 鋼材聯合會新委員長(七〇四) 六
 【會 社】
 △一般
 東亞燃料會社創立總會(七〇五) 六
 保土ヶ谷曹達東硫化學會(七〇五) 六
 併(七〇五) 六
 水産化學工業會社創立(七〇六) 六
 資金認可狀況(七〇一) 六
 配當審査狀況(七〇一) 六
 △人社雜報
 人事異動、拂込徴收、會社決算(七〇六) 六
 【社 會・文化】
 【學 術・文化】
 國寶二十四件指定(七〇二) 六
 國畫彫刻部解消(七〇四) 六
 新義座遂に解散(七〇四) 六
 航空力學に化學應用(七〇四) 六
 英文佛教百科辭典編纂に着手(七〇四) 六
 【檢察・裁判】
 運輸手を狙撃自動車を強奪(七〇八) 六
 荻窪に又もピストル魔(七〇七) 六
 【事故・遭難】
 鹿兒島地方暴風雨(七〇八) 六
 【雑】
 空地と住居専用地區設定(七〇四) 六
 國民生活の戰時體制化(七〇四) 六
 ●聖戰二周年記念日(七〇七) 六
 忠靈顯彰會發會式(七〇七) 六
 警防團旗傳達式舉行(七〇六) 六
 都下の傳染病増加(七〇六) 六
 昆沙門道門跡第一次選舉(七〇六) 六
 南洋へ若き學徒(七〇六) 六
 伊太利の女性學徒招待(七〇六) 六
 「輝く部隊」誕生(七〇八) 六
 計(七〇八) 六

【スポーツ】
 自轉車競技に日本新記録續出(七〇二) 六
 警視廳對學聯柔道試合(七〇二) 六
 都市對抗卓球に名古屋優勝(七〇二) 六
 耐泳長距離に世界新記録(七〇四) 六
 全米陸上競技大會(七〇四) 六
 日加國際籠球戰(七〇四) 六
 全英オープン・ゴルフ大會(七〇三) 六
 全英陸上競技大會(七〇八) 六
 ヘンリーレガッタ大漕艇大會(七〇八) 六
 全英陸球選手權大會(七〇八) 六
 ハルビヒ八百に好記録(七〇八) 六
 一般對學生陸上競技大會(七〇八) 六
 自轉車千五百に日本新記録(七〇九) 六
 五輪大會に競泳のみ參加(七〇九) 六
 【滿 洲 國】
 新京の二周年記念日(七〇七) 六
 技術員制當申請八千五百名(七〇七) 六
 第六軍管區司令官更迭(七〇七) 六
 リスニアア在哈領事館設置(七〇七) 六
 上島系鐵山政府滿業合辦に柞蠶製糸一元化(七〇七) 六
 滿洲省に有望油脈發見(七〇七) 六
 滿洲電業本年度所要資金(七〇七) 六
 滿洲野村證券會社を設立(七〇七) 六
 滿洲飛行機新役員(七〇七) 六
 【外蒙境國事件】
 將軍廟西方で戰車二十輛獲(七〇二) 六
 扎興安部動搖(七〇三) 六
 外蒙内政開始(七〇三) 六
 敢然攻撃開始(七〇三) 六
 ファイ草原の敵國境線外に擊攘(七〇三) 六

ノモンハンへ大進撃開始(七〇三) 六
 行動開始から擊破迄(七一三) 六
 包圍壓縮滅戰に移る(七〇四) 六
 聯軍司令部前進(七〇四) 六
 敵を哈爾哈河に壓迫擊滅中(七〇五) 六
 勒爾哈河畔に日章旗(七〇五) 六
 滿軍部隊激戰展開(七〇五) 六
 海哈爾の戰勝祝賀(七〇五) 六
 敵を合流點附近に壓迫(七〇五) 六
 バルシヤガル高地占領(七〇五) 六
 敵動員數三ヶ師四ヶ旅(七〇五) 六
 ノロ高地を占領(七〇五) 六
 一大殲滅戰開始(七〇五) 六
 バルシヤガル高地完全奪取(七〇五) 六
 哈爾哈河渡河點占領(七〇五) 六
 赤軍政治委員が戰鬪指揮に容隊(七〇五) 六
 赤軍新銳部隊配置(七〇五) 六
 ノ蒙軍を國境線外に驅逐(七〇五) 六
 掃蕩戰全く完了(七〇五) 六
 掃蕩戰の戰死將校(七〇五) 六
 皇軍の戰勝に張總理謝電(七〇五) 六
 △空中戰・空爆
 敵砲兵陣地を猛爆(七〇五) 六
 空陸一帯の大殲滅戰展開(七〇五) 六
 メレグネ高地へ敵機襲來(七〇五) 六
 三日中に九機擊墜(七〇五) 六
 敵砲兵陣地爆撃(七〇五) 六
 四日は五時迄に十四機擊墜(七〇五) 六
 來襲敵機五十餘機擊墜(七〇五) 六
 確實擊墜五十三機(七〇五) 六
 夜間爆撃で重戰車隊粉砕(七〇五) 六
 又十二機を擊墜(七〇五) 六
 又十機を擊墜(七〇五) 六
 又十機を擊墜(七〇五) 六
 事件發生以來の空中戰果(七〇五) 六
 又も二十七機擊墜(七〇五) 六
 ボイル湖東方で一機擊墜(七〇五) 六

更に廿二機撃墜(七八) 八二
 T・B超重爆撃機 八二
 現はる(七九) 八二
 終日敵陣猛爆(七八) 八二
 九日は廿八機撃墜 八二
 哈爾哈上空で七十機 八二
 撃墜(七〇) 八二
 野口部隊百機撃墜達成(七〇) 八二
 ノモンハン以来の成果(七〇) 八二
 荒鷲の活躍を彩管に(七〇) 八二
 在外ノ聯人に深刻な影響 八二

英佛大使同答内容検討(七七) 八六
 交渉経過に英首邊沈黙(七九) 八六
 英佛ノ交渉を報告(英首相) 八六
 (七〇) 八六
 小國の獨立尊重(英首相) 八六
 言明(七〇) 八六
 英佛側更に對策に苦心 八六
 英佛ノ交渉に佛紙強硬 八六
 瑞紙と保障問題 八六
 獨ソ交渉説 八六
 獨ソ通商交渉續行(七一) 八六
 パーベン特使露都乘込説 八六

英佛勳向 八九
 波の讓歩を英佛期待 八九
 佛決意を獨大使に通告(七一) 九〇
 佛外相波大使協議(七一) 九〇
 伊紙論調(七一) 九〇
 ダンチヒ問題に英首相聲 九〇
 明(七一) 九〇
 波大使英外相と會見(七一) 九二
 英佛艦隊ダンチヒ訪問か 九二
 (七一) 九二
 英首相對波救援を聲明(七一) 九二
 英首相重大言明内容(七一) 九二
 英首相聲明を獨反感(七一) 九二
 佛は英首相の演説支持(七一) 九二
 英首相言明を波歓迎(七一) 九二
 ドイツ 九二
 パルチック諸國との友好 九二
 を強調(七一) 九二
 宣傳相英を痛撃(七一) 九二
 反獨陣營國家に警告(七一) 九二
 ドイツの保護に感謝(ス 九二
 ロヴァキア首相(七一) 九二
 獨驅逐隊ノールムエー(七一) 九二
 獨艦頭りにパルチック海 九二
 巡航(七一) 九二
 ヒ總統空軍視察(七一) 九二
 新銳巡洋艦進水(七一) 九二
 ドイツで新ユダヤ人法(七一) 九二
 ナチス黨大會期決定(七一) 九二
 呂公使獨工業地帯視察(七一) 九二
 フランコ將軍總統に贈物 九二
 (七一) 九二

取(七一) 九二
 伊佛交渉説を否定(七一) 九二
 バンテレリア島の重要性 九二
 (七一) 九二
 海軍演習(七一) 九二
 獨伊少數民族處置協定成 九二
 立(七一) 九二
 チアノ外相訪西(七一) 九二
 獨伊進出に替える全歐 九二
 日滿伊定期航路開設披露 九二
 (七一) 九二
 ローマで臺灣兒童繪畫展 九二
 (七一) 九二
 スペイン 九二
 バルセロナ・ビレネー鐵 九二
 道再開(七一) 九二
 ペタン元帥ブルゴスへ歸 九二
 任(七一) 九二
 バルカン諸國 九二
 埃及外相ユルガリアへ(七一) 九二
 埃及外相ユルガリアへ(七一) 九二
 ユーゴ提擧強化聲明(七一) 九二
 亞細亞諸國 九二
 佛印國防稅徵收(七一) 九二
 佛印國防稅不取(七一) 九二
 マレイ當局の不法措置(七一) 九二
 訪日獨海軍使節星港着(七一) 九二
 事變記念日のシンガポ 九二
 インド・ビルマ國防會議 九二
 日印會商準備をインド側討議(七一) 九二
 印度政治家は日本に共鳴(七一) 九二
 アラビヤ二國合併計畫(七一) 九二
 太平洋諸國 九二
 濠洲國防強化決定(七一) 九二
 總領事官邸に放火(七一) 九二
 比島大統領反日運動に警 九二
 告(七一) 九二

大統領今期中に成立希 九二
 望(七一) 九二
 中立派審議又延期(七一) 九二
 中立派審議結束聲明(七一) 九二
 中立立法修正依然難航 九二
 通貨權限法案 九二
 通貨權限法案と今後 九二
 通貨法案遂に成立(七一) 九二
 通貨法に大統領署名(七一) 九二
 失業救済案その他成立(七一) 九二
 宣戰國民投票案否決(七一) 九二
 ヤーネル提督表彰を勸告 九二
 (七一) 九二
 大統領國務長官國際情勢 九二
 檢討(七一) 九二
 米洲防衛案成る(七一) 九二
 國務次官補自由通商強調 九二
 (七一) 九二
 陸軍追加豫算署名(七一) 九二
 米新銳驅逐艦就役(七一) 九二
 事業促進局關係労働者罷 九二
 業(七一) 九二
 スワソソ 海軍長官死去 九二
 (七一) 九二
 合衆國艦隊臺灣訪問(七一) 九二
 南極探險隊今秋出發 九二
 外交政策協會會長にマツ 九二
 イ少將(七一) 九二
 米飛行艇英へ空輸(七一) 九二
 文部省練習船案港着(七一) 九二
 南加在留邦人の親近(七一) 九二
 南加同胞の美譽(七一) 九二
 經濟 九二
 新スペインインダ法案 九二
 提出(七一) 九二
 對米金現送契約 九二
 伊相製品に特別關稅(七一) 九二
 (七一) 九二
 エクスドル國輸入統制法 九二
 修正(七一) 九二
 ザエネセラとの通商改善 九二
 (七一) 九二
 國際會議 九二
 國際商議大會終了(七一) 九二
 米洲諸國著作權會議に參 九二
 加決定(七一) 九二

イギリス

英政界不安激化(七一) 八三
 内閣補強論有力化(七一) 八三
 英政府外交問題審議(七一) 八三
 英閣議重大協議(七一) 八三
 英の大軍事實驗計畫(七一) 八三
 英文相獨に警告(七一) 八三
 國民登錄參加者大行進(七一) 八三
 英空軍の飛行士訓練 八三
 計畫(七一) 八三
 スエズ運河防備強化説(七一) 八四
 英帝十月白國御訪問(七一) 八四
 三月末英國金保有高(七一) 八四
 【英ソ交渉】 八四
 英佛大使ソ側へ新訓令提 八四
 示(七一) 八四
 英ソ交渉の現段階(英首 八四
 相同答) 八四
 ソ聯同答手交(七一) 八四
 英ソ交渉又も行惱み(七一) 八四
 英は新要求に飽迄反對(七一) 八四
 佛もソ聯案に反對(七一) 八四
 交渉遷延はソ聯の策略(七一) 八四
 英首相交渉現況を説明(七一) 八四
 英近ク對ソ回答を發送か 八四
 【英ソ交渉に時限を設けよ 八五
 (英紙) 八五
 ソ聯の態度に失望(七一) 八五
 英佛又復讓歩(七一) 八五

フランス

重要國務會議(七一) 八七
 軍擴公債増發(七一) 八七
 國軍總監首相と協議(七一) 八七
 佛觀兵式に英軍參加(七一) 八七
 英陸相訪佛(七一) 八七
 英陸相英佛協調を力説(七一) 八七
 日本品に特別措置(七一) 八七
 ベルギー 八七
 ベルギー國立銀行利下げ 八七
 (七一) 八七
 ベルギーで國際航空大會 八七
 (七一) 八七
 【ボイランド】 八七
 滿洲國總領事着任(七一) 八七
 財政窮乏の波瀾 八七
 波の對日空氣惡化 八七
 【ダンチヒ問題】 八七
 ダンチヒ問題九月重大化 八七
 か 八七
 英の隙を窺ふ獨の秘術 八七
 ダンチヒ戰備整ふ(七一) 八七
 波不安に蔽はる(七一) 八七
 ダンチヒドイッ人の示威 八七
 (七一) 八七
 ダンチヒ參議院徵用令を 八七
 發す(七一) 八七
 ダンチヒ銀行外債償還停 八七
 止(七一) 八七
 波政府近くダンチヒに抗議 八七
 波政府最高會議で重要協 八七
 議(七一) 八七
 鼠を孕むダンチヒ現地報 八七
 告(七一) 八七

ドイツ

英佛勳向 八九
 波の讓歩を英佛期待 八九
 佛決意を獨大使に通告(七一) 九〇
 佛外相波大使協議(七一) 九〇
 伊紙論調(七一) 九〇
 ダンチヒ問題に英首相聲 九〇
 明(七一) 九〇
 波大使英外相と會見(七一) 九二
 英佛艦隊ダンチヒ訪問か 九二
 (七一) 九二
 英首相對波救援を聲明(七一) 九二
 英首相重大言明内容(七一) 九二
 英首相聲明を獨反感(七一) 九二
 佛は英首相の演説支持(七一) 九二
 英首相言明を波歓迎(七一) 九二
 ドイツ 九二
 パルチック諸國との友好 九二
 を強調(七一) 九二
 宣傳相英を痛撃(七一) 九二
 反獨陣營國家に警告(七一) 九二
 ドイツの保護に感謝(ス 九二
 ロヴァキア首相(七一) 九二
 獨驅逐隊ノールムエー(七一) 九二
 獨艦頭りにパルチック海 九二
 巡航(七一) 九二
 ヒ總統空軍視察(七一) 九二
 新銳巡洋艦進水(七一) 九二
 ドイツで新ユダヤ人法(七一) 九二
 ナチス黨大會期決定(七一) 九二
 呂公使獨工業地帯視察(七一) 九二
 フランコ將軍總統に贈物 九二
 (七一) 九二

イタリア

伊紙論調 九四
 グランチ氏下院議長就任 九四
 か 九四
 ム首相アルバニア事情懸 九四

アメリカ

中米米諸國 九三
 エクスドル國輸入統制法 九三
 修正(七一) 九三
 ザエネセラとの通商改善 九三
 (七一) 九三
 國際會議 九三
 國際商議大會終了(七一) 九三
 米洲諸國著作權會議に參 九三
 加決定(七一) 九三

中南米諸國

對米金現送契約 九三
 伊相製品に特別關稅(七一) 九三
 (七一) 九三
 エクスドル國輸入統制法 九三
 修正(七一) 九三
 ザエネセラとの通商改善 九三
 (七一) 九三
 國際會議 九三
 國際商議大會終了(七一) 九三
 米洲諸國著作權會議に參 九三
 加決定(七一) 九三

支那

三内親王様大宮御所御成

【七二】 照宮、孝宮、順宮三内親王様には三日正午大宮御所へ成らせられ御祖母陛下の御許にて御團樂の後午後三時御所御出門、吳竹寮に御歸還あらせられた

皇后陛下金製品御下渡し

【七三】 長くも皇后陛下には公式の御場合を始め豫て御使用遊ばされた腕環、指輪、金鎖、ブローチ等の御身の廻りの金製品數十點を日銀に御下渡しあらせられる旨此の度有り難き御沙汰あらせられた

皇太子殿下葉山行啓

【七四】 赤坂東宮假御所に在す皇太子殿下には四日午前十時十分東京驛から特別列車に召され御機嫌御麗はしく葉山御用邸に行啓あらせられた

米大統領に御祝電

【七五】 天皇陛下には四日米國獨立記念日につき同國大統領閣下へ御懇篤なる御祝電を御發送あらせられた

有栖川宮獎學金下賜

【七六】 高松宮殿下には學術御獎勵の甚き思召に依り御恒例を以て四日帝國學士院の推薦に依り左の兩氏に對し有栖川宮紀念學術獎勵金下賜の御沙汰あらせられた

一、本邦に現存する手漉紙業の歴史地理的研究

關西學院文學部教授 研究者 壽岳 文章

金一千二百圓下賜

一、日本傳説話の蒐集整理研究及出版

明治大學専門部文科教授 研究者 藤澤 衛彦

金二千圓下賜

支那事變

旬間大觀

世界歴史に巨大なる轉機を劃す事變二周年記念日は來た。この永久に忘れ難き七月七日、戦線及び占領地區に於てはそれぞれ興亜の礎石となつた英靈を敬弔し武運の長久を祈念したのであるが、銜後に於ても亦この日一日各自戦線に身を置く心構へにて享樂の閉出しを行つた。

しかし、戦線に於ける我が勇士たちは依然休みなく戦局を進展せしめつゝあり、北支に於ては定陶、曹州、汜縣、汜源、榆社等、中支に於ては黃梅等の各要地を占據し、南支に於ては福州封鎖作業が作戦通り着々進行した。空軍また強襲の手綱を弛めず、事變記念日の如き、その前日に引つづき敵都重慶の大空襲を敢行して蔣政權を脅やかしたのであつた。

國を擧げての排英思想の中に、いよゝ天津租界問題に關する日英の折衝は東京へ移された。一方蔣政權下を除く全支國民の中央政權樹立翹望の聲のさなかに好漢汪精衛對蔣絶縁を聲明す。

事變二年間の陸軍への獻金

【七〇】 支那事變以來既に二周年の間獻金に慰問袋に銜後國民の赤誠は日に高まりつゝあるが二周年記念日に來る七日に迎へて去る六月末迄に陸軍恤兵部で受附けた恤兵金は一千五百八十七萬五千五百四十七圓に達したのが他軍、師團に寄せられたものを合すれば約二千五百萬圓の巨額に上つてゐる。次に陸軍省に持込まれた慰問袋は約二百九十萬二千八百七十二圓、軍、師團に寄せられたものを合すれば約千四百萬圓に及んでゐる、その他小學生を初め銜後國民が一枚一枚集めた銀紙は一萬一千七百四十四圓八十三匁、銅錢屑

事變二年間の海軍への獻金

【七一】 支那事變勃發以來既に二周年の七日の記念日を迎へて去る六月十日迄に海軍省で受附けた國防獻金は二千二百二十八萬二千九百二十六圓、恤兵金八百九十八萬三千九百五十六圓、學術技藝獎勵費五十一萬四千八百八十八圓、計三千七百七十四萬四千六百四十四圓五錢の巨額に上り又慰問品は七百七十四萬六千八百八十六圓（内譯慰問袋百十八萬一千七百七十一圓、その他六百五十六萬五千七百七十一圓）に及んでゐる。

佛國旗僱用に警告

【七二】 去月三十日我が海軍陸戰隊は舟島大原莊附近に於て戰闘中同地に於ける外國教會らしき建物にフランス國旗が掲揚せられあるを

確認したが我軍が同建物に近迫するに及び同國旗が支那敗殘兵の手による日章旗に換へられた事實を頗る遺憾とし海軍は八日午後三浦總領事を通じ上海在勤フランス總領事ボデイ氏宛斯くの如く支那軍のフランス國旗僱用に頻發するに於ては海軍としては特殊の考慮を加へざるを得ない結果になるやも知れざるに就き特に善慮され度き旨を申入れた

歸還將官

▲吉住良輔中將 四日東京驛着 ▲脇坂部隊原隊發表) 中支江蘇省武進縣蘇家村附近の戰闘で國柱と化した石原元次郎中尉(岡山縣)出身以下の戰闘狀況が現地部隊から到着した、それによれば石原中尉は前線友軍部隊へ輸送する貴重な彈藥を死守するため二十倍の敵に包圍されたが死闘實に十七時間の激戦を交へ遂に大敵を撃退して彈藥をまもり通したがその奮闘振りをこそ壯烈鬼神をも泣かしむるものがあり、原隊では吾等の龜鑑であると勇士の冥福を祈りつゝ、絶讃してゐる

第十二回論功行賞

支那事變第十二回(陸軍)論功行賞は六日御款可を経て同日午後四時半内閣賞勳局並に陸軍省より發表された

今回の行賞は廣東政略戦を始め北支の山西省南部、黃河流域、徐州附近及び中支の揚子江流域大別山系の各戦線に於て活躍し昭和十二年八月廿四日より去る三月十七日に到る間に名譽の戦死又は戦傷死を遂げた將兵九千三百六十一名に對するもので右の中金鶏勳章授賜者は九千二百五十五名、殊勳甲の大村大佐以下二百二十名は特に優賞の御沙汰を拜した

- 殊勳甲(百二十名)
- 功五旭六 歩少尉 城 漢(愛知)
- 功五旭五 歩少尉 片桐善一(名古屋)
- 功六旭七 歩伍長 加藤眞平(名古屋)
- 功六旭七 歩伍長 小林鋤三郎(岐阜)
- 功五旭六 歩少尉 新良貴五郎(廣島)
- 功四旭五 歩中尉 稻留 穰(鹿児島)
- 功五旭七 歩軍曹 小野 克巳(大分)
- 功四旭六 歩中尉 石田 準(宮崎)
- 功四旭六 歩中尉 谷口 正(宮崎)
- 功五旭六 歩少尉 浦崎 正雄(沖繩)
- 功六旭七 歩曹長 野崎 正好(宮崎)
- 功五旭七 歩曹長 義成(宮崎)
- 功六旭七 歩軍曹 朝稻 義光(宮崎)
- 功六旭八 砲工軍曹 佐伯實(宮崎)
- 功六旭八 歩伍長 鬼塚四郎市(宮崎)
- 功六旭八 歩伍長 夏木 景良(宮崎)
- 功四旭六 歩中尉 田淵常夫(鹿児島)
- 功五旭七 歩軍曹 上村 義則(同)
- 功五旭七 歩曹長 鮫島 虎雄(同)
- 功五旭七 歩曹長 折尾 重徳(同)
- 功六旭八 歩伍長 前島 光義(同)
- 功六旭八 歩軍曹 久木田 清隆(同)
- 功四旭五 歩大尉 富田 良助(山形)
- 功四旭六 工中尉 田村 一郎(岩手)
- 功五旭六 歩少尉 小室 武勇(石川)
- 功六旭八 歩伍長 牧本 政一(石川)
- 功六旭八 歩伍長 谷口 榮吉(富山)
- 功六旭八 歩伍長 島田 重三(富山)
- 功四旭六 歩中尉 野原 勇(岐阜)

Table listing names and ranks of military personnel, organized in columns. Includes names like 三木 一正, 谷村 馨, 中島 勝善, etc.

Table listing names and ranks of military personnel, continuing from the previous table. Includes names like 小宮山多賀短, 白井 吉丸, 田畑 光明, etc.

戰況 (War Situation)

Main body of text describing military operations, movements, and strategic decisions. Mentions '海軍報道部午後三時公表' and '揚子江(揚子江)揚子江ヨリ岳州下流迄'.

- List of locations and military units: 揚子江方面, 漢口, 九江, 吉安, 玉山, 鄂州, etc. Includes a list of provinces and their respective military units.

湖南	南陽、芷江、長沙	揚子	擊沈
福建	福州、建甌、龍岩、長汀	揚子	擊沈後
廣東	廣州、天河、白雲、從化、高要、潮州、韶關、南雄、梅縣、汕頭	揚子	擊沈後
廣西	桂林、協寧、柳州、梧州	揚子	擊沈後
雲南	昆明、蒙自	揚子	擊沈後
四川	重慶	揚子	擊沈後
陝西	蘭州	揚子	擊沈後
甘肅	蘭州	揚子	擊沈後
計		揚子	擊沈後
十二年	確實	揚子	擊沈後
十三年	確實	揚子	擊沈後
十四年	確實	揚子	擊沈後
計		揚子	擊沈後

△備考
一、事變前支那海軍總噸數七三、六二〇噸
二、六月末日迄に與へたる敵の損害約六八%なり
三、外に砲艦、水雷艇、小型敷設艇及魚雷艇等多數我爆撃により損害を與ふ

(六) 其他擊破せる軍事施設並に交通機關
① 軍事施設 左記各省の都市に散在せる多數の要塞、防空砲臺、陣地、軍司令部、兵營、無電臺、軍官學校、兵工廠、軍需工場、軍需品倉庫、蔣政權諸官衙等
江蘇、安徽、河南、湖北、浙江、江西、湖南、福建、廣東、廣西、四川、貴州、雲南、山東、山西、河北、陝西、甘肅

② 交通機關 左記鐵道の主要驛、線路、鐵橋並に機關車、貨車、列車多數
粵漢線、浙贛線、隴海線、津浦線、平漢線、膠濟線、新寧線、廣三線、潮汕線

北支戰況

山東南端定陶占領
開封【七】 河北、河南、山東三省省境一帯を討伐中の宮本部隊は山東省南端定陶の西方徐庄附近に於て一日午後二時定陶より退却中の共產八路軍約二千と遭遇、水島討伐隊は東方よりそれに追いつき、武部討伐隊は北方よりそれを包圍交戦實に五時間互る激戦の後之を潰滅した、敵遺棄死體四百我が損害戦死十三、負傷廿八、又鬼武部隊は一日定陶城内の殘敵三百を撃破午後二時之を占領した、敵遺棄屍五十、鹵獲品多數

山東西南南端占領
開封【七】 山東省西南端曹州を中心に蠢動する敵約六千に鐵槌を下す我が討伐隊は漸次包圍陣を壓縮し三日に至り我が鬼武部隊は曹州城東南より富田部隊は東北より那須部隊は西南より遠藤部隊は西北より山口部隊は南方より包圍進撃を開始したが城内の敵凡そ二千は我軍の猛壓に堪へかねて二日夜から三日拂曉にかけて退却し我軍は三日午後八時殘敵を掃蕩し堂々入城完全に之を占領した

武安西方地區掃蕩開始
石家莊【七】 武安西方地區一帯に蟠踞し策動を續けてゐる中央直系軍並に共產第八路軍を徹底的に掃蕩すべく機熟するを待つてゐた有力なる我が〇〇部隊は戰備全く成り五日早朝曉曉たる數縱隊をなして一齊に進撃を開始した、各部隊は昨四日の北支一帯を襲つた豪雨のためと北京【七】 六月上旬から開始された魯南作戰は隨所に敵を包圍殲滅多數を撃破し、更に西進して西庄(武安西方十二キロ)の敵陣地を粉碎したのを手始めにぐんぐん敵の抵抗を撃破猛進し五日午前十時半には早くも西萬安(武安西北十六キロ)西安村(武安西南十六キロ)の線に進出した、敵は要所々々の陣地に據つて我が進撃を喰ひ止めんと屢々頑強に抵抗を企みたが怒濤の如き我精銳の進撃に一溜りもなく潰走我軍は更に破竹の勢ひで西進を續行中である、敵遺棄死體は午前十時半迄に判明せるものだけでも既に二百を超へ其他重機多數を鹵獲した、この地區一帯は冀南、河南省北部、山西南南角の敵策動の前進根據地であつてこれが徹底的覆滅は同地方敵遊撃戰法の使命を完全に制するものとして重大な意味を有するものである

武安西方涉險占領 石家莊【七】 武安西方地區に蠢動の中央直系軍及共產第八路軍を掃蕩すべく六日早朝を期して一齊に武安附近より行動を開始した我が〇〇部隊は破竹の進撃を以て西進山間の隘路にかへ加へ濤濤の後と濁水流出し到る處泥十度を越ゆる炎熱を冒しつゝ隨所に敵を粉碎し八日午後三時同地一帯に於ける遊撃部隊の本據たる涉險(武安西方五十キロ)を占領した、敵は此據點を死守せんと凡そ一個師の兵力を以て頑強に抵抗を試みたが、怒濤の如き我が猛攻に一刻も支へ得ず多數の死體と武器彈藥を城内に遺棄して山中に遁走した、我軍は引續き之を掃蕩中

魯西一萬の匪軍に殲滅戰
北京【七】 六月上旬から開始された魯南作戰は隨所に敵を包圍殲滅多數を撃破し、更に西進して西庄(武安西方十二キロ)の敵陣地を粉碎したのを手始めにぐんぐん敵の抵抗を撃破猛進し五日午前十時半には早くも西萬安(武安西北十六キロ)西安村(武安西南十六キロ)の線に進出した、敵は要所々々の陣地に據つて我が進撃を喰ひ止めんと屢々頑強に抵抗を企みたが怒濤の如き我精銳の進撃に一溜りもなく潰走我軍は更に破竹の勢ひで西進を續行中である、敵遺棄死體は午前十時半迄に判明せるものだけでも既に二百を超へ其他重機多數を鹵獲した、この地區一帯は冀南、河南省北部、山西南南角の敵策動の前進根據地であつてこれが徹底的覆滅は同地方敵遊撃戰法の使命を完全に制するものとして重大な意味を有するものである

淮安方面の敵を撃破
濟南【七】 魯蘇方面の我が討伐狀況左の如し
一、魯南地區において三十日石原部隊は金華山(沂水東方三十二キロ)附近において第百十三師三百三十九旅の約一千を攻撃、之に殲滅的打撃を與へた、敵遺棄死體二百五十三
一、江蘇北部の淮安警備隊は二日第百十七師に屬する約三千の敵匪が來襲、一部は小瀆にも城内に侵入し來つたに對し殲滅的打撃を與へ殘敵を掃蕩した、敵屍二百五十、捕虜七十
一、廿九日以來卅三師の約五千が連水に襲撃を試みんとしたが連水警備隊は掘井及び〇〇兩部隊の増援を得て一日夕刻全く之を撃退、判明せる敵屍五十にしてその他多數の損害を與へた模様である

六月中蘇北討伐戰綜合戰果
濟南【七】 〇〇部隊の蘇北に於ける六月中の討伐綜合戰果左の如し
交戦回數一〇五、交戦敵兵力二四、

一六〇、遺棄死體一、五七八、捕虜六〇、小銃四二五、同彈藥一四、〇三八、拳銃二〇、同彈藥九一、輕機九、迫撃砲彈五、野砲二四、自動小銃二、手榴彈一四五、地雷一八、馬匹一〇、無電機三、電話機二、自轉車六、圓匙七

山西戰線

垣曲地區掃蕩戰綜合戰果

太原【七二】平陸作戰に引續き去る六月二十日より垣曲地方の峻險に展開された敵匪大殲滅戦はわが木越、岩切、室谷、藤室各部隊の疾風の包圍攻撃に僅か二日にして同地區一帯より敵匪を驅逐し去つたがこれが綜合戦果は次の如く絶大なる數に達してゐる、即ちわが方と交戦せし敵兵力第三軍の第七師第十二師、第九軍の第四十七師五十四師及び獨立第五旅、第十五軍の六十四師六十五師、第十七軍の八十七師合計二萬五千、敵の損害遺棄死體千七百三十、虜馬三十捕虜六十三(内將校一)、鹵獲品の主なるもの、重機十二、チエツコ機銃十、小銃二百三十二、同彈藥三千七百山砲二百五十、迫撃砲彈百三十九、手榴彈三千八百八十、冬軍服八百五十、夏軍服千、メリケン粉七百袋その他多數

南關鎮南方の敵猛攻

權店【七三】南關鎮南方の敵を掃蕩すべく奮戦中の杉枝部隊は四日午後山西省中部平遙南方四八キロの災子坪附近に於て四十二師所屬の敵二百を包圍殲滅した後、同夜は三日夜の豪雨漸く霽れ未だ乾かぬ泥土の上に露營の夢を結び五日未明主力は錦上鎮の一部は同地西方地區を迂回し一路南進を續け、内匠部隊は四日深更

沁縣西北方の權店附近出を發同地西南方八キロの長兜嶺を迂回してその附近で武士敏麾下の百六十九師に屬する百九、百十兩團約三千が山塞を構築して頑強に抵抗するを五日拂曉から猛攻を加へ、一方四日權店を出發の佐々原部隊は同日深更同地南東八キロの除水溝に進出、内匠部隊に協力して敵の退路を斷ち一向つて峻險な山路を傳つて一路〇〇に迫つてゐる又四日夜故城鎮附近を出發した木村部隊は同地東南八キロの湧泉鎮附近で敵四百を奇襲殲滅し五日拂曉から同地の東側地區一帯に陣地を占領してゐる共産第八路軍約八百を三方面から包圍猛攻中である、同じく四日夜故城鎮を出發した奥村、黃葉部隊は所在の敵を攻撃しつゝ五日未明早くも沁縣東北七キロの北坡村に進出した

沁縣占領

太原【七二】馮欽哉第九十八軍司令部の所在地山西省中部沁縣を指して疾風の南進を續けてゐる奥村、黃葉兩部隊は五日朝同軍麾下武士敏の指揮する第六十九師の一部を撃滅し沁縣を占領、息つく間もなく更に猛進を續け、同日夕刻には斷柳村に進出、同地南方高地によれる殘敵を猛攻中である

沁源占領

沁縣【七三】山西省沁縣北西地區の敵は太谷から沁縣に至る本道を捨て兩側の山岳地帯に逃避し沁源を根據地としてその北方の要衝韓洪鎮、郭道鎮、交口鎮を死守してゐるが松井、内匠、篠原諸部隊の猛進撃に之等の要衝悉く陥り七日午後五時松井部隊は遂に目指す沁源に突入引續き之を占領し西部の敵蠢動根據地を覆滅し

た、斯くて沁縣北西地區の肅清戦は早くも一段落を告げるに至つた

榆社占領

太原【七三】山西赤色特別區再建を企圖しつつあつた劉伯承の共産第二百二十九師の蠢動據點を次々に覆滅掃蕩中の板津部隊の精銳は六日拂曉遼縣を進發其西方の七里店、魏家莊を抜いたが、更に引續き所在の敵を擊攘しつゝ榆社目懸けてひた押しに進軍を續け七日午前六時半其先鋒は榆社に突入して之を占領した、また六日朝石盤鎮の敵を覆滅した川崎部隊及び北方より猛進した小林部隊も同日殘敵掃蕩を實施中である

榆社方面討伐戰果

太原【七三】榆社に蟠踞蠢動を續けてゐる劉伯承の共産第二百二十九師及武士敏の第六十九師約一萬三千は我が木村、川崎、佐々木、内匠、黃葉、依知川等の各地上精銳部隊の疾風の猛撃に一たまりもなく粉砕され此處にその蠢動據點は悉く潰滅を見るに至つたのであるが、四日夕刻より七日夕刻に至る僅か四日間の綜合戦果のみにも左の如く驚異的な數目に達して居り無敵皇軍の威力を遺憾なく發揮してゐる、即ち交戦敵兵力は劉伯承麾下第二百二十九師及武士敏麾下第六十九師の合計一萬三千敵の損害遺棄死體千六百三十三捕虜七十四、鹵獲品の主なるもの輕機二、小銃百二、同彈藥二萬數千、手榴彈六萬一千六百四十六、銃劍三十、駱駝二百五十三頭、其他多數、これに對し我が方の損害僅かに戦死三あるのみ

中支戰況

武漢地區六月中の戰果

漢口【七七】武漢地區六月中の綜合戰果左の如し

一、江北一帯の敵第五戰區に對する包圍殲滅戰に於て敵は全くの潰亂狀態に陥り目下全部隊を交替せしめ再編成中であり、我占領接壤地帯に若干の遊撃隊が蠢動してゐるのみで之等遊撃隊も戰意極めて低調である

交戦敵總兵力九、一七〇、遺棄屍四〇〇、捕虜五二、鹵獲品(手榴彈一〇〇、チエツコ機銃三、小銃一六二、同彈藥五、三〇一、砲彈四三、馬匹一一)

一、江南—江北に比して敵は稍々活潑なるも南昌、武寧、靖安奉回は既に斷念したものと、如く、最近は専ら我が進撃阻止準備に狂奔我が状況偵知のため遊撃隊を以て我が占領地區前面に小規模の出撃を試みつゝある

交戦敵總兵力二、五、八三〇、遺棄屍一、六六五、捕虜一六三、鹵獲品(小銃三五、同彈藥四四、三一六、チエツコ機銃一九、同彈藥一、〇〇〇、手榴彈一、四四八砲彈六〇)

黃梅占領

漢口【七七】武漢下流揚子江北岸の黃梅縣城を中心に蠢動する廖磊麾下の遊撃匪の徹底的討伐の火蓋を切つた我が大寺部隊は二日基地〇〇を進發黃梅に向つて進撃を開始、途中三日午前四時溇港、黃梅西南八キロに於て約三百、四日午前七時黃梅西南五キロ十里舖に於て約百の敵を夫々擊滅の後午前九時折柄の濃霧を衝いて黃梅縣城に入城した、城内にあつた敵は我が進撃に怯え同日早曉北方渡河橋、三叉舖、亭前鎮方面に潰走したが四日朝來猛進撃部隊に協力中の

▲敗敵を引續き急追 漢口【七六】六日我が航空部隊の偵察によれば黃梅を奪取せる地上部隊は六日朝來炎熱を冒して北方に敵を追撃六日正午既に右翼部隊は向家鎮(黃梅北方八キロ)を左翼部隊は高家墩(黃梅西北八キロ)を占領更に進撃中である

通城西北の敵擊破

漢口【七七】江南通城西北方地區に蟠踞蠢動中の敵第廿一師の第二、第二百二十六團及び八十二師、百三師獨立第十三旅に屬する正規軍約四百二百及び李宗林指揮の遊撃隊約三百一舉剿滅すべく我が藤崎、成友、追田各部隊は五日未明を期し水橋舖(通城西南五キロ)、牌樓屋(通城北方一キロ)、鐵桂港(通城北方六キロ)及び北港(通城西北十四キロ)の四方より進撃を開始し六日午前十時通城北港中間の山岳地帯に於て敵を捕捉猛撃を浴せてこれを西方遠く潰亂せしめた、敵の遺棄死體三百三十五萬四千二百袋の他手榴彈、銃劍等多數鹵獲した

舟山列島逐次掃蕩

上海【七七】艦隊報道部午後四時發表)中支方面に於て六月廿三日舟山の一行は引續きその有力なる陸戰隊及び艦艇を以て附近の島嶼金塘島、普陀山、馬目山、長白山、金何山、桃花山、六橫山その他を逐次掃蕩殘敵を殲滅すると共に一方定海沈家門各地に於ける治安維持會の結成を促進、水陸一帯に亘る治安の確保及び警備の完備を期し不斷の努力をなし

南支戦況

六月中南支派遣軍綜合戦果

廣東【七・四】(南支派遣軍報道班午前十時半發表) 六月中に於ける南支派遣軍の戦果左の如し

一、交戦せし敵の兵力一萬七千三百八十、その他兵力不明のもの相當あり

二、敵に與へたる損害 遺棄死體二七九五、捕虜一三一、鹵獲品の主なるもの、迫撃砲一、輕機(チエツコ)七、小銃五二七、小銃彈藥六二、三九七、拳銃一二、手榴彈三八、自動車八、貨車一五

三、我が方損害 戦死七〇、戦傷二二二

福州封鎖作業進捗

福州港外〇〇艦上【七・三】福州港封鎖作業は廿七日作戦開始以來順調に進められ温州港の封鎖と共に迅速にその成果を収めることになつた、即ち作戦開始當時封鎖線内に於けるイギリス驅逐艦及他の小艇一隻は我が方の撤退勸告期限の廿九日正午過ぎりに出港し又これと相前後して福州在留民保護の名のもとに閉塞線内に入つた砲艦も我が方より七月六日迄を限り福州より避難せんとするものに對し便宜を與へるとの申入れにより閉塞線外に出で我が方封鎖線内には最早一隻の第三國船も居らぬこととなつた、過般の油頭攻略戦に際して該地權益の擁護を楯にとつて我が方の作戦遂行に多大の支障を與へたイギリス海軍の出先機關は温州、福州作戦に對し一時ヘグ條約を持

ち出して抗議を申込むなどその間多少の迂曲曲折があつたにしても結局我が方の要求を容れざるを得なかつた、記者は温州に於ける封鎖作戦の從軍續いて一日早朝福州港外に於て閉塞作業に活躍中の軍艦〇〇に河瀬指揮官と共に同方面砲臺島の閉塞作業を實地視察した、我が方の閉塞作業は果敢なる將兵の涙ぐましい辛勞により雨と波濤を冒して順調に進捗してゐるが、こゝに奇怪にも廿九日我が方閉塞線外にあつたイギリス驅逐艦二隻並に商船一隻は閉塞作業現場に投錨して我が方行動を監視するかの如き態度をとり殊に夜間我が方將兵の閉塞作業現場をサーチライトで照射するなど依然小兒病的妨害を繰り返す軍當局の忿懣を買つてゐる、尙今日殘された問題としては福州封鎖作戦に際し我が方の占據した川石島にあるイギリス電信局従業員は全部大陸に避難しイギリス側はその復讐方について我が方現地海軍當局と交渉中であるが同電信局は抗日援將中心根據であつた關係もあり我が方として目下作戦繼續中の事態に鑑み従業員中イギリス人三十名のみを復讐を原則的に承認することとしたがその時期については追つて我が方よりこれを指示することとなつてをり問題として現地に於て圓滿に解決を見るものも期待されてゐる

▲福州の閉塞線完成 上海【七・四】福州に於ける我が方海軍封鎖部隊は九日を以つて同港に對する〇〇米に及ぶ第一閉塞線を完全に敷設し第二閉塞線も完成に近づきつゝあるので福州港は今や我が方完全閉塞下にあり全く其の機能を喪失するに至つた又同港の川石島にあるイギリス系大東電

信會社無電局は我が方に對し頻りに同局技師の復讐就業方を要求しつゝあるが同局が從來支那軍に相通じ我が方行動を妨害したる跡歴然たるものがあるので我が方は動かすべからざる證據を提示して右要求を一蹴した向温州に於ては第三閉塞線の完成を見つゝある

陸戰隊西江・墨石の敵撃破 上海【七・二】(艦隊報道部午後四時發表) 九日海軍陸戰隊は西江水路啓開部隊に協力し西江兩岸及び墨石附近に於て約五百名の頑敵を撃破せり

海南島密林地帯の殘敵掃蕩 海口【七・四】馬鞍嶺(海口西方卅キロ)附近一帯の大密林地帯に蟄居し今なほ執拗なる抵抗を續けつゝある葉舟山及び王元信の指揮する約七百の敵匪を勦滅すべく六日夜半行動を起した秋富、原、大村、小路、上村岡田、千葉の各部隊は八日より見事四方をの一齊に攻撃の火蓋を切り密林や石壘を利用して頑強に抵抗する敵に猛攻を加へ灼熱の難路を冒して逐次包圍を壓縮し同日午後五時徹底的打撃を與へ殲滅戦了した各隊は引續き密林中に潰走せる敵を掃蕩中である

海軍 海門港攻撃(一日) 上海【七・三】(艦隊報道部午後四時發表) 昨一日我航空部隊は浙江省海門港を攻撃し市内敵軍需品倉庫、兵舎及棧橋に直撃彈を得、何れも甚大なる損害を與へたり

羅漢・福清爆撃(三日) 上海【七・四】(艦隊報道部午後四時發表) 一、中支方面に於て昨日海軍航空部隊は陸軍作戦に協力、羅漢市(南昌東方四十キロ)及その附近並に撫河東岸港港の敵陣地を爆撃し之に多大の損害を與へたり

二、南支方面に於て海軍航空部隊は去る一日熾烈なる敵機銃火を冒し福清(福建省)南方の兵營及び三溪の軍事施設を爆撃し之に甚大なる損害を與へたるほか昨二日海南島西部和盛市に集結中の敗殘兵多數を銃爆撃これを潰走せしめたり

空中戦・空爆

第七次重慶空襲(六日)

上海【七・六】(艦隊報道部午後九時發表) 襲に數次に亘り敵都重慶を襲撃し敵の心膽を寒かした我が方海軍航空部隊の精銳部隊は、六日未明折柄の月明を利し増田少佐及び武田大尉の指揮する二大編隊を以て重慶空襲を執行せり、我が方攻撃部隊は市内内外の敵陣地よりの猛烈なる照射砲撃を冒しつゝ、悠々廣場飛行集中甚びる敵の軍事施設に巨彈を集中し大なる戦果を収め無事歸還せり

上海【七・六】久しきに亘り天候不良を嘲つて居た我が方海軍航空部隊は回復の機に乗じて月明を利し深夜の第七次重慶空襲を實施敵の虚を衝いて有效なる戦果を収め、重慶空襲隊は二隊に分れ増田少佐の率ある第一隊は六日午前二時五十五分(日本時間)敵都重慶の上空に現れ市街

軍事施設を爆破せり

中南支各地爆撃(四日) 上海【七・六】(艦隊報道部午後四時發表) 一、海軍航空部隊の有力部隊は一昨四日中支方面に於て紹興、鎮海、奉化を攻撃、兵舎又は倉庫其他の軍事施設を爆破、其の一部を炎上せしめ南支方面に於ては三都澳(福州北方)を襲ひ軍用舟艇群を銃撃之に多大の損害を與へたる外福安(福州北方)及び永春(福州西南方)の軍事施設多數を大破せり

二、海南島に於ては同日海軍航空部隊は樂安北東の敵據點を攻撃之を炎上せしめ、陸戰隊の精銳は陵水北方地區に於て敵遊撃隊の本部を急襲之を潰滅せり、敵の遺棄死體六十四

一、昨四日中支方面に於て海軍航空部隊の一部は陸軍作戦に協力南酒(江蘇省南端)を攻撃し之に大打撃を與へたる外他の有力部隊は二隊に分れ江西省西部(撫州、廣信方面)及び西部(吉安、蓮花方面)に亘る浙贛線沿線交通線の偵察攻撃を實施、鄧埠西方に於て運行中の列車を爆撃、吉安、泰和附近に於ては自動車群及び敵陣地を銃爆撃し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり

二、三日南支方面に於て海軍航空部隊は左記を爆撃何れも多大の損害を與へたり①福建省興地攻撃部隊は沙縣飛行場附近の兵營八棟を大破したる上自動車群(沙縣延平間)及び軍用汽艇五隻(水口福州間)を銃撃せり②潮汕地方要地の攻撃に向へる一隊は興寧北部の機銃陣地其他敵據點を破壊せり③海南島に於ては新英南方大成市を攻撃し

中南支各地爆撃(三、四日) 上海【七・三】(艦隊報道部午後四時發表) 一、昨四日中支方面に於て海軍航空部隊の一部は陸軍作戦に協力南酒(江蘇省南端)を攻撃し之に大打撃を與へたる外他の有力部隊は二隊に分れ江西省西部(撫州、廣信方面)及び西部(吉安、蓮花方面)に亘る浙贛線沿線交通線の偵察攻撃を實施、鄧埠西方に於て運行中の列車を爆撃、吉安、泰和附近に於ては自動車群及び敵陣地を銃爆撃し甚大なる戦果を収め全機無事歸還せり

二、三日南支方面に於て海軍航空部隊は左記を爆撃何れも多大の損害を與へたり①福建省興地攻撃部隊は沙縣飛行場附近の兵營八棟を大破したる上自動車群(沙縣延平間)及び軍用汽艇五隻(水口福州間)を銃撃せり②潮汕地方要地の攻撃に向へる一隊は興寧北部の機銃陣地其他敵據點を破壊せり③海南島に於ては新英南方大成市を攻撃し

要軍事施設に巨彈の雨を降らせ市街

要軍事施設に巨彈の雨を降らせ市街

要軍事施設に巨彈の雨を降らせ市街

中央部二ヶ所より大火災を生ぜしめ
たが更に武田大尉の率ゐる第二隊は
午前三時十分重慶廣陽飛行場を猛
爆夜間にも拘らず之れ亦相當の效果
を収め、敵部隊は探照燈を以て我が
機は防空砲火を浴せ來つたが、我が
機は彈幕を纏つて巧みに敵目標を捉
へ的確な爆撃を敢行した二隊共に敵
機影を見ず十分の目的を達成して全
機無事朝まで○〇基地に歸還した
▲AP報道 ニューヨーク【六】
六日ニューヨークに達したAP重慶
電報は六日拂曉を期して決行された
日本空軍の重慶爆撃の模様につき左
の如く報道してゐる

之に甚大なる損害を與へ修々歸着
せり
二、又吉安、蓮花方面に向へる他の
空襲部隊は積塘附近に於て軍用自
動車群を銃爆撃し之を飛散せしめ
たり
上海【七】六日の重慶夜間空襲に
引續き我が海軍航空隊は七日の事變
二周年記念日を卜し再度これを奇襲
大戦果を収めた、此の日重慶は暗雲
低迷し前夜の月明を利した爆撃行と
は全く反し非常な難航を續けたが
此の暗夜の壯途は敵の意表に出たも
〇〇機から成る海軍の荒鷲は三隊に分
れ、まづ森千代次大尉の指揮する第
一隊は悪天候を冒して午前二時五十
分(日本時間)重慶市街上空に達し軍
事委員會政治部總務局のある川鹽銀
行及び附近の憲兵司令部に命中彈を
浴せ大火災を起さしめた、森富士雄大
尉の指揮する第二隊は同三時四十分
廣陽飛行場の西半分を爆碎滑走路
に巨彈を命中せしめて完全に之れを
破壊した、最後の鍋田美吉大尉指揮
の一隊は同四時五分中央公園上空に
現れ北部及び西方地區の高角砲陣地を
爆碎命中彈を受けた附近からは突然
火を吐き敵陣地は忽ち火炎に包まれ
てしまつた、敵は前日に續く連續空
襲を豫想せず、殊に折柄の悪天候に
勇氣を失ひ安心してゐたが探照
燈も向けず、防禦砲火も全く鳴り照
らめてゐたが我が荒鷲の中に舞ひ上
つて來た一機は瞬く間に撃退され數
條の火災に包まれた敵首都を後に全
機悠々快哉を叫びつゝ基地に歸還
した

發表) 一昨七日海軍航空隊の活躍左
の如し
一、鎮海及び臺州附近に於て砲臺、
兵舎及びその他の軍事施設を攻撃
之に多大の損害を與へたり
二、陸軍の作戰に協力策動の機先
を制し有力部隊を以て南昌及び奉
新附近の敵陣地を奇襲し之に大打
撃を與へると共に敵前線一帯に互
り傳單數萬枚を撒布せり
中支各地爆撃(八日)
上海【八】(艦隊報道部午後四時
發表) 一昨六日海軍航空隊は重慶大
爆撃を實施せる外、中支各方面に於
て左の如き活躍をなせり
一、中支方面に於て鎮海、紹興及餘
姚の軍事施設敵據點陣地を攻撃之
に多大の損害を與へたり
二、南支方面に於ては福州附近の甌
斗島の敵陣地及び附近銀牌門砲臺
を始め建甌の兵營倉庫並に陸豐
(廣東省東部) 北方の陣地を爆撃
したる外、延平附近に於て軍用汽
艇十隻を銃撃せり
北南支各地爆撃(八、九日)
上海【九】(艦隊報道部午後四時
發表)

害なく全機無事歸還せり○同日他
の空襲部隊は福建省金牌門及び長
門砲臺附近の敵據點及びその上流
に集結中の敵軍用機艇群(五十噸
乃至百五十噸)を爆撃しその内五
隻を粉砕三隻を大破せしめたる他
浙江省温州江口崎頭山陣地を爆撃
しこれに大なる損害を與へたり
中支に活躍(九、十日)
上海【十】(艦隊報道部午後四時
發表)

軍に對しては三百九十三機を撃墜撃
破して陸空軍の眞價を中外に宣揚し
たのであつた、陸軍航空部隊の得た
戦果は七月五日現在まで確實なる
數のみにては撃墜六百七十二機、地
上撃破百九十六機、總計八百六十八
機を數へてゐる、その間數次に及ぶ
蘭州爆撃、重慶進攻等の長驅空襲を
始め、苟も敵の軍事施設のある所、
わが爆撃を蒙らぬ箇所は無く、出動
延機數は四萬三千機、飛行時間十萬
七千餘噸、投下爆彈量は約十五萬發、
餘十餘噸の巨量に及んでゐる、事變
二ヶ年間の陸軍航空部隊の活躍狀況
は世人の記憶に新なる所であるが、
以下主要なるものを列挙してその武
勳を偲ぶ一助とすれば左の如し
一、事變第一年の活動(自十二年七
月至十三年七月) 支那事變勃發と
共に十二年七月廿六日には鄭坊敵兵
營爆撃を始め廿八日には西苑、南
苑の敵三十九師本營を大爆撃更に
戰局の擴大と共に京津一帶の戰野
を制空、次で察哈爾作戰の進展と
共に蒙古山西の險も征服京漢津浦
兩線に或は膠濟線に進出して地上
部隊に協力、敵部隊の進撃を挫き
その退路を遮断して戰果擴張に資
した、この間空軍の活動最も猛烈
を極めたのは山西省太原及び忻口
鎮の攻撃で天險と優勢を恃む敵陣
へ數十回の空襲を加へ之を徹底的
に粉砕した、當時敵機は屢々飛來
したが我航空部隊は之を各所に捕
捉撃墜、また太原、洛陽、大孟鎮西
安の北方敵基地を爆撃し十二年末
迄の敵機に與へた損害は既に百機
完全北支の制空權を手中に收め
た、戦火一轉して中支に及ぶや同
年九月上旬より陸空軍の一部は上

重慶第八次空襲(七日)
上海【七】(艦隊報道部午後四時
發表)
一、中支方面戰況 我海軍航空部隊
の精銳○〇機は本日未明悪天候を
冒して勇躍大舉して再び重慶夜間
攻撃を敢行せり、同攻撃部隊は暗
夜雲低き同市上空に於て我を遊撃
せる敵戰鬥機一機を撃退したる上
重要軍事施設及び飛行場を爆碎、

上海【七】(艦隊報道部午後四時
發表)
一、中支方面戰況 我海軍航空部隊
の精銳○〇機は本日未明悪天候を
冒して勇躍大舉して再び重慶夜間
攻撃を敢行せり、同攻撃部隊は暗
夜雲低き同市上空に於て我を遊撃
せる敵戰鬥機一機を撃退したる上
重要軍事施設及び飛行場を爆碎、

上海【七】(艦隊報道部午後四時
發表)
一、中支方面戰況 我海軍航空部隊
の精銳○〇機は本日未明悪天候を
冒して勇躍大舉して再び重慶夜間
攻撃を敢行せり、同攻撃部隊は暗
夜雲低き同市上空に於て我を遊撃
せる敵戰鬥機一機を撃退したる上
重要軍事施設及び飛行場を爆碎、

上海【七】(艦隊報道部午後四時
發表)
一、中支方面戰況 我海軍航空部隊
の精銳○〇機は本日未明悪天候を
冒して勇躍大舉して再び重慶夜間
攻撃を敢行せり、同攻撃部隊は暗
夜雲低き同市上空に於て我を遊撃
せる敵戰鬥機一機を撃退したる上
重要軍事施設及び飛行場を爆碎、

上海【七】(艦隊報道部午後四時
發表)
一、中支方面戰況 我海軍航空部隊
の精銳○〇機は本日未明悪天候を
冒して勇躍大舉して再び重慶夜間
攻撃を敢行せり、同攻撃部隊は暗
夜雲低き同市上空に於て我を遊撃
せる敵戰鬥機一機を撃退したる上
重要軍事施設及び飛行場を爆碎、

上海【七】(艦隊報道部午後四時
發表)
一、中支方面戰況 我海軍航空部隊
の精銳○〇機は本日未明悪天候を
冒して勇躍大舉して再び重慶夜間
攻撃を敢行せり、同攻撃部隊は暗
夜雲低き同市上空に於て我を遊撃
せる敵戰鬥機一機を撃退したる上
重要軍事施設及び飛行場を爆碎、

陸 空 軍

事變二年間陸空軍の戰果

【七】支那事變勃發以來陸軍航空
部隊の活躍は皇軍の進撃と共に北
中、南支の全土に及び四百餘州を鷲
翼の下に蹂躪して赫々たる武功を示
してゐるが事變二年の陸軍航空部
隊の戰果について六日陸軍省情報部
より次の如く發表された
△事變滿二年陸軍航空部隊の戰果
陸軍航空部隊は地上部隊との協力戰
闘を主目的として、占據地域の制空
敵情偵察、敵陣爆撃等に航空部隊と
しての特色を發揮したが一方敵空軍
の制壓に關しても撃墜爆破四百七十
五の戰果を收め、又本年五月下旬突
如滿蒙國境を侵犯せるソ聯外蒙の空

海戦に參加、難攻不落を誇る大場鎮攻略に偉功を奏し續いて南京攻略に赫々たる武功を擡げた、十三年初頭からは敵偵察に惡天候を征服、三月頃から攻勢を企圖した敵空軍と三月二十五日、四月十日の二回に亘り歸徳上空に交戦約五十機を撃墜した、同年五月の徐州大包圍戦には戦車隊と協力疾風の如く隴海線遮断の快挙に成功した、本作戦後は概ね占領地域の制空、次期作戦の爲め索敵、偵察に當つたが、六月二十七日には南昌を空襲、敵十五機を撃墜した、第一年における敵機撃墜は百五十三、撃破八十四、合計二百三十七機である

大の損害を與へた、他方に於ては赤色ルートの覆滅を期し、新銳部隊は長驅して陝西省の赤都延安、西安、甘肅省の蘭州も翼下に蹂躪更に遠く寧夏、五原に飛び偏關榆林を襲撃、更に十二月廿六日敢行された蔣介石の最後の據點たる重慶空爆に國共軍の心膽を寒からしめたのである

挫きその反攻氣勢を完全に粉碎した、五月に入り湖北に戦果を擴大中の地上部隊の總進撃に呼應、敗退する敵大軍を追撃して河南の要衝桐柏、泌陽を爆撃し六月に至り一部は汕頭の上陸作戦に協力して効果を大ならしめた

一、航空部隊の進攻作戦
在支陸軍部隊は今や北支、中支、南支の廣大な占領地域に亘る地上部隊に協力して現在の作戦遂行に努めて居るが一萬餘力を以て全支をその鷲翼下に収めて再建に喘ぐ敵航空機及び擧要なる敵軍事都市の撃滅の爲猛爆を行ひ偉勳を奏しつつある、本年一月以降の猛爆を列挙すれば次の如くであり、以てその活動の一端を察知し得られやう

△一月七日重慶、十日重慶、十一日芷江、十三日恩施、鄧州、十四日萬縣、十五日重慶、十八日西安、十九日寶雞、廿日瀝池、二十一日延安
△二月六日西安、洛陽、九日平涼、十五日蘭州、十八日延安、二十日蘭州、二十二日延安、二十三日蘭州、二十八日安陸
△三月六日延安、寧夏、七日平涼、西安、永昌、十二日洛陽、十四日寶雞、西安、十五日西安、平涼、十七日鄭州
△四月二日靈寶、三日西安、七日芷江、二十一日安陸、二十九日漢中(南鄭)
△五月六日洛陽、西安、漢中
この中でも敵重慶及び蘭州進攻作戦は空軍長距離突入の華として戦史に止めらるべき雄大な作戦である一月十五日、汪兆銘の離脱に驕然たる敵重慶を大舉空襲、

一、事變第二年の活動(昭和十三年) 事變一周年と共に漢口作戦が始められるや陸軍航空部隊は重點を中支に置き、制空、偵察、爆撃に當り江北、江南の地上部隊、及び遼江部隊の大作戦に呼應大別山系を突破、廬山山系の空爆粵漢線の遮断、敵空軍其の他の壊滅等縱横に奮戦あるひは地上友軍に彈藥糧食、醫藥等を空中補給し武漢三鎮の攻略を神速に完成した一方十一月月上旬には廣東進撃と共に南支に基地を得て新戦野に活動が始められた、廣東、武漢の陥落と共に敵を掃蕩、廬山、修水河、山西、杭州方面に蠢動する敵軍に巨彈を浴せて多大の成果を収めた、この間武漢反撃を狙ふ敵空軍を湖南省衡陽の基地に二回に亘り空襲二十二機を粉碎、南支においても最大基地たる南雄飛行場を大空襲して多

(本年一月以降)重要地點に對する大作戦行動一段落に伴ひ蔣介石は敗戦の非を蔽ふため後方擾亂を策する遊撃戦を指令するに至つたので陸空軍においても之に對應して地上の對作戦に協力各方面に殘敵を撃破した、この間敵第三の首都重慶を始め重要都市に對する長驅空爆を始め奥地に突入する爆撃部隊の長距離誘導に寄與した偵察機の勞苦は想像に絶するものがあり「事變以來知られる事少くして而もその功最も大なるもの」といはねばならない、南支方面において抗日據點猛爆に活動しつつある陸空軍は二月月上旬よりその一部を以て海南島上陸作戦に參加、偉功を擡げた二月から三月にかけて湖北掃蕩作戦實施せらるゝや陸空軍は漢水方面へ出動、沙洋鎮、鐘祥(安陸)襄陽、樊城、宜城の敵部隊及び漢水河口の軍用船多數を爆撃更に洞庭湖西岸を南陽に轉進中の敵を常德、荊門に攻撃した、山東省南部に蟻踞する于學忠軍の據點淮陰、淮安を猛撃し南昌戦線に頑敵を爆撃、三月廿七日の南昌突入を容易ならしめた、蔣介石が「四月攻勢」を豪語して窮鼠的な反撃を企圖するや陸軍航空本部隊は再建の敵主力據點を痛撃、その出鼻を

空中戦を交へたがわが精銳部隊は常に寡を以て衆を壓し世界空中戦史上稀に見る一方的戦勝を博したのである、五月下旬までに五十九機を消耗した敵軍は兵力を補充し六月十八日頃より再び越境し不法爆撃を繰り返したのが六月廿二日より廿六日に至る甘肅蘭州及ボイル湖上空に遊撃、八十八の敵機を撃墜、更に二十七日には大舉して來襲せる敵二百を迎えその九十八(確實を缺くもの六)といふ驚異的撃墜數を示しなほ敵敵を急追して敵基地タムスタを空襲地上の三十機を爆撃したのである、かくてわが陸軍航空部隊はノモンハン方面に於て五月廿日以來七月五日までに撃墜撃破三百九十三機を粉碎したのであつた以上の如くわが陸軍航空部隊は支那事變に於てはその主目的を地上部隊との協力に置き敵偵察に地上攻撃に或は要衝爆撃に知られざる勞苦を續けて來なかつたがその功績は比すべきものがない位である、如何に地上部隊と協力したかは出動時間十萬餘時間の中地上との連絡作戦に八萬六千餘時間を費し空中戦に費した四千三百時間餘と對比すれば實に二十對一となつてゐるのを見ても了解し得られやう

一、ノモンハン空中戦闘
蔣政權空軍の最も有力なる背後の勢力、ソ聯は所謂赤色ルートの強化と抗日勢力の支援に狂奔し滿ソ國境に兵力を集中して屢々國境線を犯し我軍の對支作戦を牽制せんとした、昨夏の大鼓峰事件も然り更に本年五月初旬以來の滿蒙國境に於ける哈爾哈河畔ノモンハンの不法越境また然り、わが空軍は五月廿日敵偵察機エルゼット一機を撃墜せるを手始めとし爾後連日ノモンハン附近に越境敵機と激烈な

【七六】(大本營陸軍部午後一時發表)支那事變勃發以來、支那及滿蒙國境方面に於ける陸軍航空部隊の活動情況並戦果左の如し
一、支那に於ける活動情況
(昭和十二年七月月上旬より) 同 十四年五月末に至る
地上との協力作戦 進攻作戦

出動延機數	四〇、四四機	三、〇〇機
出動延飛行時間	七、七六時間	五、四三時間
投下爆彈量	六、六九噸	一、三三噸
合計		
出動延機數	四三、四四機	
出動延飛行時間	一〇〇、五九時間	
投下爆彈量	七、〇三噸	

月日	地點	擊破	計	摘要
昭和三年七月より	蘭州	地上	一七、一〇一六	
昭和三年七月まで	重慶	地上	一五	
昭和三年一月五日	芷江	地上	一五	
同月五日	重慶	地上	一〇	
二月五日	蘭州	地上	一〇	地上撃破
同月廿日	蘭州	地上	一〇	地上撃破
同月廿三日	蘭州	地上	一〇	地上撃破

(イ) 支那方面
 昭和三年七月より
 昭和三年七月まで
 昭和三年一月五日
 同月五日
 二月五日
 同月廿日
 同月廿三日
 三月廿日 西安
 四月七日 芷江
 四月廿九日 南鄭
 五月六日 南鄭
 合計
 備考 我軍の損害 七四機 (昭和十一年七月より現在まで)
 (ロ) 滿蒙國境方面
 (備考) 昭和十四年五月二十日より同七月五日に至る
 地上撃破 三、四五機
 擊破 四、八機
 (備考) 我軍の損害十六機なり
 (ハ) 支那及滿蒙國境を含む戦果

國民政府

米支文化協會で孔祥熙演説
 香港【中二】重慶來電に依れば米支文化協會では最近來賓のジョンソン米大使を中心に一日午後會長孔祥熙翁文灝等參集して茶話會を開催したが席上孔祥熙は左の如き演説を行った

現在米國人の約四分の一は日支戦争の意義を理解するに至つてゐない、本協會の目的はこれ等の人士をして援華主義に轉せしめるにある、大使閣下は支那に職を奉ぜらるゝと長く支那の情勢に深く通じておられる、この閣下が米支親交に努力されることを吾人は厚く感謝する次第である
 孔祥熙對米放送
 香港【中二】去る四日の米國獨立祭に當り國府行政院長孔祥熙は對米ラヂオ放送を行ったが、あらゆる讚辭を呈して極力媚が懇へてゐる、其大略左の如し
 アメリカの獨立は近代人類の自由平等の最高表現であつた、その平和と進歩に對する貢獻は無限である、殊に最近アメリカは商業、教育、文化、國際關係各方面に於て支那の良き友であると同時によき指導者である、即ち支那銀買入、對支借款信用期限の延長等我が財政を維持し、法幣の實際援助並に精神的援助を與へて我をして抗戰によつてのみ自由が得られるとの

決心を一層固めさせて呉れた、實に中國民衆はアメリカの友誼に對し、感謝の言葉さへ無いのである、世界を舉げて侵略者の脅威に遭ひつゝある現在、米支兩國が共に忠誠を誓つた國際協定は侵略者に蹂躪され、且つ理解と協調の精神は暴威に壓倒され、國際法と條約の尊威も亦蹂躪された、人類文化は今や全く危殆に瀕してゐる、此の秋に當り中國は自由と獨立と國際平和の保障を獲得すべく抗戰已に二ヶ年に達し血みどろの努力を續けてゐる、日本の統も爆彈も我が民衆を屈服せしめることは出来ない、我々は四億五千萬の人口を有し其の國志は堅い、而してアメリカの建國精神に倣ひ自由を獲得するまでには歇まずとの決意のもとに勇戦に最後勝利の信念のもとに進みつゝある、若し中國を征服しその人力と資源を統制下に置くに至つたならばその國は必ず太平洋亞細亞一帶に他國の領土を侵犯し遂にはその本土まで襲ふに至るであらう、實に今次の支那の抗戰は支那のため世界の戦てはなくアメリカのため全世界のために闘つてゐるのだ、今日アメリカの實力は正に日本を制止し得るに充分なのである、アメリカの經濟力を以てすれば日本を破るは實に容易である、アメリカが若し對日經濟制壓を強化しきへすれば日本は忽ち苦境に陥るのだ、こゝに中國獨立戰爭第三年を迎へるに當り余はアメリカの自由を闘ひ取つて建國者の偉大なる事蹟に敬意を表しやがて世界平和人類親善の日が到達した時太平洋兩端の兩大共和國がリンカーンの言つた「民衆の、民衆に依る、民衆の爲め、政府よ永遠なれ」と高唱して相互に慶祝するであらうことを期待する次第である
 米國の對支態度を論議
 香港【中二】重慶UP電は重慶有力筋の最近の米國の對支態度に對する觀測を左の如く報じてゐる
 最近米國の議會が孤立派に壓倒され、今や下院を通過して中立法が當然受持つべき世界安定の役割を拒否せんとしつゝある、右中立法の採用は米國の友邦を悲惨な苦境に陥れ、且つ大多數の米國人が若し民主主義國と全體主義國との間に戦争が起つた際には助けなくてはならぬと考へてゐる支那を見殺しにするものである、交戰國に飛行機を賣ることを許す條文は米國の飛行機製造者に日本に飛行機を賣るなと要求したハル國務長官の政策に全く反するものだ、ハル長官の政策は都市爆撃を心から嫌惡する米國民衆の意向に出たものであつた、今や米國議會は民衆の意志と反對の方向に進まんとしてゐる、斯る態度は米國の製造業者を救済せんがために米國自身の體面を丸潰れにするに等しい、若し今の中立法が國會を通過するやうなことがあれば、それは米國自ら棄つ「歐洲大戰勃發の際には英佛を助けろ」との言明に現れたルーズヴェルト大統領の平和への努力を覆へし米國を外交上の第二流國に落すものである

この次ぎの日本軍の新作戦は恐らく廣東省西南部東莞に臨む北海附近に開始されるであらう、即ち北海附近から行動を開始した日本軍は廣西省南部に向つて一路北上し現在南支方面に於ける支那側最大動脈の一たる桂林と佛印の内間の公路を中斷せんとするであらう、而して此の攻撃は来る八月頃歐洲の政情が愈々緊迫の度を加へる頃を目指して行はれ且つ右作戦は桂林(廣西省)河内(佛領印度支那)間の鐵道が完成する以前に爲されるであらう、支那側は從來此の方面の海岸線防備に全力を盡して居る、何となれば此の地方は南支に於ける戰略上最も重要な地點だからである
 蔣介石聲明書發表
 ▲「友邦諸國に懇ふ」香港【中二】蔣介石は七、七記念日に當り友邦諸國に懇ふるの聲明なるものを發表しひたすら列國の援助と日本への共同制裁を懇請懇懇、弱者の悲鳴を擧げた、大要左の如し
 中國は日本の侵略に對してその國家的獨立及び國際條約の神聖を擁護する爲に如何なる犠牲と長期間を要するとも武装抵抗を繼續するであらう、彼の野心は世界征服への初歩的段階として支那を征服する事に在る此の主張の眞實性に付ては日支事變が勃發する迄はなほ多大の疑問があつたが今やそれは事實によつて證明せられた、現在の無法混沌、無政府状態は一九三一年九月十八日の奉天事件から結果した事は一般に認められてゐる

日本軍の次期作戦豫想
 香港【中二】重慶よりのUP電に依れば國府軍事當局は記者に對し日本軍の次期新作戦に關する豫想に就いて左の如く語つた
 この次ぎの日本軍の新作戦は恐らく廣東省西南部東莞に臨む北海附近に開始されるであらう、即ち北海附近から行動を開始した日本軍は廣西省南部に向つて一路北上し現在南支方面に於ける支那側最大動脈の一たる桂林と佛印の内間の公路を中斷せんとするであらう、而して此の攻撃は来る八月頃歐洲の政情が愈々緊迫の度を加へる頃を目指して行はれ且つ右作戦は桂林(廣西省)河内(佛領印度支那)間の鐵道が完成する以前に爲されるであらう、支那側は從來此の方面の海岸線防備に全力を盡して居る、何となれば此の地方は南支に於ける戰略上最も重要な地點だからである
 蔣介石聲明書發表
 ▲「友邦諸國に懇ふ」香港【中二】蔣介石は七、七記念日に當り友邦諸國に懇ふるの聲明なるものを發表しひたすら列國の援助と日本への共同制裁を懇請懇懇、弱者の悲鳴を擧げた、大要左の如し
 中國は日本の侵略に對してその國家的獨立及び國際條約の神聖を擁護する爲に如何なる犠牲と長期間を要するとも武装抵抗を繼續するであらう、彼の野心は世界征服への初歩的段階として支那を征服する事に在る此の主張の眞實性に付ては日支事變が勃發する迄はなほ多大の疑問があつたが今やそれは事實によつて證明せられた、現在の無法混沌、無政府状態は一九三一年九月十八日の奉天事件から結果した事は一般に認められてゐる

所である、一九三八年十二月廿二日の所謂東亞新秩序建設に關する近衛首相聲明以來日本の支那に於ける行動はそれが如何に粉飾されようともアジアに於ける歐米諸國の諸權益蠲滅及び太平洋征服を目的としてゐる事は愈々明白となつた、中國は日本の侵略に直面して飽迄その國家的獨立と存在を防衛する爲凡ゆる犠牲を惜しまない決意である、中國の抗日抗戰は自國の獨立と存在を防衛すると共に東亞を攪亂して第三國の權益を東亞から驅逐せんとする日本の企圖を妨害せんとするものであるがそれは又同時に世界の平和と秩序並びに入類の福祉に貢獻するものと確信する、これこそは中國民衆が過去二千年に於ける日本の進撃に屈せずその企圖する所をよく諒解して抵抗する決意を愈々固くしたる所以である、日本は現に第三國の權益に脅威を與へ第三國人を虐待する、第三國は斷じて日本の此の行動に屈服するものではなく國際法の公正と神聖とを保護する義務を怠る様な事はあるまい、第三國が過去二千年に亘り中國に同情と援助とを與へられた事は感謝に堪へない所だが更に之等國家が國際法の維持に努めると共に直ちに日本に對し有効なる經濟制裁を加へる様中國全國民に代つて要請する、蓋し日本が外國に商品を賣りに對し外國が軍需品を日本に供給してゐることは日本の武力を益強化する結果となり斯くて無辜の中國民衆を殺戮し中國に於ける第三國の生命財産を破壊する事を助ける事となるからである、然し

ながら若し第三國が直ちに日本に對して有効な經濟制裁を斷行し中國に對する物質的援助を強化するならば日本の崩潰は期して待つべきものがある、世界の平和は不可分であり國際法と正義とは武力によつて防衛せねばならぬ、従つて平和親友好は總て一九となつて相協力し愛下の事態に對處するたゞめ斷乎として統一戰線を布く必要があらう、この際徒らに孤立に立て籠ることは侵略を助長するに過ぎぬのだ、滿洲事變の後支那は六年間最大の忍従を以つて日本に對して立上るべく餘儀なくされたのである、今にして第三國が日本に對し效果的な手段を採らぬ限り人類は更らに大なる混亂と慘禍の苦を嘗めさせられるであらう、支那は弱く且つ貧乏である、然し支那は侵略と壓迫に抗し世界平和と正義を擁護するの責任は決して回避しない、支那は其の四億五千萬人口を擧げて世界平和と繁榮のためには有らぬ限りの力を盡して貢獻し諸外國より現に寄せられ又將來寄せらるべき援助に必ず報ゆるところあらんと期しつゝある友邦諸國が日本の所謂「東亞新秩序」建設企圖を粉砕し世界の平和と秩序を確立すべく直ちに實際行動を採られんことを支那は衷心より希望するのである

▲「日本國民に」「全國軍民に」香港【七】 蔣介石は七・七記念日に「友邦に告ぐるの書」なるものを發表して外力依存の弱體を自ら暴露したが更に荒唐無稽の言辭を羅列した「日本國民に告ぐるの書」を發表し更に「全國軍民に告ぐるの書」を發表して例の如く徹底抗戰最後の勝利を呼號して相變らず民衆欺瞞の空宣傳に躍起となつてゐるがこれは抗戰二年にして愈々加重されて來た欺王龍憲聲明書發表

香港【七】國民政府外交部長王寵惠は事變二周年記念日に際し「抗戰二ヶ年の外交」と題し大要左の如き聲明を發し列國依存の敗戰國外交振りを自ら暴露してゐる、先づ事變勃發以來の國際聯盟と九ヶ國條約會議の對支活動經過を鏤述した後本年一月及び五月聯盟に於ては日支事變に關し調整委員會を設置する事を決議した、同委員會は未だ組織を見ないが今後吾人の國際聯盟に對する主張は一段と有力化した譯で吾人は尙一層の努力を拂はねばならぬ苟も正義の在る所吾人の努力は必ず實現する、近來諸外國側が抗戰に對し與へる援助は我が努力により日々に大きくなりつつある、一九三七年七月ルーズヴェルト米大統領がシカゴで行つた演說以來世界の同情は大いに喚起された、昨年十月、十二月米國は日本に嚴重な抗議を提出し本年一月には英佛が支那關係條約變更に反對する旨の抗議を日本に送つたことを要するに世界各國は日本の所謂東亞新秩序に反對であり且九ヶ國條約の尊嚴を維持せんとするのだ、中ソ不可侵條約改訂英米の數次に亘る對支借款、英國の法幣維持援助、同基金管理委員會の設置英米佛ソの各種の物資上の對支援助等總べて其の現れである、今

や歐米各國内には對支援助日貨排斥の運動が雲の如くに起りつゝある、實に今次抗戰に於て我が外交と國民の努力は世界の同情と相當の援助を獲得した、然し我等はこれに自ら満足してはならぬ、我等が二年間死を賭して戦ひ來つたのは獨り我が民族生存のためのみならず世界正義と平和維持のためであつた、斯る大使命を帯びて斯くも大なる犠牲を拂つた吾人に對し世界の同情は未だ餘りに小さいと言はざるを得ぬ、世界正義は存在せざるべからず平和は確保せざる可からずと信する、諸友邦に對し吾人は此の際更に一層の同情と更に大なる援助を與へ我が抗戰力量を増加せしめられん事を希望する吾人の根本的に願ふ所は獨立自主の精神であり戰を續けるは和平と正義のためである我に同情する國家と共同戰線を張り日本を制止し我が民族の生存を獲得し東亞永遠の平和を完成する事これが我が目標である

孔祥熙メッセーヂ 香港【七】國府行政院長兼財政部長孔祥熙は六日午後UP重慶支局を通じてメッセーヂを發表、戰時中を通じての支那經濟の活動力に就て自畫自讚の長廣舌を振ひ支那に於ける外國權益の擁護に國府が如何に熱心なるかを説明し外國の援助と干渉とを希望する旨強調した、要旨左の通り支那は戰前よりその財政經濟の基礎を強化しつゝあつたがその効果は此の二年間の抗戰を通じて實證されつゝある、而して國民の愛國精神は政府の財政方策の實施を容るべきならしめつゝある、元來農業國なる支那は大戰爭により蒙る損害に對して抵抗を有する事工業國の日本に比し遙かに強力なものである、加ふるに國土廣大にして物産多く且つ友邦の援助を有してある支那經濟の實力は強固なものがあつた、而して支那の戰時財政經濟政策をして第一に注目すべきは貨幣政策の成功である、素より幾多の困難があつても國民政府がその爲奮維持に成功せるは假令外國の援助はあつたとしても特筆すべきである、第二に經濟政策上注目すべきは支那の外國債務に對する忠實性である、素より日本の鹽稅關稅差押へのため外債元利支拂に若干の支障は生じつゝあるが中國は外國に對する經濟的義務に關しては飽くまでこれを遵守せんとしてゐる、第三に最も注目すべきは戰時中を通じて行はれた經濟發展である、農業、商業、金融は急速度の發展をなしてゐる、今次戰爭に於て平和とデモクラシーと云ふ問題を一應切離して考へ見るとしても外國の極大權益は果して日本に依つて保障されるだらうか、又日本がこれを支配するのと進歩的、平和的にして外國との協調を欲する新支那に依つて獲られるのと何れが良いか、過去二ヶ年の戦果を見たるものにはこの答は明瞭である

宋美齡對米放送 ニューヨーク【七】宋美齡は七日夜重慶より米國NBC放送局を通じて米國向け特別放送を試み、日本は支那を支配しアジア大陸より英米兩國の權益を驅逐することに由つて太平洋に於ける支配權を確立せんとし

てあると日本を誣み米國の同情を買はんとする大要左の如き演説を行つた

日本は支那を支配しアジアより歐米諸國の權益を驅逐して太平洋を完全に支配せんとしてゐるのである、日本は目下歐米各國に各個擊破を加へその共同戦線を破碎せんとしてゐる、故に米國に於ける諸國の權益は甚大なる慘禍を蒙るに至るであらう、又米國は九ヶ國條約締結國としての責任を想起すべきである、現在支那は軍事的には弱りつつあるが然し正義による最後の勝利を常に確信するものである

重慶政府慮甚し

香港【七】事變第三年に入つて今や全く自力を喪失した蔣政權の抗戰政策は依然列國の援將強化と對日共同制裁誘致を泣訴する對外依存より一步も出る能はず國內的には軍事的敗亡、經濟的破綻及び政治的弱體を隠蔽して國民を瞞着するに之れ努めてゐることは今次の蔣聲明によつて見るも明かである、然しながら躍起の欺瞞的放送にも拘らず國民の大多數は既に戰禍に倦み、和平を希求する氣運頓に醸成してゐる事實は蔽ひ難く鳴物入りの宣傳ほど民衆の氣勢は寧ろ、一方列國の對支援助も實質的には何等の進歩を見ず國府の窮狀はその極點に達せんとしてゐる、重慶方面の空氣を綜合すると現在の蔣政府が最もその神經を尖らしてゐる事實の一は汪派を中心として澎湃と起つた和平運動の動きであり他は天津租界事件を契機とする日英東京會談の成行きであつて、この兩者が

事變全局の動向に及ぼすべき影響に關し之を極めて重視してゐる、即ち汪精衛を中心とする和平派が在外華僑、國內有識中堅層、財界等の支持を得て近く何等かの具體的行動に乗出さんとする事は重慶側にとつて深刻な衝擊を與へ各種情報によつて見ても其動搖の色を隠し得ない、一方授將國家の筆頭に立つ英國に對しては蔣政府は王正廷、近くは又頼惠慶等の特使を派遣して援助強化の哀訴に今や最後の努力を傾注しつつあるが、折柄發生した天津租界問題は今や局地性を超越して英國の對支政策全般に關聯するものとなつた而も同問題を繞る日本側の對英態度は毅然として動かし難いものがあり日英折衝の成行如何によつては蔣政府は將に最後の死地に突き落されるのではないかとして東京會談の結果に對し深甚な危懼焦慮に驅られてゐる模様である、蔣聲明に見られるヒステリックな誇張言辭は是等全般的な蔣政府内の動搖不安を蔽はんとし、蔽ひ得ざる苦悶の跡を物語るものと見られる

香港で國債購入週聞

香港【七】重慶政府は明七日を以て民族不幸の七・七、二周年記念日を以て全國的に記念式を舉行する事と決定、香港では國民黨港澳總部が主體となり六日から十三日迄を擴大購債運動週(國債購入週聞)と定め今朝から一齊に募債運動を開始した、尙同總部は汪精衛一派の和平運動制止、華僑團體青年知識階級の離反を防止の爲募債運動と併行して精神總動員を實施し和平運動に關係ある一切の出版物を封じ込めんとしてゐる、いづれもその効果如何は疑問視さ

れてゐる

香港の記念日氣勢揚らず

香港【七】事變第二周年七・七記念日を迎へた香港は抗日團體の前景氣の揚り方が相當激しくつた上、大デモ計畫、南華日報社襲撃計畫等の噂が亂れ飛んで政廳側でも警官を總動員し嚴戒陣を張つたが寧ろ意外な程平穩な一日であつた

郭大使、英外相訪問

ロンドン【七】郭泰祺支那大使は六日夜外務省にハリファツクス外相を訪問天津問題其他に關して會談を遂げた

支那聯盟代表又も日本証告通牒

支那聯盟代表胡世澤は六日アグノーニル事務總長に對し支那に於ける日本軍の空襲に關する通牒を送つた、通牒の内容は本年初頭以來去る五月末までに行はれた日本軍の爆撃を非難し例によつて事實を歪曲して「支那非戰鬥員に對する無差別的爆撃及び殺戮、並に非軍事施設の意識的破壞」を訴へたものである、尙この通牒は事務總長から理事會並に加盟國に通達された

北伐十三年記念に蔣演説

香港【七】重慶來電によれば國府及び國民黨は十日午後合同で北伐十三年記念式典を舉行した、席上蔣介石は演説を行ひ左の如く強調した、今次抗戰は實に國家の自由と平等獲得といふ國民的大問題を解決せんがためであつて抗戰は謂はゞ未だ完成されざる革命の努力の繼續である、今吾人が行き當つてゐる障礙は十三年前に吾人が行き當つたものと同一である、現在の障礙は十三年前のそれに比して百倍も

強い、然し吾人は將來現在よりも汪精衛の具體的政治運動の展開に極大に重視せる重慶では昨夜來國共兩黨以下各抗日諸黨派の首腦部間に之が對策に就いて頻りに打合せが行はれてゐるが表立つたところ大體の空氣は七・七當日に於ける蔣介石の「全國軍民に告ぐるの書」の主旨を擁護して和平運動絕對反對、抗戰徹底繼續といふ事て近く各黨派別々に聲明を發表する模様である、尙各省政府首席及び軍事高官會議等の開設が傳へられ民心の動搖が國府として最も懸念されるところとなつて居る

汪聲明の衝擊

▲國府最高會議對策協議 香港【七】一時鳴を鎮めてゐた汪精衛が敢然起つて和平救國と中國復興、東亞復興の大道を勇往邁進すべく同志と各黨、各派及び無黨、無派の有志の大團結を圖ることに決定した冒中、外に對つて聲明したことは、今更ながら抗戰の危機に立つ重慶政府部内は勿論戰禍に喘ぐ輿地民衆や華僑方面に異常な衝動を與へてゐる、重慶來電によれば同地では本日臨時國防最高委員會の招集が豫定されてゐるので同委員會は更に一步を進めた汪精衛問題を中心とする時局對策を協議するものと見られる、而して現在支那内部情勢の特徴を爲すものは中央對地方並に地方實力者相互間の軋轢と浙江、廣東、華僑の三財閥の軋轢と浙江、廣東、華僑の三財閥の軋轢と浙江、廣東、華僑の三財閥の軋轢と浙江、廣東、華僑の三財閥の軋轢と

駐外大使に打電

香港【七】駐外大使に打電、香港【七】重慶來電によれば外交部長王寵惠は九日夜支那の各駐外大使に宛て汪精衛はいよいよ日本を以て新政權樹立のため公開運動を開始したるを以て當該駐劄國政府に關して汪派の政對相容れないものであるから、其間事情に就いて誤解なき様説明する事になつてゐるが、其の目的は五月以降省政府の收入が三分の一に減じその對策として華僑家族を人質とし

廈門に華僑訓練を受け

廈門【七】汕頭占領により唯一の抗日ルートを遮断された福建防備の敵は愈々最後の足掻を示し最近華僑家族を人質として南洋華僑よりの送金を確保する等飽くなき暴政を續けてゐるが、十日泉州より鼓浪嶼へ脱出する來た華僑家族の語る所に依れば最近南洋より歸國する華僑の多くは駐閩抗日黨軍のため携帶金品を抗戰軍費として強制徴收され其十八歳以上四十五歳迄の者は否應なしに徴發され軍事訓練を受けてゐる泉州一帶の華僑家族は抗日軍の疏散命令により山間僻地へ強制押送されてゐるが住み馴れぬ僻地生活で病死者多き慘狀を呈してゐる、殊に最近福建省政府の財源枯渇したとの理由で南洋より在閩家族宛の送金調査を行ひ此等を各地駐軍が強制的に獻金せしめてゐる、又永安の省政府は參議林青山を特派し二ヶ月の豫定を以つて疎散せる華僑家族の調査を行ふ事になつてゐるが、其の目的は五月以降省政府の收入が三分の一に減じその對策として華僑家族を人質とし

て南洋華僑より送金せしむるためだと云はれ華僑家族等は疑心暗鬼に驅られて居る

☆ 財政・經濟

輸入禁止辦法公布

▲更に十八種に輸入制限 上海【七】
三 國府財政部では曩に法幣安定資金管理委員會當局をして上海に於ける爲替水準の引下げを行はしめ、よつて輸入の抑制、輸出の促進を計り次いで銀行モトラリアムによる貿易逆調の緩和を企圖したが二日重慶政府は更に第三段の措置として洋酒、外國煙草海産物、絹製品、化粧品、裝飾品、玩具、樂器、一部砂糖製品、果物、罐詰、野菜類、奢侈品たる羊毛製品、綿製品、木材、紙類、竹木簾器、土石製品、代用品たる液體燃料など十八種類稅番號二三四に亘る廣範圍の輸入品に對し特に政府の許可を得たものでない限り今後絕對に輸入を禁止する旨各稅關へ命令を發した、同時に重慶政府は聲明を發し奢侈品 unnecessary の輸入禁止は抗戰開始以來數回發令されたが未だに充分に徹底しないので今更に内容を擴大強化して發令する旨を述べこれによつて少くとも一年二億三千餘萬元の輸入を減じ得ることを強調した

て入超は巨額に上つて居るが此際國際收支の均衡は最も必要とするところである、されば財政部は民國廿六年九月生産促進、貿易調整辦法を制定し又昨年三月には爲替管理制を採用し以て奢侈品、不要品の輸入を防遏し抗戰と日常生活の必需品輸入を容易ならしめるべく努力した、この間日本側は我が關稅を占奪し巨額の市場を奪ひこれを原因として爲替相場を大混亂に陥らしめた、併し我が方は難關を切り抜け爲替安定資金の設定英國側の援助等によつて平衡工作を行つて来た、今こゝに綿密なる檢討のもとに一部物品の輸入を禁止するところは戰時にあつて又已むを得ざるるところとして中外人士の諒とすることを著して又已むざるもの、必需品ではあるが國産品を以て代用し得るもの或はマークを替へて侵入して来る日本製品等は一切輸入を禁止することとする

▲財政部內容發表 香港【七】
國府財政部では國際收支の平均を得るため輸入管理を實施することとなり二日財政部スポークスマンは二日附公布した非常時輸入禁止辦法の意義を説明する大要左の如き談話を發表した
我が國は軍需國防用品、交通、工業器材を輸入に仰がねばならぬの

の輸入禁止は我外國爲替の用途を變じ各國より輸入する物品の種類を變ずるに過ぎないから實質上各國の對支貿易額は大きく減少せぬ筈で、この點は友邦の充分なる諒解を得たい、尙非常時輸入禁止辦法左の如し
一、附表所載十八項二百三十四種の物品は財政部令に基き各海關に於いて輸入を禁止すべし
二、上掲の禁止物品は禁令公布後は海港間を運搬することも許さず
三、禁止物品にして市價調整或は特殊の用途に供せられるものは政府の正當機關の許可を受くべし
財政部に於て實際の需要を認めたるものに對しては特許證を與ふ

▲禁止物品は郵便を以て外國或は沿岸各港より送らるゝものについてもこれを適用す
▲爲替差額取得辦法公布 香港【七】
重慶政府財政部では別項商品輸入禁止辦法を公布すると同時に輸出貿易促進のため輸出爲替差額取得辦法三ヶ條を制定左の如く發表した
一、桐油、茶、豚毛、礦物の四種類はバーター制により或は貯藏を必要とするの故を以て政府の貿易機關より生産、消費情況と國際的市價に照して特惠價格にて買入の上輸出販賣する、右四種の貨物を除く他の商品は政府の貿易機關又は各商社自ら輸出するに論なく法定爲替率によつて取得せる外國爲替を中國銀行又は交通銀行に賣却しその代價は前記兩銀行より爲替決

濟人の同意を得て指定地點に於て法幣を以て支拂ふものとす
二、前項法定價格による爲替取組の輸出貨物に就ては實際上外國爲替を決済した後検査證書に基いて爲替取組み銀行に向つて法定價格を領收しこの法定價格と銀行側の公定相場との差額支拂に對しては當該爲替取組み銀行は爲替取組み人より百分の三を超過せざる範圍内に於てこれの手續料を徴することを得
三、前項爲替差額は銀行側より爲替取組人の同意を得て支那内地の指定地點に於て法幣を以て之を支拂ふものとす
▲輸入爲替購入申請規則公布 上海【七】
國際收支の調整に躍起となつてゐる重慶政府は二日輸入禁止品の擴充に關する命令を各稅關へ發したが右に引續いて三日爲替購入申請規則を公布した、新規則左の如し
第一條 總て輸入商が取扱ふ輸入品にして輸入禁止品目に該當せず國內に於て必需品たるものは本規則に準據し外國爲替審査許可委員會に申請して外國爲替を購入することを得
第二條 外國爲替購入を申請する時は先ず輸入品の名稱、數量、價格輸入地及び消費地等を詳細明記し右を證明する文書と共に直接爲替審査委員會に送付し審査許可を要請するか又は銀行の手を通じて右の手續をなすべし
第三條 爲替審査委員會が外國爲替購入を承認する時は特殊外國爲替購入許可通知書を申請人及び指定の中國銀行又は交通銀行へ發し

辦理せしむ
第四條 總べて購入を許可せられたる外國爲替は中國又は交通銀行に於て法定相場を以て賣却す、但し申請人は法定相場と中國、交通兩銀行揭示の實際相場との差額に當る額を平衡費として必ず納入すること
第五條 申請人が外國爲替購入を了したる時は特殊外國爲替購入許可通知書を爲替審査委員會へ返送すべし
第六條 本規則は公布の日よりこれを施行す民國二十七年三月十二日公布の外國爲替許可申請辦法及び外國爲替購入許可申請規則は總て即日廢止す
即ち外國爲替の賣却は昨年三月以來中央銀行が一志二片四分の一の公定相場によつてこれを行ひ各銀行の購入申込に對しては毎週一回金曜日に制當制度によつて賣却して來たのを右新規則により今後は輸入業者が直接又は銀行を通じて外國爲替審査許可委員會に申請、同委員會より中國交通兩銀行に指令して之を行はせ、嚴に實需に限定することになつた其の際申請人は右兩銀行の相場と法定相場との差額を平衡費として納入せねばならぬが、この平衡費は中國、交通兩銀行に於て輸出ビルを兩銀行に法定相場と賣却する輸出業者に對し法定相場との差額を補給する目的に使用されるのだと政府側では云つてゐる
▲孔祥熙聲明 香港【七】
重慶來電に依れば行政院長孔祥熙は今般公布された物品輸入外國爲替購入規則に關し大要左の如き聲明を發表した抗戰開始以來財政部は金融を鞏固

にし外國爲替市場の安定を保つべく既に屢々辦法を規定し積極的に活動して来た、即ち輸出物品爲替取組辦法を規定し、爲替基金の充分なる保持の方策を講ずると共に他方必需品の輸入に對しては能ふ限り外國爲替を供給し其の便を圖つて来た、本年春英支の協同で外國爲替安定基金管理委員會が組織され、爲替市場安定工作に乗り出してから商業者は尠ならず利益を受けて居るのである、現在この非常時期に際し凡そ國民たる者は齊しく節約を勵行し奢侈品、不必要品の使用を廢止し以て建國の用に充つべきである、殊に國內の製作物は極力之を輸出に向け以て國際收支の平衡を維持し國民經濟の利益を圖らねばならぬ、然るに近來國內の運輸が困難となり輸出そのものが難かしくなつたに加へ奸商の爲替市場を操つて不當の利を貪る技術が非常に發達した爲に市場に不正當の波動が起ることが多くなつた、勿論安定基金はこの波動を防止するに充分の實力を有するものであるが不正の行爲を除去し全體の正當なる需要を考慮し國民經濟の充分な利益を保證せんがために本辦法を規定するに至つたのである、特に奢侈品と不必要品の輸入は禁令が發せられ又輸出については桐油、茶、豚毛、鑛産の四類はパーター制の目的貨物であるから政府の貿易機關に於て時々の條件を考慮し特惠價格を以て優先的に買入れる事とするがそれ以外の物品については必ず中國交通兩銀行を通じて公定價格を以て爲替を取付ることとした、同時に

に又正當なる商業の利益を考慮し國內必需品の輸入を行はんとする確實なる商人は外國爲替審査委員會に對し爲替購買方を申請すれば同委員會で審査の後法定價格を以つて指定銀行を通じ賣却することとなつてゐる、但し輸出貨物に於いては既に爲替差額取得の利益を(差額とは法定相場と銀行コートのイションの差額の意味)得てゐるので輸入貨物については法定相場と銀行コートのイションの差額だけの安定費を輸出人に負擔せしめる事によつて公平を期せんとするものである、眞に斯くの如くすれば爲替市場を安定せしめ國內の需要を適合せしめ得べく又奸商の外國爲替奪取を防止し得るのである、尙友邦の熱誠なる援助の下に爲替安定基金管理委員會は成立以來其の運用宜しきを得て支那と外國合作の模範的機構である事を證明したが更に本規則實施後と雖も同管理委員會は從前通りの工作に從事してその效用を一層十分に發揮するであらう

三法令の效果疑問

香港【七四】六月七日の香上銀行の外貨賣止め以來國府財政當局は止むべき財政の破綻と法幣の暴落を阻止すべく百方狂奔しつゝあつたが遂に今回非常時輸入禁止品目辦法、輸出貨物爲替差額取得辦法、輸入貨物外國爲替購入申請辦法の三法令を公布して爲替統制の強化と貿易收支の改善に對する非常手段を執るの餘儀なきに至つたが之に對し當地財界筋では國府側の右措置は今更何等實效を收め得るものに非ず、法幣の安定に對する外國側の協力を求むる國府

の貿易に對し從前より一層不利な地位に立たされるものとして多くの方面から不平の聲が洩らされてゐる、當地華僑日報の如きは四日付社説に於て此の法令は武漢、廣東陷落前對外運輸の滞りなく行はれてゐた頃實施されて始めて効果があつたもので、交通閉塞し運輸困難の今日之を實施して何の効果があるか、我當局の時機を辨へないのは慨嘆に堪へないとし新令に對して非難の聲を發してゐる

支那國際收支E・カン氏發表

上海【七五】支那金融通貨問題の權威エドワード・カン氏は最近號のイナンス・アンド・コンマース誌上に一九三五年以降一九三八年迄の支那國際收支を發表した、其れに據れば一九三八年の支那對外貿易收支は四億三千三百萬元の支拂超過を示し其れに一般貿易以外に國府が對外クレジットの形式に據らず軍需品購入の爲直接海外諸國に支拂つた分を加へると貿易上支拂超過は五億八千三百萬元に達する、一方國府の外債元利支拂及び貿易外の諸支拂と國內資金の逃避は大體海外諸國の支那に於ける貿易外の各種支拂に據つて相殺されるものと見られ、從つて貿易上の支拂超過は専ら國內金銀の海外輸出と華僑の送金に據つて行はれてゐるわけである一九三八年の支那金銀純輸出は約一億百萬元で前年の四分の一に激減して、この種資源の漸減を示してゐるが一九三八年末現在に於て國府が海外に保有する未處分銀を二億元と見積つてゐる、一方華僑の送金は一九三八年には六億元と前年に比し一億五千萬円の増加と見積られてゐる、詳細は左の通り(單位百萬元)

Table with columns for years (1938, 1937) and categories (受取勘定, 商品輸出, 金銀輸出, 華僑送金, 海外諸國の貿易外支拂, 外國證券收入, 合計, 支拂勘定, 商品輸入, 金輸入, 外債元利拂, 對外貿易輸出, 軍需品購入, 對外借款, 資金逃避, 非常時超過利得稅實施, 合計, ロッソング・バック社米, 香港【七六】支那農業問題の權威ロツソング・バックは重慶政府の財政顧問として西南各省の開墾調査に當つてゐるが重慶よりの報道によれば七日香港發空路ニューヨークに向つたと云はれる、バックはニューヨーク到着の上ニューヨークの重慶政府

代表陳光甫と共に米國の對支新借款獲得の爲め暗躍するものと傳へられ

西南開發は未(翁經濟部長談)

香港【七〇】國府經濟部長翁文灝は九日支那人記者團との會見に於て西南開發、印度支那、緬甸ルートの現狀、汕頭、福州封鎖の意義に就き左の如く述べた

西南開發に就ては種々誇大に傳へられてゐるが事實西南地方の工業はまだ微々たるものである、それに支那がまだ歴史的に農業國である以上西南の工業もそれ程支那に必要ではない、尤も西北の甘肅地方はソヴェトとの通商路として相當重要となつた、汕頭、福州、温州が封鎖された爲支那貿易が相當の打撃を受けたことは事實だがもと々之等三港の貿易額は大した額ではないので一般に傳へられてゐる程の打撃ではない、佛印、雲南、緬甸、雲南の二ルートは未だ充分満足すべき状態にはないが英佛共に自國の利益の爲その改善に努めてゐるから近く改良されるであらう、滇粵鐵道の如きは日支紛争前には缺損續てあつたが戰時の輸送激増のためフランスは戰時の利益を擧げてゐる、從つてフランスとしてその利益のため滇粵鐵道の改善に努めるものと思はれる

汪派動靜

七・七記念日南華日報社説

香港【七〇】南華日報(汪精衛派機關紙)本日社説要旨は次の如くである

七日記念日の合言葉と言へば曰く

汪精衛重大聲明

汪ラチオで歴史的獅子吼

「抗戰」曰く「建國」である、吾人は從來屢々和平解決の必要を強調して來た、然し假に一步進いて假令所謂最後の勝利我れに在りとも果して最後の勝利の後に於て吾人に建國の餘裕があるであらうか戦區の被害、農村の悲惨とその廢墟は吾ふを待たず戰事の及ぶところ人民は流亡し生活は極度に破綻してゐる、巨大な外債の償還には一體何を以て充てんとするのであるか、共產黨の放縱は何を以て抑制せんとするのであるか、共產黨は第三インターの指令下に中國滅亡の陰謀をはかつてゐる、最後の勝利といふ言葉は素より我が愛國の民衆の聴くを喜ぶところである然しながら吾人は將兵の血肉と民衆の血と汗を以て一個のソビエトト政府を作ることには絶対に生存在あつてソ聯防衛の前哨戦にあるのではなく更に中國がソ聯の屬國となることにあるのではない、和平の主張を否定することは直ちに抗戰の眞義を失するのみならず又前門の虎を怖れて後門の狼に進む様なものだ

上海【七〇】去る六月十二日香港に於て「抗戰の眞相」と題する聲明を發表、對日抗戰と其の見透しに關する蔣介石の根本的な誤謬を詳細に指摘し中國と其の種族的繁榮のために最後の反省を促した汪精衛は九日夜十時(日本時間)突如某地より「吾人の日支關係に對する根本觀念と前進目標」と題して北京語及廣東語に於て東亞建設の搖ぎなき信念を闡明した即ち日支兩國は其の民族的必然性により共同生存、共同發展を採るべき運命をもつものであり緊密なる日支提携によつてこそ始めて孫總理の遺志は完成されるであらうと述べ蔣の誤れる抗戰方針に對し再三再四反省を促したにも拘らず依然その非を悟らず共產黨に聽従、國家と民族の犠牲に於て對し絶縁を聲明、眞に日支共存を目指す近衛聲明の三原則に副ひ、今や中國の復興東亞の建設に邁進すべきであることを強調した、尙廣東語の放送では自分は廣東人なるが故に同郷人に對し特別自己の所信を訴へたい、蔣介石は抗戰到底を今尙主張してゐるが既に多數の軍隊を失ひ抗戰力もなく廣大な土地を失ひ期に敗戦したる、余も事變當初は抗戰を主張したその後和平を提唱した事に對し或る者は矛盾せりと之を吐くが和平すべき時期到來した際之を提唱するに何の矛盾があらう、現在在遊擊戰で辛うじて日本に對抗してゐるに過ぎぬがこの遊擊戰たるや良民を徒らに殺傷し或は掠奪を強行するのみで日本に對する抗戰とは

言へまい、海外の華僑等も君達は國を離れて蔣の逆宣傳に驅らされておるからこの眞相を知るまい、一度本國へ歸つて見給へ、如何に蔣の遊擊隊の爲蹂躪されてゐるかを解るであらう、余は十三歳の時から國民黨に入り現在五十四歳に至る迄國事に奔走し來つた然るに現在國民黨員は蔣の迫害を恐れて余の言を聞かうとする者が居ない事は甚だ遺憾である、蔣は中國民衆を欺き得ても余は決して欺されぬ余はあらゆる壓迫、障礙を排除して自己の所信に向つて邁進せんとする決心である、との歴史的獅子吼をなした

汪精衛對蔣絕縁聲明
上海【七〇】事變發生以來一年有餘停刊を續けてゐた上海の汪精衛派機關紙中華日報は新東亞建設の使命を擔ひ、凡ゆる迫害に抗して十日毅然として其復刊第一號を送り出したが冠頭汪精衛は「余の日支關係に關する根本觀念及び前進目標」と題する長文の復刊の辭を寄せ不動の決意を中外に闡明した、去る六月十二日香港に於て發表された聲明「抗戰の眞相」の後を受けて日支提携を民族的使命として不撓不屈益々熾烈なる其の所信を重んじて闡明、共產黨の術策に陥り自國民衆を塗炭の苦しみに入れ、如何にせよ何等反省するところなく徒らに抗戰を繰返すに過ぎぬ蔣介石の逸脱を未だ曾てなき痛烈きを以て假借なく批判し、新しき中國建設の搖ぎなき所信を廣く中國民衆に披瀝してゐる、全文左の如し

△余の日支關係に對する根本觀念及び前進目標
總理孫先生は我々に「中國革命の成功は日本の諒解に俟つものあり」と告げられたがこの意義は重大である、日本は東亞の強國としてその經濟、軍事、文化は著しく先進し最近數十年日本無くしては東亞無しと言ふことが出来る、中國は假令諸事落伍してゐるとはいへ東亞に於ける廣大な土地を有し國民多く且つ永き歴史を有する國家であつて若しこれが強盛になれば日本は必然的に中國の強盛が日本に對し如何なる影響を及ぼすか日本にとつて有利であるか或は又有害であるかといふ事を知らなければならぬ、若し有利なりとせば日本は當然中國の強盛ならんとを希望するも若し有害なりとせば日本は必ず中國の強盛となる動機を消滅せしめ中國を敵と決定するであらう、強盛を圖らんとした許りの中國を以て既に強盛なる日本を敵とするが如きは、眞に所謂「卵を以て石を撃つ」の類であつて敗亡せざるはないのである、かかるが故に中國革命を成功せしめんとせば必ず日本をして中國革命の成功が日本に有利であることを知らしめねばならぬ、これは權謀策略でなく誠意である、如何にせば日本に有利たり得るか、中國と日本の外交方針一致し軍事方針一致し更に進んで平等互惠の原則に基き經濟合作を謀り斯くて中國が強盛になれば日本に有利無害である、而して之は中國の主權を絕對に侵害しない、何となれば一の國家が他の國家に對し利害が同じである爲、相結合する場合は絕對に主權を侵害するものではない、尙之は第三國の正當なる權益を絕對に侵害するものではない、何とな

汪精衛重大聲明
汪ラチオで歴史的獅子吼

れば日支の結合は共同生存共同發達の爲であつて第三國の正當なる權益を排斥するといふ意味は少しもないためである

△民國十三年孫先生は廣東に於て國民政府建國大綱を制定したが、その際日支關係に對しては上述の方針に照らし進んだのである同十四年孫先生が世を去り余はその遺志を繼承し國民政府を主持したが上述の方針に對しては敢へて些かも變更しなかつた併し同十七年濟南事件は日支關係の悪化の端緒となつたが併し相互の仇敵感情は解

つて之を強めるべきでは無かつた、中國は此時極力忍耐し極力誤解一掃に努めて日支關係を惡轉より好轉に復歸せしむべきであつた、不幸にして當時國民政府はこの舉に出でず遂に日支關係を惡化より更に惡化せしめ此れより一路九・一八事變發生にいたつたのである、余がかく述ぶるは當時國民政府を主持せる人達を非難する意を有するものではない、余は國民黨員であり、國民政府の關係者である、かゝる過失によるその責任を余も當然分擔すべきであるが當時余は一亡命者であり國民政府より逮捕令を下され海外に放浪する身であつたことを讀者に知つて頂

△民國廿一年一月廿八日余は南京に至り行政院長に就任しその後外交部長を兼任したが余は「一面抵抗、一面交渉」といふ論調を矯正し余の手によつて瀋滯停戰協定及び塘沽停戰協定を前後して締結した當時余の心構へは依然として「仇

冤は解くべし結ぶべからず」信念に基き局部的暫定的安定より進んで全國的永久的和平を計らんとしたものである余の此の主張は四ヶ年間實現出来なかつた併し余は他人を咎めず自己の才力が及ばず事志と違つたことを認めるのみである、但し余は一の論調即ち當時の所謂主戰派の論調に斷乎として反對する試みに問ふ、今漸やく強盛を圖らんとする中國が已に強盛なる日本を敵として戰ふ結果は如何

△余は當初蔣介石先生は余と同心であること信じてゐた、即ち民國二十年十二月蔣の國民政府主席を辭職後出した「國民を戒めるの書」に接して以來蔣が余と同心であると認めた、それ故に誠心誠意蔣と合作したが、その後四年の間必ずしも然らざることを漸く感ずるに至つた、同廿四年十一月一日大患後更に三傷を受け健康思はしからず同廿五年は一年中遠く外國に遊び西安事件發生するに及んで急遽歸國したが情勢は更に大變化を來してゐた、余は當時掃共事業の中止すべからざることを強く信じてゐた、何となれば共產黨はたゞ第三インターあるを知つて中國あるを知らず、第三インターの秘密指令を受けて階級闘争のスローガンを抗日といふスローガンに取替へ、而して中國數年來の民族意識を利用し、中日戰爭を挑發した、斯かる欺瞞には斷じて乗せらるべきでない、余の當時の言論方針は此點に留意してゐたことを讀者は記憶を蘇へらすことが出来よう、

盧溝橋事件發生以來余は全く中日戰爭を阻止する方法を持たなかつた、然しながら一刻と雖も事態の轉換を思はざることをなく又一時刻と雖も共產黨の陰謀を抑制しこれを暴露せんと思はざることはなかつた、斯くして最後の最後たる十二月十八日に至り始めて重慶を離れ同廿九年日和平建議を發表したのである

△余の和平建議は日本近衛内閣の聲明に全く賛同するものである、何故ならば余は從來一貫せる觀念即ち對日仇敵感情は解くべくして強むべきに非ずとの主張を持ち續けたからである、戰已に一年半日本の國力、中國の民族意識は何れも已に充分に發揮された日本が中國に對し侵略的野心がないと聲明して手を差しのべ共同目的の下に親密なる合作を要求する以上中國は何故に手を差出さないのか、這は恰かも兄弟喧嘩の後、頭を抱へて泣き再び仲直りする様なものであつて、這はいかばかり悲痛にして而も喜ぶべき事ではないか、若し蔣介石が日支關係展開の新時期に到達せる事を認識し毅然決然として近衛聲明の大意に賛同を表示せんか日支和平の道は直ちに展開し更に進んで所謂三原則に基き相互の利益を得るために各種の具體的條件を協定せば東亞永久和平の基礎は直ちに確定したのであらう

即ちその後には於て共同生存、共同發達は順序良く進むに決して難くないのである、不幸にして蔣は此の舉に出でず却つて深く閉ぢ固く拒むの態度を以て日本の提議に對應したのである、更に國內、黨

内の一切の和平建議に對しては極端なる壓迫手段を用ひた、此の爲半歳を空費し大局は日に日に惡化し遂に收拾すべからざるに至つた眞に惜しむべきである

△善隣友好、共同防共、經濟提携の三原則は近衛聲明に於て初めてその輪廓が明にされたものであるが數年前日本は既に之を提議してゐたものである、民國二十四年十一月二十日當時の有吉日本大使は蔣介石と會見し、三原則を中日關係に對し蔣介石は賛同を表明し、且つそれ以外に對策なきことを表示したが、その後その説を忽ち覆へした、その理由として曰く「余は當時軍事委員長であつて行政院長でなかつたからその時の言辭は何等勸定中に入る可きものでない二當時は個人の資格で會談したもので公式の會談ではない三、余の所謂贊成とは三原則の討論に贊成せるものであつて、三原則自體に贊成せるのではない、四、所謂對案なしとは三原則の實施について言へるものであつて決して無條件に賛同したのではない、かゝる蔣の一貫せざる言辭こそ民國二十五年の一年を通じて日支交渉が反覆停頓せる原因であり、且又民國二十六年日支衝突が遂に爆發した原因でもある、余等は當時の外交談話記録を讀んで只管慨嘆するのみである

△民國二十六年十二月より二十七年一月の間に於てトラウトマン駐支獨逸大使が戰爭を調停した際に述べたところの日本政府の和平條件は依然としてこの三原則であつた

このことについては余は「一例を擧げること」いふ聲明中に既に述べたから此處に再び述べる必要はない、近衛聲明は日本の從來一貫せる主張に基いて系統的に敘述し且つ中國が憂慮してゐる點に對し一々解釋を加へた、例へば共同防共に關しては、我が國がこれにより我が國の軍事、内政に干渉の及ぶ事を恐れてゐたがために日獨伊協定を締結する旨聲明した、又經濟提携に關しては政治的紛糾が未だ解決されてゐない事を我が國が憂慮してゐたので中國の主權及び行政の完全なる獨立を尊重すると聲明し、且つ又日本は中國において經濟上の獨占を行ふものでない、又中國に對し第三國の利益を制限する事を要求するものでない旨聲明した、斯くの如き鄭重にして明白なる聲明がある以上三原則の實行は中國の自由、獨立に對し決して害あるものではないのみならず所謂共同防共及び經濟提携の主要なる目的は東亞に於ける共產黨の擾亂及び經濟侵略といふ二大毒害を根絶するといふに於てこの責任は極めて重大である日本は既に中國にこの責任を分擔する様囑望した以上中國は十分なる自由獨立があつて始めて此の重大責任を分擔する事が出来ると謂ふ事は云ふまでもない、余等がこの聲明に賛同するのは決して一日の偷安を計るとするものでなく東亞百年の大計のためである

△然るに彼等は何故にその聲明に對し深く閉ぢ固く拒むの態度に出た

△民國二十六年十二月より二十七年一月の間に於てトラウトマン駐支獨逸大使が戰爭を調停した際に述べたところの日本政府の和平條件は依然としてこの三原則であつた

△民國二十六年十二月より二十七年一月の間に於てトラウトマン駐支獨逸大使が戰爭を調停した際に述べたところの日本政府の和平條件は依然としてこの三原則であつた

△民國二十六年十二月より二十七年一月の間に於てトラウトマン駐支獨逸大使が戰爭を調停した際に述べたところの日本政府の和平條件は依然としてこの三原則であつた

△民國二十六年十二月より二十七年一月の間に於てトラウトマン駐支獨逸大使が戰爭を調停した際に述べたところの日本政府の和平條件は依然としてこの三原則であつた

のであるか、蔣の統制下にある宣傳は常に日本は絶えず全力を以て中國を滅亡せんとしつゝあり、所謂三原則はこのための口實に過ぎないといふのである。斯かる宣傳は次の理由より非常なる間違ひであることが明らかである、即ち第一には日本が若し中國を亡ぼさんとすべからば全力を擧げて作戦を繼續すればよいので必ずしも口實を設ける必要はない、第二には三原則の提出は既に數年前のことでありこれは詳述の如く近衛聲明以來明らかにかに國策と定まり日本全國の輿論が既に茲に一致したものであることがどうして口實であらうか、第三には中日兩國若し共同して努力目標が無ければ利害衝突のため勢の赴く所水火相容れざる間柄となる、之に反し共同努力の目標があれば利害は何時も一致し衝突を發生する事は無い、斯様に中日兩國關係は重大であつてどうして之を口實と謂ひ得るか、第四に中日關係が數年來改善されず日に日に悪化する所以は一種の循環論に誤られたものである、例へば日本が中國の排日がある、一八事件の原因であると云へば中國は日本の侵略が排日の原因であるといふ、日本は中國が夷を以て夷を制する政策を放棄して始めて中日關係を好轉せしむる事が出来ること云へば中國は又云ふ、日本が中國に對する野心を放棄すれば中日關係は始めて好轉せしむる事が出来ること、斯様に中日相互が期待し合ひ責め合ひたのである、今若し一個の共同努力の目標がありとせば双方同時に

努力し先づ自己に期待し然る後に他人に期待し、先づ自己を責め然る後他人を責めれば進歩は比較的早く、成功は比較的易く斯くして前進すれば中日間過去の紛糾を解除し得るのみならず現在の戰禍を結了しその後仕末をなし將來之により共同生存共同發達の大道を進む事が出来るであらう

△然るに何が故に和議を拒絶し抗戰を繼續し強調するのか、我等は抗戰以來軍隊と人民は充分に民族意識を發揮しこれは不滅のものであるといふことを知るべきである、同時に我々はかかる民族意識は現在既に共產黨に完全に利用されたといふことを知らねばならない、民族意識を利用しての掩護のもとに民族を滅亡せしめる工作を爲すこととは共產黨としては當然である、何となれば彼等は所謂民族があり所謂國家があるといふことを根本的に知らぬ、只知つてゐるのは第三インターの命令を受け中國を犠牲にする事のみである、犠牲となる土地が廣ければ廣い程良い、犠牲の人民が多ければ多い程良いと謂ふ事だけである、中國が其の犠牲となつて丸裸となれば日本も亦多少の損傷を受ける事を免がれない、之は第三インターから見れば實に一舉兩得である況んや運命が共產黨の思ふ壺にはまり蔣を圍に使つて民國十六年以來の剝共の仇恨を晴らし得るに於てをや、共產黨は此の仇恨を晴らした後愈々何等の未練もなく彼等の古巢である第三インターへ戻つて行く、斯るが故に幾度か和平恢復の機會を得

ながらあく迄抗戰を力説するのである、此の事は中國が永久に平和を得られず第三インターの犠牲にならねばならぬ事を意味するのである、之を要するに共產黨の罪惡は義和團、拳匪の比に非ず共產黨に利用された人の罪惡も亦輕くない、假令忠勇なる人民があつても彼の聶士成の如くただ單に自己の報國精神を盡し得るのみであつて發面の逆運を挽回することは出来ない、それよりも寧ろ劉坤一、張之洞の東南保障や李鴻章が挺身入京し八ヶ國聯合軍の銃劍下に和議を成立せしめたといふ事の方が犠牲を捕ふ事が出来るのである

△余は今日目前に二つの道が横たはつて居ると思ふ、その一は蔣に従ひ抗戰繼續を強調する事である併し蔣の現有兵力を以てしては日本に抵抗し得ざるのみならず且つまた共產黨を抑壓するに足らぬ蔣現在の環境は共產黨に従ふまいとしても引摺られざるを得ない状態である、このまゝ押し進めば全國家民族が蔣に従つて共產黨の犠牲になるのみである、他の一つの途は蔣と關係を斷絶する事である、總理孫先生の意思を再び明らかにし再び實行に移し日本に對しては仇冤は解くべくして強めるべきではない、との根本意義に基いて敵を轉じて友となすことに努力し、

第一步は中日和平を恢復し第二步は東亞和平を確立することの二つの道の中前者は國を亡ぼし種族を滅する道であり、後者は中國を復興し東亞を復興する道である、余は中國を復興し東亞を復興する道に向つて前進することに決定してゐる、又余は同志並に全國各黨各派及び無黨無派有志の士と團結して共にこの道を前進することに決定してゐるのである

は日支の合作提携にあつて民衆救助唯一の方法は和平にあり、然るに何時迄も長期抗戰を豪語し恃むべからざる第三國の支援を待たず亡國の一途を辿る蔣介石に對しては寧ろ憫れみの目を以てこれをみるものである併し日本國民としては汪氏の蹶起により直ちに和平が實現するものと考へることは大なる早計であつて皇軍は依然として蔣政權階級の手を寸毫も緩めることなく抗日勢力の存する限り徹底的に之が武力討滅を期するは勿論蔣政權を支援するソ聯、英國等の勢力を斷乎排撃しなればならぬ、我が國が國家の總力をあげて出師の目的を達し聖戰の意義を貫徹することは即ち汪氏蹶起の目的を達成せしむる所以である、汪氏和平救國の叫びは中國民衆を糾合せんとするもので斷じて日本國民に和平を勸告したものでない日本が汪氏を信ずる所以の道は中國の更生、東亞新秩序の建設を阻害する抗日勢力の殲滅と援蔣勢力の排撃である現下東亞の事態は斷じて安易なる平和熱に動かされ長期戦を乗切るの熱意を消磨すべきではない、汪氏今回の蹶起に當り吾人は同氏の勇斷に賛意を表し全面的に之を支持するの勢を惜しまざると共に更に緊陣一番上下團結して國家の總力を擧げ聖戰の大目的貫徹に邁進するの覺悟を新にすべき要あるを痛感する次第である

維新政府は全力擧げて支援
南京【支二】維新政府綏靖部長任援
道氏は昨夜ラヂオによる汪精衛の歴史的獅子吼を聴いて左の如く感激して語つた

反
支軍全面的的支持

上海【支二】十日中華日報再刊に際して發表された汪精衛の救國大論文に對し同道部長談を發表、汪氏に對する全面的的支持の態度を明にした

△報道部長談

昨年十二月重慶脱出以來近衛聲明に呼應してしばしば「和平救國の大義を唱道し來つた汪精衛氏は最近に至り蔣介石の到底共に國事を語る可からざるを痛感し、遂に斷乎蔣介石と斷ち、自ら正統國民黨を率ひて同黨員眼の有志と團結し、孫總理の遺志を闡明實行し以て日支の和平恢復、東亞の復興新秩序の確立を促進せんとするの決意を固め本十日中華日報を創刊して中國同胞に對するの署名論文を掲げ滿天下の視聽を一身に集めるに至つた、萬難を排し一身を挺してその國家の前途を憂ひ、四億民衆を救はんとする烈々たる意氣は洵に壯烈であつて必ずや同志民心を動かさずしては措かないであらう、我々日本人としても汪氏が斯くも判然その去就を明かにし、日本を提携して東亞和平の確立に身を捧げんとする熱意を示した以上全面的に之を支持し、あらゆる障害を排除してその目的達成に協力すべきはもとより當然であつて、最早論議の餘地はない、現下東洋の事態を達觀するに中國更生唯一の途

汪先生の主張されるところは維新政府創立以來政府同人が齊しく懐いてゐたものと同一で其主旨は全然同感である、我等同人は擧つて先生を歓迎し全力量を擧げて先生を支援するものである、先生の力量は頗る大であるが我等が支援をすれば一層早く成功を得るに違ひない、目下青島に赴かれてゐる梁溫兩院長は汪先生の主張に満腔の同意を表される事と確信してゐる

利害について云つたものであるが和衷協力し紛糾を發生すべきでない、東亞協同體の立場に立つて言へば東亞は元來一つであつて中日兩國も必ず一致協力提携し全東亞の共存共榮を求むべきである、中國の一切の行動も日本の利害と絶對に衝突してはならない日本の諒解を得なければいけない、中日間が矛盾衝突によつて事變とか戦争とかを起す事は東亞協同體を認識する人の理解し得ない所である

す―舊曆廿九日の通電を拜し我等は抗戰の非なるを深刻に認識すると共に陥落區域の同志は貴下を領袖に推戴し和平運動を遂行、東亞の團結と睦隣日本との防共を提唱せん事を誓へり、我等は南天遙隔の地にあり隨つて貴下の聲援に親しく接するを得ざりし所九日夜幸にして貴下の講演を拜聴するを得たり、我等はこれにより更に反共の意を堅固にせり、之れ洵に在天の故孫總理の加護によるものと深く信じて疑はず吾等在浙江省國民黨同志は今よく貴意を體し中國復興東亞復興に愈々努力邁進せんとを固く誓ふものなり

の福建進出當時限り無き惡虐を受けた華僑家族に對して好影響を興へるものであり今後海外幾百萬の華僑を一層新政權の下に誘引するものとして期待されてゐる

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

汪の聲明は重慶に於ける地位を放棄し一切を顧みず和平回復の主眼を以て迎へられたが、政府筋では新支那を代表する新中央政權の出現近しと見てこの運動の今後の發展に多大の期待をかけてゐる、即ち汪精衛が昨年の近衛聲明から廣田三原則に遡り日本との和平回復により防共親日の新支那建設の必要を力説したことは支那事變の現段階に於て最も重視すべきこと且今後の支那の進む途に關して極めて示唆に當むものとして注目されてゐる、蔣政權が到底日本に屈服し得ないのみならず共産勢力をも抑壓し得ないことは全く汪聲明の通りでこの上日本に對する抗戰を繼續することは無益且無意味なるのみならず支那を滅亡に導く以外の何物でもない、今次の汪聲明は新支那誕生への前奏曲と見るべくイタリアとしては平和を目標とする新政府の誕生の一日も早からんことを世界

此の理論は出鱈目である、認めざるを得なかつたのである、彼等自身の失敗は何等惜むに足らないが國家延いては東亞の全局を誤らしめその罪たるや決して許さるべきものではない、現在汪先生の大聲叱咤により和平と抗戰と孰れが良いか悪いかは充分明らかとなつた、國民は既に如何なる途を辿るべきかを充分知つてゐる、一致協力以て和平の實現に邁進すべきである之が國家を救ふのみならず吾等自身をも救ふの道である

臨時政府も全幅支持

の眞に同感である、汪先生は從來から日支親善を主張され今回の事變も蔣介石が汪先生の主張を容れないから起つたのである、それをも汪先生は忍従して居られたがそれも出来なくなり遂に重慶を脱出された、その後の汪先生の悩みは實にお氣の毒なくらゐつた昨夜の聲明はその眞心を赤裸々に發表されたものである、あの發表後は悩みも軽くなされたことであらう、蔣介石は共産黨に屈服してしまひ焦土抗戰の虜になつてしまつてゐる、汪先生の聲明は眞に中國を救ふ言葉だ、聽いてゐて涙が出てゐたら日支事變も起らなかつたらうしいまた中國を救ふ唯一の路であるのだらう、汪先生の主張が實現すれば國も國民も救はれるといふことが斷言出来る

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

汪先生の主張されるところは維新政府創立以來政府同人が齊しく懐いてゐたものと同一で其主旨は全然同感である、我等同人は擧つて先生を歓迎し全力量を擧げて先生を支援するものである、先生の力量は頗る大であるが我等が支援をすれば一層早く成功を得るに違ひない、目下青島に赴かれてゐる梁溫兩院長は汪先生の主張に満腔の同意を表される事と確信してゐる

利害について云つたものであるが和衷協力し紛糾を發生すべきでない、東亞協同體の立場に立つて言へば東亞は元來一つであつて中日兩國も必ず一致協力提携し全東亞の共存共榮を求むべきである、中國の一切の行動も日本の利害と絶對に衝突してはならない日本の諒解を得なければいけない、中日間が矛盾衝突によつて事變とか戦争とかを起す事は東亞協同體を認識する人の理解し得ない所である

す―舊曆廿九日の通電を拜し我等は抗戰の非なるを深刻に認識すると共に陥落區域の同志は貴下を領袖に推戴し和平運動を遂行、東亞の團結と睦隣日本との防共を提唱せん事を誓へり、我等は南天遙隔の地にあり隨つて貴下の聲援に親しく接するを得ざりし所九日夜幸にして貴下の講演を拜聴するを得たり、我等はこれにより更に反共の意を堅固にせり、之れ洵に在天の故孫總理の加護によるものと深く信じて疑はず吾等在浙江省國民黨同志は今よく貴意を體し中國復興東亞復興に愈々努力邁進せんとを固く誓ふものなり

の福建進出當時限り無き惡虐を受けた華僑家族に對して好影響を興へるものであり今後海外幾百萬の華僑を一層新政權の下に誘引するものとして期待されてゐる

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

汪の聲明は重慶に於ける地位を放棄し一切を顧みず和平回復の主眼を以て迎へられたが、政府筋では新支那を代表する新中央政權の出現近しと見てこの運動の今後の發展に多大の期待をかけてゐる、即ち汪精衛が昨年の近衛聲明から廣田三原則に遡り日本との和平回復により防共親日の新支那建設の必要を力説したことは支那事變の現段階に於て最も重視すべきこと且今後の支那の進む途に關して極めて示唆に當むものとして注目されてゐる、蔣政權が到底日本に屈服し得ないのみならず共産勢力をも抑壓し得ないことは全く汪聲明の通りでこの上日本に對する抗戰を繼續することは無益且無意味なるのみならず支那を滅亡に導く以外の何物でもない、今次の汪聲明は新支那誕生への前奏曲と見るべくイタリアとしては平和を目標とする新政府の誕生の一日も早からんことを世界

此の理論は出鱈目である、認めざるを得なかつたのである、彼等自身の失敗は何等惜むに足らないが國家延いては東亞の全局を誤らしめその罪たるや決して許さるべきものではない、現在汪先生の大聲叱咤により和平と抗戰と孰れが良いか悪いかは充分明らかとなつた、國民は既に如何なる途を辿るべきかを充分知つてゐる、一致協力以て和平の實現に邁進すべきである之が國家を救ふのみならず吾等自身をも救ふの道である

臨時政府も全幅支持

の眞に同感である、汪先生は從來から日支親善を主張され今回の事變も蔣介石が汪先生の主張を容れないから起つたのである、それをも汪先生は忍従して居られたがそれも出来なくなり遂に重慶を脱出された、その後の汪先生の悩みは實にお氣の毒なくらゐつた昨夜の聲明はその眞心を赤裸々に發表されたものである、あの發表後は悩みも軽くなされたことであらう、蔣介石は共産黨に屈服してしまひ焦土抗戰の虜になつてしまつてゐる、汪先生の聲明は眞に中國を救ふ言葉だ、聽いてゐて涙が出てゐたら日支事變も起らなかつたらうしいまた中國を救ふ唯一の路であるのだらう、汪先生の主張が實現すれば國も國民も救はれるといふことが斷言出来る

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

汪先生の主張されるところは維新政府創立以來政府同人が齊しく懐いてゐたものと同一で其主旨は全然同感である、我等同人は擧つて先生を歓迎し全力量を擧げて先生を支援するものである、先生の力量は頗る大であるが我等が支援をすれば一層早く成功を得るに違ひない、目下青島に赴かれてゐる梁溫兩院長は汪先生の主張に満腔の同意を表される事と確信してゐる

利害について云つたものであるが和衷協力し紛糾を發生すべきでない、東亞協同體の立場に立つて言へば東亞は元來一つであつて中日兩國も必ず一致協力提携し全東亞の共存共榮を求むべきである、中國の一切の行動も日本の利害と絶對に衝突してはならない日本の諒解を得なければいけない、中日間が矛盾衝突によつて事變とか戦争とかを起す事は東亞協同體を認識する人の理解し得ない所である

す―舊曆廿九日の通電を拜し我等は抗戰の非なるを深刻に認識すると共に陥落區域の同志は貴下を領袖に推戴し和平運動を遂行、東亞の團結と睦隣日本との防共を提唱せん事を誓へり、我等は南天遙隔の地にあり隨つて貴下の聲援に親しく接するを得ざりし所九日夜幸にして貴下の講演を拜聴するを得たり、我等はこれにより更に反共の意を堅固にせり、之れ洵に在天の故孫總理の加護によるものと深く信じて疑はず吾等在浙江省國民黨同志は今よく貴意を體し中國復興東亞復興に愈々努力邁進せんとを固く誓ふものなり

の福建進出當時限り無き惡虐を受けた華僑家族に對して好影響を興へるものであり今後海外幾百萬の華僑を一層新政權の下に誘引するものとして期待されてゐる

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

汪の聲明は重慶に於ける地位を放棄し一切を顧みず和平回復の主眼を以て迎へられたが、政府筋では新支那を代表する新中央政權の出現近しと見てこの運動の今後の發展に多大の期待をかけてゐる、即ち汪精衛が昨年の近衛聲明から廣田三原則に遡り日本との和平回復により防共親日の新支那建設の必要を力説したことは支那事變の現段階に於て最も重視すべきこと且今後の支那の進む途に關して極めて示唆に當むものとして注目されてゐる、蔣政權が到底日本に屈服し得ないのみならず共産勢力をも抑壓し得ないことは全く汪聲明の通りでこの上日本に對する抗戰を繼續することは無益且無意味なるのみならず支那を滅亡に導く以外の何物でもない、今次の汪聲明は新支那誕生への前奏曲と見るべくイタリアとしては平和を目標とする新政府の誕生の一日も早からんことを世界

此の理論は出鱈目である、認めざるを得なかつたのである、彼等自身の失敗は何等惜むに足らないが國家延いては東亞の全局を誤らしめその罪たるや決して許さるべきものではない、現在汪先生の大聲叱咤により和平と抗戰と孰れが良いか悪いかは充分明らかとなつた、國民は既に如何なる途を辿るべきかを充分知つてゐる、一致協力以て和平の實現に邁進すべきである之が國家を救ふのみならず吾等自身をも救ふの道である

臨時政府も全幅支持

の眞に同感である、汪先生は從來から日支親善を主張され今回の事變も蔣介石が汪先生の主張を容れないから起つたのである、それをも汪先生は忍従して居られたがそれも出来なくなり遂に重慶を脱出された、その後の汪先生の悩みは實にお氣の毒なくらゐつた昨夜の聲明はその眞心を赤裸々に發表されたものである、あの發表後は悩みも軽くなされたことであらう、蔣介石は共産黨に屈服してしまひ焦土抗戰の虜になつてしまつてゐる、汪先生の聲明は眞に中國を救ふ言葉だ、聽いてゐて涙が出てゐたら日支事變も起らなかつたらうしいまた中國を救ふ唯一の路であるのだらう、汪先生の主張が實現すれば國も國民も救はれるといふことが斷言出来る

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

浙江省國民黨代表も贊意通電

南京【二十】昨九日ラヂオを通じて全支民衆に喚びかけた汪精衛の激越の火を吐く大演説は俄然全支に反響を呼び、同志に宛てた贊同通電が維新政府當局に舞込み、これが山積する有様であるが内、浙江省國民黨代表は左の如く贊意を表し汪氏を支持する旨通電し來つた

廈門にも衝動

廈門【二十】汪精衛の對蔣絕緣聲明の放送は九日夜廈門に於ても明瞭に聴取され當地官民に多大の反響を呼んで居る、去る七月一日特別市政府の成立を見、新秩序建設に向つて邁進してゐる丈に今更に汪の絶緣聲明は和平救國中國の明朗化に對する當地の政治的熱意をいよゝ發極的ならしめてゐる、特に從來反共のため終始闘つて來た汪の今後の政治的活動の強化は曾つて赤色瑞金政府

タイ國華僑動搖

バンコック【二十】汪精衛が十日上の誕生の一日も早からんことを世界

海の中華日報紙上に發表した聲明はパンコック在住の華僑にも非常な反響を呼び起し和平運動が急速に擡頭する氣配にある、パンコック在住の華僑間には豫てから汪精衛後援會なる團體が組織されこの團體は去る七月七日の事變記念日を期して抗日亡國宣言なるものを各方面に配布した事實あり抗日支那團體及び新聞社は犬狼狼を來しこの採み消しに躍起となつてゐる有様である、元來當地華僑二百五十萬の中その六割までは汕頭出身であつて最近彼等は汕頭の本軍占領により蔣政權支持に動搖を來してゐた折柄とて今回の汪精衛の聲明は抗日陣營の崩壞に拍車をかけるものと思はれる

伊は新中央政權の誕生期待

の平和の爲に希望してゐる
ドイツも重視

ベルリン【七〇】汪精衛の聲明内容は未だベルリンでは發表されぬので充分の反響も見當らぬが、消息筋では天津問題と云ひ汪精衛今回の乗出しと云ひ最近支那事變が單なる軍事行動より一步前進して政治的解決の色彩を濃化して来たものとしてその成行を頗る重視してゐる
米紙比較的簡單に報道
ニューヨーク【七〇】汪精衛が九日夜ラヂオを通じて行つた演説はヘラルド・トリビュン紙には上海特電として百行程可成詳しく掲げ北京臨時政府と南京維新政府との統一計畫が進められつゝある此際汪精衛の演説は意義深きものありとなし又UP通信社も汪精衛聲明の要點を詳報、殊に日支紛争に何れが勝つかは問題ではなからば支那は榮えんと欲し強かんと欲してゐるに對し日本は既に榮えんと欲し強いかからずであると言ふ主旨を強調してをりこれはUP通信社系の諸紙に掲載せられた、然しAP通信社にはたゞの一語も入電せずニューヨーク・タイムス紙も一行の記事をも掲げてゐないのて日支事變の正しい認識に必要なこの重要記録が米國朝野の可成り多くの人々によつて見落されしはしないかといふ懸念を重ねて痛感させられるた、なほ従來も汪精衛の數次に互る意見發表に對し米國特派員の打電は概して簡單でその趣旨を米國人に徹底させなかつた場合も少くなく今回もその一例といへよう

ニューヨーク【七二】汪精衛の對蔣絶縁聲明に關する上海電は十日夕から十一日朝にかけて漸くニューヨーク

ク諸紙に汪の寫眞を添へて掲げられたが其の内容は中支軍報道部長馬淵中佐の發表を中心としたもので汪精衛自身のステートメントには殆ど觸れて居ない、但し汪の経歴については各紙多少ともこれを記述、蔣介石と汪精衛とが孫文の秘藏弟子であつたことや過去十年間この二人の間に屢々激しい對立が生じたこと等を擧げ宛に角彼が相當重要人物であつたことを認めてゐる、消息通筋でも親日政權確立運動が有力人物を獲得したことを容認するものが多い

英外務省沈黙
ロンドン【七〇】汪精衛の聲明については英外務省當局は未だ言明の限りでなく一切の批評を差控へたが英國各紙も右聲明の意義が重大なことを認識しない様子で十日夕刊も全然これを報道してゐない
佛は静觀
パリ【七〇】汪精衛聲明は善隣友好共同防共、經濟提携の三原則を強調した點從來屢次に互り行はれた聲明と比較して餘り新味なくフランス政界も一般に見送りの態度を示してゐる、然し汪精衛最近の行動はパリでも常に報道されてゐた所であり愈々時局の拾収に乘出したものと注目してゐる、フランスとしては何人か乗出すにせよ支那事變が和平解決の事は自國權益確保の爲にも好ましいことであり極東の時局安定は勿論望む所であるがたゞ汪精衛が乗出したも重慶政權と日本及び新支那政權との交戦状態は容易に解消せざるべくフランスの要望する如き事局の安定は容易に招來されないと悲觀的觀測が多い

新支那建設

五月全支貿易記録の入超
上海【七〇】海關總稅務司署發表五月中の全支對外貿易は輸出入とも前月に比し激増して事變以來の最高記録を示したが、輸入の増加特に著しく入超額は九千萬元を超える巨額に達した、即ち左の通り(單位千元)

五月		四月	
輸入	輸出	輸入	輸出
一四、三〇七	一三、三三三	一四、三〇七	一三、三三三
八三、四六一	六五、六〇〇	八三、四六一	六五、六〇〇
二七、七六六	一七、七〇三	二七、七六六	一七、七〇三
九〇、五六六	六八、五三三	九〇、五六六	六八、五三三

入超の激増は北中支に於ける占領地内諸港の輸入激増に基く多しが五月中の支那對外貿易にあつて特に注目されるのは重慶政府治下諸港の貿易況が年初來の入超から五月には再び三百萬元に近い入超に轉じた事實である、之は輸入抑壓及び輸出促進に躍起となれる重慶政府の貿易政策が必ずしも豫期の如き効果を上げざる現實を物語るものであり上海港の巨額の入超と相俟つてその外貨喪失を促進せしめ抗日戰經濟力の維持に大きな脅威となれるものであり最近重慶政府によつて矢張り行はれる爲譽相場維持策の裏面に於ける一つの事實として見逃し難い、本年年初來の重慶政府治下諸港の對外貿易を見るに左の通り(單位千元△印入超)

月	輸入	輸出	入超
一月	八、八四三	八、三三三	九、五一一
二月	七、四三三	四、六六七	七、三六一
三月	三、六五五	二、四九一	一、四八六
四月	一、八八七	一、七〇二	一、七〇二
五月	三、三三三	三、三三三	△三、八四三

尙五月中の全支主要國別輸出入は次の通りで英印よりの輸入激増は印棉増加がその一因となつてゐる(單位千元)

輸入	五月	四月
日本	三、三三三	三、三三三
英	九、七七八	六、三三三
米	二、五八三	一、八八三
獨	一、〇〇四	八、八三三
英印	三、〇三三	六、三三三
日本	六、七三三	五、八七三
英	九、一三三	五、四三三
米	一、四三三	九、九三三
獨	五、七三三	六、二三三
香港	一、九三三	一、五三三

各地事變記念日
▲北京 北京【七〇】興亞の偉大なスタートを切つた歴史的記念日七月七日を迎へて北京在留邦人の感激特に深く夏草茂る一文字山に盛大な記念邦人大会を舉行、四萬五千邦人總動員がこの日を記念した
▲天津 天津【七〇】事變二周年の七日天津日本居留民團、新民會、天津市公署等では夫々の立場から此興亞記念日に相應しい種々の催しを行ひ氣勢をあげた
▲南京 南京【七〇】昨夜來の雷雨名残りなく晴れすがすがしい東亞記念日の朝を迎へて南京居留民大會は午前十時より東和劇場に於て開催参加者二千を超え蕪湖、蚌埠、鎮江の各居留民代表も列席して盛儀であつた又同時城内中央大部隊に五千の市民參集して市民大會開催「邁進新秩序建設」の氣勢を揚げ正午散會した
▲漢口 漢口【七〇】皇軍の最前線武漢の七・七記念日は澎湃として起つた支那民衆の自發的意志にとど

き武漢特別市政府を中心となつて興亞記念日に相應しい數々の催しが行はれ八十萬市民舉げてこの日の意義を再認識して建設の門出に雄々しく起上つた
▲廣東 廣東【七〇】事變二周年記念日を迎へて廣東では安藤南支最高指揮官以下幕僚は正午參集興亞の聖業に殉じた勇士の英靈に一分間の黙禱を捧げ國威振揚を祈念する一方居留民は午前十一時半新華戲院に集合興亞記念大會を開いた
▲廈門 廈門【七〇】事變二周年記念日を迎へた廈門では七日午前十一時半旭瀛書院に於いて官民多數出席日臺居留民會主催の記念式を舉行し興亞委員會設置

▲興亞委員會設置
【七〇】政府は豫て興亞院の設置と共に朝野の達識經驗者を集め支那に關する重要事項に付き討議策せしめる爲興亞院總裁の諮問機關として「興亞委員會」の設置を計畫中であつたが五日これが官制を公布即日施行し積極的運用を期することとなつた、官制並に委員、幹事は左の如くである
△興亞委員會官制
第一條 興亞委員會は内閣總理大臣の監督に屬し興亞院總裁の諮問に應じ興亞院の權限に關する事務中重要事項を調査審議す
興亞委員會は前項の事項に關し興亞院總裁に建議することを得
第二條 興亞委員會は委員長及委員五十人以内を以て之を組織す
委員長は興亞院總裁を以て之に充て委員は内閣總理大臣の奏請に依り關係各廳高等官及學識經驗ある者の中より内閣に於て之を命ず

第三條 委員長は會務を總理す
委員長事故あるときは委員長の名指する委員委員長の職務を代理す

第四條 興亞委員會に幹事若干人を置く
幹事は内閣總理大臣の奏請に依り内閣に於て之を命ず、上司の指揮を受け會務を整理す

附則

本令は公布の日より之を施行す
企業院次長武部六藏、對滿事務局次長原邦道、興亞院總務長官柳川平助、興亞院華北連絡部長官津田靜枝、興亞院華北連絡部長官喜多誠一、興亞院廈門連絡部長官水戸春造、興亞院蒙疆連絡部長官酒井隆、外務次官澤田廉三、大藏次官大野龍太、陸軍次官山脇正隆、海軍次官山本五十六、男爵安保清種、松岡洋右、男爵郷城之助、池田成彬、松井石根、大谷尊由、男爵大井成元、阿部信行、高橋三吉、平生欽三郎、勝田主計、小幡西吉、田中郁吉、長岡半太郎、永井柳太郎、伍堂卓雄、金光庸夫、長興又郎、伯爵酒井忠正、南條金雄、津田信吾、石黒忠雄、高石眞五郎、緒方竹虎、子爵井上匡四郎、安井英二、賀屋興宣、結城豊太郎、藤原銀次郎、大谷光瑞、加藤敬三郎、清瀨一郎、小倉正恒、村田省藏、松本健次郎、兒玉謙次、三好重道、△幹事 鈴木貞一、日高信六郎、松村泰、戸田正三、小島昌太郎、宮川米次、和田清、松井春生、駒井德三、唐澤俊樹、高橋雄豺、犬養健、木村増太郎、中谷武世、高

興亞院

華北連絡部天津に駐在員
北京【七四】天津租界問題の重大化に従ひ天津に於ける經濟問題其他の複雑化に對應するため興亞院華北連絡部では天津に駐在員を置くことになり去る六月廿二日附その職制を決定、技師一名、調査官一名其他を置くこととなつたが技師一名は大藏省から財務官事務所に派遣中の川上親文氏を起用することとなつた、尙ほ駐在員の業務は華北連絡部内の業務處理に限られてゐる

軍直轄地營業許可並取締實施

【七〇】中支方面に於て本邦人にて新規營業をなさんとするものは上海日本領事館または軍方面の許可を必要としたが十日上海發貿易局大阪事務所に達した情報によれば今後左記種目に限り中支方面陸海軍占領警備區域中軍直轄地帯内に於ける營業許可申請は總て興亞院華北連絡部に於てこれを行ふと共にこれ等營業の取締をも同時に實施することとなつた
△營業種目 金融業、交易業、倉庫業、保險業、交通業、電氣電信業、電氣瓦斯水道業、市場、屠殺場、鑛業、製造業(家庭工業程度のものを除く)、水産業、製鹽業、その他重要企業

中國聯合委員會

聯合委員會開會
青島【七〇】南北呼應して新たな秩序への出發氣運を促進するものとして全支の注目浴び第五回中華民國政府聯合委員會は青島全市を壓する反英熱昂揚の裡に十日華々しくその幕を切つて落した、臨時政府側委員王克敏、朱深、王揖唐の三氏は既に八日午前十一時飛行機で來青、維新政府側委員梁鴻志、温宗堯、陳群三氏も九日午後一時入港の大連丸で來青、直ちにグラランド・ホテルに入四ヶ月振に南北政府首腦者の顔合せを爲した、十日は午前首腦者から兩政府別個に會議の打合せを終つたが十一日は午前十時より愈々正式の豫備會議に入る筈で重要協議事項は總べて豫備會議に於て打合せを遂げ十二日の本會議は一瀟千里に議事を終了する筈である、會議場に充てられる迎賓館は青島市中央に位する觀象山頂に聳ゆる石造の高樓でその昔膠州半島統治時代歴代總督官邸だつた歴史的建築物一望の下に膠州灣の明媚な風景が展開してゐる
親日支那建設問題討論
青島【七一】蔣介石に今後尙ほ抗戰を續行する餘力ありや或は一路落路の途を迫るか、何れにせよこれとは別個に新支那二分の一を超越する新政權治下の地域には澎湃として防共親日支那建設の新段階促進の浪昂まり漸く積極的動きが各所に展開されつある時、第五次聯合委員會會議はその幕を切つて落した、從來同會議は北京、南京の兩地を相互に會議地として來たが今次會議が初めてその例を破り青島に開かれた事は同定例會議の雰囲気は今までとは異つた新鮮なものが感ぜられ早くもその内容

の重大性を豫想させるものがある、今次會議の議題は教育、貿易の問題を重要項目として發表されてゐるが明十一日の豫備會議に於て多少變更が加へられる模様で緊急議題とするか懇談とするか形式は何れにせよ和平救國、防共親日支那建設運動強化の問題が今次會議の核心を形成する事は必須で兩政府の首腦者に重要意見の交換が行はれるものと見られる而して今次聯合委員會會議は期せずして英國の多年東洋における暴虐と時を省せしめんとする日英東京會議と同を同うして開催されることは一層意義を深めるもので又一月下旬北京の第三次會議に於て汪精衛重慶決別後の新事態に即應近衛聲明に相呼應して東洋平和の聲明を行ひ、又本委員會は三月の南京大會を契機として益々和平救國運動促進の機運を助長しつあつたのは又第三次大會の前夜た九日夜には汪精衛の反蔣決意を披瀝した放送が爲され兩政府首腦者は宿舎グラランド・ホテルに於て熱心に之に聽入り、その胸中深く何物かを固めて會議に臨まんとして居り第五次聯合委員會は中國新建設に一頁を飾ること濃厚となるであらう

北支情勢

佛紙の北支紹介
パリ【七二】フランス有力紙タンは廿日の紙上に「日本の占領下にある北支」と題するギル氏署名の北京通信を掲げてゐるが右通信は北支の行政經濟等に関して詳細に報道した擧句結論として北支では既に戰爭は過ぎ建設の時期に至つたと述べてゐる問題は最早日本が退出されると云ふこととはなく建設上の困難と云ふ點にある、現在のまゝ進めれば日本が有利に此の困難を克服する事は五十乃至六十パーセントの可能性がある、此の數字も莫大な犠牲を拂つた日本にとつては不足かも知れないが事業の大きさを考へる時は相當なものである、最後にギル氏は日本の外國に對する強硬態度は既に複雑せる事態を一層面倒にするものであるが日本は此の態度を變へる意志がないかどうかと問ひ結局日支間解決の鍵は第三國の掌中にあると述べた
北支各地の興亞週聞
北京【七三】北支の興亞紀念週聞は天津租界問題及び北支一般民衆の反英氣運濃厚な折から三日を期して北支一齊に開始された、首都北京を始め天津、濟南、太原、青島その他全北支各地の中國民衆と在邦人相協力を飛行機からの傳單撒布ラヂオ及び傳自動車等によつて盛大な紀念行事を行つてゐる
▲反英決議を緊急動議 北京【七四】北京の興亞紀念週聞は日華兩民衆の興亞邁進の熱意を昂めつつ進行、週間終日の九日日華合同興亞民衆大會は大和門前で行なわれ、新東亞建設の情熱と共に熾烈な反英の叫びがあつた、當日會場は四萬餘の日華民衆と兩國國旗の波に埋め盡され大盛況裡に開演、宣言決議を行つたが、突如緊急動議を以て「新東亞の建設を阻害するイギリス及び第三國を斷乎排撃する」旨の決議を提出、會衆は口々に排英を絶叫して滿場一致可決異常な反英感情を表明した
聯銀爲替集中制全品目に擴張
北京【七六】外國爲替聯銀集中の全

品目擴張に就いては過般與亞陸華北
連絡部から愛知書記官が東上關係各
方面と種々協議を遂げた結果根本方
針を決定、爾來現地各機關に於てこ
れが實施上の準備手續を進めつゝ
あつたが愈々十七日より實施するこ
とになり、六日午後三時臨時政府外
交大樓に於て汪時璪財政部總長から
全品目擴張に關する海關布告、中國
聯銀公表文、輸入希望品目表を發
表した

▲海關布告 北京【七六】 民國廿八
年七月六日付輸出貨物通關に關す
る海關布告の要旨左の如し

一、貨物の輸出に就いては海關監
督より無爲替輸出の許可を受け
たる場合及び海關布告により輸出
出につき許可を要せざる場合を除
き左の通り爲替を賣却した者に非
ざればこれを免許せられざるに就
き輸出申告の際には中國聯合準備
銀行の確認ある爲替賣却證明書又
は海關監督の發給せる無爲替輸出
出許可書を提出する事(日本及び
滿洲以外の地域への輸出につい
ては該貨物の正當なる價格の全部
につき日本通貨、滿洲通貨、蒙疆
銀行券及び中國聯合準備銀行券以
外の通貨を以て表示する爲替を中
國聯合準備銀行券を對貨とし對英
一志二片基準以上の相場を以つて
北支所在の銀行に賣却すること)
二、日本及び滿洲國への輸出につ
いては該貨物の正當なる價格の全部
につき日本通貨又は滿洲國通貨
(若しくは中國聯合準備銀行券)
を以て表示する爲替を中國聯合準
備銀行券を對貨としてこれを等價
を以て北支所在の銀行に賣却す
ること

三、前二項により賣却する爲替の外
國又は中支若しくは南支に於ける
入金時期は海關監督の許可を受け
る場合を除き該貨物の輸出後五
ヶ月以内のものたることを要する
こと、なほ前項により海關監督の
許可を受けたる場合はこれを證す
る書面を前記爲替賣却證明書に添
付すること

▲移輸入希望品目 北京【七六】 爲
替集中制の輸出全品目への擴張と同
時に發表されたる輸入品目九十五品
目左の如し
△稅番七二、黃麻(生の物) △七
五、糸纜、線、繩、索及び綱 △七
九、ヘンアン布 △八〇、大麻囊又は
ヘンアン囊(新しきもの) △八一、
麻袋(新しきもの) △八二、麻袋
大麻袋及びヘンアン袋(古きもの)
△八一、一八至一二二、アルミニウ
ム △八一、一五至一三五、眞鍮及び
黃銅 △八一、一三六至一四六、銅 △自
一四七至一八六、鐵及び鋼 △自一
八九至一九四、鉛 △一九五、マン
ガン △一九六、フェロマンガ
ニス △一九七、ニッケル △一九
九、水銀 △自二〇〇至二〇三錫 △
二〇四活字金 △自二〇五至二〇七
白銅及び洋銀 △自二〇八至二一〇、
鉛 △二一六農機機械及び同部分品
△二一七發電用及び送電用機械及
び同部分品 △二一八工作機械器具
△二一九カッター、鑽等の機械器
具類及び手工器具類 △二二〇原動
機類 △二二一汽機類 △二二四の内
鑽山用機械器具類、選礦精煉用機
械器具類及びこれ等附屬品並に部
分品 △二二五の内醫療機類 △二二
八別號に掲げざる發動機船、帆船
等 △二二九自動車 △二三〇鐵道及

び軌道材料 △二三六の内コード、
線、ケーブル △二四一ガス計、水
量計等 △二四四電話機等 △三〇四
紐及び小麦、小麥粉 △三三三、ホッ
プ △三四七胡椒(散荷のもの) △
三五二大楓子 △三五六栽培用種子
△三九三磷酸 △三九四硼酸 △三九
八硫酸 △四〇四鉛化アンモニア △
四〇五硫酸アンモニア △四〇八鉛
化バリウム △四一〇、硼砂 △四一
五、別號に掲げざる化學肥料及び
人造肥料 △四二二、苛性カリ △四
二五、重クロム酸カリ △四二七、
ソーダ灰 △四二八、重炭酸ソーダ
△四三一、苛性ソーダ △四三三、
硝酸ソーダ △四三三、硫酸ソーダ
△四四五、アモニウム染料及びその
他のコロール染料 △四四六、カ
ボンブラック △四四五、辰砂 △
四五四、酸化ニッケル △四五七、
阿仙藥 △四六七、ログウッドエキ
ス △四七七、亞鉛華 △四七八の内
タンニン △四八二、ガソリン、ナフ
サ及びベンゼン △四八三、機械用
グリース △四八四、アラビヤゴム
△四八五、キサン 皿 △四八六、液
△四八九、セラック、ポタシラッ
ク △四九一、液體燃料 △四九九
ヒマシ油 △四九三、ヤシ油 △四九
五、燈油 △四九七、潤滑油 △四九
八、オリブ油 △五〇一、ステア
リン △五〇二、ターペンデン △五
〇四、パラフィン、ワックス △五
〇七、書籍等 △五〇八、海圖及び
地圖 △五〇九、新聞及び雜誌 △五
一〇、板紙 △五一三、普通印刷紙
及び新聞用紙 △五二一、別號に掲
げざる印刷用紙 △自五二四至五二

五、バルブ △五二九、靴底革 △五
三〇、別號に掲げざる革 △五三四
牛黄 △自五四五至五五五、木材 △
五七二、ビッチ及びアスファルト
△六二一、インヂヤ、ラバー(生
古又は屑)及びガタパーチャ
▲中國聯銀公表文 北京【七六】 輸
移出貨物通關に關する海關布告實施
に伴ふ中國聯合準備銀行公表文左の
如し

一、爲替銀行の爲替賣却證明並に之
が當行の確認の事務を簡易化し貨
物の輸出手續を圓滑迅速ならし
める爲め輸出者は商談成立あり
次第可成速かに爲替銀行に對し賣
爲替豫約を爲されたし

二、爲替賣却證明に關する當行の確
認は輸出爲替を買入れたる銀行
が日滿向け輸出爲替にありては
日滿に於ける入金地帯に相當する
滿貨爲替(その他地域向け輸出日
爲替にありては任向地に於ける入
金額に相當する英貨又は米貨爲替
を當該輸出爲替の入金時期迄に
受渡とする電信爲替により當行に
賣却(賣約を含む)し居らるゝ場
合は何時にてもこれを行ふ
三、當行は爲替銀行の英貨爲替又は
米貨爲替の直買先買の乗換取引の
要求に應じ極力銀行の輸出爲替金
融その他國內金融の利便を圖るべ
し
四、當行は爲替銀行よりその顧客に
對する輸出代金決済のため
の賣却爲替のカバーとして爲替買
入の申込みを受けたる時は(顧客
に對する賣却爲替が日滿向けのも
の)にありては日滿貨爲替(顧客に
對する賣却爲替がその他地域向け
のもの)にありては英貨又は米貨爲

替を當該銀行より買入れたる爲替
(北支所在店舗分を通計したるも
の)幣種別金額の九割を越えざる
限度に於てこれが賣却を應諾すべ
し
五、略

六、當行よりカバーの供給を受け爲
替銀行より爲替を買入れたる輸出
入者は當行の要求する必要な報
告をなしなほ貨物の移輸入をなし
たる時は遅滞なく海關の移輸入證
明書を當行に提出すべし
七、當行は貿易外送金に關し財政部
總長の許可(當分の間當行總裁こ
れを代行す)を受けたるものに對
する爲替銀行の賣却爲替のカバー
として爲替買入れの申込みを受けた
る時は(顧客に對する賣却爲替が
日滿向けのもの)にありては日滿貨
爲替(顧客に對する賣却爲替が其
他地域向けのもの)にありては英貨
又は米貨爲替を許可金額範圍内に
於てこれが賣却を應諾すべし
八、九、十、略
十一、當行の爲替銀行との爲替賣買
相場は英貨爲替については直物、
先物とも一志二片、米貨爲替につ
いては當行入電米英クロス・レ
ットの前日大引相場を對英一志二片
にて裁定したる相場とし其の先物
は米英クロス・レットの先物低價
率に應じ直物より低價するものと
す、但し當行に直買、先買乗替の
場合は當分の中、値鞘を置かざる
事とす
十二、爲替銀行の買入れたる輸出
爲替手形にして償還又は買戻しと
なりたる場合當行は必要に應じ當
該銀行に對しその爲替リスクを適
當にカバーすることあるべし

十三、爲替銀行の當行に對する爲替の賣却は必ずしも顧客より爲替を買入れたる店舗に於て個別的になすを要せず、例へば天津青島等の主要店舗に於て取纏めこれをなすも差支へなし

▲汪時璟總裁談話 北京【七六】中國聯銀總裁汪時璟氏は七日の輸出目擴充公表に對して左の如き數項目に互る重要な談話を發表した

一、今回の集中制は從來の十二品目を全品目に擴大したことにある

一、今回の集中制は特に中小商銀に對して特に便宜を圖つた

一、今回の集中制により輸出爲替の外貨の十分の一を殘し對外送金に充當した

一、輸入商に希望したい事は別表輸入希望品目表にある品名を努めて輸入されたき事

一、政府は刻下の過渡的困難に際して出來得る限り便宜を圖つた

一、尙十二品目實施以來外國人輸入商の協力により大なる成功を収めた事實に鑑み今後とも一層の協力を希望する

▲舊法幣徹底彈壓 北京【七六】今次爲替集中制の全品目擴充は聯銀の貿易通貨たるの機能を全面的に發揮せしむると共に北支に於ける治外法權存在たる天津英佛租界に於て臨時政府の手の及ばざるを奇貨とし依然流通しつゝある舊法幣の貿易通貨たるの機能を極度に減殺するものである

▲聯銀券の貿易通貨機能強化 天津【七六】北支に於ける一志二片標準による輸出爲替の全品目擴大、聯銀集中制は急々來る十七日より實施される事となつたがこれがため聯銀券の貿易通貨としての機能は益々強化せられ舊法幣は北支より完全に驅逐される結果を招來することとなつた

▲舊法幣崩落で北支物價動搖 天津【七六】北支輸出爲替聯銀集中制の全面的擴大實施期たる十七日を目嚙に控へて舊法幣は早くも動搖を示し去る五日の天津對英對英五片四分三と七に比較すれば八日は四片四分

▲東亞新報發刊 北京【七六】七月一日北京に誕生した東亞新報は從來から北京にあつた二邦字紙「北京新聞」と「新支那」を統合してその傘下に納め北支における最初の邦字大新聞の威容を示した

▲檢問檢察愈々強化 天津【七六】現地軍當局では東京外交折衝開始如何に拘らず檢問檢察を強化擴大することに決し本一日を期して實施、強化内容は許可時間を從來の午前六時より午後十時までとなつてゐるのを午後八時半までに一時

▲天津租界問題 政治・外交 參照

即ち上海爲替對聯銀爲替のデイスパリティに對し過渡的現象として人氣的に物價の訂正運動が惹起されてゐる、而して北支に於ける法幣崩落過程に伴ひ法幣基準物價と聯銀券基準物價と相對する別個の物價が暫定的に存在するものと見られてゐる、更に北支物價の聯銀券基準物價への統一は外銀側から英米系銀行が貿易通貨として從來通り法幣ベシスを支持するや否やにかまつてゐるが、今や外銀側は從來の行掛りより本國政府より何等の指令に接せずとの理由にて依然聯銀に對し非協力の態度を表明し、それがため今後爲替業務が彼等の手から喪失するも已むを得ずとの見解を抱いてゐるが何れも東京會談の成否に多大の期待と注意を拂つてゐる、從つて今後北支における爲替業務も外銀側の態度に反省のない限り正金銀行に集中される結果を齎すであらう、一方外商側は盟邦ドイッ商社をはじめ一部イギリス商社も新事態に對する認識を改め聯銀に協力して來たが今後は好むと否とに拘はらず北支における自己の生存權を保持するためには進んで協力せざるを得ないであらう

▲不法行為の瑞典人取調 張家口【七六】張家口憲兵隊は去る六月廿四日以來當地在住張家口生れのスエーデン人デオルグ・ゼーデルボムを第三國を通じて日本軍に不利な行爲をなさんとする嫌疑により逮捕取調を續行中である

▲英米煙草取調中止 天津【七六】北支煙草工場の羅權を握り大業煙草ルビー・クインの生産會社として年産百五十萬本の壓倒的生產を誇る英米トラスタバコ會社の子會社たる願中煙草會社では我が租界隔絕實施以來職工難に陥り去る六月十四日より二十一日迄運轉中止を行つた後辛うじて運轉を縮小し今日に到つたが十日再び運轉を中止した、會社側では職工の動搖を怖れて極秘に附してゐるが相當長期に亘つて中止するのはないかと見られ成行頗る注目されてゐる、之が原因は近く實施される聯銀爲替集中制の擴大強化に伴ひ原料煙草の輸入が益々困難を豫想される事並に依然たる職工難の爲と見られる

▲不法行為の瑞典人取調 張家口【七六】張家口憲兵隊は去る六月廿四日以來當地在住張家口生れのスエーデン人デオルグ・ゼーデルボムを第三國を通じて日本軍に不利な行爲をなさんとする嫌疑により逮捕取調を續行中である

▲英米煙草取調中止 天津【七六】北支煙草工場の羅權を握り大業煙草ルビー・クインの生産會社として年産百五十萬本の壓倒的生產を誇る英米トラスタバコ會社の子會社たる願中煙草會社では我が租界隔絕實施以來職工難に陥り去る六月十四日より二十一日迄運轉中止を行つた後辛うじて運轉を縮小し今日に到つたが十日再び運轉を中止した、會社側では職工の動搖を怖れて極秘に附してゐるが相當長期に亘つて中止するのはないかと見られ成行頗る注目されてゐる、之が原因は近く實施される聯銀爲替集中制の擴大強化に伴ひ原料煙草の輸入が益々困難を豫想される事並に依然たる職工難の爲と見られる

▲不法行為の瑞典人取調 張家口【七六】張家口憲兵隊は去る六月廿四日以來當地在住張家口生れのスエーデン人デオルグ・ゼーデルボムを第三國を通じて日本軍に不利な行爲をなさんとする嫌疑により逮捕取調を續行中である

▲英米煙草取調中止 天津【七六】北支煙草工場の羅權を握り大業煙草ルビー・クインの生産會社として年産百五十萬本の壓倒的生產を誇る英米トラスタバコ會社の子會社たる願中煙草會社では我が租界隔絕實施以來職工難に陥り去る六月十四日より二十一日迄運轉中止を行つた後辛うじて運轉を縮小し今日に到つたが十日再び運轉を中止した、會社側では職工の動搖を怖れて極秘に附してゐるが相當長期に亘つて中止するのはないかと見られ成行頗る注目されてゐる、之が原因は近く實施される聯銀爲替集中制の擴大強化に伴ひ原料煙草の輸入が益々困難を豫想される事並に依然たる職工難の爲と見られる

▲不法行為の瑞典人取調 張家口【七六】張家口憲兵隊は去る六月廿四日以來當地在住張家口生れのスエーデン人デオルグ・ゼーデルボムを第三國を通じて日本軍に不利な行爲をなさんとする嫌疑により逮捕取調を續行中である

▲英米煙草取調中止 天津【七六】北支煙草工場の羅權を握り大業煙草ルビー・クインの生産會社として年産百五十萬本の壓倒的生產を誇る英米トラスタバコ會社の子會社たる願中煙草會社では我が租界隔絕實施以來職工難に陥り去る六月十四日より二十一日迄運轉中止を行つた後辛うじて運轉を縮小し今日に到つたが十日再び運轉を中止した、會社側では職工の動搖を怖れて極秘に附してゐるが相當長期に亘つて中止するのはないかと見られ成行頗る注目されてゐる、之が原因は近く實施される聯銀爲替集中制の擴大強化に伴ひ原料煙草の輸入が益々困難を豫想される事並に依然たる職工難の爲と見られる

間半縮少し山口街の通行を禁じて全
部で七ヶ所の検問所を六ヶ所とし旭
街を租界への一方交通に制限し芙蓉
街は乗用車のみ限定、また白河航
行の船舶は従来の検問所の外山口街
検問検索所附近においても停船検索
を行つてゐる

反英運動最高委員會結成

天津【七】澎湃として起つた北支
全民衆の反英運動は東京における日
英外交折衝に影響されることなく殊
租界問題紛糾の地元天津市の各團體
指導者は今次反英運動をより效果的
に展開、問題は徹底的根本解決をは
かるため「天津市反英工作運動最高
委員會」を組織することに意見の一
致を見、一日午後三時より市公署に
商工界、教育會、市公署、回教徒、
華人記者の各代表が集合第一次會
議を開き種々の指導方針を協議した
この最高委員會の設置により今まで
各團體別に行つてゐた反英運動は統
一強化されることとなつてゐるがこ
れが目的遂行のため委員會内に外交
經濟、指導の各部門を設置具體的活
動を行ふこととなりこれが活動は各
方面から非常に注目されてゐる

青島の反英大會

青島【八】支那側民衆第三次反英
大會は午前十時より英國總領事館横
の市公署前廣場に於て舉行されたが
全民衆は會場横斷の英國總領事館を
取巻き打倒英國を叫びそのうち熱狂
せる支那民衆の一隊は同總領事館正
門の門燈を破壊盛んに投石を開始し
陸戦隊がこれを取鎮め大事に至らず
して解散した

對英租界不實實施

天津【九】東京における日英會談
をよそに當地支那民衆の反英運動は
日を追ふて猛烈となりつゝありさき
に天津市商會ではその對策として對
英租界不實實を圖るため監察委員會
を新設活動を開始してゐるが天津市
商會十餘萬の商人達は監察委員會の
手を煩はすまでもなく去る七月七日の
記念日を記し全員を打つて一丸とし
た自發的英租界への不實實を實行
した、これがため英租界居住の中心
商社は商取引を完全に絶たれること
となつたので華街方面への移轉を希
望するもの更に續出、これらに對し
ては會員が進んで土地家屋及び店舗
商品等の斡旋から移轉一切を世話す
る眞剣さで租界當局をますゝ焦慮
せしめてゐる

天津「六」船積荷容認

天津【六】天津英國總領事館より
十日午後我が總領事館に對し英國船
積荷に關し會見を求めて來たが多
忙の爲め謝絶するとショウ領事代理
が我が功力副領事に對し電話で目下
英碼頭に碇泊中の英船岳州號を特三
區碼頭に回航し棉花その他本國向け
輸出品を積込申込れたから回航を許可
されたが特三區碼頭に於て荷荷を了
し再び英碼頭に引返すなら容認し難
いが直ちに回航するものであれば差
仕へない旨答へ十一日午前更に前記
兩氏が碼頭に赴き積荷内容點檢の上
差仕へなき限りこれを容認すること
となつた

臨時政府聲明發表

北京【五】臨時政府は天津英佛租
界問題に關し二日午後五時聲明を發
し爰に同政府が英佛兩大使館に提出
した要求四項目に對し英佛兩當局が

未だ何等の回答をなさざる不誠意極
まる態度を痛撃し斷乎たる決意を有
する旨中外に闡明した、聲明並に對
英佛大使館宛書翰全文左の通り

△在天津英佛租界問題に關する臨時
政府の聲明

天津に於ける英佛租
界の現狀並に租界當局の臨時政府
に對する態度に鑑み臨時政府に於
て六月廿三日在北京英佛兩大使
館に對して夫々公文を送附すると
共に天津市長をして在天津英佛總
領事に對して右公文と同様の趣旨
を照會せしめ置きたるが英佛側よ
り未だ何等の回答に接せざるは臨
時政府の深く遺憾とする所なり、
因て茲に前記公文の内容を發表し
以て臨時政府の意の存する所を明
かにす

△在天津英佛租界問題に關する臨時
政府の英佛大使館宛書翰

一、拜啓陳者民國廿六年十二月十四
日臨時政府の成立以來本政府に於
ては北支治安の安定と大衆の安居
樂業とを以て施政の根本と爲す一
方日本と相提携して東亞新秩序建
設の爲努力を續け來れる所、在天
津英佛租界當局に於ては今尙東亞
に於ける新事態を認識せず天津租
界をして重慶政權による北支治安
破壞の前衛、經濟謀略の策源地た
らしむ、之がため北支二億の民衆
に對して治安上、經濟上不當の苦
痛を招來せしめ居るは臨時政府の
斷じて黙視せざる所に候

を包含する地域を支配する行政權
の施策に順應し一般の安寧、秩序
の保持に協力する事を租界存立の
條件と爲すものなるを以て若し租
界が周圍地域の治安經濟その他一
般秩序擾亂の根源地となり又右擾
亂者に庇護を與ふるに至りては右
は租界の本質を逸脱するものに有
之候

三、今次日支事變の勃發以來既に二
ヶ年の歳月を閲し蔣政權は四川の
一隅に地方政權と頓落し天津地方
はもとより北支に對して何等實力
を及ぼし得ず、北支の安寧秩序は
一に日本政府によつて維持増進せ
しめある現實の事態を無視し前述
の如き態度を繼續するに於ては之
れ即ち本政府並に二億民衆に對し
て敵意を有しその禍社を破壊して
顧みざるものと言はざるを得ず本
政府は北支の治安保持及大衆の福
祉増進の爲め茲に應急的處置とし
て英佛租界當局に對して左記五項
目の要求を提出す、本政府の意の
ある所を諒とせられ速かに本要求
を受諾し以て治安並に民生に關す
る臨時政府の施政に順應せられん
ことを要望政候、追而本件五項目
は現下急迫せる事態に鑑み臨時政
府として要求すべき最小限度の條
件なる處租界當局に於て右をもし
受諾せず依然として蔣政權による
北支擾亂行爲を容認し臨時政府の
施政に背馳する行動を繼續するに
於ては本政府は問題の根本に遡り
に於ける處置を講ずるの止むを得ざ
るに至るべく以上書翰を以て申進
め候

二、臨時政府の通貨政策に對する協
力特に租界内に於て舊法幣の流通
禁止並に現銀搬出に關して臨時政
府に協力すること

三、臨時政府による租界内支那側銀
行錢莊及び商社の檢査取締に協力
すること

四、臨時政府の政策に違反する施設
言動出版物を嚴重に取締ること

五、以上の四項目の事項を確認し且
つ今後に於ける取締の實效を期す
るため租界内に於て共同取締を實
施すること

中華民國廿八年六月廿一日
中華民族臨時政府
行政委員會委員長
王克敏

在支英國大使館
在支佛國大使館

北支軍聲明發表

北京【七】北支軍當局では臨時政
府の天津租界問題に對する聲明に呼
應し二日午後六時同聲明を全幅的に
支持し目的の實現を期する旨聲明を
發表した、聲明全文左の如し

△北支軍聲明 東亞新秩序の建設に
邁進する北支軍は人心の安定、民
生の向上をはかり以て治安を恢復
し華北の明朗化を庶幾し營々これ
が實現に努力し着々成果を收めつ
つあり、然るに天津英租界は我が
方屢次の警告交渉にも拘らず蔣蔣
態度を持續し軍事的政治的乃至經
濟的の擾亂工作の根源を形成して
改むるところなし、こゝに於て軍
は北支の治安維持及び民生存上の
必要に基き六月十四日以來天津防
衛部隊に對しこれが隔絶を命ぜり
適々今同天津租界に關して中華民
國臨時政府の發したる聲明は華北
全民衆の聲にして深くその生存權

に發する正當にして且つ痛切なる要求に外ならず、軍又軍の任務上並に正義人道の見地に立ち之に全幅の支持を與へ其實現を期するものなり

英國側天津近郷の匪群煽動

天津【七二】東京會談を日曜に控へてこれを英國側に有利に展開すべく天津英國側一部は不遜にも天津近郷の匪群を暗に煽動して後方擾亂を企圖し斷末魔の足掻きを見せてゐるが確實なる筋の情報は據れば

一、天津近郷の抗日共産分子は東京會談に於て英國側が譲歩し日本の要求が貫徹されれば彼等抗日共産分子は北支に於ける唯一の策源地たる天津英租界を利用して得ず抗日策動を遂行し得ざるに至るため積極的の後方を擾亂し日英衝突を誘致し全面的に日英戦争に捲き込むべく策動し

二、また英租界當局は依然として抗日共産分子を支援指導してゐるが如く英國側一部では或は匪軍に武器を供給して匪軍を積極内に操縦し英租界内から信號すれば即座に匪軍を集結せしむるが如く連絡策動し更に軍費さへも供給してゐるが如き形跡あり

三、特に去る六月三十日正午頃在天津英總領事ジェーミンソン氏はロイター通信記者に對し電燈廠警察署破壊救傷計畫を詳細に告げ天津近郷の遊撃隊は警報を待つて即時行動を開始し得る態勢にあることを打電せしめてゐる等

計畫的に我方に挑戦せんとするが如き態度を持してゐる、斯くの如き不遜極まる英國側の態度に對し我が現地當局は事態必要とあらば斷乎とし

て自衛權を發動して兵力の使用さへ致して辭せざる強硬なる決意を固めてゐる

英總領事駐日大使にデマ報告

天津【七三】英國系新聞通信員をして皇軍を侮辱する如きデマ放送をなしてゐた天津英租界當局は最近に至り右の發する天津電報は餘りにも事實無根で故意に日本側を中傷せんとするものである事が第三國側にも明瞭となり全面的信用を失墜するに至つたので今度はイギリス總領事館當局が自ら東京交渉を自己に有利に展開すべく東京駐在のクレイギー大使宛てデマ報告を爲して居る事が判明

現地軍當局をして極度に憤激せしめて居る、即ちジェーミンソン總領事は日本側は二日の豫告期間の後七月二日及び三日遂に牛乳は全然租界内に搬入せしめなかつた、右は兒童の健康にも關係あり非人道的であるから速かに之を停止するやう日本側に交渉された

旨を電請した、そこでクレイギー大使は眞に受けて二日有田外相宛書面を以て右抗議したといふ事實があり現地當局は檢問檢察實施中と雖も正義人道の立場から特に食糧品の搬入についてはあらゆる便宜を圖つてゐることは第三國人も充分理解してゐるが何分租界隔絶により交通の輻輳と季節的關係で牛乳の如き多少量の減少を見ることは止むを得ざるも故意に搬入を阻止するが如きことは絶対にあり得ないことと現に五日

當地英字紙「北京天津タイムズ」紙上にイギリス工部局發表として二日牛乳は四百四十噸イギリス租界内市場に供給されてゐる旨を掲載し

ジェーミンソン總領事の報告が全く偽電であることを證明してゐる

英側根拠なき申入れ

天津【七三】天津英總領事ジェーミンソン氏は東京駐劄クレイギー大使宛に發信したデマ報告とパツを合せるため五日午後四時副領事ジョウ氏をして我が總領事館に島領事を訪問せしめ二日以来牛乳の租界内搬入が全然杜絶して居るが檢問檢察の方針が變化したのであるかと全然根拠のなき申入れをなしたつたので之に對し島領事は「斯る事實は絶対にない、現に二日イギリス租界内市場に牛乳四百四十噸が供給されたと謂ふ工部局の發表を五日付北京天津タイムズ紙上に掲載してゐるではないか」と逆襲したところ副領事は重ねて「兎に角牛乳は生活必需品であるから平常通り搬入せられたい」と希望したので、島領事は「別に搬入を阻止してゐるのではない、又牛乳が生活必需品といふが必ずしもそうとは考へられない、牛乳の是非必要な病人とか子供は必要であらうがそれ等の一日の消費量はどの程度か」と質したところ答へず何れ調査の上回答し度い旨述べて辭去した

一、創立總會を廿六日に開催

上海入港船に嚴重な檢疫

上海【七二】國際都市上海は人口の膨脹と衛生施設の不備より從來恐るべき傳染病の温床の感を呈しつゝ、あ

外貨の獲得を促進して資本逃避の完全なる防止と國際收支の改善により蒙疆必要資材の確保並に産業開發の圓滿發展、伸張を期するため七日附委員會令を以て通貨取締令第五條の規定にある物品に關する件を改正公布即日實施し蒙銀に集中すべき爲替統制品目を追加した、追加された品目左の通りで執れも第三國向輸出品である

甘草、大黃、獸骨、骨粉、獸腸、杏仁、麻、毛製絨氈

龍烟鐵鑛創立準備成

張家口【七〇】龍烟鐵鑛株式會社の資産評價委員會並に設立準備委員會は十日午前十時より當地に開催、各委員出席、龍烟鐵鑛に對する與中公

司の既存投資額を二百七十萬圓と決定（五月二十一日現在）更に引續き設立準備委員會を開催の如く株式拂込並びに創立總會日取を決定、正午散會した

一、北支開發の拂込金額百八十二萬五千圓（與中投資額を肩替り現物出資した）株式引受割當千萬圓より控除したる現金出資七百三十萬圓四分の一拂込は來る廿五日拂込完了のこと

一、創立總會を廿六日に開催

籍の如何を問はず上海入港の船舶に對し吳淞沖に假泊を命じ乗組員、乘客に對し嚴重なる檢疫を行ひ以て防疫の完備を期することとなつた

華興券流通順調

上海【七二】華興商業銀行では六月末現在華興券流通高を左の如く發表した

兌換券流通高 六二、三九〇〇
輔幣券流通高 六、二六〇〇
合計 六八、六五〇〇

準備金有高 六、七四九〇〇

これを前同發表の六月十五日現在に比較すると兌換券に於て一、三六五圓の減少、輔幣券に於て三、一〇、二八〇圓の増加となつてゐる、なほ無錫、蘇州方面に蠶繭買付資金として放出された華興券は大部分還流し一時は流通高三〇〇、三七四、八〇圓に減少したが維新政府關係の支拂があつて再び増加しつゝあり郵便局も七月より各地に於て華興券を受入れ續を運るものと豫想される

東亞學生航空聯盟結成式

中支情勢

武漢學生航空聯盟結成式

肝煎りて四日漢口の武漢ホテルで武漢青年學生航空聯盟を結成した

事變二周年記念民衆運動 上海【七六】事變二周年の興亞記念日を迎へた中支那三千万民衆は七日を期し長江全流域に亘つて一大民衆運動を展開東亞の將來に一大巨石を投ずることゝなつた

上海兩租界嚴重警戒 上海【七七】事變突發二周年の七・七記念日に際して上海共同、佛兩租界内に潜伏する抗日テロ分子の行動に就いて豫め三浦總領事は兩租界工部局に嚴重な警告を發してゐたので租界當局では昨夜深更から警備隊警察官義勇隊を總動員して要所々々にバリケードを張りめぐらし一々通行人の檢問検査を行ひ水も洩らさぬ嚴戒振りを記念日に付き物の青天白日旗も街頭から全く姿を消し市内は極めて平穩で、天津事件の轍を踏まぬ様にと兩工部局は躍起になつて租界の自衛に努めてゐる

沈實業部次長罷免 南京【七四】維新政府實業部次長沈能毅氏は四日の議政會議で實業部次長を罷免された

南京維新政府

沈實業部次長罷免 南京【七四】維新政府實業部次長沈能毅氏は四日の議政會議で實業部次長を罷免された

南支情勢

廈門特別市政府成立式 廈門【七一】廈門特別市政府成立式は一日午前十時より廈門公園にて舉行、初代市長李思賢氏以下市政府要人、日本側より水戸興亞院廈門連絡部長官、内田總領事等出席、李市長成立宣言を朗讀、來賓の祝辭あり盛

會裡に散會した ▲人事發表 廈門【七二】廈門特別市政府の重要人事は成立式後左の如く發表された △市長 李思賢△市長專任秘書 張收榮△財政局長 金郁生△教育局長代理 張晉△建設局長 盧用川△公賣局長 林濟川△警察廳長 余法院長兼任 李思賢 法院長兼任 李思賢 東亞新秩序促進運動 廣東【七三】七月七日の事變二周年記念日を迎へるに當り南支に於ては同記念日より九日間互に興亞記念事業として東亞新秩序促進運動を實施し軍占領地各地の巡回講演救國歌の普及、居留民大會等を行ふことゝなつた

汕頭郵政局接收 汕頭【七三】皇軍入城以來僅に旬日にして當地郵政局は我が軍の手に接收されることになり二日午前十時汕頭郵政局は大本中佐立會の下に正式に我が手に接收され即日郵政事務を開始した

汕頭稅關接收 汕頭【七四】潮海關(汕頭稅關)は我が汕頭攻略後飯島部隊の占領する所となつてゐたが今同之を我が方に正式に接收する事に決定、五日午後三時同海關に於て松平廣東領事はアマン副稅關長(瑞典人)及びニユーニユー副稅關長(英人)と會見右接收に關する打合せをなした

汕頭海關接收 汕頭【七七】七月七日の事變二周年記念日を迎へるに當り南支に於ては同記念日より九日間互に興亞記念事業として東亞新秩序促進運動を實施し軍占領地各地の巡回講演救國歌の普及、居留民大會等を行ふことゝなつた

汕頭治維會籌備處成立 汕頭【七三】日本軍の汕頭入城直後當地有識市民の間に治安維持會結成の聲が擧げられたが、その要望は日と共に熾烈化し昨日遂に汕頭市治安維持會籌備處が新亞旅店に於て設立され德望家陳覺民氏が同籌備處長に就任した、籌備處としては極力皇軍と協力して新汕頭市の建設に邁進すると共に現在他地方に離散して居る有能の士に對し汕頭歸來を勸説する筈である

潮州治維會籌備處成立 潮州【七六】我潮州攻略後今や一句この間三日には早くも潮汕地方の有力者と共に入潮し、林子更氏が同志十五名と共に入潮し、林子更氏を中心として「潮安縣治安維持會籌備處」が成立、一方潮州、汕頭の十六歳から卅五歳迄の有識青年層を糾合して潮汕愛國青年聯盟會(會長陳日輝氏)が三日誕生した

汕頭日語學校誕生 汕頭【七〇】日華親善は日本語からといふ譯で軍當局の肝煎りて當地福平路に汕頭日語學校が誕生、十日午前十時から其の開校式が舉行された

出港するものとす 六、必要の場合には以上五項の如何に拘らず入港を中止せしむる事あり

海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

鼓浪嶼問題 海軍當局強硬決意表明 廈門【七五】廈門海軍當局は一日鼓浪嶼問題に關し不動の強硬決意を表明せる左の如き當局談を發表した

以て各國領事と數次に亘る交渉を續けてゐるが英國側のみ依然として頑迷なる態度を堅持して誠意を示さず良民の迷惑も省みず鼓浪嶼の明朗化を阻害しつつあるは誠に遺憾である、我が方は工部局がその機構上その治安維持に缺くところあるから自衛上已むを得ず治安維持の目的を得るまで駐兵し且づ大陸との交通遮断を断行して支那側の武器搬入不逞分子の出入阻止を行つてゐるのである英國側は我が方の眞意を諒解せず無反省の態度に出で事態の改善を見ざるに於いては帝國は飽くまで既定方針に邁進するの外なき次第にして現地當局としては今後情況に依つて交通遮断を徹底強化するとともに現地陸戰隊の増強をも断行するの處置に出ざるを得ぬこととなるかも知れない

鼓浪嶼外人側反日中傷デマ 廈門【七三】 目下尙嚴重に行はれてゐる鼓浪嶼大陸間の交通遮断は抗日分子の鼓浪嶼不法潜入取締に關し工部局の不誠意の爲め我が當局により執られた眞に止むを得ざる對抗手段であるにも拘らず鼓浪嶼外人側では我が眞意を故意に曲解し殊に最近鼓浪嶼工部局問題が愈々暗礁に乗り上げるや悪質のデマを放送するやうになり、英米領事等も同交通遮断を以て鼓浪嶼居住民を徒らに食糧攻めにする非人道的行為なりとして夫々本國政府に報告してゐる模様であるが事實は交通遮断によつて廈門側も同様日用品の不足に困窮してゐる現状であり乍ら餘剩食料は之を鼓浪嶼に搬入し又最近是我が廈門領事館當局の計らひで鼓浪嶼の最も要求して居る薪を臺灣より取寄せたり或は大陸から薪を積載、封鎖線を潜つて入港するジャンクを許可するも寛大な處置を取つて之を許可するも食糧攻めの非難を蒙るが如き點は聊かもなき様充分注意して只管我が交通遮断の眞意の徹底を圖つて居るのである、此の我が好意的態度にも拘らず尙鼓浪嶼在留外人側に此の種の惡宣傳が依然として續けられて居る事に對して我が當局は頗る憤激近く鼓浪嶼外人側に對し嚴重な抗議を發することになつた

列國動向

極東防衛に米引入れ決定

香港【六七】 六月中旬シンガポールに於て開催された英佛極東軍及最高當局者會議の内容は機密に付されてゐるが當地某方面に達した確報によれば右會議の結果若し極東に戰爭が勃發した場合には香港は結局放棄の止むなき事に兩國軍事當局は意見の一致を見たといはれる、英國として極東戰は結局シンガポールを第一線として戦はざるを得ない、としてゐる模様である、而して同港は約一萬の陸軍により守備されてゐるに過ぎず貯藏石油も一萬三千ガロンに満たないの佛印、蘭領東印度、フィリッピン、タイ國等の協調支援は交通線確保、資材食糧の補給の兩目的の爲め絶対に必要となり、よつて英國は最近タイ國に對し頻りにアプローチしつゝあるがタイ國は英國の申入れに對しては英佛兩國によるタイ國の獨立と領土の保全と言ふ非常に高價なる代價を要求したが英佛は之を承認したのみならず英國は更にタイ國の軍備強化にも積極的援助を與へることを約し近く軍事顧問を派遣するまでには進んでゐると云はれる、次に兩國軍事當局はシンガポールを中心とする戦時交通線の確保は比島及び米國當局の協力なくしては到底期し得ずとの結論に到達し米國をして本問題に一役買はしめるべく策動を開始することとなり此のため英佛米三國の在支權益の共同擁護といふ建前を強調することとなつた會議終了後英國支那艦隊司令長官ノール提督は此問題につき米國アジア艦隊司令長官ヤネル提督と協議すべく目下威海衛方面に赴きつゝある、尙英國が此問題に對する代價として豫想外に大なる利益を米國に提示したと傳へる向もある

英 香港【七二】 シンガポールに於ける英佛極東軍事會議に出席した英國支那艦隊司令長官ノール大將は香港陸軍總司令官グラセツト少將と共に一日旗艦に更に同艦で北上し目下北支に在る米國アジア艦隊司令長官ヤネル提督と會談する豫定であるといはれる

英下院侮辱事件問答 ロンドン【七三】 三日の下院に於て一議員から、天津に於ける日本人侮辱事件は跡を絶つたかとの質問が有つたに對しバトラー外務次官は次の如く答辯した茲數日侮辱事件に關する報告は跡を絶つてゐるが本三日に至つて再び英人侮辱事件に關する報道があつた、然しこれはハリファックス外相が公報を受つたといふのではなく新聞が本日報道したわけである、クレギー大使に對してはかゝる意識的の英人侮辱事件の續發は東京に於ける日英會談を危機

ノール提督は三日朝旗艦セント號で香港出發威海衛方面に向け北上した 福州、温州の英國居留民 ロンドン【七三】 バトラー外務次官は三日下院に於て議員の質問に答へ福州及び温州に及ぶ英國居留民の現狀に村英國現地當局は夫々適當の對策を講じてゐる旨左の如く答辯した 福州にある英國居留民で引揚希望者の爲現地で諸般の準備が進められてゐる目下福州には英國の船は入港してゐない日本海軍當局は英國居留民引揚の便宜を圖るため七月六日迄封鎖線の一部に通路を残して呉れることになつてゐる、一方温州の情勢に對しては外國居留民團は依然温州に踏止ることになるものとハリファックス外相は了解してゐる、尙之等條約港の封鎖に關する英國政府の態度は既に充分明瞭にされてゐる

英下院法幣問答 ロンドン【七四】 四日の英國下院に於て労働黨のベレンジャー議員から法幣安定資金問題に關し英國政府は依然法幣支持の政策を堅持するかと質問したのに對し、サイモン蔵相は具體的言明を避けつゝ英國政府は從來の政策を繼續する方針なる旨答辯した、質疑應答内容次の通り △ベレンジャー議員 英國政府は依然法幣の爲替價值支持の政策をとつてゐるか △サイモン蔵相 法幣の安定が英國の權益のみならず支那と經濟的並に財政的關係を有する各國權益にとつて重大性を有するとの見解を變更する理由はあるまい △ベレンジャー議員 英國が法幣安定に乗出した當時に比し現在の法幣は廿五%と下落してゐるが政府は法幣安定資金法が議會を通過した當時と同様現在も法幣の爲替價值を支持するとの見解を持してゐるか

△サイモン蔵相 既に御答へした通りで余は法幣の安定を重要視してゐる旨申上げた筈である、然し今後如何なる措置をとるかに對しては言明を差控へたい △ベレンジャー議員 政府は依然法幣の爲替價值維持政策を續ける方針か、又大藏省はこれに充當し得る充分な資金を持つてゐるか △サイモン蔵相 政府の法幣支持の措置は法律に從つて行はれたもの

である、政府が今後如何なる措置に出るか現在の所申上げられな

争に關する論説を掲げ右紛争は實は

せんとした事は著しい對照を示した

米國の對極東認識

時に比し現在遙かに廣汎且重大利害

外務省に達した報告によれば滿蒙

滿蒙國境紛争の進展は極東に於け

の對日友好態度は或はドイツ與

門戸開放、機會均等の主張等最近

一、滿洲事變當時は聯盟の權威によ

重慶襲撃對日申入れ

介在して歐洲並に東亞に於ける既

利害對立は遂に天津事件で頂點に

たれてゐる、而して對支援助と

即ち聯盟決議による對支援助は却

米

支那事變發生して茲に二周年、我が

形である、フランスは將來大勢順

佛の極東關心漸次稀薄化

針を進むものと観測される

佛

支那事變發生して茲に二周年、我が

形である、フランスは將來大勢順

佛の極東關心漸次稀薄化

針を進むものと観測される

伊

支那事變發生して茲に二周年、我が

形である、フランスは將來大勢順

佛の極東關心漸次稀薄化

針を進むものと観測される

針を進むものと観測される

政 治 交 外



旬 間 大 観

四日、政府は閣議に於て勞務動員、資金統制兩計畫大綱を附議決定、企畫院總裁談を以てその概要を發表した。同日政府は明年度豫算編成方針をも附議決定之を以て物資、勞力、資金三位一體とする総合的計畫經濟は財政を樞軸として體制を整備したわけである。

總動員業務設備令全文は一日、國民徵用令全文は八日公布、一方政府は勞務者住宅對策を始め勞働力確保の最も基本的な問題に充分な考慮を約し、總力戰體形は國民生活そのもの、再編成から強力な再出發を始めようとしてゐる。

東京會談開始期日切迫を前に各地に反英運動熾烈を極め、他方日英現地代表は續々入京、世界史上に一時期を劃すべき日英抗争は愈々我々の眼前にその全貌を現すに至つた。

樞 密 院

軍事保護院官制案可決

▲軍事保護院審査委員會設置【七・七】
 樞密院に於て軍事保護院官制案に關し樞密院は同案の御下渡しを待ち村上書記官長の手許で下審査の結果審査委員會を設けて審査を行ふことに決定一日左の如く近衛議長より七名の委員が指名された

(委員長) 河合操、(委員) 鈴木貫太郎男、鈴木莊六、潮惠之輔、窪田勝太郎、清水澄、荒木寅三郎
 ▲軍事保護院官制案可決【七・七】樞密院の軍事保護院官制案に關する審

査委員會は三日午後一時半より樞密院事務所に開會廣瀨厚相より御諮詢案の内容に關し詳細に説明

事變の進展に伴ひ軍事保護事業の完璧を期するため従來の厚生省外局たる傷兵保護院と臨時軍事保護部を統合し新に軍事保護院を設けることとしたものである
 旨を述べ質疑應答を重ね同三時五十分政府側の退席を求め樞密院側のみ居残り協議の結果軍事保護の完璧を期することを喫緊の要務なりとして政府原案通り可決することに決し同日時散會した

公使館増置可決

【七・七】五日の樞密院定例本會議は天皇陛下親臨の下に午前十時より宮中東溜間に於て開會イラク國並にブルガリヤ國に帝國公使館設置に關す

る件を議題とし石井審査委員長より審査報告あつて委員會決定通り政府原案を可決し天皇陛下入御あらせられ同十時四十分散會した

☆ 一 般

勞務者住宅根本對策決定

【七・七】政府は四日の閣議に於て約百十萬人に及ぶ本年度勞務動員計畫を決定したが之が圓滿なる運営のためにはその約六割の六十六萬人に達する住宅勞務者の住宅供給問題を解決すべき焦眉の急に迫らるる
 ので過般來企畫院及び主務官廳たる厚生省を始め資金關係の大藏、資材供給關係の商工、農林、起債關係の内務、大藏、資材運賃關係の鐵道等關係各省の聯合協議會を數次に亘り開き慎重検討を遂げた結果地代、家賃地價等の抑制に關する國家總動員法第十九條の發動、工場設備新設擴張等に關する同法第六條又は第六條の適用を始め勞務者住宅供給に關する國策會社の建設等勞務者住宅供給に對する根本對策を左の通り決定

緩急に應じ順次實行に移し勞務者の住宅問題を解決することとなつた
 (一)厚生大臣より全國地方長官に通牒を發し知事の權限内に屬する道府縣工場法施行規則を改正せしめ工場施設の強制事項として勞務者の住宅設備の完備を命令すること(二)全國の職業紹介所に勞務需給調整の權限を附與し企業者が新たに勞務需給調整の權限を附與し企業者が新たに勞務者の求人申請してきた場合認可の條件として勞務者の住宅供給を強制せしむること(三)國家總動員法第十六條又は同第六條を發動して大工場に對しては工場施設の一部として

必ず職工住宅を附設せめ中小工場に對しては公共團體等より建築費の一部として低利資金の融通をなさしむること(四)國又は公共團體の經營に依り勞務者の住宅を新設すること、(五)公共團體に對し國家は適當の住宅補助金を交付すること(六)地代、家賃、地價等の昂騰を抑制するため國家總動員法第十九條を發動する事(七)總動員法第十六條若しくは第六條を發動して股販產業企業者に對し勞務者住宅の建設又は改善を強制せしむる事(八)國家は勞務者の小住宅建設のため低利資金を融通する事(九)住宅組合に對し勸銀その他より低利資金を融通せしむる事(十)十四年度物動計畫に除外例を設定して勞務者住宅に必要な資材、材料及び勞力の供給には或程度制限を緩和しその圓滑化を期すること(十一)不用不急建築物の新規建築を禁止すること(十二)勞務者住宅供給に必要な資材の運賃は適當に輕減すること(十三)勞務者住宅供給に圓滑を期するため新たに國策會社を新設すること

滿洲開拓審議會設置【七・七】日滿兩國を貫く大陸建設の樞軸的國策たる滿洲開拓政策を確立する日滿懇談會は四日午前九時より永田町首相官邸に於て開催、小磯拓相、板垣對首相官邸總裁、呂滿洲國產業部大臣以下日滿兩國關係各廳並に各機關代表其他六十餘名出席、小磯拓相、板垣總裁、呂滿洲國產業部大臣よりそれぞれ挨拶があつた後、安井拓務省拓務局長より先に準備委員會に於て審議立案せられたる滿洲開拓基本要綱案につき詳細に説明しこれに對し各關係官より質問があつて午後零時半休憩午後一時半より再開して懇談を行つた、尙右懇談會の結果政府は今日内閣に滿洲開拓審議會を設置することになつた

▲青木企畫院總裁談發表【七・七】政府は四日の定例閣議に於て物資動員生産擴充、貿易、交通電力と共に長期戰に對應すべき國家總動員體制の根幹をなす昭和十四年度勞務動員、資金統制兩計畫の大綱を附議、青木企畫院總裁より詳細なる説明を行つた計畫の重要性に鑑みこれを國民全般に知らしむると共にこれが完遂のため國民の協力を求めることとなり右大綱の内容につき青木企畫院總裁談を以て左の如く發表した

昭和十四年度勞務動員計畫及資金統制計畫について
 政府は曩に昭和十四年度物動計畫を決定したが、今般更に昭和十四年度勞務動員計畫及資金統制計畫を關係各廳との緊密な協力の下に企畫院に於て編成しこれを本日の閣議に附議決定した

勞務動員計畫は本年度に於ける勞務動員實施の大綱を定めたものであつて、他の總動員實施計畫と同様軍需の充足、生産力擴充計畫の遂行、輸出の振興及國民生活必需の確保といふ長期戰態勢下に於て最も緊要なる事項の達成を目的としてゐるのである、先づ一般勞務者の需給計畫であるが勞務者の新規需要は内地に於ける軍需産業、生産力擴充計畫産業及び其附帶産業、輸出及必需品産業並に運輸通信業に於ける増加需要及工業礦業及交通業に於ける減耗補充に要する員數に内地から滿洲への移民

等を加へて男女合計約百十萬人と概定したのである、右の新規需要に對しては先づ本年三月の新規小學校卒業者、未就業者、物資動員計畫の遂行に因て生ずる離職者から極力之を充足するに努め殘餘の不足は農業従事者、商業其他に於ける勞務の節減可能な業務の従事者、移住朝鮮人を以て之を充足する方針を執つたのであるが同時に青年男子の勞務の節減を圖らしむることを適當と認むる方面もある。之に對しては一部女子を以て代用せしむる爲未婚の無業女子の就職奨励をも併せ行ふこと、右不足補填方針に付ては特別の考慮を拂ひ適切な對策を講ずる積りである、殊に農村からの勞力供出に付ては農業生産確保の爲に必要な措置を考慮し、次に技術者及熟練勞務者の需給計畫は概ね日滿支を通じて工業、鑛業及交通業に於ける新規需要を基礎として之を設定した、技術者に付ては一般勞務者の場合と異りその短期養成が困難な爲需給の適合を圖ることは到底不可能であるが出來得る限り其の不足を緩和する爲に不就業者の就職奨励、能率の利用、配置の適正化等の方策を講ずることとした、又熟練勞務者に付ても技術者と同様其の急速な補給は困難であるから經驗勞務者に對する再教育施設の擴充を圖る外は大體技術者の場合に準じて措置することとした、尙今後我國の生産力を綜合的に擴充して行く爲には單に勞務者の數量的な調整だけでなく其の質的向上を圖ることが必要である。之に對し本計畫では勞務者の保健衛生、災害防止其の他の保護に關して其の徹底を期すると同時に他面勞務者の技能、賃金

及生活等に付ても其の能率増進の爲積極的に諸般の方策を講ずること、又最近需要を告げて居る勞務者の住宅問題及交通問題も急速に之が緩和を圖ることとして居るのである、
資金統制計畫は本年度の資金需給計畫を概定し之が實施上必要な措置の大綱を策定するものである、本計畫の重點は公債の順調なる消化を圖り、生産力擴充計畫産業、軍需産業及輸出産業の擴充振興に必要な産業所資資金を圓滑適正に供給し、更に滿洲及支那の經濟開發資金の調達を確保すると共に此等に必要なる資金は専ら蓄積資金に俟ち極力信用膨脹を避くることにある、特に資金の供給に際しては物資動員計畫の資財配當状況に照應する如くし過剰な資財を供給して物價昂騰を來し貨幣騰貴力を低下せしむる如き事態に立到らぬ様に措置することに留意した、本計畫に於ては資金蓄積の目標を百億と定め此資金を國策の線に沿つて必要な方面に適正に配分する如く概定し此等の資金需給に關する各般の統制方策を決定した、百億に及ぶ巨額な資金を蓄積することは必しも容易なことでなく更に之を眞に國家有用の方面に過不足なく供給することは極めて困難な仕事である、この協力を俟つて始めて達成し得らるる處である、
 今次の勞務、資金兩計畫は先般の物資、貿易及交通電力の三計畫と共に一體をなして總動員計畫を完成し綜合國力の飛躍的發展を旨とする總動員業務の完遂を期するものである之が爲には政府としても萬遺憾なき方

策を講ずる積りであるが更に國民各位の理解ある積極的援助を要望する次第である、
明年度豫算編成方針決定
 【中巴】政府は四日の閣議に於て明昭和十五年度豫算編成方針を決定し、たが之が全文は左の如くて戰時財政に對應すべき緊要經費の重點主義を強調したる外今回は特に單價の低下を勞務需要調書の提出等を明示し更に目下立案中の税制整理にも論及して來るべき増税に對する覺悟をも促しての點が注目される、尙明年度豫算の議會提出を來年一月十一日に繰り上げ變更したことは近衛内閣時代における議會制度審議會の答申を採用したものと見て注目される、

昭和十五年度豫算編成に關する件國際情勢に對應し東亞の新秩序を建設するが爲には國家の施設すべき事項からして雖も我國財政經濟の現情に於て一面臨時軍事費の追加に備へ此の際普通歳入の増加を圖ると共に總ての經費に付一層嚴正なる數量を加へ節用を旨とし以て適正なる戰時豫算の編成に努むること緊要なり、仍ち各省共所管事務の立場に偏することなく國務の全般に稽へ概ね左記方針に準據することとし昭和十五年度豫算の成立に協力するものとす、
 記

低下、能率の増進等各般の措置を工夫し努めて節約を行ふこと(三)物資勢力、資金及物價等に關する經濟諸方策との調和を圖り戰時經濟の運営に支障を及ぼすことなき様留意すること(四)土木、營繕の事業等物資、勞力及資金を要すること多きもの及外國出張旅費、海外物資購入費等海外拂となるものに付ては努めて之が要求を見合はすこと(五)重要物資の需要はなるべく之を少量に止むると共に別に定むる所に依り物資需要調書を製提出すること(六)新規要求に伴ふ物資の單價については昭和十四年度豫算單價の範圍内に於て極力其の引下に努むること(七)勞務需要の増加はなるべく之を避くと共に別に定むる所に依り物資需要調書を製提出すること(八)概算閣議當時既に豫期し得たる經費の追加豫算計上は特別なる事情なき限り之を認めざること(九)各特別會計に於て右各項に準じ豫算の編成に當るべきこと(一〇)税制を改正し租稅收入の増加を圖るの要ある情況なるに顧み各省に於ても普通歳入の増加に努め又各特別會計に於ては臨時軍事費特別會計又は一般會計に對し出來得る限り多額の繰入を爲す等の方法を講ずること(一一)各省概算書は昭和十四年八月十日限り各特別會計概算書は同年八月三十一日限り之を大藏省に送付することとし昭和十五年度豫算の帝國會議提出は之を昭和十五年一月十一日としたき計畫なるを以て右送付期限は必ず之を嚴守すること、
 ▲石渡藏相談話【中巴】石渡藏相は四日の閣議散會後左の如く語つた、
 本日の閣議で明年度豫算編成方針について説明し今日の時勢に鑑み

て各省經費は重點主義をもつて編成し出來るだけ經費を節約すると共に繰入の増加に努めてゆきたいといふことを希望し諒解を求めたところ各閣僚とも異議なく承認した、殊に經費の節約については補助費の如き現在相當にこれが節約を研究すべき必要があり農林大臣も目下これについて再検討してゐるから明年度においては出來るだけ大藏大臣の希望に副ひたいといふやうな話であつた、又繰入増加の方法として政府の物品を拂下げの際これが單價の點について物價政策上餘り増収に重きを置くことかどうかと思はれる點がある、この點について農林、商工兩大臣から質問があつたが尤も次第であるから無理をせぬやうやつて欲しいと希望して置いた、要するに明年度は議會再開の期日も繰上げられることとなるし各省とも出來る限り豫算編成方針を嚴守して概算書の提出期日その他につき協力して行かうといふことを決定したわけである、
科學審議會答申案可決
 【中巴】科學審議會第三回總會は六日午前九時より、首相官邸に開かれ、會長平沼首相、副會長青木企畫院總裁を初め武部企畫院次長、渡邊俊雄、勝頭平沼首相より挨拶あり續いて青木企畫院總裁より既に可決された答申の各省實施狀況の報告あつて後議事に入り、第一(鐵)第二(非鐵金屬)第三(燃料)第四(化學品)各特別委員會答申案及び第一、第二及び第三特別委員會聯合答申案を逐次附議し、本多光太郎(代理吉川晴十)

渡邊俊雄、大島義晴、田中芳雄、加藤武夫各特別委員より夫々委員會の経過並に答申案の内容を報告採決の結果何れも原案通り可決、續いて平沼會長より別項の如き諮問第二號を提出、質疑の後審議のため特別委員會を設置することとして午後零時五分散會した

▲科學審議會諮問事項【七六】 六日の科學審議會における諮問事項左の如し諮問第二號、機械類の國內供給力充足に關する具體的方策に付意見を求む

說 明

國防力の充實、生産力の擴充等國策遂行の強化徹底を圖るに當り原料資源の確保を必要とすること等を俟たず之虞に不足原料資源の科學的補填に關し諮問したる所以なり、而して之が實施に當りては多大の優秀なる機械類の補給を必要とするを以て其の生産及利用方法に付最高能率を發揮し得るやう設計、材料工作法其他の機械技術全般に亘り科學的方策を講ずるの要極めて緊切なりと認む

▲科學審議會答申要旨【七六】 科學審議會各特別委員會における答申要旨左の如し
①第一特別委員會(鐵類) 答申要旨
鐵鐵管の製法を遠心力法に變換せしむるの件 最近の鐵鐵不足に鑑み鐵鐵管の製法を遠心力法に變換せしむるときはその鐵鐵所要量に於て多量の節約を期待し得べし、而して之が製造法及使用法に關する比較研究の結果、普通鐵鐵製法に依るものに比し何等遜色なきことを確め得たるを以て管厚指定の上速に之が普及を圖るの要あるを認む

②第二特別委員會(金屬類) 答申要旨
未稼行鐵床開發促進に關する件 一部が探査されたる鐵床、若くは開坑の緒に就けるも未だ開發進捗せざる鐵床の未稼行原因につき例を擧げて検討し之れが開發促進方法の原則を示し其の具體的の實施案を定むる目的を以て急速に各未稼行鐵床の實地調査をなす要あるを認む

キ獎勵の件 添加原素の大部分を輸入に仰げる高速度鋼其の他一般特殊鋼節約の目的を以て國內に比較的豊富に産出するクロムを利用する硬質クロムメッキ法採用の普及を圖り特に特殊鋼を材料にする双具検査具等に應用せしむる様指導獎勵するの要あるを認む

③第三特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

④第四特別委員會(化學品類) 答申要旨
「バイブル」に關する件 「エゾマツ」 「トドマツ」以外の針葉樹は從來人造纖維用「パルプ」の製造に供せられざりしが研究の結果「アカマツ」 「クロマツ」 「スギ」 「ヒノキ」 「カラマツ」 「ベニマツ」 及「黄花松」は「エゾマツ」 「トドマツ」の原料として使用し得ることを明かにせるを以て之が工業化に必要な措置

⑤第五特別委員會(化學品類) 答申要旨
「エゾマツ」 「トドマツ」以外の針葉樹は從來人造纖維用「パルプ」の製造に供せられざりしが研究の結果「アカマツ」 「クロマツ」 「スギ」 「ヒノキ」 「カラマツ」 「ベニマツ」 及「黄花松」は「エゾマツ」 「トドマツ」の原料として使用し得ることを明かにせるを以て之が工業化に必要な措置

共に硫酸處理法の採用されたる場合に於ける硫酸製造事業との關聯に付考慮するの要あるを認め又アルミニウムの品質向上のため生産の際に於ける再熔融に付實施普及等の措置を講ずるの要あるを認む

⑥第六特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

⑦第七特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

⑧第八特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

コークスの工業的用途に關する件 石炭低溫乾溜法による人造石油製造に當りては副産物として多量の半成コークスを得コークスは既に廣く各消化の用途開拓のため火力發電所に於ける利用促進を圖るを要す、即ち既設發電所にして設備の關係上直に半成コークス專焼に轉換し難きものは極力混用の法を講じ又將來新設すべきものに對しては半成コークス專焼の設計をなさしむる等の措置を採りて低溫乾溜事業の發展に資するの要あり、而して之がためには差當り適當なる火力發電所を選定し大規模の實驗により必要なる資料整備に努むるの要あるを認む

⑨第九特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

⑩第十特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

⑪第十一特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

以上各號の外、天然ガス産出地方に於て之を壓縮して耐壓容器に收藏し自動車用燃料に供せしむることは揮發油消費現正に關する應急対策の一たり得るを以て之に對し適當の措置を講ずるの要あるを認む

⑫第十二特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

⑬第十三特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

⑭第十四特別委員會(燃料類) 答申要旨
鐵油を原料とする航空潤滑油生産設備に關する件 優良航空潤滑油の國産化を圖るに當り溶劑抽出に依る海軍燃料廠の方法は米國産國內産何れの原油に於いて良好なる結果を見たるを以て本邦石油業者の新規設備は該法に依らしむるを適當と認む

置を講ずる要あるものと認む(9)皮革に關する件 豚革は最近靴甲革、其の他薄物用として實用し得るに至れるも厚物用に供する爲には鞣成法並に貼合法に關し更に研究の要あり又各種人造皮革の研究も進捗しつつあるも何れも軟靱性に缺くる所あり、之等を缺點を除去する研究の緊要なることを認む(10)「タンニン」材料に關する件 臺灣産思想樹皮「タンニン」は「エキス」製造に於いて沈澱を生じ「タンニン」の損失多きを以つて樹皮を粉碎し乾燥せしめて移入するか、又は沈澱を生ぜざるのみならず、殆ど凡て輸入品なるに鑑み國産原料に依る優秀なる漁網染料の研究及び生産を必要とし松材又は松葉の加工に依る漁網染料の如きも研究の價値あるものと認む(11)樹脂に關する件 松脂の國內増産に關しては極力奨励せられつつあるも此外に朝鮮に於て計畫せられつつある松の枯枝を利用し之れより松脂を採取するが如き方法も奨励するの要ありと認む(12)毛皮に關する件 滿洲産及支那産の緬羊毛皮及び山羊毛皮の増産、殊に國家産兔毛皮の科學的増産を必要とし、又之等の代用品として野兔毛皮、小獸毛皮類の利用法の研究、及人工毛皮の生産に關し毛織用材料として羊毛に代用すべき適當なる彈性、捲縮性、耐水性等を有する獸毛代用品並に人工毛皮の製造法に關し貼着法及充填法に依る場合の研究及工業化を促進する要あるを認む(13)油脂に關する件 石鹼用牛脂の代用とし

て硬化大豆油、硬化煤油、硬化蠟油、硬化セル低沸點魚油脂肪酸等の研究を促進し更に其の工業化の助成を必要として、亞麻仁油に對しては在油大豆油、桐油、魚油等に依て概ね代用得し、輸出「リノール」を用いては猶亞麻仁油を必須とするを以て代用油の混用に依り亞麻仁油を節約する研究を促進する要あり、ヒマシ油に對しては其の増産並に採油方法の改良を圖ると共に、其の用途に應じ夫々大豆油、棉實油、菜種油、鯨油、「オレイン」酸、高級「アールコール」等を以て代用し又は之等を原料とする代用品の研究を促進し工業化の助成を圖る要あり、「オリーブ」油に對しては輸出罐詰用を除きては織物用として椿油、「サザンク」油、大豆油加工等を以て代用し得可く、醫藥用としては精製煤油、胡麻油、椿油等に代用し得るを認め、「カカオ」脂に對しては醫藥用として「ヤブニツケイ」脂を以て代用し得可く製菓用としては動植物油の部分的水素添加等の方法に依り代用品を求め得可きを以て其の研究促進の要あるを認む(14)「コルク」樹皮に關する件 高級「コルク」樹皮代用品としては一般の栓用において各種の造成品、厚紙加工品等を更に改良して使用し得可く、輕量を目的とするものに於ては「バルサウツド」により代用し得可きを以て其の増産を促進する要あり、下級「コルク」樹皮、加工屑及び「コルク」粉の代用としては國産「アベママ」樹皮を以て概ね代用し得可く其の増産の要あり、又「コルク」の「接木」に依る増産「キハダ」樹皮の採取奨励等も亦考慮する價値あり、其他の代用品

としては一般の「コルク」板又は火力「コルク」板等に對し落花生穀、高粱、稗、藎、「バガス」糠、「ツン」等を利用して其の加工品にて代用し得可く之等に關する研究並に工業化を促進する要あるを認め、(15)農業に關する件 砒酸鉛代用品として砒酸石灰及砒酸鐵あるものも適用範圍、使用方法、製造方法、等に關し尙一層の研究調査を行ふ要あり、硫酸銅の節約法として「ボルドー」液調整法、別種の調劑法、又は適用範圍の研究を必要とし猶撒布器材製造に對しては煙草摘芽の利用、「ニコチン」含量大なる藥用煙草の栽培奨励の要あり、「デリス」根は臺灣、小笠原島、沖繩諸島及南洋委任統治領に栽培奨励の要あるを認め又「クロルピクリン」に關しては石灰酸以外の原料を使用する製法又はその代用品の製造に關し考慮する要あり、又「カゼイン」代用品としては脱脂大豆、「大豆加工品」、生大豆粉等に代用し得べきことを認む(16)「アラビヤ」料用、齒磨用等に對しては「デキストリン」により、製版用としては「ツノマタ」、「フノリ」、「アルギン」酸等に於て代用し得るを以てその使用奨励を圖るの要あるを認め

保險院官制改正

【七五】政府は七日の閣議に於て保險院官制中改正の件を決定したが右は職員健康保險及船員保險の實施準備と健康保險事業並に簡易生命保險事業の増進に伴ふ關係職員を書記官一名、事務官三名、簡易保險事務官一名、技師二名、保險技師五十名の各増員を行はんとするものでこの結

中小産業調査會官制制定

【七六】過般來法制局に於て案文調査中の懸案の中小産業調査會官制制定は七日の定例閣議に於て正式決定を見たので來る十日委員の顔觸れと共に發令することとなつた、而して右調査會官制要綱は左の如くである (一) 中小産業の保持振興に關する重要事項を調査審議す (二) 内閣に直屬し内閣總理大臣を會長とし、商工、農林兩大臣を副會長とする (三) 委員は官廳側より企畫院次長、商工、農林兩省政務官並に關係各省次官、局長、民間側より實業兩院議員、組合代表、經濟機關代表並に學識經驗者を任命しその數は五十五名とする (四) 各種研究事項に従つて隨時特別委員會を設置することを得 而して同會の審議綱目は (一) 戰時統制經濟下における中小産業の再檢討 (二) 中小産業組織化の問題 (三) 産組と中小産業者との相剋摩擦の調整方策の三項である。

地代家賃の騰貴抑制方針

【七七】政府は曩に閣議に於て決定された物價統制大綱に盛り込まれた各般の事項を具體化すべく目下着々準備を進めてゐるが低物價政策を維持するために先づ地代、家賃騰貴抑制の根本的對策を樹立することが先決要件なりとなし、企畫院を始め厚生、商工、内務等關係各省の間で對策を考究した結果いよいよ國家總動員法第十九條を發動して地代、家賃の騰貴抑制を斷行するに決し目下勅令案の整備を急いでゐるがこれが完成をみ次第

國家總動員審議會に附議すること

果本省社會保險局には新たに「職員船員保險準備課」を創設し關係事務の整備進捗を期することとなつた

國家總動員審議會に附議すること

なつた、而して主務官廳たる厚生省の企圖する地代、家賃抑制の方策は原則として事變前の價格に引下げたことを建前としてゐる(一)土地、家賃にして貨物の用に供するものは原則として事變前の價格を維持せしむる樣具體的方策を講ずること(二)土地、建物價格及び建築費の昂騰並に土地の投機を抑制する具體的方策を講ずること(三)土地價格の合理的な評價規程を公定すること(四)敷金及權利金等の規制につき適當の方策を講ずること(五)建物價格の評價規程を公定すべき適當の方策を講ずること(六)家賃決定に妥當適正なる決定標準を公定する方策を講ずること(七)中央物價委員會(物價委員會)

中央物價委員會(物價委員會)

【七八】中央物價委員會に開會、左兩特別部會は十日商工會に附會、左の如く委員長を互選、今後の審議方針につき意見の交換を行つた 石炭特別部會委員長 小川郷太郎 鐵 同 伍堂卓雄

總動員法公布

【七九】總動員法第十六條の規定による總動員業務設備令は御裁可を経一日勅令を以て公布された、來る十日より施行されるがその全文左の如くである

總動員業務設備令全文

國家總動員法第十六條の規定に依り總動員業務たる事業に屬する設備の新設、擴張又は改良を命ずるは本令の定むる所に依る 第二條 主務大臣總動員業務たる事業の擴充の爲特に必要ありと認むるときは軍用に供する物資の生産

國家總動員業務設備令

第一條 國家總動員法第十六條の規定に依り總動員業務たる事業に屬する設備の新設、擴張又は改良を命ずるは本令の定むる所に依る 第二條 主務大臣總動員業務たる事業の擴充の爲特に必要ありと認むるときは軍用に供する物資の生産

若は修理に關する業務たる事業又は命令を以て定むる總動員業務たる事業を營む者に對し其の事業に屬する設備の新設、擴張又は改良を命ずることを得、主務大臣前項の命令を發し又は同項の規定に依り設備の新設、擴張若は改良を命ぜんとするときは内閣總理大臣に協議すべし

第三條 國家總動員法第廿七條の規定に依り補償すべき損失は前條の規定に依る設備の新設、擴張又は改良の命令に因る通常生ずべき損失とす、損失の補償を請求せんとする者は主務大臣の定むる所に依り前條の規定に依る新設、擴張又は改良の命令に係る設備の使用を廢止したる後之を請求すべし但し主務大臣の定むる所に依り別段の時期に於て之を請求することを得

第四條 第二條の命令を受け設備の新設、擴張又は改良を爲したる者其の設備を變更又は廢止せんとするときは命令の定むるところに依り主務大臣の許可を受くべし
第五條 第二條の規定に依る新設、擴張又は改良の命令に係る設備の屬する事業を承継する者は本令又は本令に依る命令に基く前者の權利義務を承繼す

第六條 第二條の規定に依る新設、擴張若は改良の命令に係る設備又は其の設備の屬する事業を譲渡せんとする者は國家總動員法第三十一條の規定に基き命令の定むる所に依り讓受人と連署の上其の旨を主務大臣に報告すべし、主務大臣は國家總動員法第三十一條の規定に基き第二條の規定に依る新設、擴張若は改良の命令に係る設備に關し報告を徵し又は當該官吏をして其の設備の存する場所其の他必要なる場所に臨檢し業務の状況若くは帳簿書類其の他の物件を検査せしむることを得、前項の規定に依り當該官吏をして臨檢検査せしむる場合に於いては其の身分を示す證票を携帯せしむべし

第七條 本令中主務大臣とあるは軍機保護上其の他軍事上特に必要ある設備に付ては陸軍大臣又は海軍大臣とす、前項の場合を除くの外本令中主務大臣とあるは朝鮮、臺灣、樺太又は南洋群島に在りては各朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又は南洋廳長官とす

附則 本令は昭和十四年七月十日より之を施行す
國民徵用令全文 八日公布された國民徵用令の全文左の通り

國民徵用令 第一條 國家總動員法第四條の規定に基く帝國臣民の徵用は別に定むるものを除くの外本令の定むる所に依る
第二條 徵用は特別の事由ある場合の外職業紹介所の職業紹介其の他募集の方法に依り所要の人員を得られざる場合に限り之を行ふものとす
第三條 徵用は國民職業能力申告令の要申告者(以下要申告者と稱す)に限り之を行ふ但し徵用中要申告者たらざるに至りたる者を引續き徵用する必要がある場合は此の限に在らず

第四條 本令に依り徵用する者は國

の行ふ總動員業務に従事せしむるものとす
第五條 徵用及徵用の解除は原生大臣の命令に依り之を實施す
第六條 總動員業務を行ふ官衙(陸海軍の部隊及學校を含む以下之に同じ)の所管大臣徵用に依り當該官衙に人員の配置を必要と認むるときは厚生大臣に之を請求すべし
第七條 厚生大臣前條の規定に依る請求ありたる場合に於て徵用の必要ありと認むるときは徵用命令を發し徵用せらるべき者の居住地國民職業能力申告令第二條第一號の職業に従事する者に付ては其の者の就業地を管轄する地方長官に之を通達すべし

第八條 徵用命令書には左に掲ぐる事項を記載すべし但し軍機保護上特に必要あるときは第三號に掲ぐる事項の全部又は一部を省略することを得(一)徵用せらるべき者の氏名、出生の年月日、本籍、居住の場所(國民職業能力申告令第二條第一號の職業)に従事する者に付ては就業の場所(二)従事すべき總動員業務を行ふ官衙の名稱及所在地(三)従事すべき總動員業務、職業及場所(四)徵用の期間(五)出頭すべき日時及場所(六)其の他必要と認むる事項

第九條 地方長官は徵用せらるべき者の居住及就業の場所、職業、技能程度、身體の状態、家庭の状況希望等を斟酌し徵用の適否並に従事すべき總動員業務、職業及場所を決定し徵用命令書を發すべし

第十條 地方長官は徵用の適否其の他を判定する爲必要あるときは徵用せらるべき者に出現を求むることを得
第十一條 徵用命令書の交付を受けたる者疾病其の他避くべからざる事故に因り指定の日時及場所に出頭すること能はざる場合は命令の定むる所に依り地方長官に其の旨を届出づべし、前項の規定に依る届出ありたる場合に於て地方長官必要ありと認むるときは出頭の日時若くは場所を變更し又は其の者の徵用に適せずと認むるときは徵用を取消すことを得此の場合に於ては出頭變更命令書又は徵用取消命令書を發し其の者に之を交付すべし

第十二條 被徵用者を使用する官衙の所管大臣被徵用者の従事する總動員業務、職業若くは場所又は徵用の期間に付變更を必要とするときは厚生大臣に之を請求すべし
第十三條 厚生大臣前條の規定に依る請求ありたる場合に於て必要ありと認むるときは被徵用者の従事する總動員業務職業若くは場所又は徵用の期間を變更することを得
第十四條 被徵用者が疾病其の他の事由に因り總動員業務に従事するに適せずと認むるときは又は其の者をして總動員業務に従事せしむる必要なに至りたるときは厚生大臣に徵用の解除を請求すべし、被徵用者疾病其の他の事由に因り總動員業務に従事し難き場合に於ては被徵用者を使用する官衙の所管大臣に其の旨を申出づることを得

第十五條 厚生大臣前條第一項の規定に依る請求ありたる場合に於ては徵用を解除することを得、厚生大臣必要ありと認むるときは前條第一項の規定に依る請求なき場合と雖も被徵用者を使用する官衙の所管大臣と協議し徵用を解除することを得
第十六條 厚生大臣徵用の變更又は解除を爲さんとするときは徵用變更命令又は徵用解除命令を發し命令の定むる所に依り被徵用者の就業地を管轄する地方長官、徵用命令書を發したる地方長官又は第八條第五號の出頭の場所を管轄する地方長官に之を通達すべし、地方長官徵用變更命令又は徵用解除命令の通達を受けたるときは直に徵用變更命令書又は徵用解除命令書を發し被徵用者に之を交付すべし、被徵用者本令施行地外の場所に於て就業する場合に於て徵用の變更又は解除を爲さんとするときは前二項の規定に拘らず厚生大臣徵用變更命令書又は徵用解除命令書を發し被徵用者に之を交付すべし

第十七條 被徵用者總動員業務に従事する場合に於ては其の總動員業務を行ふ官衙の長の指揮を受くべし
第十八條 被徵用者に對する給與は其の者の技能程度、従事する業務及場所等に應じ且從前の給與其の他之に準ずべき収入を斟酌して之を支給す、被徵用者に對する給與に關し必要な事項は被徵用者を使用する官衙の所管大臣厚生大臣に協議して之を定む

第十九條 徵用せらるべき者第十條の規定に依り出現する場合、被徵用者徵用命令書の交付を受け指定の

定に依る請求ありたる場合に於ては徵用を解除することを得、厚生大臣必要ありと認むるときは前條第一項の規定に依る請求なき場合と雖も被徵用者を使用する官衙の所管大臣と協議し徵用を解除することを得

第十六條 厚生大臣徵用の變更又は解除を爲さんとするときは徵用變更命令又は徵用解除命令を發し命令の定むる所に依り被徵用者の就業地を管轄する地方長官、徵用命令書を發したる地方長官又は第八條第五號の出頭の場所を管轄する地方長官に之を通達すべし、地方長官徵用變更命令又は徵用解除命令の通達を受けたるときは直に徵用變更命令書又は徵用解除命令書を發し被徵用者に之を交付すべし、被徵用者本令施行地外の場所に於て就業する場合に於て徵用の變更又は解除を爲さんとするときは前二項の規定に拘らず厚生大臣徵用變更命令書又は徵用解除命令書を發し被徵用者に之を交付すべし

第十七條 被徵用者總動員業務に従事する場合に於ては其の總動員業務を行ふ官衙の長の指揮を受くべし
第十八條 被徵用者に對する給與は其の者の技能程度、従事する業務及場所等に應じ且從前の給與其の他之に準ずべき収入を斟酌して之を支給す、被徵用者に對する給與に關し必要な事項は被徵用者を使用する官衙の所管大臣厚生大臣に協議して之を定む

第十九條 徵用せらるべき者第十條の規定に依り出現する場合、被徵用者徵用命令書の交付を受け指定の

場所に出頭する場合又は徴用を解除せられ歸郷する場合に於ては旅費を支與す、前項の場合に於て前金拂を爲すに非ざれば出頭すること能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきもの

第二十二條 左の各號の一に該當する者は特別の必要ある場合を除くの外之を徴用せず(一)餘人を以て代ふべからざる職に在る官吏待遇

第二十三條 厚生大臣は命令の定むる所に依り職業紹介所長をして徴用に關する事務の一部を分掌せしめ又は市町村長(東京市、京都市

第二十四條 厚生大臣は本令の施行に關する重要事項に付内閣總理大臣に協議すべし

第二十五條 本令中厚生大臣とあるは朝鮮、臺灣、樺太又は南洋群島に在りては各朝鮮總督、臺灣總督

第二十六條 本令に規定するもの外徴用に關し必要なる事項は命令を以て之を定む

第二十七條 本令に規定するもの外徴用に關し必要なる事項は命令を以て之を定む

は被徴用者を使用する官衙の所管大臣とあるは其の官衙の所管大臣が陸軍大臣又は海軍大臣たる場合を除くの外朝鮮、臺灣、樺太又は南洋群島に在りては各朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又は南洋廳長官とす、本令中地方長官とあるは朝鮮に在りては道知事、臺灣に在りては州知事又は廳長、樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官とし職業紹介所長とあるは朝鮮に在りては府尹、郡守又島司、臺灣に在りては市尹又は郡守(澎湖廳に在りては廳長)樺太に在りては樺太廳支廳長、南洋群島に在りては南洋廳支廳長とす

本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す但し朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島に在りては昭和十四年十一月一日より之を施行す

小橋前市長等特別給與金決定 【七〇】東京市會は五日午後二時五分開會、小橋前市長及び三邊、井野、原各前助役に對する特別給與金支出の件及び東京輸出振興株式會社株式引受けの件外五十數件の議案を可決とし同五時二十五分散會した、小橋前市長等に對する給與金は小橋氏に五萬圓、三邊氏に二萬四千圓、井野氏に一萬三千圓、原氏に六萬一千圓(勤続年限長きため)を給與することに決定し、東京輸出振興株式會社の株式は市に於て百二十五萬圓を引受けることに決定五日拂込を行つた

各地に排英機運漲る 【七一】栗本勇之助、片岡安、古川鐵次郎、吉野孝一氏等大阪財界有力者を網羅する政治經濟研究會は一日午後一時から大阪工業會に役員會を開き天津租界問題につき協議の結果強硬決意を明示せる左の決議を作製、東京に打電し問題の抜本的解決を要望傳達することに決定、同二時から新大阪ホテルに開かれた總會に諮り滿場一致の賛成を得て政府並に北支方面最高指揮官、天津防衛司令官、同總領事を始め支那要路に打電した

各地に排英機運漲る 【七一】栗本勇之助、片岡安、古川鐵次郎、吉野孝一氏等大阪財界有力者を網羅する政治經濟研究會は一日午後一時から大阪工業會に役員會を開き天津租界問題につき協議の結果強硬決意を明示せる左の決議を作製、東京に打電し問題の抜本的解決を要望傳達することに決定、同二時から新大阪ホテルに開かれた總會に諮り滿場一致の賛成を得て政府並に北支方面最高指揮官、天津防衛司令官、同總領事を始め支那要路に打電した

各地に排英機運漲る 【七一】栗本勇之助、片岡安、古川鐵次郎、吉野孝一氏等大阪財界有力者を網羅する政治經濟研究會は一日午後一時から大阪工業會に役員會を開き天津租界問題につき協議の結果強硬決意を明示せる左の決議を作製、東京に打電し問題の抜本的解決を要望傳達することに決定、同二時から新大阪ホテルに開かれた總會に諮り滿場一致の賛成を得て政府並に北支方面最高指揮官、天津防衛司令官、同總領事を始め支那要路に打電した

各地に排英機運漲る 【七一】栗本勇之助、片岡安、古川鐵次郎、吉野孝一氏等大阪財界有力者を網羅する政治經濟研究會は一日午後一時から大阪工業會に役員會を開き天津租界問題につき協議の結果強硬決意を明示せる左の決議を作製、東京に打電し問題の抜本的解決を要望傳達することに決定、同二時から新大阪ホテルに開かれた總會に諮り滿場一致の賛成を得て政府並に北支方面最高指揮官、天津防衛司令官、同總領事を始め支那要路に打電した

東亞協會東京會談反對 【七五】東京市會は七日現地に於ける軍代表が入京、近く國民注視の裡に開始される運びとなるので、東京府市議員團天津問題對策發起人である森俊成子阿部茂夫、佐藤榮志、須藤喜三郎の諸氏は六日午後三時より市會第一議員室に會合今後の對策に關して協議を重ねた結果(一)東京府市議員團を中心として反英東京市民同盟を結成すること(二)来る十四日比谷新音樂堂に市民大會を開き市民協力の下に政府を鞭撻すると共に英國の反省を促すことの二項を決定直ちに實行に入ることを申合せ四時半會合を終つた

東京府市會議員團起つ 【七六】東京府市會議員團は東京會談對策のため六日日比谷松本樓に參集協議の結果政府鞭撻の宣言決議をなし、之を平沼首相、陸、海軍部兩相並に外相に傳達激勵すると共に一方駐日イギリス英國大使に對しては英國の認識是正を求め決議文を手交してその猛省を促すこととなつた

明倫會強硬決意要請 【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

東亞協會東京會談反對 【七五】東京市會は七日現地に於ける軍代表が入京、近く國民注視の裡に開始される運びとなるので、東京府市議員團天津問題對策發起人である森俊成子阿部茂夫、佐藤榮志、須藤喜三郎の諸氏は六日午後三時より市會第一議員室に會合今後の對策に關して協議を重ねた結果(一)東京府市議員團を中心として反英東京市民同盟を結成すること(二)来る十四日比谷新音樂堂に市民大會を開き市民協力の下に政府を鞭撻すると共に英國の反省を促すことの二項を決定直ちに實行に入ることを申合せ四時半會合を終つた

東亞協會東京會談反對 【七五】東京市會は七日現地に於ける軍代表が入京、近く國民注視の裡に開始される運びとなるので、東京府市議員團天津問題對策發起人である森俊成子阿部茂夫、佐藤榮志、須藤喜三郎の諸氏は六日午後三時より市會第一議員室に會合今後の對策に關して協議を重ねた結果(一)東京府市議員團を中心として反英東京市民同盟を結成すること(二)来る十四日比谷新音樂堂に市民大會を開き市民協力の下に政府を鞭撻すると共に英國の反省を促すことの二項を決定直ちに實行に入ることを申合せ四時半會合を終つた

東亞協會東京會談反對 【七五】東京市會は七日現地に於ける軍代表が入京、近く國民注視の裡に開始される運びとなるので、東京府市議員團天津問題對策發起人である森俊成子阿部茂夫、佐藤榮志、須藤喜三郎の諸氏は六日午後三時より市會第一議員室に會合今後の對策に關して協議を重ねた結果(一)東京府市議員團を中心として反英東京市民同盟を結成すること(二)来る十四日比谷新音樂堂に市民大會を開き市民協力の下に政府を鞭撻すると共に英國の反省を促すことの二項を決定直ちに實行に入ることを申合せ四時半會合を終つた

東亞協會東京會談反對 【七五】東京市會は七日現地に於ける軍代表が入京、近く國民注視の裡に開始される運びとなるので、東京府市議員團天津問題對策發起人である森俊成子阿部茂夫、佐藤榮志、須藤喜三郎の諸氏は六日午後三時より市會第一議員室に會合今後の對策に關して協議を重ねた結果(一)東京府市議員團を中心として反英東京市民同盟を結成すること(二)来る十四日比谷新音樂堂に市民大會を開き市民協力の下に政府を鞭撻すると共に英國の反省を促すことの二項を決定直ちに實行に入ることを申合せ四時半會合を終つた

☆ 内 政 彙 報

小橋前市長等特別給與金決定

【七〇】東京市會は五日午後二時五分開會、小橋前市長及び三邊、井野、原各前助役に對する特別給與金支出の件及び東京輸出振興株式會社株式引受けの件外五十數件の議案を可決とし同五時二十五分散會した、小橋前市長等に對する給與金は小橋氏に五萬圓、三邊氏に二萬四千圓、井野氏に一萬三千圓、原氏に六萬一千圓(勤続年限長きため)を給與することに決定し、東京輸出振興株式會社の株式は市に於て百二十五萬圓

【七一】栗本勇之助、片岡安、古川鐵次郎、吉野孝一氏等大阪財界有力者を網羅する政治經濟研究會は一日午後一時から大阪工業會に役員會を開き天津租界問題につき協議の結果強硬決意を明示せる左の決議を作製、東京に打電し問題の抜本的解決を要望傳達することに決定、同二時から新大阪ホテルに開かれた總會に諮り滿場一致の賛成を得て政府並に北支方面最高指揮官、天津防衛司令官、同總領事を始め支那要路に打電した

【七五】東京市會は七日現地に於ける軍代表が入京、近く國民注視の裡に開始される運びとなるので、東京府市議員團天津問題對策發起人である森俊成子阿部茂夫、佐藤榮志、須藤喜三郎の諸氏は六日午後三時より市會第一議員室に會合今後の對策に關して協議を重ねた結果(一)東京府市議員團を中心として反英東京市民同盟を結成すること(二)来る十四日比谷新音樂堂に市民大會を開き市民協力の下に政府を鞭撻すると共に英國の反省を促すことの二項を決定直ちに實行に入ることを申合せ四時半會合を終つた

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

【七六】明倫會は政府が深く國民の總意に鑑みあくまでも不動の方針により斷乎決意を以て問題の抜本的解決を圖らんことを庶幾す

會では六日午後二時より丸の内海上
ビル本部に召集會長田中重夫大將以
下伊丹、渡邊兩中將、大山法學博士
石原廣一、郎氏等出席、天津問題に關
し協議の結果大要左の如き進言を政
府に行ふこととなつた

支那事變の勃發以來英國の態度は
毫も中立の實なく於て極端なる援
將反日の行爲を敢てし露骨に其の
敵性を發揮し以て聖戰の目的達成
を阻礙しつつあることは我全國國民
の痛憤措く能はざる所である、這
般の天津租界問題の如きは竟舉租
界の特權を濫用して之を援蔣政策
の策源地化する敵性の一發露たる
に過ぎざるを以て政府は之を機と
し飽迄も現地軍當局の主張を支持
し英國に對して嚴に「其根本方針
たる敵性を放棄し之を事實上に於
て表明すべき」ことを要求する、
若し彼にして我要求の全面的承認
に難色ある場合は直ちに斷乎東京
會談を打切り北支臨時政府をして
我強力なる支援の下に「租界の自
治性が絶對的に非ず」とす

本月二日聲明の趣旨を擴張して
英租界の同收を斷行せしめると共
に「英國の在支權益は今後我國に
於て毫も之を尊重すべき義務な
き」ことを聲明し直ちに之を我全
占據地域に適用すべきである、政
府は本問題の重大性に鑑み舉國民
の一致せる後援を確信し斷乎右の
趣旨に向ひ邁進せられんことを要
望する

▲排英決議文傳達【七〇】高橋神奈
川縣會議長以下十名は十日午前十一
時首相官邸に至り秋元秘書官に會見
する七日神奈川會館に開催した排英

縣民大會における決議文を手交、首
相に傳達方を依頼して辭去した

▲定例參議會【七六】六日の定例參
議會は午前十時より首相官邸に開催
松岡參議を除く各參議出席席面の問
題につき懇談を遂げ同十一時四十五
分散會した

▲定例閣議【七〇】四日の定例閣議
は午前十時十五分より首相官邸に開
會、平沼首相以下全閣僚出席、先づ
石渡藏相より昭和十五年年度豫算編成
に關し説明諒解を求め續いて廣瀬厚
相より國民徵用令制定に關し説明し
更に青木企業院總裁より勞務動員實
施計畫並に資金統制計畫につき説明
あつた後首相より勅諭二名補充に關
し諒解を求め各閣僚異議なくこれを
承認し午後零時四十分散會

▲町田參議近衛公訪問【七〇】内閣
參議町田忠治氏は四日午前九時荻窪
の私邸に近衛樞相を訪問要談した

▲定例閣議【七七】七日の定例閣議
は各閣僚が九段の軍人會館に於ける
忠靈顯彰會發會式に參列したため一
時間繰下げて午前十一時より首相官
邸に開會、平沼首相以下「荒木文相
邸」各閣僚出席時劈頭櫻内農相及八
田商相より懸案の中小産業調査會官
制案につき説明各閣僚異議なくこれ
を決定同四十分散會した

▲首相政務奏上【七〇】平沼首相は
五日午後一時三十分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務
に關し奏曲奏上、種々御下問に奉答
して御前を退下した

▲閣僚參議懇談會【七〇】同日の定
例閣僚參議懇談會は正午より首相官
邸に開會、平沼首相以下各閣僚、町
田參議以下各參議出席、午餐を共に
したる後先づ石渡藏相より閣議に於
て決定を見たる昭和十五年豫算編成
方針に關し説明、次いで板垣陸相有
方、田中首相、津田首相、田中首相、
田外相より天津租界問題に關する東
京會談開催の経緯について説明あり
外相より「東京會談開催の時期につ
いては未だ決定してゐないが成るべ
く近く開催したい」と考へてゐる旨
をのべ種々意見を交換午後二時半散
會した

▲首相政務奏上【七〇】米内海相は六日
午前九時四十五分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項
に關し奏曲奏上同十時二十五分御前
を退下した

▲閣僚參議懇談會【七〇】同日の定
例閣僚參議懇談會は正午より首相官
邸に開會、平沼首相以下各閣僚、町
田參議以下各參議出席、午餐を共に
したる後先づ石渡藏相より閣議に於
て決定を見たる昭和十五年豫算編成
方針に關し説明、次いで板垣陸相有
方、田中首相、津田首相、田中首相、
田外相より天津租界問題に關する東
京會談開催の経緯について説明あり
外相より「東京會談開催の時期につ
いては未だ決定してゐないが成るべ
く近く開催したい」と考へてゐる旨
をのべ種々意見を交換午後二時半散
會した

▲首相政務奏上【七〇】米内海相は六日
午前九時四十五分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項
に關し奏曲奏上同十時二十五分御前
を退下した

▲閣僚參議懇談會【七〇】同日の定
例閣僚參議懇談會は正午より首相官
邸に開會、平沼首相以下各閣僚、町
田參議以下各參議出席、午餐を共に
したる後先づ石渡藏相より閣議に於
て決定を見たる昭和十五年豫算編成
方針に關し説明、次いで板垣陸相有
方、田中首相、津田首相、田中首相、
田外相より天津租界問題に關する東
京會談開催の経緯について説明あり
外相より「東京會談開催の時期につ
いては未だ決定してゐないが成るべ
く近く開催したい」と考へてゐる旨
をのべ種々意見を交換午後二時半散
會した

▲首相政務奏上【七〇】米内海相は六日
午前九時四十五分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項
に關し奏曲奏上同十時二十五分御前
を退下した

▲閣僚參議懇談會【七〇】同日の定
例閣僚參議懇談會は正午より首相官
邸に開會、平沼首相以下各閣僚、町
田參議以下各參議出席、午餐を共に
したる後先づ石渡藏相より閣議に於
て決定を見たる昭和十五年豫算編成
方針に關し説明、次いで板垣陸相有
方、田中首相、津田首相、田中首相、
田外相より天津租界問題に關する東
京會談開催の経緯について説明あり
外相より「東京會談開催の時期につ
いては未だ決定してゐないが成るべ
く近く開催したい」と考へてゐる旨
をのべ種々意見を交換午後二時半散
會した

▲首相政務奏上【七〇】米内海相は六日
午前九時四十五分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項
に關し奏曲奏上同十時二十五分御前
を退下した

▲閣僚參議懇談會【七〇】同日の定
例閣僚參議懇談會は正午より首相官
邸に開會、平沼首相以下各閣僚、町
田參議以下各參議出席、午餐を共に
したる後先づ石渡藏相より閣議に於
て決定を見たる昭和十五年豫算編成
方針に關し説明、次いで板垣陸相有
方、田中首相、津田首相、田中首相、
田外相より天津租界問題に關する東
京會談開催の経緯について説明あり
外相より「東京會談開催の時期につ
いては未だ決定してゐないが成るべ
く近く開催したい」と考へてゐる旨
をのべ種々意見を交換午後二時半散
會した

▲首相政務奏上【七〇】米内海相は六日
午前九時四十五分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項
に關し奏曲奏上同十時二十五分御前
を退下した

▲閣僚參議懇談會【七〇】同日の定
例閣僚參議懇談會は正午より首相官
邸に開會、平沼首相以下各閣僚、町
田參議以下各參議出席、午餐を共に
したる後先づ石渡藏相より閣議に於
て決定を見たる昭和十五年豫算編成
方針に關し説明、次いで板垣陸相有
方、田中首相、津田首相、田中首相、
田外相より天津租界問題に關する東
京會談開催の経緯について説明あり
外相より「東京會談開催の時期につ
いては未だ決定してゐないが成るべ
く近く開催したい」と考へてゐる旨
をのべ種々意見を交換午後二時半散
會した

▲首相政務奏上【七〇】米内海相は六日
午前九時四十五分宮中に參内、
天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項
に關し奏曲奏上同十時二十五分御前
を退下した

▲原田男團公訪問【七〇】西園寺公
秘書原田熊雄男は三日午前九時五十
分與津津坐漁莊に西園寺公を訪問日英
東京會談の他内府一般情勢につき報
告十時五十分辭去した

▲透相船舶試驗所視察【七〇】田邊
選相は一日午後一時伊勢谷管船局長
を帶同板橋に赴き船舶試驗所を視察
した

▲原樞府副議長首相訪問【七〇】原
樞密院副議長は四日午前九時西大久
保の私邸に平沼首相を訪問要談した

▲吉野滿業副總裁歸任【七〇】東上
中であつた滿洲重工業副總裁吉野信
次氏は二日夜九時下關着、同夜十時
半出帆の關釜連絡船で朝鮮經由歸任
した

▲鈴木政務部長書記官長要談【七〇】
鈴木與亞院政務部長は五日午後二時
首相官邸に太田書記官長を訪問事務
的打合せを遂げた

▲華中連絡部の兩氏東上【七〇】興
亞院華中連絡部海軍大佐大野竹二、
同事務官松井一郎兩氏は内地との連
絡のため二週間の豫定で歸來、三日
午後零時廿五分三ノ宮發着で東上し
た

▲滿鐵總裁首相訪問【七〇】大村滿
鐵總裁は五日午前十一時四十分平沼
首相を官邸に訪問就任の挨拶等々懇
談した

▲中野氏神戶へ【七〇】東方會々長
中野正剛氏は神戶の東方會支部發會
式に臨席のため三日午前九時四十分
東京驛發西下六日歸京の豫定

▲首相陸相要談【七〇】板垣陸相は
六日午前十一時三十分首相官邸に平沼
首相を訪問、天津問題東京會談に關
し打ち合せをなし正午辭去した

▲館内務次官神戶へ【七〇】館内務
次官は神戶市の諸工場防空施設視察
のため三日午後九時四十分東京驛發
神戶へ赴き五日朝歸京する

▲南氏近衛公訪問【七〇】南樞密顧
問官は六日午前九時荻窪の私邸に近
衛公を訪問要談した

▲拓相歸京【七〇】三日名古屋に於
て三菱航空機製作所、徳川美術園を
視察した小磯拓相は四日午前六時五
十六分品川驛着歸京、直ちに官邸に
入つた

▲首相農相要談【七〇】櫻内農相は
八日午前十時半首相官邸に平沼首相
を訪問、中小産業調査會委員の銜衛
經過來數會社設立準備の經過、その
他所管事項につき報告等々時局問題
について懇談を遂げ正午辭去した

▲宇佐美華北交通總裁東上【七〇】
華北交通會社總裁宇佐美寬爾氏は去
る四月就任以來最初の事務打合せの
ため五日朝八時神戶入港の日清連絡
線より九時歸來したが同氏は語る
華北鐵道は南は津浦線徐州から京
漢線新鄭隴海線の開封山西省運城
北は包頭まで五千キロに亘り漸
く一巡視察を遂げた、大部分は夜
行列車の運轉を行ひ特別の故障の
ない限り定時に發車出來、好成績
を擧げてゐるがそれだけに第一線

▲首相農相要談【七〇】櫻内農相は
八日午前十時半首相官邸に平沼首相
を訪問、中小産業調査會委員の銜衛
經過來數會社設立準備の經過、その
他所管事項につき報告等々時局問題
について懇談を遂げ正午辭去した

▲宇佐美華北交通總裁東上【七〇】
華北交通會社總裁宇佐美寬爾氏は去
る四月就任以來最初の事務打合せの
ため五日朝八時神戶入港の日清連絡
線より九時歸來したが同氏は語る
華北鐵道は南は津浦線徐州から京
漢線新鄭隴海線の開封山西省運城
北は包頭まで五千キロに亘り漸
く一巡視察を遂げた、大部分は夜
行列車の運轉を行ひ特別の故障の
ない限り定時に發車出來、好成績
を擧げてゐるがそれだけに第一線

▲首相農相要談【七〇】櫻内農相は
八日午前十時半首相官邸に平沼首相
を訪問、中小産業調査會委員の銜衛
經過來數會社設立準備の經過、その
他所管事項につき報告等々時局問題
について懇談を遂げ正午辭去した

▲宇佐美華北交通總裁東上【七〇】
華北交通會社總裁宇佐美寬爾氏は去
る四月就任以來最初の事務打合せの
ため五日朝八時神戶入港の日清連絡
線より九時歸來したが同氏は語る
華北鐵道は南は津浦線徐州から京
漢線新鄭隴海線の開封山西省運城
北は包頭まで五千キロに亘り漸
く一巡視察を遂げた、大部分は夜
行列車の運轉を行ひ特別の故障の
ない限り定時に發車出來、好成績
を擧げてゐるがそれだけに第一線

☆ 往 來

▲近衛邸訪客【七〇】民政黨の永井
柳太郎氏及び瀧前企業院總裁は一日
午後三時相前後して夫々荻窪の私邸
に近衛樞相を訪問、時局に關し懇談

▲岡田東京府知事歸來【七〇】一日
朝大陸旅行より歸來した岡田東京府
知事は同夜八時半發特急富士で歸東
した

▲近衛邸訪客【七〇】民政黨の永井
柳太郎氏及び瀧前企業院總裁は一日
午後三時相前後して夫々荻窪の私邸
に近衛樞相を訪問、時局に關し懇談

従業員の勞苦は並大抵ではない治
安と交通の關係は物の裏と表との
關係のようなもので交通が整備し
て始めて治安は完了する今回の上
京は交通資材の供給を受けるため
である

▲竹内次長北陸地方へ講演行脚【七
】竹内物價局長は戦時低物價政
策の趣旨徹底のため新潟、富山、福
井各地方に講演行脚を行ふこととな
り、六日午後十時三十五分上野驛發
同地方へ赴き十日午前七時三十分東
京驛着歸京の筈

▲鐵相名古屋へ【七】前田鐵相は
八日名古屋鐵道局に於て開催される
交通協議會に臨席する名古屋附近の
鐵道狀況並に豐田自動車工場視察の
ため山田運輸、阿曾沼工務、池井經
理の各局長及び羽田秘書を帶同、七
日午後三時東京驛發名古屋へ赴き十
日午後五時二十分東京驛着歸京する
▲葉經濟代表東上【七】東京で開
催される東亞經濟懇談會に出席の維
新政府實業部次長葉鼎新、實業部第
三課長李希文、和平救國會理事柯奕
山の三氏は四日午前十一時〇三分空
路上海より福岡に飛來、午後二時四
十分福岡發東上した

▲青木總裁歸京【七】福岡市に
於ける時局懇談會に列席のため西下
中であつた青木企畫院總裁は十日午
後三時二十五分東京驛着富士で歸京
した

☆ 法令公布

勅令公布

- 一、内務省内臨時職員設置制中改正
の件
△一日
一、警備管財局官制中改正の件

- 一、朝鮮地方待遇職員令中改正の件
一、臺灣總督府官制中改正の件
一、臺灣總督府内臨時職員設置制
中改正の件
一、廳府縣臨時職員等設置制中改正
の件

- 一、總動員業務事業設備令
一、軍馬資源保護法施行期日の件
一、軍馬資源保護法施行令
一、支那事變特別稅法施行規則中改
正の件
△三日
一、内務省官制中改正の件
一、昭和十四年法律第四十七號郵便
年金法中改正法律施行期日の件
一、高等官官等俸給令中改正の件
一、郵便年金令中改正の件
一、郵便年金法第十七條第二項の規
定により戰爭に準ずべき事變を定
むるの件

- 一、郵便年金積立金運用規則中改正
の件
一、簡易保險審査會規程中改正の件
△八日
一、海軍省官制中改正の件
一、臺灣總督府交通局官制中改正の
件
一、癩癪養所職員制中改正の件
一、國民徵用令
一、厚生省に職業部を設置するの件
中改正の件
一、職業紹介所官制中改正の件
一、北海道廳官制中改正の件
一、地方官官制中改正の件
一、關稅定率法中改正法律施行期日
の件
一、關稅定率法第九條に依る命令の
件中改正の件

大 藏

稅調小委員決定

【七】來る通常議會に提出さるべ
き稅制整理案については目下大藏省
主稅局に於て稅制調査會小委員會に
附議すべき原案の作成を急いである
が同小委員會委員は四日左の如く決
定近く發令の上來週中第一回會合を
開き整理案の具體的審議に着手する
筈

大藏政務次官松村光三、大藏次官
大野龍太、内務政務次官漢那憲和
内務次官館岡二、貴族院議員前田
利定、同松岡均平、同土方久徵、
衆議院議員勝正憲、同大口喜六、
同河野密、經濟學博士土方成美、
同沙見三郎

地方稅制改革具體化

【七】地方財政並に稅制の根本的
改革に關しては去る五月一日の稅制
調査會の決定事項を基本として内務
大藏兩當局間において協議檢討を重
ね中央、地方を通ずる國稅、地方稅
の稅制改革の基礎的體系の整備を急
いでゐるが遅くも本月下旬までに具
體的事項を調整の上稅制調査會に附
議する方針である、而して今日まで
の兩當局折衝において具體化されつ
つあるものは大要左の如くである
①分與稅制度の制定 從來の地方財
政調整交付金制度は之を廢止して新
たに國が地方團體に代つて稅を徵收
して地方財政の調整を行はんとする

分與制度を創設する事②家屋稅の國
稅移管 分與稅制度の制定に伴ひ家
屋稅は之を國稅に移管して分與稅の
稅種に包括する事③戸數稅の廢止國
民稅負擔の不均衡の根源をなす戸
數計は根本的整理廢廢を必要とす未
だ最後の決定に至つてゐないが大體
全廢の方向に向つて研究が進められ
てゐる

第三種所得稅他二稅決定額

【七】大藏省では六日本年度第三
種(個人)所得稅個人營業收益稅及
個人臨時利得稅決定額につき全國的
に集計したる結果を發表したが之に
よると第三種所得稅は人員百八十八
萬六百六十一人と前年に比し一割三
分四厘増、稅額四億四千二百八十八
千圓と、前年に比し二割二分九厘増
(豫算額に比し七千九百九十七萬七千
圓増)、個人營業收益稅は人員百二
萬四千八百八十人と前年に比し八分
二厘増、稅額四千二百九十五萬三千
圓と前年に比し三割一分二厘増(豫
算額に比し一千二百二十五萬圓増)、
また個人臨時利得稅は人員三萬八千
八十五人と前年に比し六割六分四厘
増、稅額八千八百八十八圓と前年に比
し十六割四分三厘増(豫算額に比し
四千二百七十四萬二千圓増)に當り
全國的に顯著なる増收を示してゐる
が特に東京、大阪及名古屋の稅務監
督局管内に於ては時局産業の股販に
基き飛躍的増收を示しつゝあること
が注目される、即ち各稅務監督局別
の各稅決定額内譯左の如し

局名	人員	本年決定額	對前年増減(△)割合
東京	1,035,595	325,555,320	△1,000,000
大阪	1,433,833	333,375,450	△1,000,000
名古屋	553,995	89,626,900	△1,000,000
札幌	333,333	46,775,200	△1,000,000
仙台	333,333	52,333,300	△1,000,000
廣島	333,333	44,333,300	△1,000,000
熊本	333,333	41,000,800	△1,000,000
計	3,800,000	1,000,000,000	△1,000,000

局名	人員	本年決定額	對前年増減(△)割合
東京	1,035,595	325,555,320	△1,000,000
大阪	1,433,833	333,375,450	△1,000,000
名古屋	553,995	89,626,900	△1,000,000
札幌	333,333	46,775,200	△1,000,000
仙台	333,333	52,333,300	△1,000,000
廣島	333,333	44,333,300	△1,000,000
熊本	333,333	41,000,800	△1,000,000
計	3,800,000	1,000,000,000	△1,000,000

東京 三、七、四、一六、八、六、二、七五
局名 人員 稅額
本年決定額
對前年増減(△)割合

東京 三、七、四、一六、八、六、二、七五
局名 人員 稅額
本年決定額
對前年増減(△)割合

東京 三、七、四、一六、八、六、二、七五
局名 人員 稅額
本年決定額
對前年増減(△)割合

東京 三、七、四、一六、八、六、二、七五
局名 人員 稅額
本年決定額
對前年増減(△)割合

【四】大藏省では五日附官報を以て專賣局官制改正に關する勅令を公

布し之に伴ひ事實局分課規程の改正を行ふが同改正要項は左の如くである

(一) 酒精製造部に左の二課を置く

①製造課 主としてアルコールの製造計畫及製造作業に關する事項を掌る

②設備課 主としてアルコール製造工場の機械及工場設備に關する事項を掌る

(二) 煙草製造部(現在の製造部)に於ける分課は従來通り作業、機械、管理の三課とし分掌事務も大體現行通りとする

會計事務協議會設置

【七三】 政府は戰時下における豫算實行上の圓滑を期するため今同大藏省内に會計事務協議會を設置することに決定し右官制を四日の閣議に附議して承認を求めらるが官制要綱は左の通りである、なほ右に伴ひ現在大藏省内に設置されてゐる海外拂節約協議會は之を廢止しその所管事項を會計事務協議會に移す筈である

△會計事務協議會設置要項

(一) 政府會計事務の執行に關する重要事項に付調査協議するため會計事務協議會を設置すること (二) 協議會は大藏大臣の監督に屬すること (三) 協議會は會長一人及委員二十人以内を以て組織すること、會長は大藏次官を以て之に充つること、會長長事故あるときは大藏省主計局長其の職務を代理すること、委員は左に掲ぐる者を以て之に充つること

①大藏省主計局長 ②各省經理局長 又は大臣官房會計課長 ③拓務省管理局長 ④右以外の關係各廳高等官にして特に委員に任命せられたるもの

(四) 特別の事項を調査協議する爲必要あるときは臨時委員を置くこと

を得ること、臨時委員は關係各廳高等官の中より之を任命すること(五) 協議會に幹事及書記を置くこと

商 工

物價局首腦部全國行脚

【七二】 商工省物價局では創設以來中央物價委員會と一體不可分の緊密なる聯繫を保持し愈々戰時基本物資たる鐵、石炭、纖維製品の適正なる戰時低價格を公定すべく本腰を入れて乘出して來たが記憶すべき公定價格制度が布かれて早くも一周年を迎へることとなるがこの機を逸せず戰時低物價政策の遂行に國民の積極的協力を求めるべく竹内物價局長以下首腦部總出で全國に遊説することに決定すべく本郷第二部長は去る廿七日出發、目下鹿児島、岡山等九州、中國方面に於て講演行脚をなすと共に地方廳との連絡打合せをなすついで新倉第一部長は三日東京出發同日大津及び京都、四日神戸、五日松山に行脚、更に竹内次長は來る七日東京發新潟へ、八日富山、九日福井に遊説の戰時低物價政策の趣旨徹底に努めることになつてゐる

【七二】 商工省生産力補充委員會は

十日午後二時半より開催、委員長八田商相以下各委員、幹事出席、生産力補充計畫のうち商工省所管に屬する鐵鋼、石炭、輕金屬、自動車、石油、工作機械、バルブ、曹達、硫酸、非鐵金屬の十品目につき協議の結果會社別(工場、鑛山別)並に物資別の生産計畫及び資材配當計畫を決定し直ちにこれを企畫院に送附することとして同五時過ぎ散會した

厚生

徴用委員會設置

【七四】 國民の統後應召ともいふべき國民徴用令は四日の定例閣議に於て廣瀬厚相より勅令案の内容を説明全閣僚異議なく之を承認しこゝに國家總動員法第四條に基く國民徴用令は正式に閣議決定を見、直ちに上奏御裁可を仰ぎ今週中に公布、來る十五日より施行されることとなつたのて主務官廳たる厚生省では急いで徵用計畫の大體を整備し厚生大臣の徵用命令書に關係地方長官に發し地方長官は之に基き被徵用者に通達施行する方針で準備を急いでゐるがこの實施發動は大體七月下旬頃となる模様で厚生當局は徵用計畫に萬慮なきを期するため徵用令とは別箇に官制又は閣議決定を以て徵用委員會を設定することとなつた、右委員會は組織機構は厚生大臣を會長とし委員は關係各省關係官約二十名以内を以て組織し徵用計畫其他の重要事項を審議決定するものである

【七五】 厚生省では四日の閣議に於

て國民徴用令並に本年度勞務動員計畫が正式決定を見たので之が實施に萬全を期するため全國地方を六プロックに區別し、プロック會議を開き直接事務の執行に當る道府縣職業課長及び職業紹介所長の參集を求め年度勞務動員計畫に關する事項、本年徴用令の施行に關する事項、本年労働者の充員に關する事項等を中心として本省の方針を闡明指示することとなつたが右プロック會議には本省の熊谷職業部長が出席の筈で、

プロック會議の日程左の如し
△七月八日關東プロック會議△七月十日、十一日東北プロック會議△七月十日、十一日北海道プロック會議△七月十三日、十四日北海道プロック會議△七月十日中部プロック會議△七月十一日近畿プロック會議△七月十二、十三日中部、四國プロック會議△七月十四、十五日九州プロック會議
△七月十四、十五日九州プロック會議
初給賃金實施の地方プロック會議開催
【七六】 厚生省では曩に中央賃金委員會で決定した初給賃金標準に關し四日各地方長官へ通達を行つたが右に基き各地方賃金委員會に於て賃金の具體的決定を行ふ前に中央地方の聯絡諒解を深からしめるため産業報國運動の打合せを兼ねて十日の東北北海道プロック會議を開くことになつた、本省側には藤原労働局長、小針實銀課長、北村政政課長他關係官、道府縣別から工場監督主務課長、鑛山監督主務課長が出席なほ主なる府縣からは警察部長の出席をも求めて協議を行ふ筈、日程左の通り

△日程

十日 參集道府縣主務課長 開催地 北海道、青森、岩手

秋田、宮城、山形、福島、札幌、仙台、青森、正廳

山梨、神奈川、東京、神奈川、埼玉、千葉、静岡、愛知、岐阜、山梨、長野、新潟

湯東、東京、鑛山監督局、大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山、三重、福井、石川、富山、大内府會議

鳥取、岡山、香川、徳島、高知、大阪、鑛山監督局

十五日 廣島、愛媛、島根、山口、福岡、大分、福岡縣廳、崎、熊本、佐賀、宮崎、別府縣廳、鹿児島、沖縄、福岡、議室、鑛山監督局

【七六】 厚生省では去る四日の閣議に於て決定した國民徴用令を來る十一日に公布、十五日より施行することになつたので右に伴ひ豫算について大藏省と折衝中のところ六月第二豫備金より三十三萬八千圓を支出することに決し七日の閣議に附議することになつた、本豫算は主として地方職業課職業紹介所の人員その他の強化擴充に充てられるものである

【七七】 厚生省では去る八日公布された國民徴用令に伴ふ施行規則及び同令第十九條第三項の規定に依り徵用せらるべき者の出頭旅費支辨方に關する件、同出頭旅費規則、徵用に關する事務を執行する爲要する費用支辨方に關する件、四省令を十一日公布、國民徴用令と同様十五日より施行することになつた

△國民徴用令施行規則

第一條 厚生大臣の發する徵用命令徵用變更命令又は徵用解除命令は文書に依り之を傳達す但し緊急にして之に依り難き場合は電信(至急官報)に依る

第二條 地方長官徵用の適否其他のを判定する爲必要ありと認むるときは職業紹介所長をして徵用せらるべき者に頭を求めしむることを得

第三條 地方長官又は職業紹介所長徵用せらるべき者に頭を求むる場合は別表様式第一號に依る出頭要求書を發し其の者に之を交付す

べし

第四條 徵用せらるべき者出頭要求書の交付を受けたるときは出頭要求書を携へ指定の日時及場所に出頭し當該官吏に届出づべし

第五條 徵用令書、出頭變更令書、徵用取消令書、徵用變更令書及徵用解除令書は別表様式第二號に依る

第六條 徵用令書、出頭變更令書及徵用取消令書は職業紹介所長又は市町村長(東京市、京都市、大阪市、名古屋市、横濱市及神戸市に在りては區長以下之に同じ)若は之に準ずべきものをして徵用せらるべき者又は被徵用者に之を交付せしむべし

第七條 徵用せらるべき者又は被徵用者徵用令書、出頭變更令書又は徵用取消令書の交付を受けたるときは該令書に添附したる受領證に受領年月日時を記入し捺印の上直に之を返付すべし

第八條 徵用せらるべき者又は被徵用者徵用令書又は出頭變更令書の交付を受けたるときは徵用令書又は出頭變更令書を携へ指定の日時及場所に出頭し當該官吏に届出づべし

第九條 國民徵用令(以下令と稱す)第十一條第一項の規定に依る届出は左の書類を添附し徵用令書を發したる地方長官に遅滞なく之を爲すべし

(一) 傷痍疾病に因り出頭し難き場合に在りては醫師の診断書(巴むを得ざる事情に因り醫師の診断書を得ることを能はざるときは警察官吏の證明書)

(二) 天災其他の他避くべからざる事

故に因り出頭し難き場合に在りては其の他の市町村長若は之に進ずべきもの又は警察官吏船長若は驛長の證明書

第十條 令第十六條第一項の規定に依り厚生大臣の發する徵用變更令又は徵用解除命令は被徵用者が指定の場所に出頭する前に在りては徵用令書を發したる地方長官、被徵用者が指定の場所に出頭したる場合に在りては出頭地を管轄する地方長官、被徵用者が總動員業務に従事する場合に在りては就業地を管轄する地方長官に之を通達す

第十一條 令第十六條第二項の規定に依り地方長官の發する徵用變更令書又は徵用解除令書は被徵用者總動員業務に従事する場合に於ては其の者を使用する官衙の長を経由して之を交付すべし

第十二條 前條の規定は令第十六條第三項の規定に依り厚生大臣に於て徵用變更令書又は徵用解除令書を交付する場合に之を準用す

第十三條 被徵用者徵用變更令書又は徵用解除令書の交付を受けたるときは該令書に添附したる受領證に受領年月日時を記入し捺印の上直に之を返付すべし

第十四條 厚生大臣又は地方長官必要ありと認むるときは徵用に關し徵用せらるべき者又は其の者を使用し若は使用したる者より報告を徵することを得、前項の報告は緊急の必要ある場合又は輕微なる事項に付ては職業紹介所長之を徵することを得

第十五條 當該官吏令第二十條第二項の規定に依り臨檢する場合に

別表様式第三號の證票を携帯すべし

附則 本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す

國民徵用令第十九條第三項の規定に依る徵用せらるべき者の出頭旅費支辨方に關する件(省令)

第一條 徵用せらるべき者國民徵用令第十條の規定に依り出頭する場合の旅費は指定の場所に出頭後出頭を求めたる地方長官(國民徵用令施行規則第二條の規定に依り職業紹介所長出頭を求めたる場合に於ては當該職業紹介所所在地を管轄する地方長官とす)以下之に同じに於て之を支給す

第二條 前金拂を爲すに非ざれば出頭すること能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきもの(以下市町村と稱す)に於て一時繰替支辨すべし

第三條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは受領證を徵し市町村長、支辨を爲したる年月日及「旅費金何圓何拾錢支辨済」と記載證印し徵用せらるべき者に返付すべし

第四條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは前條の受領證を添附し別表様式に依り出頭を求めたる地方長官に其の拂戻を請求すべし

附則 本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す

國民徵用令第十九條第三項の規定に依る徵用せらるべき者の出頭旅費規則(省令)

第一條 國民徵用令第十條の規定に依り地方長官徵用せらるべき者に

端數は之を一日とす

第六條 片路三里未滿の陸路旅行に在りては陸路雜費を支給せず、一旅行にして陸路鐵道又は水路に亘るときは鐵道は十三軒、水路は五海里を以て陸路一里の割合に依り計算し三里未滿の陸路旅行に當る費を支給せず

第七條 官用の船、車、馬等に依りて旅行するときは鐵道賃、船賃、陸路雜費、車馬賃を支給せず

第八條 不具廢疾傷痍疾病等の爲歩行し能はざるときは其の陸路旅行に付ては一里毎に車馬賃五十錢を支給す但し通算上一里未滿の端數を生じたるときは切捨とす前項の場合に於ては陸路雜費を支給せず

第九條 旅行中死亡したるときは其の居住地に到る旅費に相當する金額を遺族に支給す此の場合に於ては陸路旅行に付ては前條の例に依る

第十條 旅費の支給又は前金拂を受けんとする者は出頭要求書を提示して之を請求すべし

第十一條 旅費を請求するに當りては巴むを得ざる事由に因り迂回若は滞在したる場合に在りては其の地の市町村長、(東京市、京都市、大阪市、名古屋市、横濱市、及神戸市に在りては區長)若は之に準ずべきもの警察官吏、驛長又は船長等の證明書を添附すべし但し傷痍疾病の爲滞在したるときは醫師の診断書(巴むを得ざる事情に因り醫師の診断書を得ること能はざるときは警察官吏の證明書を以て之に代ふ以下之に同じ)を添附すべし、第八條の車馬賃の支給を受

第一條 國民徵用令第十條の規定に依り地方長官徵用せらるべき者に

第二條 前金拂を爲すに非ざれば出頭すること能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきもの(以下市町村と稱す)に於て一時繰替支辨すべし

第三條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは受領證を徵し市町村長、支辨を爲したる年月日及「旅費金何圓何拾錢支辨済」と記載證印し徵用せらるべき者に返付すべし

第四條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは前條の受領證を添附し別表様式に依り出頭を求めたる地方長官に其の拂戻を請求すべし

第一條 國民徵用令第十條の規定に依り地方長官徵用せらるべき者に

第二條 前金拂を爲すに非ざれば出頭すること能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきもの(以下市町村と稱す)に於て一時繰替支辨すべし

第三條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは受領證を徵し市町村長、支辨を爲したる年月日及「旅費金何圓何拾錢支辨済」と記載證印し徵用せらるべき者に返付すべし

第四條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは前條の受領證を添附し別表様式に依り出頭を求めたる地方長官に其の拂戻を請求すべし

附則 本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す

國民徵用令第十九條第三項の規定に依る徵用せらるべき者の出頭旅費規則(省令)

第一條 國民徵用令第十條の規定に依り地方長官徵用せらるべき者に

第二條 前金拂を爲すに非ざれば出頭すること能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきもの(以下市町村と稱す)に於て一時繰替支辨すべし

第三條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは受領證を徵し市町村長、支辨を爲したる年月日及「旅費金何圓何拾錢支辨済」と記載證印し徵用せらるべき者に返付すべし

第四條 市町村に於て旅費の一時繰替支辨を爲したるときは前條の受領證を添附し別表様式に依り出頭を求めたる地方長官に其の拂戻を請求すべし

附則 本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す

けんとするときは醫師の診断書を添附すべし

附則

本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す

△徵用に關する事務を執行する爲る要する費用支辨方に關する件

(省令)

第一條 國民徵用令第二十三條第一項の規定に依り市町村長(京都市、京都市、大阪市、横濱市及神戸市に在りては區長)又は之に準ずべきものに於て徵用に關する事務を執行する爲要する費用は徵用令書出頭變更令書又は徵用取消令書交付に關し直接必要なる通信費及使丁の賃金とす

第二條 市町村又は之に準ずべきものに於て徵用に關する事務を執行する爲要する費用を一時繰替支辨したるときは證憑書類を具し徵用令書、出頭變更令書又は徵用取消令書を發し地方長官に其の拂戻を請求すべし

附則 本令は昭和十四年七月十五日より之を施行す

農 林

農林水産用資材配給一元化

【七九】農林省では戦時食糧政策の完全なる遂行を期し重要農林水産物の増産計畫達成のために肥料同様農用資材の供給確保と圓滑なる配給が喫緊の要務たるに鑑み資材の農林省專管による一元的配給を企圖し目下事務當局に於て立案中近く商工省との間に折衝を開始する筈である

しかしして農用資材の最低必需數量は

農林省と企畫院との交渉の結果十四年度物勘計畫中に於て一般民需に優先して大體昨年度分と大差なき數量を確保したるのであるがこれが配給は從來農林商工兩省の共管となつてゐるため一々物資別に配給方法につき折衝を必要とし加ふるに兩省間に横たはる諸種の複雑なる障礙のため折衝はとかく滯滞を免れず折角必需數量の確保に成功しながらも配給は著しく不圓滑を來したために農材をして深刻なる資材不足に喘がしむるの實情にあるかくては増産計畫の達成はおろか戦時食糧政策上に重大なる困難を生ぜしむる虞れがあるので農林當局ではこの際商工當局と協力して配給統制の強化と配給機構の一元的整備に乗出し食糧政策の前途に横たはる障礙と不安の除去に邁進せんとするに於て、右に關しては裡内農相も深甚なる關心を有し兩省事務當局交渉開始と同時に八田商相と政治的折衝を行ひ「農林水産用資材の農林省專管による配給圓滑化」實現を促進する意向を表明してゐる、なほ農林事務當局としては專管を要望されてゐる資材中綿糝糸、ゴムロール農業用藥劑、空罐等につき夫々具體的方策の検討を急いでゐるが、商工省との交渉に際してはこれを一括して取上げる筈であり當局の企畫する配給方法としては從來の如く商人と産業組合による二本建を排し産組の機軸一本によつて農家へ圓滑なる配給を期してゐる

農林資材關係官會議

【八〇】農林省では十日午前九時より省内第一會議室に於て農林水産業用資材配給地方關係官會議第一日を開催、劈頭櫻内農相より訓示あり重

政臨時農村対策部長から指示事項の説明を行つて後注意事項及び農林省提出問題たる「農林水産業用必需資材の配給統制を強化し之が供給の圓滑を圖るべき具體的方策」を附議し種々意見の開陳あつたが決議に達せし十一日午前も協議を續行することとし午後五時散會した

鐵 道

鐵道運賃審議會答申

【八一】鐵道運賃審議會は三日午後二時半より鐵道省會議室に於て第十回總會を開催、鐵道運賃制度改正に關する諮問に對する答申案につき協議の結果答申案第三、四、五散會左の如く決定して同三時三十分散會した、なほ答申はこれを以て一段落となつたが今後時局の推移により經濟國家の具體化と中央物價委員會の進行とに對照して鐵道運賃檢討の必要が起るべきことは豫想に難くないのでその場合は諮問を俟たず隨時に審議會を開き答申を行ふ筈である

(第三號) 國有鐵道運賃制度改正に關する答申第一號に掲げたるもの、外更に左の貨物に對し運賃の低減を爲すを適當と認む

(一) 鑽石 答申第二號に掲げたる金鑽及び鐵鑽以外の鑽石即ち銅鑽、亞鉛鑽、硫黃鑽その他生産力擴充物の原料たるべき鑽石に對しては現に一刻五分乃至二割程度の低減行はれ居るも更に低減率を増加する事

(二) 坑木、バル用木材 此等の貨物に對しては現に特別等級に依り運賃低減行はれ居るも更に低減率を増加する事 (三) 石油原油、工業鹽

此等の貨物に對し運賃の低減を行ふこと (四) 飼料、馬、苗木、種子、農具、養蠶用具漁具 農山漁村生産用資材の中肥料に對しては現に全般的に約三割の低減行はれ居るも飼料及馬に對する運賃低減は特定のものに限定せられ居るを以て之が範圍を擴張すると共に掲記苗木以下の貨物に對し新に運賃を低減する事、米、麥、小麥粉、雜穀、野菜、魚介類、醬肉類、漬物、砂糖、食鹽、味噌、醬油、薪炭等生活必需品に對しては現に高率の運賃割引行はれ居るを以て差當り之が低減の要なきものと認む

答申第二號及本答申に於て運賃低減の要あるものとして掲げたる貨物以外のもので雖も將來時局の進展に伴ひ必要を生じたるときは其の貨物に對し適當に運賃低減を行はれんことを望む

(第四號) 貨物運賃制度の改正は左の要項に依り之を行ふを適當と認む (一) 小口扱の運賃制度を簡易化する事 現行小口扱運賃制度は其の等級複雑に過ぐるを以て之を無等級に改め其の取扱を簡易化すること但し生産力の擴充及國民生活に影響深きものを對しては之が爲運賃の値上りを生ぜざる様留意する事 (二) 越扱は之を廢止すること (三) 小口貨物は原則として集貨及配達付とする事

小口貨物は鐵道運送と其の前後に於ける集貨又は配達を通じて合理化するの要あるを以て諸般の事情を考慮の上集貨配達付を原則とする運賃制度に統一する事 (四) 貨切扱の等級差を簡明ならしむる事 現行等級表はその分類複雑にして不便尠からざるを以て品類品目を整理して之を簡明なるものに改むる事 (五) 貨切扱

貨物は鐵道貨物の大部分を占め其の圓滑なる輸送は國家經濟に多大の影響あるを以て現下の國情に鑑み此の際特に貨車の積載效率並持込引取能率の向上を圖る爲専用線の助長發達倉庫の増備、滿載制度の採用、貨物取扱設備の改善等を行ひ鐵道輸送と積卸及集配作業とを通じ合理的改善の方策を講ずる (六) 前記各號の事項は地方鐵道及軌道に於て之に準じ實施する事

鐵道幹線調査會議決定

【八二】事變以來殆んど飽和點に達せる輸送量の激増に鑑み鐵道省では之が對策として東京、下關間幹線の新線増設を計畫し先般來企畫委員會内に幹線増強分科會を設け鋭意研究

依る小運送業者の集約合同を促進し其の經營規模を向上せしめ以て鐵道の補助機關として遺憾ならしむること (三) 小口扱貨物の取扱に付鐵道運送と小運送との間に重複せる點あるを以て之を排除する様適當なる方法を講ずる事 (四) 鐵道運送と自動車運送とは其の使命に鑑み相互に協調して其の機能を發揮せしむる様考慮する事 (五) 小運送業法第十八條に掲ぐる陸上小運送に對しても可及的速に之を統制し運賃料金其の他の取扱の適正を圖る様對策を講ずる事 (六) 前記各號の事項は地方鐵道及軌道に於て之に準じ實施する事

中であつたがこの程略下調査を完了し、大臣の諮問機関たる調査會を設けて本格的審議に入る事となり、鐵道幹線調査會が七日の閣議で正式決定をみた、右は鐵道大臣を會長とし關係各省官吏並に學識經驗者廿名餘を委員とし東海道、山陽兩線の外更に増設するべき幹線の經路並に廣軌狹軌問題を初めとし都市近傍の電化港灣並にローカル線との關係等につき本格的調査を遂げんとするものである

遞信

遞信電氣課長會議開催

【七五】遞信局電氣課長會議は五日午前九時より遞信省會議室に於て開催、本省側より大和田次官、平井出電氣廳長官以下各部課長、遞信局側各電氣課長及び外地電氣關係官出席、左記事項につき協議した、會議は七日まで續行される

△協議事項

(東京地方遞信局提出)

△規程外料金に認可有効期間を附するの件 △電氣事業法施行規則第五十七條に五キロワット超過のものに對する工事費特別負擔の場合も供給料金が供給規程による場合は認可規程外料金による場合は届出を要するのとに夫々追加規定するの件 △二萬ボルト級送配電線の接地による障害防止の件 △特別高壓配電線路の構造變更に對する處理に關する件 △電氣事業報告書の一部改訂に關する件 △自家用電氣工作物主任技術者選任の範圍緩和の件

(名古屋遞信局)

△日本發送電株式會社の電力料金並に業務規程に關する件 △電氣工事費需用家特別負擔認可基準に關する件 △電氣材料不足對策たる既存設備活用並に代用品使用に關する件 △特殊機械に對する試験方法決定に關する件 △最近出現せる特殊機械に因る通信線に對する誘導障害防止に關する件

(大阪遞信局提出)

△防空關係燈火管制に關する件 △燈火管制に於ける電氣料金の割引實施に關する件 △電氣事業用私設電話の所管變更に伴ふ之が監督處理に關する件 △農村電氣利用改善施設助成に關する件 △電力國家管理の實施に對する地方遞信局電氣課の關與に關する件 △日本發送電株式會社の業務内容改善に關する件 △事務簡捷に關する件

(廣島遞信局提出)

△日本發送電株式會社が電力を臨時受給する場合の電氣料金決定に關する件 △豫備發電所の廢止並に日本發送電株式會社との受給電力變更申請等に對する處理方針に關する件 △公共的重要事業に對する電力料金に關する件

(熊本遞信局提出)

△周波數統一に關する件 △保安通信用電話の取締に關する件 (仙臺遞信局提出) △電燈用電力消費節約に關する件 △共同自家用の取扱に關する件 △電氣事業用私設電話の主管に關する件 (札幌遞信局提出) △勞務者の需給調整に關する件 △配電部門に於ける資材供給に關する件 △自家用小火力發電施設に關する件 △坑内に於ける電車線軌條面上の高さの制限外工事に關する件

〔財政・經濟〕參照のこと

司法

選舉取締檢察長官會同

【七三】今秋執行せられる府縣會議員選舉並に貴族院多額納稅議員選舉及び地方裁判所檢察正會同第一日は三日午前九時半司法省會議室において開會野法協並に木村檢察總長より訓示の後協議に入り左記諮問事項につき檢討を重ね正午首相官邸において三時より再び司法省において協議を續行した、四日は各控訴院管内別の協議會を開く

△諮問事項

一、事變下における選舉取締に付特別考慮すべき點如何
二、司法省豫算編成方針

【七二】司法省の明年年度豫算編成方針は時局に順應して不急の新規要求は一切差控へることになつてゐるが思想、經濟事犯の取締並統後治安對策に就いては萬全の策を講じておく必要があるとこれが補強と統後人的資源を確保するための少年法施行地域擴張を考慮せられてゐる、即ち少年法の現施行地域は東京、大阪、名古屋、福岡及びその附近のみに限られてをりその他の地方の犯罪少年に對しては教化救済の道がなく成年犯罪者同様前科者として處遇されることになつてゐるのでこの地域的不公平を除き少年犯罪者を救済して人的資源を確保するために新に廣島、仙臺、札幌三控訴院所在地に少年審判所及び矯正院を設立し施行地域を全國に擴大せんとするものである

人權機關總絕對策審議

【七五】司法制度調査會の小委員會では今秋來豫審制度改善問題を取上げて審議中であつたが一應檢討を終了したので決定を留保し第二段の問題として檢束制度改善に關する件につき審議を開始することになつた、而して檢束問題については議會並に在野法曹側においては行政執行法第一條を便宜的に利用する現行の檢束は違法行為であり人權蹂躪であるから廢止すべしと主張されてゐるが適當な代案を示されてをらず司法當局としては「行政檢束の便宜の利用全廢には異論なきもその代りに檢察當局に對し拘留權を附與するに非ざれば治安維持の責任を保つ事能はず」としてをりこの檢察當局に對し強制權を附與することに對しては在野法曹會が反對意見を包藏してゐるので如何なる解決點に到達するか注目されてゐる、然しこの問題を解決する根本の問題としては司法警察官吏の素質を向上せしめることが先決問題であり、そのためには地位並に待遇を改善することが必要であるといふ點に就ては意見一致を見てをりこの司法警察官吏の素質向上問題に關しては木戸内相がどの程度實現に向つて乗出すか注目されてゐるが野法曹側と相対してはいづれにしても年内に成案を得、通常議會に提案する方針で進んでゐる

司法研究所開所

【七三】司法制度の改革に關聯して「制度よりも人の問題である」との野法曹側の信條に基き新に設置された司法研究所の開所式は十日午前十一時刑務協會内の開所に於て開會、今回招集をうけた第二部生(任官後

四年乃至五年のもの)六十名に對し

法相より訓示があり次いで所長岩村次官から諸般の注意を與へて正午式を閉ぢた

文部

中等教育整理委員會

【七五】教育審議會の中等教育整理委員會は五日午後一時半より文部省會議室に於て開會、田所、林兩委員、長外全委員並に文部省側より小柳、石黒兩委員以下關係官出席、中等教育の目的について再審議を行つた結果その目的を左の如く定めることに各委員の意見一致を見午後五時散會した

(一)中等學校は國民學校教育の基礎の上に立つ完成教育として皇國の道徳を修めしめ國家有爲の人物を鍊成するを以て目的とす(二)以上の中等學校の目的を達成する爲の重點として左の事項に留意すること

①國體の本義に則り國民性格を陶冶し各々その分に應じて皇道を扶翼し奉べき國民を鍊成すること ②東亞並に世界における皇國の使命を負責するに足る大國民たらしむること ③系統的の分化の知識を養ふと共に知識を統合し學識を長養し識見の向上を図ること ④理科教育を振興し創造活動の材幹を啓蒙すること ⑤實踐鍛鍊を重じ質實剛健勤勞愛好の氣風を作興すること ⑥體育を重じ健康を増進し體位の向上に努むること ⑦實驗實習を重じ知識を具體化すると共に身心鍛鍊に資すること ⑧女子にありては母性の存養徳の涵養に努むる事

日語讀本統一委員會設置

【七六】新東亞建設の進捗に伴ひ北

支、中南支、蒙疆各地において日本語讀本の編纂が進められてあるが従來滿洲國並に朝鮮、臺灣等の外地において編纂發行されてあるこの種讀本中には假名遣ひの相違その他内容的にも區々であるところから文部省ではこれら海外における日本語教育に確たる方針を樹て、統一する必要を認め今同文部省内に日本語讀本編纂委員会(假稱)を設置して海外において使用すべき日本語讀本の標準となるべき讀本の編纂に乗り出すことになつた、而して同委員会においては日本語を整理統一すること、海外における日本語教育はあくまで國內教育と密接なる連繋をとることの二大方針のもとに統一を圖ることになつてをり委員には外務、拓務、陸海軍等關係各省及學者有識者十五名以内とし會長には貴族院議員野村益三子が就任する筈である

【十七】政府はさきに青少年に賜はりたる勅語の謄本を謹製各學校青少年團體に頒布することになつたのでこれに要する經費
一、勅語謄本調整頒布諸費(文部省所管)三萬四千圓
を本年度第二豫備金より支出することとし十一日の閣議に附議決定することとなつた

外 交

☆ 一 般

シヤム國改名正式通告

【十七】「アジアはアジア人の手で」と云ふ大きな民族意識にもえ立つた南亞の友邦シヤム國が愈々正式に國名をタイと改める事になり五日在京セラ公使から正式に公文書をもつて外務省に通告されて來た、この通告によると同國では七月一日附公文をもつて政府をはじめ諸官廳の公文書には總てシヤム國(Siam)の代りにタイ國(Thai land)を「シヤム人(Siam people)の代りにタイ人(Thai)」を用ふる事になつたが同時に盤谷の村井公使からも外務省に同様の報告があつた、この正式通告によつて今後はすべてタイの國名を用ふる事になるがたゞ法律上從來シヤムを用ひたものはそのまゝ有效とされる

學 位 授 與

△四日
理博論文 東北(大阪) 伊藤 貞市
醫博論文 大阪(同) 中村 範子
同 同 同 根住 正直
同 同 同 吉井直三郎
同 同 同 河村倫治郎
同 同 同(廣島) 小笠原紀三九
同 同 同(和歌山) 小笠原紀三九

新潟(長野)入 貞彌
同(新潟) 安藤洲二郎
△十日
農博論文 北海道(若手) 菊地武直夫
醫博論文 東京(東京) 金子 榮
同 同(静岡) 柳木 實
同 同 同 前田 利實
同 同(大阪) 古林 兆一
同 同(福島) 佐山 重致
同 同 同 永田 英祐
同 同 同(愛知) 吉川 一明
同 同 同(神奈川) 島田 敏夫

☆ 對 ソ 問題

西局長ソ聯代理大使を招致

【十七】北洋漁業の最盛期を控へ我方に對するソ聯側の悪質な妨害は依然止まず右に關する我が抗議に對しても未だ何等誠意ある回答がないので西外務省歐亞局長は一日午後二時外務省にスマタニオン駐日ソ聯代理大使の來訪を求め曩に澤田外務次官より本國政府に傳達方を要求せる我が北洋漁業本部船其他に對する航海査證の供與、閉鎖漁區の財産搬出、並に人員の移動許可等の問題につき至急誠意ある解決を圖られたい旨嚴重督促しソ聯政府の反省を求めた、荷スマタニオン代理大使は右會見に於て本國政府の命令により一時離任する旨を正式に申述へ同四時辭去した

東郷ロソフスキー會談内容

【十七】在モスクワ東郷大使は一日午後三時有田外相の訓令に基きロソフスキー外務人民委員代理を訪問、北樺太に於ける我が石油、石炭企業及び北洋漁業に對するソ聯官憲の不法なる壓迫により、又故意に基く怠慢により我利權事業が事實上全く營業不能の状態に陥りつつある事實を指摘しソ聯に於て速に反省し我方の條約並に利權契約に基く正當なる主張を容認するに非ざれば日本國民の對ソ感情は必然的に悪化の一路を辿るのみであらうがその責は全くソ聯の無反省なる態度に歸すべきものと斷じ嚴重抗議を提出し猛省を促す處あつた、然るに之に對するソ

聯政府の態度は全然誠意を缺いたもので何等反省の實を示さずこの事は東郷、ロソフスキー會談の經過に見るも左の如く明瞭なところである、依つて我が外務當局では更にこれが對策を練りあくまで我方の正當なる主張の貫徹を期すべく重大決意を固めるに至つた、東郷、ロソフスキー會談の經過は左の如くである
△労働者傭入妨害問題
東郷大使、ソ聯政府は我が石炭、石油兩會社の必要とするソ聯労働者の傭入を五月十五日迄に許可する義務を有するに拘らず今日まで許可せざるは如何なる理由に基くかロソフスキー委員、目下燃料人民委員部に於て審議中であるからここで回答の限りでない
△團體契約改訂問題
大使、貨銀一割五分引上については双方意見の一致を見たが、過日我方の提議せる契約有効期間を一年とすること等の未解決問題について組合側は日本側の主張を容認することを條件とする様特に考慮されたい
△不法判決問題
大使、物資供給不足の理由を以て組合より提訴された損害賠償要求裁判の判決は到底法治國にその例を見らざるが如き非合理極まるもので且下兩會社とも控訴又は再審要求中であるが反省の實を示されたい
△委員、ソ聯裁判の不法性を云々されしたが、かかることは取上げられない

東 京 會 談

政 府 對 策

新中央政權を即時承認

【十七】蔣政權の徹底的潰滅を期すの皇軍の戦果は奥地を除き殆ど支那全土に擴大し殊に最近の油頭占領、福州及溫州封鎖に依つて海頭よりの武器並に物資の輸入抑止と相俟ち法幣を繞る第三國の援蔣政策も漸く行詰るに至つて蔣政權は潰滅に瀕しつつありかくて占領地域内は勿論奥地

ない
△北洋漁業不法壓迫問題
大使、ソ聯官憲は不法なる解釋其他により北洋漁業企業に對し事毎に最高罰金を課しその額は既に百萬ルーブルに達してゐる、しかも昨年は何等問題もなく許可せる本部船の航海證明書を本年度は之を供給せざるは諒解に苦しむ處であるが如何

△委員、ソ聯官憲は只法規、條約、契約を遵守してゐるのみである
ソ聯漁業壓迫對策協議
【十七】栗屋農林省水産局長は平塚日魯漁業社長、田中丸露水産副組長を同道九日午後四時三十分外務省において西歐亞局長と會見我が北洋漁業に對するソ聯の壓迫對策につき約二時間協議し同六時四十分辭去した
【十七】西外務省歐亞局長は十日午前十一時外務省にゲネラロフ駐日ソ聯臨時代理大使の來訪を求め北洋漁業問題に關するソ聯側の不誠意を指摘して嚴重反省を促し午後二時右會見を終つた

に於ける支那一般民衆も蔣介石の焦土抗日論に疑惑を抱き今や進んで日支提携して東亞の新秩序建設に邁進すべしとの要望澎湃として起り強力なる新中央政府を樹立せんとこの工作が具體的に進められつゝある、この點に關し平沼首相は七日支那事變二周年に際しての談話に於て

今や支那に於ける具眼の士は東亞保全の共同使命の達成に邁進しつゝあり北京、南京其他各地に樹立せられたる新政權と新勢力とは幾多の困難なる障礙を排除して着々其の基礎を固め繼て新中央政府の生誕が期待される情勢にある

と斷じ速かに支那民衆が容共抗日の迷夢より醒めて東亞新秩序建設の大理想實現に向つて邁進するため新中央政府を樹立せんことを期待する旨率直に表明してゐる、而して更生支那に防共親日の新中央政府が樹立された場合には我國は列國に率先して即時これを正式承認する決意あることを同日の記者團との會見に於て首相自ら言明しこれを妨害せんとする外力の干渉に對しては敢然これを排除するとの毅然たる態度を闡明したことは併せて事變處理に關する帝國政府の牢固たる根本方針を明かにしたものと極めて注目される

【七六】支那事變第二周年記念日を迎へて平沼首相は別項の如く事變進展の跡を回顧し忠勇なる皇軍將兵の奮闘と護國の英靈に感謝の辭を捧ぐると共に「新中央政府の生誕が期待される情勢にある」點を強調して事變處理に對する政府の方針を明かにして國民の一層の奮起を促すべく首相談話の形式を以て聲明を發表したが

これと同時に六日午後三時首相官邸に於て内閣記者團と會見、右聲明の内容を更に具體的ならしめ事變處理の方策、防共強化、日英問題就中天津租界問題に關する東京會談、對米關係等に關し、記者團の質問に應じて左の如く所信を披瀝した

(一) 對天津英租界態度 天津英租界問題に關し近く東京に於て日英會談が開催されるが右會談に於ては大體、局地問題解決が議題となるのであるが、局地的解決に當つては英國の極東認識といふか、對蔣態度といふか、英國の態度氣分が重大影響を持つ、東亞の新秩序建設に對する日本の大目的に異議を挟みあるは妨害することは出来ぬといふ英國の根本態度が決めぬと如何に協議しても無駄だれ、今同の如き事件は幾度も繰返されねばなるまい、本會談成否の鍵は英國が日本の東洋に於ける地位、使命、目的を眞に諒解して、日本に協力するか否かに懸つてゐる日本の特殊の立場を認識せざるのみか積極的これを妨害するが如きことありとせば斷じて協調しては行かぬ、會談における具體的の問題は天津租界問題に限るが大體基礎となる考へはこゝに置かねば解決は望まれぬ、帝國の政策遂行には強固なる決心を以て邁進することが必要だ、英國が日本の立場を認めず協力的立場を採らざる場合は會談を打切るより外に途あるまい

(二) 英國に對する國民的感情 事變以來、國民の間に反英氣分が漲つてゐることは御承知の通りだ、何時如何なる場合にも日本は道義を基礎とし行動してゐる、世界大戰に日本が參加したのは日英同盟に對する道義によるもので條約上や利己的な考へ方からではない、その後の英國はどうか、日本としては不満な點が多々あつた、従つてこの氣分が直らぬと否英國が日本をして直らせるやうにしなければ協調しては行けぬ、日本としては列國の權益は尊重する、排撃しようなど、の氣持は毛頭ないが日本の正當な目的的地位を認めない時はこれを排撃せざるを得ない、これは至極明瞭なことだ、中立に名を藉りて日本の軍事行動、治安工作を妨害するが如きは言ふ所の嚴正中立ではない、嚴正中立ならそんなことはせぬが、彼等をして極東認識を是正せしめる捷徑は交戰權を發動して徹底的にやることだと説く者もある、傾聴すべき議論だが直ちに實行することは困難だし、考へてもない

(三) 對米問題 天津租界問題については日米間に何等かの諒解ありと噂する者もあるが明言出来ぬ日米關係好轉の空氣といふかさういつた氣分が察せられぬものがないでもない、この際對米親善使節をやれと思ふものもあるが方法は種々あると思ふ、この時期に派遣すべきや否や疑問で目下考へて居らぬ

(四) 事變處理 支那各地に樹立された新政權と新勢力は着々その基礎を固め繼て新中央政府の生誕が期待される情勢にあるが、中央政府が出來たときにおいて我國之を率先承認する滿洲國も亦自然之を承認するやうにならう、三民主義が問題にされてゐるが、容共政策を斷然捨て、東亞新秩序の建設に協力すればそれによい、駐兵は必要の地點ことに内

蒙は議論の餘地なく又北支にも或地點にも置かねばならぬ其他にも夫々の理由により主として防共の爲必要な場所には駐兵せねばならぬ、中南支に於ても治安維持の爲には中央政府が樹立されたとしても直に撤兵することは考へられぬ、防共のための駐兵は半永久的に置かねばならぬ、近衛聲明も修正を行ふが如きことはいたさぬ、然し時に應じて狀況も變るからその場合には適切な措置をとつてこれに對處する考へである即ち事變處理の大筋は近衛聲明と變らぬが機宜の處置は時に應じてこれを實行する考へである

(五) 防共樞軸の強化 防共協定強化の問題は既定方針に何等の變化も今後ともこれと同じ方針で遂行するのみである、獨逸間に通商經濟上の何等かの協定が生れたといふやうな噂もあるが政治上の問題でかゝることがあるとは思はれない、日本としてはどこまでも道義を基礎として世界の平和に貢獻することが主旨であり國家間の協定は飽くまでも道義主義に立脚した平和親善を基礎とすべきものであり日本のこの主張は外國と雖も亦これに賛同するものと思つてゐる

(六) 對蘇關係 ノモンハン附近を中心とする外蒙と日滿兩軍の衝突はあれ以上擴大すまいが國境線確保については斷乎たる處置をとることに變りはない蘇聯の内部のことは容易に知り得ず不明であるが、大體の觀測は蘇聯の現状を以てしては到底日本に挑戦し得まいといふことになつてゐる、日蘇關係の最近の情勢はきはめて悪い、北樺太に限らず對手が無茶なことをやれば既得權益擁護のため斷乎たる措置を講ずるまでである

(七) 關係の渡支 中央政府と現地當局との緊密化を圖るため何れ一部關係を支那に派遣することにならう併し未だ人選に取りかゝるまでに至つてゐない、同時に參議を派遣することについては全然考へてゐない

(八) ナチ黨大會に代表派遣 本年度の獨逸のニールンベルグに於けるナチ黨大會には軍關係、民間より代表を選び派遣したいと思つてゐる

(九) 國民への希望 最後に國民への希望としては一般物資の民需への制限強化を覺悟してよくこれに耐へまた同時に儉約を實行して貰ひたいことである、たゞ幸なことには本年も今のところ米麥の作柄は良好であるから食料品には困らぬと思ふ、次に國民に懇へたいことは鍛鍊教育の徹底である、農村では比較的徹底して多くの出征兵によつて勢力が不足してゐるにも拘らず隣保互助の精神を生かしてやつてゐる、これに反し都市はその點遺憾の點を多々見受けるがこの際是非鍛鍊教育を旺んにして實績を挙げねばならぬ

陸軍對策

軍中央部態度表明

【七六】陸軍では天津問題に關する日英東京會談につき三日午後七時左の如き情報部長談を發表し軍中央部の態度を明らかにした

△陸軍省情報部長談

今回英國の申出に依り東京に於て日英會談を開くこととなつたが右は天津に於ける局地問題を主とするものであつて現地に於ける治安維持並に軍の生存上必須の事項に就き現地英

國側の態度變換を求めんとするもの
である、然れども彼上の如き現地英
國側の態度變換は畢竟英國の今次事
變に對する根本的認識並に現事態に
即應する如く態度の是正を見ざる限
り其實現は不可能であつて茲に本會
談の重大性が強調せらるる所以であ
る、曩に現地軍當局が自衛上緊急の
必要に基き英租界に對し斷乎たる措
置を探るに至つたことは周知のこと
であるが帝國陸軍中央當局としては
出先軍當局今次の適切妥當なる措
置に對し積極且全面的に之を支持し
ある次第である、然るに英國側に於
ては帝國の措置に對し或は英國の正
當なる在支權益をも全面的に排除せ
んとするが如く誣ひ或は更に進んで
之を他の第三國權益に迄も及ぼさ
んと企圖しあるか如く宣傳しある
も今回軍が直接に目標とする所のも
のは公然援將的態度を繼續し多分に
敵性を發揮しある、現地英國側を對
象とするものにして現に我軍に協力
し或は我に好意を表しある他の如何
なる第三國に對しても絶対に他意な
きは勿論である、要するに今次會談
の目的は天津英租界に於ける英國の
敵性を完全に排除せんとするものに
して此の事は英國自らが進んで既往
の援將態度を放棄し東亞の新秩序建
設に協力するに至ることに依て實現
せらるるものと確信しある次第であ
る、從て英國にして以上の如き態度
變換を示さざる限り今次會談は何等
の意義をも認め得ざるものであつて
其の成否如何に依りて現地軍として
は獨自の所信に従ひ更に其の施策を
繼續強化するの已むなきに至ること
あるべきを豫想せらるる次第である

現地軍部代表決定

天津【七三】租界問題に關する東京
現地軍代表は其認識の下に不退轉の
決心を以て今次東京會談に臨まんと
してある

信する、只今當地出發に臨んで東
亞の明朝は全く天津の明朝より出
づるであらうと云ふ感じを深くす
る次第である

軍代表の絕對強硬決意
北京【七四】天津問題に關し東京日
英會談に出席すべき現地軍代表は四
日朝陸路東上したが現地軍の今次東
京會談に關する方針は二日發表の聲
明に據つて其の片鱗が窺はれるが
如く軍の生存上必要なりと思惟して
斷行したところの處置並に要求が會
談地が天津たることと東京たること
とを特た又
ロンドンたることを問はず嚴として變
性ある一切の要素の別決排除にある
ことと不動の態度を堅持してゐる、而
して今次租界問題に對して支配的な
動向として看取されるところは本問
題の解決は日支事變處理の見地から
不可缺との認識に基くものである、
即ち事變二周年を迎へた我が軍は曠
古に冠絶する戦果を擧げ蔣介石政權
を沒落一步手前に迄追ひ詰めるに至
つたが尙ほ西南の一部に余喘を保つ
てゐる所以は一つに英の援將と天
津問題等の外國租界に於ける蔣勢力
の援助のルートが存してゐるに據る
ものである、此種援將ルート據點の
隔絶、若しくは援將的性格解消こそ
軍の作戰目的の上から見るも絕對必
須の措置である、此援將據點は一日
たりと存在を延ばせば北支治安及
産業、財政、金融等諸工作に一日其
の完遂を妨げらるる譯で英國の援將態
度は軍の作戰上如何に障礙をなした
か現に爲しつゝあるかは餘りに顯著
なる事實である、軍は第三國が其敵
性を除去せぬ限り事變の恒久的解決
は勿論出師の目的は達成されずとし

陸軍中央部の意向
【七五】天津租界問題に關する日英
會談に出席する現地軍代表の一行は
七日午前七時十分東京驛着列車にて
入京することになつたが陸軍中央部
では一行の到着を待つて直に現地代
表との會議を開き現地側の意向を充
分聽取したる上會議に臨む軍の最後
的態度を決定し外務省側とも充分打
合せを遂げる意向である、從つて會
談は來週早々から開始されるものと
見られるが今回の日英會談は形式的
會議を避けて圓卓フリートーキン
グの形式で會議を進め其の間我が方
の眞意を充分認識せしめ英國側從來
の態度についても反省を求めると共
に天津租界問題の解決については我
が方より正式に要求案を提出し全面
的に英國側の承認を求めるとにな
るものと見られる、而して陸軍中央
部としては會議に臨むに當つては飽
くまで現地側の要求を全面的に支持
すると共に全般的の問題として英國
の援將抗目的態度の是正を要求し若
し英國側の態度にして誠意の認むべ
きものなき場合は會談の不成功に終
るも致し方なしとの嚴然たる態度を
持してゐる

天津【七三】租界問題に關する東京
現地軍代表は其認識の下に不退轉の
決心を以て今次東京會談に臨まんと
してある

軍代表の絕對強硬決意
北京【七四】天津問題に關し東京日
英會談に出席すべき現地軍代表は四
日朝陸路東上したが現地軍の今次東
京會談に關する方針は二日發表の聲
明に據つて其の片鱗が窺はれるが
如く軍の生存上必要なりと思惟して
斷行したところの處置並に要求が會
談地が天津たることと東京たること
とを特た又
ロンドンたることを問はず嚴として變
性ある一切の要素の別決排除にある
ことと不動の態度を堅持してゐる、而
して今次租界問題に對して支配的な
動向として看取されるところは本問
題の解決は日支事變處理の見地から
不可缺との認識に基くものである、
即ち事變二周年を迎へた我が軍は曠
古に冠絶する戦果を擧げ蔣介石政權
を沒落一步手前に迄追ひ詰めるに至
つたが尙ほ西南の一部に余喘を保つ
てゐる所以は一つに英の援將と天
津問題等の外國租界に於ける蔣勢力
の援助のルートが存してゐるに據る
ものである、此種援將ルート據點の
隔絶、若しくは援將的性格解消こそ
軍の作戰目的の上から見るも絕對必
須の措置である、此援將據點は一日
たりと存在を延ばせば北支治安及
産業、財政、金融等諸工作に一日其
の完遂を妨げらるる譯で英國の援將態
度は軍の作戰上如何に障礙をなした
か現に爲しつゝあるかは餘りに顯著
なる事實である、軍は第三國が其敵
性を除去せぬ限り事變の恒久的解決
は勿論出師の目的は達成されずとし

陸軍中央部の意向
【七五】天津租界問題に關する日英
會談に出席する現地軍代表の一行は
七日午前七時十分東京驛着列車にて
入京することになつたが陸軍中央部
では一行の到着を待つて直に現地代
表との會議を開き現地側の意向を充
分聽取したる上會議に臨む軍の最後
的態度を決定し外務省側とも充分打
合せを遂げる意向である、從つて會
談は來週早々から開始されるものと
見られるが今回の日英會談は形式的
會議を避けて圓卓フリートーキン
グの形式で會議を進め其の間我が方
の眞意を充分認識せしめ英國側從來
の態度についても反省を求めると共
に天津租界問題の解決については我
が方より正式に要求案を提出し全面
的に英國側の承認を求めるとにな
るものと見られる、而して陸軍中央
部としては會議に臨むに當つては飽
くまで現地側の要求を全面的に支持
すると共に全般的の問題として英國
の援將抗目的態度の是正を要求し若
し英國側の態度にして誠意の認むべ
きものなき場合は會談の不成功に終
るも致し方なしとの嚴然たる態度を
持してゐる

日英會談軍代表武藤少將語る
【七六】天津租界問題に關する日英
東京會談に現地軍部代表として出席
する武藤少將、河村大佐、太田中佐
大田少佐の一行四名は六日午前九時
廿五分下關發列車で東上したが武藤
少將は車中記者團との會見において
左の如く現地軍代表として意見を率
て來てゐる

武藤少將談
われ、現地軍代表の決意は既に
決定してゐる、總ては英國側の出
方如何にかゝつてゐる、老翁な英
國のことだ、あまく考へることは
禁物だ、既に衝動を起した以上相
手が如何なる行動を弄しやうとも
軍の決意は微動だにせぬ、天津英
租界隔絶は國民の要望を軍が執行
したまでだ、天津問題は支那事變
解決の鍵だ、これが解決せねば總
て解決は不可能である、英佛租界
内にある現銀は未だ搬出されてゐ
ないが若しこれが英佛側によつて
他に搬出されれば自ら事態は更に
重大化するだらう

△太田中佐、大田少佐はこれに續け
て交々左の如く語つた
英國側は初めから拙劣だつた、今
ではまづかつたと内心後悔し意氣
消沈の様に見えるしかし表面は租
界隔絶以來何等も變化してゐな
いから油断はならぬ、英租界は抗
日テロ犯人の安住地だからこの際
抜本塞源的に租界問題を解決しイ
ギリスの援將政策を改變せしめね
ばならぬ、ミルク等食料品の英租
界搬入をわが方が拒絶したとの報
は全く英國側のデマだ萬一東京に
於ける日英會談が決裂するやうな
ことがあつてもこれに備へる覺悟
は出來てゐる

△太田中佐、大田少佐はこれに續け
て交々左の如く語つた
英國側は初めから拙劣だつた、今
ではまづかつたと内心後悔し意氣
消沈の様に見えるしかし表面は租
界隔絶以來何等も變化してゐな
いから油断はならぬ、英租界は抗
日テロ犯人の安住地だからこの際
抜本塞源的に租界問題を解決しイ
ギリスの援將政策を改變せしめね
ばならぬ、ミルク等食料品の英租
界搬入をわが方が拒絶したとの報
は全く英國側のデマだ萬一東京に
於ける日英會談が決裂するやうな
ことがあつてもこれに備へる覺悟
は出來てゐる

△太田中佐、大田少佐はこれに續け
て交々左の如く語つた
英國側は初めから拙劣だつた、今
ではまづかつたと内心後悔し意氣
消沈の様に見えるしかし表面は租
界隔絶以來何等も變化してゐな
いから油断はならぬ、英租界は抗
日テロ犯人の安住地だからこの際
抜本塞源的に租界問題を解決しイ
ギリスの援將政策を改變せしめね
ばならぬ、ミルク等食料品の英租
界搬入をわが方が拒絶したとの報
は全く英國側のデマだ萬一東京に
於ける日英會談が決裂するやうな
ことがあつてもこれに備へる覺悟
は出來てゐる

天津【七三】租界問題に關する東京
現地軍代表は其認識の下に不退轉の
決心を以て今次東京會談に臨まんと
してある

軍代表の絕對強硬決意
北京【七四】天津問題に關し東京日
英會談に出席すべき現地軍代表は四
日朝陸路東上したが現地軍の今次東
京會談に關する方針は二日發表の聲
明に據つて其の片鱗が窺はれるが
如く軍の生存上必要なりと思惟して
斷行したところの處置並に要求が會
談地が天津たることと東京たること
とを特た又
ロンドンたることを問はず嚴として變
性ある一切の要素の別決排除にある
ことと不動の態度を堅持してゐる、而
して今次租界問題に對して支配的な
動向として看取されるところは本問
題の解決は日支事變處理の見地から
不可缺との認識に基くものである、
即ち事變二周年を迎へた我が軍は曠
古に冠絶する戦果を擧げ蔣介石政權
を沒落一步手前に迄追ひ詰めるに至
つたが尙ほ西南の一部に余喘を保つ
てゐる所以は一つに英の援將と天
津問題等の外國租界に於ける蔣勢力
の援助のルートが存してゐるに據る
ものである、此種援將ルート據點の
隔絶、若しくは援將的性格解消こそ
軍の作戰目的の上から見るも絕對必
須の措置である、此援將據點は一日
たりと存在を延ばせば北支治安及
産業、財政、金融等諸工作に一日其
の完遂を妨げらるる譯で英國の援將態
度は軍の作戰上如何に障礙をなした
か現に爲しつゝあるかは餘りに顯著
なる事實である、軍は第三國が其敵
性を除去せぬ限り事變の恒久的解決
は勿論出師の目的は達成されずとし

陸軍中央部の意向
【七五】天津租界問題に關する日英
會談に出席する現地軍代表の一行は
七日午前七時十分東京驛着列車にて
入京することになつたが陸軍中央部
では一行の到着を待つて直に現地代
表との會議を開き現地側の意向を充
分聽取したる上會議に臨む軍の最後
的態度を決定し外務省側とも充分打
合せを遂げる意向である、從つて會
談は來週早々から開始されるものと
見られるが今回の日英會談は形式的
會議を避けて圓卓フリートーキン
グの形式で會議を進め其の間我が方
の眞意を充分認識せしめ英國側從來
の態度についても反省を求めると共
に天津租界問題の解決については我
が方より正式に要求案を提出し全面
的に英國側の承認を求めるとにな
るものと見られる、而して陸軍中央
部としては會議に臨むに當つては飽
くまで現地側の要求を全面的に支持
すると共に全般的の問題として英國
の援將抗目的態度の是正を要求し若
し英國側の態度にして誠意の認むべ
きものなき場合は會談の不成功に終
るも致し方なしとの嚴然たる態度を
持してゐる

日英會談軍代表武藤少將語る
【七六】天津租界問題に關する日英
東京會談に現地軍部代表として出席
する武藤少將、河村大佐、太田中佐
大田少佐の一行四名は六日午前九時
廿五分下關發列車で東上したが武藤
少將は車中記者團との會見において
左の如く現地軍代表として意見を率
て來てゐる

直に披瀝した

△今次事變に際し上海に於ける戦闘があれ程まで長期に亘り且つ苦戦であつたからである、事變發生以來英國は常に我軍の行動を妨害し來つた、北支においても治安の維持を極めて困難ならしめてゐる根本的原因は共產黨の根據となつた天津イギリス租界の存在である、事變發生以來天津に於ける放火犯のみでも百三十、四十件、その他鐵道破壊、親日要人の暗殺等は二百數十件に上つて居り而もその根據地は悉く天津イギリス租界だ、今や現地軍當局としては天津におけるイギリス租界を處理せずして北支全般の治安を維持し得ない、今日に到つては一犯人引渡し云々の問題ではない、従つて東京會談でいくら末梢の細目について交渉を經て見ても英本國が従來の認識を根本的に是正しない限り何等の効果も期待し得ない

る、我々は單に現地軍の代表ではなくて國民代表の積りで會談に出席して國民の意向を明確に會談に反映させる積りである

現地軍代表入京

【七〇】東京日英會談に出席する現地軍代表武藤少將、河村參郎步兵大佐、太田公秀歩兵中佐、大田清一憲兵少佐の一行は七日午前七時十分東京驛着列車で入京、直ちに宿舎軍人會館に入り少憩後十時半より同館會議室に於て陸軍省軍務課山本中佐と日英會談に關する事務的事項につき正午過ぎまで打合せを行つた

陸軍首腦現地代表の報告聴取

【七一】陸軍中央部では日英會談現地軍代表を迎へて七日午後三時半より陸相官邸に中央部より板垣陸相、會議を開催、中央部より板垣陸相、山脇次官、中島參謀次長、町尻軍務局長、笠原、橋本、樋口各參謀本部々長、有末軍務、岩畔軍事其他關係各課長等省部首腦當局列席の上、先づ現地軍首腦代表武藤少將より天津租界隔絶問題の経緯、これに對する北支軍の確固不動の態度方針並に東京日英會談に對する現地側の要求項目等について詳細報告、説明して中央部の指示を仰ぎ、續いて河村大佐、太田中佐、大田少佐より又々租界隔絶の實情を具體的に説明、英國側が事實無根の事柄につき種々の逆宣傳を行つて居る事情等について詳細説明があつて午後五時四十分散會した

陸軍首腦部會議

【七二】日英東京會談に對する確乎不動の軍部案を決定すべき陸軍中央部首腦會議は八日午前九時より陸相官邸に開會

陸軍省側 板垣陸相、山脇次官、町尻軍務局長、有末軍務、岩畔軍事、兩課長、山本中佐

參謀本部側 中島次長、橋本、樋口、兩部長、今井、白井兩課長其他參謀七、八日現地軍代表より聴取したる現地情勢並に現地側の態度、方針を基礎として同夜軍中央部に於て打合せたる陸軍案を議題として更に之を詳細檢討重要協議を遂げた、而して右會議に於て軍中央部の最後案決定を見たと上、九日現地代表を加へて外務、陸軍兩當局間の聯合打合會議を開き東京會談に臨むべき帝國政府の確乎たる態度を決定する筈である

軍側の方針決定

【七三】天津英租界問題を繞り英國側の敵性排除を目的とする日英會談に臨む我が軍部當局の最後の方針については八日午後中央現地聯合協議を遂げた結果確乎不動の方針を決定するに到つたが軍としては今次會談に臨むに當つては飽くまで天津問題に對する東亞新事態に對する英國側の根本的認識は正を要求し將來に禍根を残す如き中間的妥協解決はこれを排除して左の如く所期の目的貫徹に邁進することに決定した

一、東京會談に於ては英國側の東亞新事態に對する根本的認識を是正せしむべき原則的問題と程氏暗殺犯人引渡し其他天津英租界内に於ける局地的問題を併行的に折衝する事

現地軍當局が自衛の必要上實施せざるものでこれを解除又は緩和するや否やは全く現地軍當局の認定如何によるべきである、然るにも拘らずこれが解除又は緩和を東京會談開催の條件となすが如き策謀は絕對に排除する事

外 務 對 策

援釋放棄が成否の鍵

【七四】天津租界問題東京會談の首席現地代表加藤公使及び田中領事一行は一日午後八時一分大阪驛通過東上した、加藤公使は終始沈黙を續けたのに對し田中領事は「蓋を開けて見なければ何も分らないが」と前提して左の如く強硬なる決意を語つた

隔絶後の租界内英人は平靜を語つた強がつては居るが相當困惑してゐるのは事實だ、此度の會談には全國民の期待が懸けられてゐるので有耶無耶に終る様な事があつては興亞の偉業達成の重大障害となるばかりでなく支那官民の信頼をも失ふ事となり他の租界にも重大な影響を與へるものと思ふ、願はくば官民一致協力して目的貫徹に努めた、天津駐在英領事ハーバード氏は隔絶前の十三日會見したきり會つて居ないが歐洲大戰に參加し名譽少佐となつてゐる外交官だけに仲々確かかして居る、會談の見透しは全くつかないが要は英國の出方一つにあつて援釋放棄を明瞭にせぬ限り纏らぬだらう、我方としては斷乎たる決意の下に一路所信に向つて邁進するのみだ

英誠意なくば成果期待薄
— 加藤代表語る —

【七五】日英東京會談現地代表加藤新任公使並に田中天津駐在首席領事は與謝野北京大使官書記官、川上與亞院調查官を同伴、一日朝入港の關釜聯絡船金剛丸で下關着山陽ホテルに少憩後同九時二十五分發東上した船中加藤公使は

東京會談においても英は本來の老練な術策を弄せずその誠意を披瀝せざる限り日英會談の成果は期待出來まい、要は英國側の出方如何にある

と多くを語るを避け、又田中領事は左の如く語つた
天津英租界の現地イギリス側當局の態度は隔絶以來毫も變化してゐない、イギリス租界隔絶はアメリカをばはじめイギリス側であるべき筈のフランス側さへ日本の措置を當然視し協力的態度を表明しその非はイギリス側にあることを認めざる、イギリス居留民でさへも隔絶前に事態悪化を憂慮しテロ犯を引渡しを本國に請願した程である、治外法權を楯に暴行を働いたイギリス人スミスの抑留はイギリス側でも非を認めてか既に同人を退去處分に附してゐる、兎に角今回の問題は枝葉末節のことであつて根本問題はイギリス側が今日まで續けて來た援釋放棄を轉換し抗日敵性を放棄せざる限り隔絶は一年でも二年でも續け強化するばかりだ

外相現地代表重要協議

【七六】有田外相は二日午後六時外相官邸に、天津東京會談に出席のため現地外交機關代表として上京せる加藤公使並に田中領事を招き栗原東亞局長、各課長以下係官を加へて晚

餐を共にしたる後種々重要對策協議
を遂げた

日英外交機關現地代表到着

【七二】天津問題東京會議日本側現
地外交機關代表加藤公使、田中領事
以下各關係官は二日午前七時十分着
京、直ちに外務省に於て主管局長
との間に打合せ協議を遂げたが、一
英國側現地代表ハーバート領事も同
日午前九時驅逐艦デコイ號にて入港
週末休養中のクレイギー大使を葉山
一色の別荘に訪ひ協議をなした
加藤公使着京

【七三】天津租界問題解決の東京會
談に現地外交機關首席代表として參
加する加藤外松公使は田中領事、與
謝野大使館書記官等を帶同、二日午
前七時十分東京驛着直ちに外務省に
於て澤田次官と會見、現地狀態を報
告説明したる後一旦歸宅、同十一時
半再び登廳して栗原東亞局長以下各
關係官との打合せ會議に臨み、現地
方面の狀態並に意圖を傳達、更に中
央の方針を聽取したる後種々意見の
交換を遂げ更に同夕刻外相官邸に於
て有田外相と會見、入京の挨拶の後
同様の報告を會見と共に東京會議に
對する最高方策につき重要協議を遂
げた

中央部より町尻軍務局長、有末軍
務課長、辰巳參謀本部課長、山本
軍務課員、現地側武藤少將、河村
大佐

外陸兩當局の準備慎重

【七〇】東京會議に對する我方の對
案は十日午後中央及び現地代表を加
へた外陸兩當局間の合同協議會によ
り決定を見たが右會議に於ては天
津軍當局の決意にも既に明かなる如
く飽く迄も中間的妥協を排除し英國
の敵性完全艾除を根本的目標とする
もので、之を北支に於ける治安維持
及び政治的、經濟的方面より推進し
て英國政府の對極東認識の是正を要
求し以て東亞に於ける新秩序建設に
協力せしめんとすの我方の既定方針が
更に一段と強調され帝國政府の東京
會議に臨むべき態度、方針が決定さ
れたものである、而してこの基本的
な線に沿つて外陸兩事務當局は會議
開會の日取遷延等の事に促はれるこ
となく専ら外交的並に會議戰術の見
地より我が要求項目の全般に亘り逐
條的にあらゆる場合に對處すべき具
體的形勢、表現その他全般的部分に
互つて研究を行ひ慎重の上にも慎重
を重ねて所期の目的貫徹に萬遺憾な
きを期してゐる

▲ハ天津領事着京 【七三】東京會議
出席のため天津より上京したハーバ
ート英國領事は二日湘南葉山の別荘
に於てクレイギー駐英大使と會
見の上三日朝葉山を出發午前十一時
東京總町の英國大使館に入った
租界隔絶後は窮屈

英天津駐在領事來朝

【七二】天津租界問題解決を目的
の日英東京會議に出席する英國天津
駐在領事ハーバート氏は二日午前九
時横濱入港の軍艦デコイ號で單身來
朝、英國大使館海軍武官ダブネル大
佐、副武官メリアム中佐、横濱駐在
領事プロムレイ氏等の出迎へを受け
同十時二十分西埠頭に上陸第一歩を
踏み直ちに自動車でクレイギー大使
館に赴いた

【七二】日英東京會議に出席する英
國側の現地代表ジ・エー・ハーバ
ート天津首席領事は二日朝英驅逐艦
デコイ號より單身横濱西埠頭に上陸
した、白い夏服にゴルフパンツ、ラ
ケット、トランク二個といふ身輕な
旅裝で直ちに迎へへの英大使館一等
書記官ヘンダーソン氏と共に自動車
で葉山一色の英國大使館別荘に赴い
たが、同領事は記者の間に對し左の
如く答へた

英國現地代表は實下一人である
か
然り
現地の感想如何
英租界の隔絶後は租界内にゐた
が、非常に窮屈である、カントリ
俱樂部が使へないので天津俱樂
部を使つてゐた
東京會議の見透しはどうか
答 樂觀してゐる、天津問題を全部
東京で解決したいと考へる

【七二】日英東京會議に對處する陸
軍側の最後の方針は八日の中央現地
兩當局の協議會により決定を見たの
で、陸軍側現地代表武藤少將、河村
大佐、太田中佐、大田少佐の四氏は
九日午前十一時半より外務省に於て
外務側現地代表たる加藤公使、田中
領事と會見現地兩當局代表の打合せ

【七〇】日英東京會議に臨む我方の
最後の態度を決定すべき外務陸軍兩
當局の正式合同協議會は十日午後三
時半より外相官邸に開催
外務本省側栗原東亞局長、土田東
亞局長、杉原第二課長、山本軍務
課員、辰巳參謀本部課長、山本軍務
課員
外務省側 加藤公使、田中領事、栗
原東亞局長、土田東亞第一課長、
杉原第二課長
出席の上外務、陸軍の正式聯絡打合
せ會議を行ひ、帝國の日英會議に臨
む最後の態度を決定することとなつ
た、而して有田外相は十一日の定例
閣議に於て從來の経過並に陸軍側と
の打合せに基く我方の方針を報告し
各閣僚の諒解を求め、これにより我
方の會議に臨む萬般の準備を終るの
に日英會議は早ければ十三、四
日頃の有田、クレイギー會議を以て
開幕されるであらう

【七〇】日英東京會議に臨む我方の
最後の態度を決定すべき外務陸軍兩
當局の正式合同協議會は十日午後三
時半より外相官邸に開催
外務本省側栗原東亞局長、土田東
亞局長、杉原第二課長、山本軍務
課員、辰巳參謀本部課長、山本軍務
課員
外務省側 加藤公使、田中領事、栗
原東亞局長、土田東亞第一課長、
杉原第二課長
出席の上外務、陸軍の正式聯絡打合
せ會議を行ひ、帝國の日英會議に臨
む最後の態度を決定することとなつ
た、而して有田外相は十一日の定例
閣議に於て從來の経過並に陸軍側と
の打合せに基く我方の方針を報告し
各閣僚の諒解を求め、これにより我
方の會議に臨む萬般の準備を終るの
に日英會議は早ければ十三、四
日頃の有田、クレイギー會議を以て
開幕されるであらう

【七二】日英東京會議に對處する陸
軍側の最後の方針は八日の中央現地
兩當局の協議會により決定を見たの
で、陸軍側現地代表武藤少將、河村
大佐、太田中佐、大田少佐の四氏は
九日午前十一時半より外務省に於て
外務側現地代表たる加藤公使、田中
領事と會見現地兩當局代表の打合せ

【七二】日英東京會議に對處する陸
軍側の最後の方針は八日の中央現地
兩當局の協議會により決定を見たの
で、陸軍側現地代表武藤少將、河村
大佐、太田中佐、大田少佐の四氏は
九日午前十一時半より外務省に於て
外務側現地代表たる加藤公使、田中
領事と會見現地兩當局代表の打合せ

外 陸 協 議

陸外現地當局打ち合せ

【七二】日英東京會議に對處する陸
軍側の最後の方針は八日の中央現地
兩當局の協議會により決定を見たの
で、陸軍側現地代表武藤少將、河村
大佐、太田中佐、大田少佐の四氏は
九日午前十一時半より外務省に於て
外務側現地代表たる加藤公使、田中
領事と會見現地兩當局代表の打合せ

東京會議帝國の對策成る

【七〇】日英東京會議に臨む我方の
最後の態度を決定すべき外務陸軍兩
當局の正式合同協議會は十日午後三
時半より外相官邸に開催
外務本省側栗原東亞局長、土田東
亞局長、杉原第二課長、山本軍務
課員、辰巳參謀本部課長、山本軍務
課員
外務省側 加藤公使、田中領事、栗
原東亞局長、土田東亞第一課長、
杉原第二課長
出席の上外務、陸軍の正式聯絡打合
せ會議を行ひ、帝國の日英會議に臨
む最後の態度を決定することとなつ
た、而して有田外相は十一日の定例
閣議に於て從來の経過並に陸軍側と
の打合せに基く我方の方針を報告し
各閣僚の諒解を求め、これにより我
方の會議に臨む萬般の準備を終るの
に日英會議は早ければ十三、四
日頃の有田、クレイギー會議を以て
開幕されるであらう

外陸兩當局合同協議會

【七〇】日英東京會議に臨む我方の
最後の態度を決定すべき外務陸軍兩
當局の正式合同協議會は十日午後三
時半より外相官邸に開催
外務本省側栗原東亞局長、土田東
亞局長、杉原第二課長、山本軍務
課員、辰巳參謀本部課長、山本軍務
課員
外務省側 加藤公使、田中領事、栗
原東亞局長、土田東亞第一課長、
杉原第二課長
出席の上外務、陸軍の正式聯絡打合
せ會議を行ひ、帝國の日英會議に臨
む最後の態度を決定することとなつ
た、而して有田外相は十一日の定例
閣議に於て從來の経過並に陸軍側と
の打合せに基く我方の方針を報告し
各閣僚の諒解を求め、これにより我
方の會議に臨む萬般の準備を終るの
に日英會議は早ければ十三、四
日頃の有田、クレイギー會議を以て
開幕されるであらう

英國 動 向

【七二】天津租界問題解決を目的
の日英東京會議に出席する英國天津
駐在領事ハーバート氏は二日午前九
時横濱入港の軍艦デコイ號で單身來
朝、英國大使館海軍武官ダブネル大
佐、副武官メリアム中佐、横濱駐在
領事プロムレイ氏等の出迎へを受け
同十時二十分西埠頭に上陸第一歩を
踏み直ちに自動車でクレイギー大使
館に赴いた

英天津駐在領事來朝

【七二】天津租界問題解決を目的
の日英東京會議に出席する英國天津
駐在領事ハーバート氏は二日午前九
時横濱入港の軍艦デコイ號で單身來
朝、英國大使館海軍武官ダブネル大
佐、副武官メリアム中佐、横濱駐在
領事プロムレイ氏等の出迎へを受け
同十時二十分西埠頭に上陸第一歩を
踏み直ちに自動車でクレイギー大使
館に赴いた

答 クレーギー大使との協議の上で

なければ何とも云へぬ

問 カイ大使との連絡ありや

答 直接の連絡はない

問 會談に於ける英國側の提案如何

答 クレーギー大使に會ふまでは何とも云へぬ

問 英國現地側の抗議する侮辱とは

具體的に何を指すか

答 檢問は極めて嚴重である

極東問題の根本

的分野にも觸れん

一 駐日英大使示唆

【七二】クレーギー駐日英大使は葉山別荘において週末休養中二日現地側代表ハーパー天津駐在領事が横濱入港到着したので直ちに同領事を葉山に招致し現地の状況を聴取勞々東京會談で臨む方針について種々協議打合せを行つたが日英東京會談の協議内容についてはチエネバレン英首相は去る廿八日下院における一議員の質問に對し「會談は局地的問題に限定されるであらう」と答辯し英國側は協議範圍を局地的に限定せんとする意を仄めかしたがクレーギー英大使は二日前午前往訪の記者との間に左の如き一問一答をなし協議内容が英國の極東政策の根本問題にも觸れる可能性のあることを示唆したことは注目される

問 會談は何時から始めるか

答 日本外務省の方針に依る

問 會談の内容如何

答 原則的には天津問題に限る積りだが天津問題と關聯して極東問題の根本的分野にも觸れることとなるかも知れない

問 犯人引渡しは如何にするか

答 今のところ何とも云へぬ

クレーギー英大使語る

【七四】クレーギー駐日英國大使は近く開始される東京會談の前に四日午前十時半鐘町三番町の大使官邸において記者團と會見したが「政治的問題に觸れることは容赦されたい」と前提して大要左の如く語つた

政治問題について議論することは既に相當困難な事態に更に困難を付け加へるやうなことになるかも知れないから差控へたい、自分が今次會談の前途に樂觀的過ぎると云ふ様は傳へてゐたものがあるが自分も樂觀も悲觀もしてゐない、たゞ會談を成立せしめ様との善意と熱意とを以て之に當る積りだ、そして又日本側に於ける同様の努力の與へられんことを期待してゐる、明日（五日）有田外相と御目にかかる約束はないが、申込み準備は出来てゐる

英大使外相と會見

【七五】クレーギー駐日イギリス大使は四日午後五時半外務省を訪問、有田外相に會見を求め東京會談開始の日時に關し訊す處あつたが外相は未だ現地の我軍代表の着京せざる今日、開會の日取を云々することはない

東京會談を英重慶

【七六】天津問題に關する日英會談は愈々近く東京で開催されることとなつたが英國政府は東京會談の重要性に鑑み會談の成行を異常な關心を以て注視してゐる、而して北京の臨時政府が去る二日英佛兩國出先當局に送つた抗議に對しては英國政府は天津に關する問題は總べて

東京に於て解決するとの方針をとつて居り現在の所臨時政府の抗議に對し特に回答を行はぬ模様である、尙東京會談の討議範圍に關し財界「ソノタイ」筋は通貨問題に關し財界の參加なくして日英のみで協議しても實効は期し難いとの見地からこの問題は除外されるべきであると主張してゐる

事變二周年と英國

【七七】支那事變を契機として東亞に於ける日英兩國の利害對立は最近頓に尖鋭化した事變開始以來二週年を経たる今日天津事件に於いて日英間の對立は殆んど頂點に達したかの觀があり兩國經濟戰の危機をも孕むに至つた、英國政府は支那に於ける權益の擁護を表面に於て事實上援蔣政策を固執し特に現地に於ける英國意並に在留英國人は事毎に日本軍の行動を妨害したる情勢の推移に伴ひ特にイデン前外相の辭職以來英國政府に於いても多少ながら支那政策を緩和しようとの機運が動き出したことは事實である

日本政府より申入れに接せず

【七八】十日の下院に於て平沼首相が去る六日新聞記者團に對してなした時局談のうち日英會談に關する部分の問題となり労働黨領袖ヘンダーソン議員から右に關し質問があつたに對してハーパー外務次官は次の如く答辯した

平沼首相は先日近く開催されるべき日英會談に關し日本側の各種の條件、留保等を言明されたが右に於いては日本政府から未だ何等の公式申入れに接してゐない

日英會談と英紙

【七九】十日のタイムズ紙は英會談に關する長文の社説を掲げ英國側の立場より近く開始されるべき

東京交渉は飽く迄その範圍を地方的問題に局限すべきであると主張し職以て交渉を全般的且原則的問題に迄つて自己本位の議論を述べてゐる、その要旨左の通り

東京交渉は兩三日内に開催を見る様子だが何故斯様に遅延したのか判然しない、交渉の成行及び結果がその範圍如何の所が、多いがクレーギー大使が外人記者團に述べた如く會談の範圍は天津に關する地方的問題に局限されるべきもので之を在支列國租界に關する一般的原则の問題に擴大することは英國のみならず他の列強の立場にも影響を及ぼすものである、日本では戦局遷延の責を英國に歸し特に法幣支持政策を攻撃し所謂新秩序に對する英國の協力を要求してゐるが果して此の見解が勝利を占めるか否かは疑問である

第三國 論 調

東京交渉は失敗せん

北支第三國人見解一

【八〇】天津租界問題東京交渉の成行については北京、天津を始め北支外人間に於て多大の關心を呼んでゐるが第三國人たる獨、伊、米佛人の間では交渉は失敗に終るだらうとの見解が支配的である、その論據としては（一）日本は天津イギリス租界に起つた事件處理から發展して今では個々の問題から離れイギリスの支那に於ける援蔣行動の全面的中止といふ根本的大問題を目標に置

てゐる（二）然るにこれに對しイギリス側は今交渉に於ける天津租界問題の局地的處理を便宜的に東京に

移したに過ぎないとの解釋を持してゐるとなしこの二點から兩者の解決目標には出發點から頗る大なる喰ひ違ひがあり、又日本の現在までの經過に徴するも現地の外交對策と國民輿論の沸騰は到底要求の緩和による歩み寄りや許すとも見えない、一方イギリスは日本の全面的要求の優越的地位よりの退場であり且つ一僥倖として蔣介石に注ぎ込んで来た莫大なる費用の回收放棄を意味するの

瑞西紙英の反省を求む

ジュネーヴ【七】スイス有力紙ラ・スイス紙は一日その紙上に於いて天津事件に關する東京交渉に關して論説を掲げ今回の日英交渉が早急に纏るとは思へない、本交渉が成功するためにには先づ英國がその精神を改めることが必要である旨英國の反省を促し左の如く述べてゐる

元來今次事件發生の原因は今日まで英國が天津租界を以て反日活動の温床として來た點に存する故英國にして今回チンペン首相の議會聲明通り直ちに天津租界の中立性を守らうと言ふなら英國は今後同租界が反日活動の温床たることを禁遏すべきである、然し英國はまだ支那に於ける日本の特殊地位を認め様とはすまいから話を纏める爲には英國がその根本精神を改めることが必要である、英國は稍もすれば對日經濟制裁を口にす

爲の一つと解釋されるべきを忘れてはならぬ、今日一觸即發の歐洲を前にして英佛兩國が極東に於いて日本と事を起すことは同時に歐洲大戰を誘發することであり歐洲に於ける英佛プロックの陣容を弱める所以である、しかも支那に於ける英佛兩國の權益なるものは面子の問題は別として日本の地位に比すれば第二義的のものに過ぎない、他方フランスは極東に於いて印度支那と云ふ大領土を有してゐる點に於いて英國とは自ら立場を異にするものがあるから英國に對しものと妥協的となる様勸告することが得策であらう

伊紙と東京交渉

ローマ【七】二日のジョルナーレ・デイタリア紙はイタリアの聲がイダ主筆の日英交渉に關する論評を掲げてゐるがイダ氏は日英兩國代表間の東京會談により天津租界問題が解決すると考へるのは尙早である

と喝破し日本は英國の老獪な欺瞞政治に惑はされず既定方針の遂行に邁進すべしと左の如く述べてゐる、近く東京に於て行はれる日英交渉が英國政府の示威するが如く紛争の迅速な解決を決定すると豫想するのは非常な尙早の譏りを免がれない、反對に凡ゆる徴候は天津の事態が一層尖鋭化してゐる事實を示してゐる、日本朝野では軍部のみならず政界、産業界、財界までが擧げて日本政府に對し對英強硬態度を採らんことを要請してゐる英國外交最近の動きは紛争が妥協に向ひつつあることを示さうと努めてゐるが日本は英國外交に對し

同日英會談を以て英國がソ聯を牽制しモスクワに於ける英ソ交渉の難關を打開せんと企圖するものと解し會談の眞の目的を警戒してゐる、日本は英國が日ソ兩國を欺瞞せんとすることを知悉してをり従つて英國政府に對し疑惑を抱きこれが天津租界封鎖を益々強化しつゝある理由である、フランスの半官紙は獨伊兩國が英國を痺させるために日本を援助し世界の注意を極東に轉換せしめんと企圖してゐると報道してゐるがこれは事實ではない、日本は國民的イデオロギーと權益に一致せる政策を遂行し支那に於ける死活圈を擁護すると共にその運命並に保全のために戦ひつゝあるに過ぎない

英國速に讓歩すべし

ジュネーヴ【七】天津事件に關する東京會談につき三日のトリビュン・ド・ジュネーヴ紙は社説を掲げ日本が天津問題を契機として英國の援蔣行為中止を要求せんとしてゐることは當然であり實力を以ては到底日本に對抗し得ざる英國は速かに讓歩して事件の圓滿解決を圖るに如かずと評した、論説要旨左の通り

歐洲の危機を前にして英佛は支那に對して何等の有效な直接支持を與へることは出来ない、若し之を敢へてするならば世界戦争を勃發せしめるのみならず英佛の極東に於ける權益は元も子もなくなくなるだらう、之が爲英國は日本に對し公然と對抗する代りに隱密な手段で對支援助を行つてゐるのである、今回の天津事件は決して局地的問題ではなく日本政府が事件の解決を天津問題に限定すべからずとし

てゐるのは正に事實に即したものである、日本は今日支事變に對する列國の明確な態度を要求してゐるのである、中立を標榜しながら蔭に隠れて對支援助を行つてゐる英國は中立の利益を得る資格がない東京會談の眼目とするところも茲にあり日本は英國に對して對蔣援助の中止を要求してゐるのだ、國際紛争の解決には常に力の背景が必要だが現在極東に充分の力を持つてゐない英國は今にして讓歩しないならば飛んでもない屈辱を蒙ることは目に見えてゐる、歐洲に於てはドイツ、極東に於ては日本を控へながら英國が二兎を追はんとする不得策は言ふまでもない

日英會談紛糾を伊豫想

ローマ【七】東京に於ける日英會談についてはイタリア側はこれを非常にも重視してゐるが日本が此の際本筆源の解決を計る爲め飽く迄既定方針で邁進するものと見てをり従つて會談は途中に於て相當紛糾を招くものと豫想を下してゐる、然し日本にして對英強硬態度を持続するに於ては英國は結局讓歩する外解決の道なきものと見てをり、英國も面目さへ立てば讓歩するとの觀測を下してゐる

事變二周年と米國 ニューヨーク【七】日支事變勃發以來既に二周年、米國諸新聞の事變にニユースの扱ひ方は當初に比して次第に小さくなりつゝあるが特に過般の汪精衛の重慶脱出と和平聲明等を米國諸紙が何故殊更小さく取扱つたかに就き編輯當事者筋の氣分を打診して見た所「打明けて言へば餘り面

白くなかつたからさ」といふ答が、二に止らなかつた、従つて米國人の内には國民政府が内部から分裂してその巨頭たる汪精衛が昨年以來日本の東亞新秩序建設運動に接近しつゝあることを最近迄氣付かなかつたものすらある、茲に米國式「言論の自由」の商業主義性があり其の讀者た一般民衆は殆ど無批判にこれを受容れ日本の行爲は侵略なりと簡單に結論してゐるのである、事變が長引くにつれ對日反感は深刻化する傾向にありキヤラップ輿論研究所の調査によれば一昨年の秋には米國輿論の對日關心の内譯は

無關心其他 五分
日本支持 四割七分
日本反對 二割一分
だつたのが、今や
無關心其他 二分
日本支持 七割四分
日本反對 二割四分
無關心其他 二割四分
割合に變じてゐる、かゝる對支同情心が情勢解釋の基礎となるため重慶遷居の蔣介石の理由なき強がりに拍手を送り日本は其のうち國內的に破綻を生じて根氣較べの長期戦に負けるかも知れぬと臆測し且それを希望する者もある始末で支那から歸つた宣教師連中がその宣傳の音頭取である、政府筋内部に於いては此の解釋が必ずしも大多数ではない冷靜なる要路の高官の内には出先からの直接の情報を綜合し日本の對支工作が多難ではあるが着々進展しつゝあることを或る程度迄認め輕率を避けて慎重に形勢の推移を熟視せねばならぬとしてゐる様である、米國政府の支那事變に對する方針を一口に云へば自國權益擁護に終始しつゝあり今

後も特別の事實がない限り此の政策に根本的の變化を生ずることは先づ無いらるゝと見られてゐる、政府としては更に理想主義的の積極策を採用することに可成りの魅力を感じてはゐるてもその實行により世界通商を一層の破壊と混亂に陥し入れ且地方的戦争を世界戦争に迄擴大し然も何等建設的成果を収め得ないと言ふ危懼が米國當局を保守的ならしめてゐる模様である、然し米國は積極手段に訴へないから大丈夫だと言ふ前提のもとに日本側から挑發的行動に出られては米國政府として面目上からも黙つてをられず且つその底流に爆發的な國民性に基づく不測の危険が藏されてゐることは米國人中最も穩健な識者が屢々指摘してゐるところである、一般的に言つて極東問題に對する關心は歐洲問題に對する程切實ではなく歐洲に關しては米國の參戰の可能性を念頭に置きつゝ眞剣につきつめた議論を重ねてゐる、従つて對歐問題に對する日本の慎重な態度は米國に關する限りは有利な印象を與へたと解されてゐる、ルーズヴェルト大統領に對する日支調停出馬勸告は宗教團體方面より可成り執拗に續けられてゐるが種々の複雜的な關聯が見渡されるため目下殆んど不可能と見る向きが多い

雄的精神」を言葉極めて賞讃したヒトラー總統即ちドイツ、ドイツに於いて朝野の對事變態度は蓋しこの數語に依つて決定されると云つてよからう、ヒトラー總統の態度は國際政局に對するドイツの地位を熱慮したの決断には相違ないが友邦に忠實ならんとするヒトラー總統の直情へ働いてゐるのだと總統附近者は傳へてゐる、然らばドイツの對日支事變態度は具體的にはどうであつたか各種の角度から回顧して見よう

事變二周年とドイツ
ベルリン【七五】「日本の絶對的勝利を確信」——これは大ドイツ國元首ヒトラー總統が昭和十三年二月の國會演説で述べた支那事變に對する一句であるが事變に對するドイツの態度を明示して誠に千鈞の重みありと云ふべきである、ヒトラー總統は又十四年一月の國會に於て「日本兵の英

學生の間には支那大使引揚論すら擡頭してゐる
事變二周年と佛紙
パリ【七六】六日の平沼首相の新聞記者團に對する談話は東京電報として七日のパリ各紙上に一齊に掲載され支那事變二周年に當り各方面の反響を呼んでゐる、但しこれに有力な評論を行つたものは少く僅かに有力紙のみに七日夕刊紙上で平沼首相は列國による東亞新秩序の承認を要求してゐるが現在の情勢では困難だと左の如く述べてゐる

一、ドイツの對支軍事關係總論
聖戰遂に中支に擴大するや昭和十二年秋ゲーリング空相は斷乎空軍武器の對支輸出を禁止し次いで翌年ドイツの對支武器輸出は一般的に禁止された、一方徐州會戰後には在支ドイツ人軍事顧問も引揚げた

一、對支外交問題
トマン駐支大使は日支の間に調停役を買つて出たがこれは蔣介石の不誠意で纏らなかつた、トラウトマン大使は前述のヒトラー總統の日本支持の國會聲明後最早重慶に用事もなくベルリンに引揚げた儘である、後には參事官が代理として蔣政府との聯絡に當つてゐる、他方ベルリンには陳介支那大使が頑張つてゐるが一向熱なく支那留

題に充當、支那の英雄的抵抗、軍事上の成功等をまことしやかに書きたるゝる(「支那事變」参照)

貴衆兩院

議會再開繰上げ要望
【七二】議會再開期日の繰上げ問題に關し貴族院側は左の如くこれを積極的に要望してゐる
(一)この問題は從來軍に大藏省の都合で實現を見なかつたものであるが大藏省側に故障がない以上は一日も早く實現することを希望する
(二)殊に事變關係等から尨大豫算案及び之に伴ふ關係法律案の提出が激増し近年貴族院としては慎重審議を期し難い様な實狀にあるので休會期間の短縮によつて議案の審議期間が一日でも多くなることはこの際熱望する所である
(三)然しこれとても運用の如何によるので政府は常に貴族院と緊密な連絡を保ち會期終了間際に議案が殺到する弊を防止し審議の圓滑化をはかる様に努力された

議會再開期日繰上げ
【七三】政府は長期建設職下議會政治運用の萬全を期するため議院制度審議會の決議に基き來る第七十五回帝國議會より年初の休會明け期日を繰上げ一月十日より再開し貴族院法案に對する審議を充分盡せしむることと決定し近く政府より貴衆兩院當局に對し右休會明け期日を一月十日に繰上げられたる旨通告することゝなり、而して右議會再開期日の繰上げ實施に伴ひ政府の豫算案及び各種法律案の議會提出も可及的に取急ぐ必要あるため平沼首相は一日午前十一時首相官邸に石渡藏相の來邸を求め右意向を傳へ明年度豫算編成もこの方針に基き議會提出に間に合はせるよう至急取組られたる旨を要望したるが來る四月の豫算閣議席上於て特に首相より各關係に對し右方針の下に各省關係法律案も可及的速かに議會に提出し戰時下議會政治運用の意義に副ふ様努力されたい旨を要望することゝなつた

勅選二名補充決定
【七四】政府は勅選缺員四名中二名を補充するに決し前檢察總長光行次郎氏、前清洲國宮内府次長入江貫一氏を奏請することに四日の閣議で決定した

正三位勳二等 光行 次郎
入江 貫一
貴族院令第一條第四號に依り貴族院議員に任ず
▲光行入江兩氏辭令傳達【七五】新勅選に決定した光行次郎、入江貫一兩氏は四月午後二時首相官邸に於て平沼首相より辭令の傳達をうけた
追加豫算の先議を要望
【七六】貴族院は休會明け議會再開日の繰上げについて各會派ともに之を積極的に支持しその實現を期待してゐるがこれを機會に多年の懸案である追加豫算案の本會議議決の實現を期し政府にこれを要望せんとする、即ち本豫算案を除き各追加豫算案は衆議院より送付を俟つて直ちに豫算總會を開き之を付託審議する慣例となつてゐるが、近年事變關係等から追加案の豫算額も尨大となり且つその件數も漸次多數に及び之

が内容に至つては特に慎重審議を必要とするものが多々あるに拘らず、豫算委員が僅かにその全貌を知り得るのみであるといふ現状では議會の本質上より見るも極めて遺憾のことであるので先づ本會議に上程政府の説明あつて後本會議並に豫算總會が相並行して審議し得られるの途を開きたいとして目下書記官長をしてこの貴院の要望を政府に傳達せしめてあるが政府の豫算編成終了後の暑休明けを待ち各派とも正式態度を決定の上、政府と正式折衝に入りたい意向である

有爵議員の互選終了

【七〇】貴族院の有爵互選議員總改選は伯子男の各團とも十日華族會館に於て一齊に執行され伯爵團は午前七時半より同九時半迄、男爵團は同八時より十時迄、子爵團は同十時より正午迄夫々投票を行った結果伯爵團八十九票(有権者總數百三名)、子爵團三百四十四票(有権者總數三百五十一名)、男爵團三百二十四票(有権者總數三百八十七名)の投票あり、玉秀雄伯、青木信光子、松井慶四郎男の三氏が夫々投票管理者となり開票の結果別項の如く各當選者の決定を見た、よつて各管理者より開票の結果を武者小路宗孝總裁を経て奏上と同時に貴族院議長に當選確定の報告書を提出、斯くて七年に一度の互選議員の改選は滞りなく終了した

▲有爵議員當選者 【七〇】 貴族院有爵議員改選は十日執行されたが當選者左の如し

- △伯爵團(定員十八名) 林博太郎、橋本實斐、堀田正恒、樺山愛輔、副島道正、黒木三次、柳原義光、松平頼壽、松木宗隆

- 二荒芳徳、後藤一藏、兒玉秀雄、有馬頼善、酒井忠正、溝口直亮、(以上再選)山本清、柳原保承、徳川宗敬(以上新選)

- △子爵團(定員六十六名) 梅小路定行、松平直平、青木信光、冷泉爲男、大久保立、池田政時、西大路吉光、前田利定、清岡長吉、野村益三、井上匡四郎、渡邊千冬、今城定政、大河内正敏、立見豊丸、立花種忠、高倉篤齋、秋月種英、大河内輝耕、三津公賢、八條隆正、曾我祐祐、西四辻公費、松平保男、戸田忠庸、加藤泰通、谷儀一、秋元春朝、松平忠壽、米田國臣、松平乘統、伊東二郎丸、保科正昭、西尾忠方、岡部長景、富小路隆直、裏松友光、秋田重季、戸澤正巳、池田政敏、織田信恒、上原七之助、高橋忠賢、貫吉純郎、植村家治、梅岡篤彦、安藤信昭、京極高修、舟橋清賢、松平康春、土岐章、高木正得、大岡忠綱、三島通陽、北條傳八、綾小路謙、入江爲常、大島陸太郎(以上再選)河瀬眞、波多野二郎、錦小路頼孝、仙石久英、由利正通、水野勝邦、牧野康輝、京極鏡五(以上新選)

- △男爵團(定員六十六名) 阪谷芳郎、大井成元、郷誠之助、辻太郎、赤松範一、安保清種、紀俊秀、千田嘉平、小畑大太郎、高木喜寛、千秋季隆、松岡均平、深尾隆太郎、東久世秀雄、前田勇、淺田良逸、井上清純、高崎弓彦、黒田長和、井田馨楠、久保田敬一、岩倉道俱、伊江朝助、中村謙一、周布兼道、今國園、大藏公望、東郷安、近藤滋彌、矢吹省三、大森佳一、渡邊訂、小池正晃、北島

貴孝、柴山昌生、飯田精太郎、伊藤文吉、原田熊雄、伊藤一郎、安場保健、奥田剛郎、渡邊修二、關義壽、三須精一、松平外與廣、稻田昌植、松田正之、杉溪由言、肝付兼英、加藤成之、岩村一木、山根健男、水谷川忠磨、中御門經民(以上再選)益田太郎、中山秀次郎、八代五郎造、山川健、北大路信明、坊城俊賢、西西乙、村田保定、島津忠彦、宮原旭、明石元長、中川良長(以上新選)

政友久原派

政友久原派幹部會 東京會談で聲明

【七六】政友會久原派では天津問題に關する日英東京會談の成行を注視し六日午前十一時より芝三線亭に於て緊急常時顧問會を開會、久原總裁鳩山、芳澤、川村、濱田の各常時顧問、岡田幹事長出席協議の結果、左の如き聲明を決定して正午散會、引續き午後一時より總務會並に幹部會を開き右聲明を可決發表した

く飽くまで聖戰の目的を逸せざらんことを望む
久原派農村對策委員會
【七〇】政友會(久原派)では十日午後一時より芝三線亭に政調役員會、同日より農村對策委員會を開き主として戰時下の食糧問題につき檢討を加へ
(一)農林省の計畫せる本年度四百萬石の米穀増産計畫が實現出來るとしても來年度の需給推算から見れば尙不足を來たす見込みなので農産物價と他の物價との價格差の調整を行ふ事(二)用水排水その他農地の改良に依り積極的の米の増産を圖ること
(三)肥料に關してはその需給の圓滑を期するため重要肥料の生産と配給については半官半民營を建前とする國策會社を設け經營を一元化して徹底的解決を圖る事(四)食糧の合理的消費節約について考慮する事(五)農村インフレ傾向を阻止するため農村負債の整理を強化する事
等の根本方針につき意見の一致を見たるので今後この方針に基き具體案を練ることとして同三時半散會した

政友中島派
租界問題委員會設置
【七二】政友會中島派では一日午後三時より永田町永平クラブに於て臨時幹部會を開會先づ田邊幹事長より「第一議員クラブ所屬金井正夫、簡牛凡夫兩氏は望月氏の紹介で今般入黨されることになつた」と報告、金井、簡牛兩氏より夫々入黨の挨拶あり次いで原總務より
日英東京交渉は問題が極めて深刻且つ重大で一步を誤れば事變處理に決定的な影響を與へることにならるから速かに特別委員會を擧げ對策を考究すると共に政府と接觸して萬遺憾なきを期すべきであるとの提案あり、小久保喜七氏を委員長とする天津租界問題委員會を設置するに決し同三時半散會したなほ曩に政務調査會に設置されることとなつた五特別委員會委員長は左の如く決定發表された
△東亞新秩序建設委員會堀切善兵衛
△國民經濟再組織委員會木暮武夫
△大夫稅制改革委員會豊田收
△農本政策委員會助川啓四郎
△議會制度並に行政機構改革委員會熊谷直太

政友中島派幹部會

【七三】政友會中島派は三日午前十一時永田町永平俱樂部に於て臨時總會に引續き緊急幹部會を開會、去る一日設置された天津租界問題特別委員會の結果につき小久保委員より委員會は「一、二兩日に互り協議を遂げた結果「天津租界問題の解決如何は事變處理上重大なる影響あり政府は須らく確固不動の決意の下に速に禍根の一掃を期すべきである」との決議を行つた
旨を報告、一同異議なく承認を與へ次で天津租界問題現地視察のため特派された春成成章氏より視察の報告あつて正午散會した、尙小久保、原井阪三氏は右特別委員會の結論に基き三日午後平沼首相を訪問、政府を鞭撻する所あつた
【七六】政友會中島派では六日午後二時より幹部會を永田町永平俱樂部に於て開會、田邊幹事長から總裁より左の如く役員追加の指名ありたる旨を報告、更に七日事變二周年記念

日につき午前十一時半全議員本部事務局に集合、正午黙禱を捧げ、續いて明治神宮及靖國神社に參拜、皇軍の武運長久を祈ることに決定、次に小久保顧問より去る四日天津租界問題につき政府に善處を求め激励するところありたる旨並に牧野、小笠原と兩氏より地方情況の報告あり午後三時散會

△顧問 望月圭介、山崎達之輔、井阪豊光、陣軍吉、森繁、豊田秋、加藤録五郎△總務室井義道(以下略)

中島派水野氏の入黨懇話

【七〇】政友會中島派所屬の東北、北海道選出代議士有志は八日午後六時より芝虎ノ門晚翠軒に參集、堀切、木下(成)田子、八角、助川、西方の諸氏出席、黨勢擴張の件につき協議の結果さきに山崎、望月の兩氏を迎へたが更に郷黨の先輩にして政界の長老たる水野鍊太郎氏を迎へることとなり十日代表を派して水野氏を訪問懇請することとし同九時散會した

☆ 民 政 黨

農相視察狀況說明

【七四】民政黨は四日午後三時より本部に幹部會を開きノモンハン事件に關し意見交換の結果、之が成行きは國民の齊しく注視せる所なるを以て五日午後二時より政務調査臨時總會を開き陸軍省より佐伯中佐の出席を求めその真相を聴取することに決し尙ほ來る十三日の政務調査會には陸軍省有來軍務課長の出席を求め歐洲情勢を聴取し上時局の核心に觸れて協議することとし次いで櫻内農相より地方視察の狀況に就き詳細に説明あり特に

(一)米價が最高公定價格を突破した現狀に對し政府としては目下慎重に對策を考究中であるが今後更に昂騰を來すが如き場合は國家總動員法によつて之が抑制策を講ずることも出来ると思ふ、併し現在の米穀統制法並に管理法に處分規定がないからとなきや各自治制に就いては各地方共非常に産業組合と商業團體との相剋摩擦を惹起してゐるが、自分の視察した地方では各々銳意之が調整を圖つてゐる状態であるから互讓の精神を以て近く圓滿に解決が出来ると思ふ

(二)肥料配給問題に就いては各地方共非常に産業組合と商業團體との相剋摩擦を惹起してゐるが、自分の視察した地方では各々銳意之が調整を圖つてゐる状態であるから互讓の精神を以て近く圓滿に解決が出来ると思ふ

同五時半散會した
【七六】民政黨は新興日本國民運動の皮切りとして六日午後一時より東京、大阪において相呼應して演說會を開き第一聲を擧げたが日比谷公會堂に於ては午前中聴衆已に三千餘名を突破、定刻内ヶ崎作三郎氏の開會の挨拶に次いで櫻内幸雄、松本忠雄永井柳太郎諸氏の順で新東亞建設の推進力とし現下の國際危局に處する國民の覺悟等に關し夫々熱辯を揮ひ聴衆に多大の感銘を與へて同六時散會した

民政黨演說會開催

【七六】民政黨は新興日本國民運動の皮切りとして六日午後一時より東京、大阪において相呼應して演說會を開き第一聲を擧げたが日比谷公會堂に於ては午前中聴衆已に三千餘名を突破、定刻内ヶ崎作三郎氏の開會の挨拶に次いで櫻内幸雄、松本忠雄永井柳太郎諸氏の順で新東亞建設の推進力とし現下の國際危局に處する國民の覺悟等に關し夫々熱辯を揮ひ聴衆に多大の感銘を與へて同六時散會した

民政黨奉還二周年記念式

【七七】民政黨は七日午前九時半より本部に町田總裁をはじめ二百餘名出席支那事變二周年記念式を舉行したるが席上、町田總裁は主要左の如き演說を試み皇軍將兵に謝意を表すると共に時局に對する所信を明かにし

△町田總裁演說要旨

今や蔣政權は重慶に在りて壞亂の兆を著しく示しつつある、海外數百萬の華僑も蔣政權に反對し日本と提携する新政權の樹立に向つて努力しつゝあり従つて我々は近く新中央政權が現れることを期待する時代である、同時に遠からず戰亂時代より建設時代に入るものと期待し又之を希望するものであるこの機会に於ては日滿支三國の緊密な提携のみならずアジア全洲に亘つて東洋民族の發展を完成すべきである、我々は今後相當の歳月を要すべき東洋平和の確保に向つて國民を指導すべく全力を傾注すべきである、尙ほ之がため倚らしむべく知らしむべからずと云ふが如き考へては東洋永遠の平和は求められないので現下の事變を國民全體によく認識せしめ朝野一致して所期の目的完成に向つて邁進しなければならぬと信ずる

民政拓相の説明聴取

【七八】民政黨は八日午後一時半より本部に政務調査會と拓務部會との聯合會を開き、小磯拓相より事變處理並に移民對策に就き説明を聴取したが特に移民問題に關し拓相は事變下に於ても滿洲移民計畫を豫定通り遂行する考へであるが之がため農村には別段影響はないと思ふと所信を披瀝し之に對し種々意見交換の後日下各地方に於て紛糾を惹起しつつある肥料配給問題に關し全國肥料商業組合聯合會幹事長より陳情を聴取し種々協議の結果

本問題は政治問題と化すべき虞れあるを以て委員を擧げて政府當局の意向を質した上至急之が解決を圖るやう善處すること

に申合せ前田會長より委員として高

田、池田(秀)末松、豊田の四氏を指名し同五時散會した

☆ 小 會 派

革新黨天津問題聲明

【七九】日本革新黨では天津問題に關し二日午後 時より本部に於て緊急總務委員會を開催、赤松克廣、佐々井一晁、小池四郎、神田正三、大槻正秋、平谷玉三、森本耕、會田甚作、栗山力の各委員出席、東京會談に付き協議の結果滿場一致左記聲明を發表することに決し右聲明書は首相以下各閣僚、現地當局、陸、海外各省關係者、貴衆兩院議員に手交送達した

△聲明(要旨)

必死の民族的決意を以て支那事變を戦ひ抜くこと既に滿二年、今や段階は展開して援蔣第三國に對する我が帝國の斷乎たる態度を決定するにあらずんば聖戰貫徹への前進は不可能なり、我が現地軍官民の強硬決意もこれに呼應する國民輿論の沸騰も總て如上の事理に原因す、もし今次東京會談にして又しても老猶英國の威壓と術策に屈し、區々たるテロ犯人の引渡し、將來治安取締の爲日英協力の實行云々の如き枝葉末節の妥協に甘んぜんか、帝國の威信は地に拂ひ東亞新秩序の建設は暗澹たる絶望の淵に投げ込まれ將來これによりて生ずるもの外ら、日英東京會談に臨むる内外事變の悪化は實に不可測なる最悪の敵がソ聯と英國なることを確認し宜しく斷乎たる決意と毅然たる態度を以て英國の敵性清算を基根とする帝國不動の所信貫徹に一步も譲るところあるべからず

社大天津問題決議

【七九】社大衆黨では五日午前八時より本部に緊急中央常任委員會を開き天津問題を中心とする東京會談に對する態度につき協議の結果、左の決議文を全会一致で可決し同十時散會、河上、阿部、河野、松永、中村各代議士は平沼首相外有田外務、板垣陸軍、米内海軍の各相を歴訪之を傳達して政府を鞭撻した

決議

英國の援蔣政策は今大聖戰の目標たる東亞新秩序の再建にとり最大の癌であるが、今回天津租界問題につき我が現地當局の提出せる四ヶ條の條件は租界問題に關する最少限度の要求なることを認め日英東京會談においては我が代表が徹底的に此の主義を貫徹せられんことを望む、尙政府はこれを契機として英國の援蔣政策を斷然放棄せしめるやう所信に邁進せられんことを期す

東方會聲明

【七九】東方會では七日午前七時所屬黨員並に東京各支部役員一同溜池の本部に集合、打揃つて宮城遙拜、靖國神社、明治神宮參拜後會長中野正剛氏談を以て左の聲明を發した今日赫々たる戰果を確立して聖戰の目的を達成するために三國軍事同盟の締結、交戰權の即時發動、租界接收、沿岸封鎖が差當りの急務である、而して此等は表裏首尾相應じて斷行されねばならぬ、衷心狀態のまゝちぐはぐに手を下すことは禁物である

東京會談の如きは末枝であり老猶なる英國の手に乗る危険さへもある、天津租界は交通遮斷するより

は交職權の行使によつて直ちに之を我が軍司令官の支配下に置くべきである、上海の租界も同様である、日本がこの一大決心を示し、(すれば東亞の雰圍氣は全く一變して經濟上の重壓さへも雲散霧消し全支那が日本に依存し來ること請合ひである。

☆各省人事

大藏辭令

△一日 松本 丞治 津田 信吾 大久保利賢 八代 則彦 森 廣藏

任東北帝國大學教授(二等) 工學部勤務を命ず

電氣廳長官 平井出貞三 陸軍高等官一等

通信技師(經理) 張 蒼雄 電氣廳技師(火力課長)

電氣試驗所技師(第一部長) 後藤清太郎 神保 成吉

勅任官を以て待過せらる

司法辭令 大阪控訴院判事 真平 昌長

補大阪控訴院部長 退職を命ず

大審院判事 岩松 三郎 東京控訴院部長 垂水 克己

同 判事 田中 治彦 東京地方檢察 佐藤 祥樹

橫濱地方檢察 佐野 茂樹 任司法研究所指導官(三等)(各通)

△一日 大審院判事 大西道太郎 補大阪控訴院部長(二等)

東京控訴院部長 齋藤 喜一 東京刑事地方判事 中島 民治

東京刑事地方判事 吉田 肇 東京控訴院部長 藤江忠二郎

東京控訴院判事 大野 璋五 東京民事地方判事 大野 璋五

東京控訴院判事 中村 亮三 千葉地方部長 中村 亮三

補東京控訴院判事 藤本 久一 大阪地方判事 岡村 連

東京控訴院判事(各通) 西村 一成 大阪控訴院判事(各本仙一郎)

東京民事地方部長(各通) 梅原松次郎 東京民事地方部長

東京民事地方部長 眞田 幸雄 補東京控訴院判事

大阪控訴院判事 奥田 嘉治 東京民事地方判事

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

東京民事地方判事 眞田 幸雄 補東京控訴院判事

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

補大審院判事 大西道太郎

東京控訴院部長 齋藤 喜一

東京刑事地方判事 中島 民治

東京控訴院部長 藤江忠二郎

東京控訴院判事 大野 璋五

東京民事地方判事 大野 璋五

東京控訴院判事 中村 亮三

千葉地方部長 中村 亮三

補東京控訴院判事 藤本 久一

大阪地方判事 岡村 連

東京控訴院判事(各通) 西村 一成

大阪控訴院判事(各本仙一郎) 梅原松次郎

東京民事地方部長(各通) 眞田 幸雄

東京民事地方部長 眞田 幸雄

補東京控訴院判事 眞田 幸雄

大阪控訴院判事 奥田 嘉治

東京民事地方判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

眞田 幸雄 補東京控訴院判事 眞田 幸雄

陸軍中將 常岡 寛治

豫備役被仰付 加藤 外松

外務辭令 任特命全權公使(一)

中華民國へ出張被仰付 陸軍航空兵大佐 沼田 英治

補佛國在勤帝國大使館附武官兼白 耳義國在勤帝國大使館附武官

▲岸田航空兵曹に敍勳【七〇】 長き

邊りては飛行訓練中殉職した岸田海 軍二等航空兵曹に對し一日左の如く

敍勳の御沙汰あらせられた 海軍二等航空兵曹 岸田 憲男

敍勳八等授白色桐葉章(六月二十 五日付)

▲定期敍位【七〇】 東京帝大教授

正四位勳二等 寺澤 寛一 敍從三位

☆勳章贈與 ▲ドイツ武官に勳章贈與【七〇】 長

き邊りては獨逸大使館付フリードリッ ツヒ・ウィルヘルム・シヨル中佐に

對し同中佐が永く大使館付武官補佐 官として日獨兩國間の友好増進につ

き盡力したるに付四日左の如く勳章贈 與の御沙汰あらせられた

在本邦獨國大使館付陸軍武官補 佐官

陸軍歩兵中佐 フリードリッ ツ

ヒ・ウィルヘ ルム・シヨル

贈與勳四等旭日小綬章

財 政 經 濟

旬 間 大 觀

大藏省發表五月末現在十三年度國庫現計によれば租稅收入は經常部、臨時部合計十九億八千萬圓の巨額に上り、増税と時局産業の伸張による擔稅能力の増加を如實に示してゐる。また日銀發表上半期計畫資本調によれば、計畫資本總額は二十四億六千萬圓と前年同期比四億三千萬圓を著増、比類なき生産力の發展を反映してゐる。更に事變勃發以來の國債消化率は八七・三%と好調を示し、金融情勢は一應順調な推移を見せつゝあるかの如くであるがそれにも拘らず政府は銀行信託等の自治的資金統制の強化、公開株の統制等によつて金融資本に對する強力的統制の深化を企圖しつゝあることは注目すべき事態であらう。

對ベネズエラ通商協定妥結。先の日瀨日佛通商協定の締結と相俟つて貿易政策の新動向を示すものである。

般

補助金の種類及免稅割合告示

【七二】第七十四議會に於て通過を見た臨時租稅措置法の改正により時局産業の國庫補助金に就いては生産擴充の見地から必要と認められたる國庫補助金に對し課稅標準の計算上減免の特典を與へることとなつてゐるが大藏省では一日臨時租稅措置法施行規則第一條ノ十二の規定に基いて指定すべき昭和十四年度一般會計歳出豫算に計上せられたる補助金の種類及使途によつて免稅となるべき割合を左の如く決定、來る三日の官報を以て告示することとなつた。

①國庫補助金收入金額の全部が免稅となるもの 選鑛場及製鍊場建

設獎勵金、金鑛山送配電助成金、瓦斯發生活設置及普及施設費補助、木炭瓦斯新發生機普及獎勵金、定額の新炭瓦斯新發生裝置助成金、船舶建造助成金②國庫補助金收入金額の半額が免稅となるもの 探礦獎勵金、石油試掘助成金、北樺太石油資源開發助成金、代用品製造試驗費補助

五月中十三都市貨銀指數騰貴 商工省調査【七二】五月中に於ける全國貨銀指數(調査地東京以下十三都市、基準昭和九年四月乃至翌十年三月の一年平均貨銀)は一二・五・九で前月に比し〇・八%を騰貴、又前年同月に比し一二・二%の昂騰となつてゐる、尙業種別貨銀指數を示せば左の如し(△印低落)

業種	本月指數	前月	前年同月
全國貨銀指數	一二・五・九	〇・八	一二・二
織維工業	二二・九	二・四	二二・九
金屬工業	二九・一	△三・一	二九・一
機械器具工業	二五・三	△三・〇	二五・三
窯業	三〇・二	〇・九	三〇・二
化學工業	二六・五	△一・九	二六・五
食料品工業	三三・四	〇・四	三三・四
被服及身廻	三三・五	△〇・七	三三・五
品製造業	三三・五	△〇・七	三三・五
製材及家具	二四・二	三・〇	二四・二
類製造業	二四・二	三・〇	二四・二
印刷製本業	二六・四	三・三	二六・四
土木建築業	三三・八	三・三	三三・八
仲仕及日傭	二六・五	二・八	二六・五
人夫	二六・五	二・八	二六・五

【七三】事變發生以來最近に於いて軍需品關係の股販工場に於ける職工の收入が激増して時節柄好ましからぬ浪費が盛んに行はれて居ると若間に喧傳されてゐる一方職者の間では労働統計を眺めた上で賃金収入の増加は殘業等の時間延長に因るものでしか平均の實收は物價生計費の増高と歩調を合せて居ないと説かれて居る、斯様に労働者の收入に就いて相反した見解が行はれて居るのを全國産業團體聯合會では之が實情調査のため去る四月中旬關係主要會社に對して照會狀を發して夫々の事業所に於ける従業員に就いて之が報告を求め居たが、右照會に對して五十一社より六十二事業所(何れも相當大規模のもの)の報告があつたので之を集計し實收入の動きに關して大要次の如く發表した、而して全産聯では右調査に當つては通常の勞務者の實收狀況を窺ふには特殊の高級熟練工とか又は就業後間のない未經

事變後實收調查概況

職工とかでない謂はゞ工場の中堅層をなす様な職工各個について事變後の動きを見なければならぬと各事業所に於ける勞務者の中から特に産業別に中堅工を選びその實收を調査したものである。

①股販産業 一ヶ月の實收額は工場に依つては十二年七月に月收八十八圓の仕上工が本年三月には百四十二圓と約一ヶ年八ヶ月間に八割近い激増振りを見せつてゐるものもあるがその平均額は十二年七月の九十九圓六十四圓が本年三月には百二十八圓五錢と二割八分方の増加である、之を日銀調査による労働統計の中から股販産業と看做してゐる諸事業の平均實收賃金指數を算出してみるに昭和十二年七月を基準とすれば十三年七月には一〇二・三本年二月には一〇七・八と僅かに八分の増加に過ぎない、これは事變發生以來賃金の低い不熟練工が多数雇入れられたため實收水準の上昇が阻まれた爲であつて労働者各個に付てみるときは其の實收が遙かにこの平均よりも増加して居ることが本調査に依つても之を窺ふことが出来る、而して控除額は實收に對して十二年七月では四分強であつたが本年三月には七分強に上昇してゐる、仍て實際労働者の手に入る金額はこの控除額を差引いた百十八圓五十七錢で、その増加率は二割四分である、今この増加率を小賣物價及生計費指數の上昇率と對比すれば、日銀調査に係る東京小賣物價指數は十二年七月を基準として十三年七月一・一五、六、十四年三月二・二三、六と大體手取額の増加率に並行し又内閣統計局調査になる全國労働者生計費指數は同じく十二年七月を基準

三月が一・一六、〇であつて手取額の増加率に比して稍その上騰率が低いのである、此の事實より見て股販産業關係の所謂中堅工の生活は事變後特に餘裕を生じたといふ程ではないが又格別苦しくなつたと云ふにも當らない、偶には實收の増加が二年足らずの間に五割を超える様な例も二、三あるけれども本調査の對象とした中堅工を平均して見れば法外な浪費の出来る程の増収はないものと覺られる。

②平和産業 實收額は十二年七月の平均七十八圓足らずが本年三月には平均八十三圓餘と七分方増加してゐるが之を股販産業の二割八分の増加と對比すれば可成り顯著な差異である、而して控除額は月收の内から差引いた純粹の手取額の平均額は約五分増の七十七圓六十七錢であつてこれは前述の小賣物價の騰貴割合二割三分にも又生計費の上昇率一割六分にも遙かに及ばない、之によつて見ても平和産業に従事する中堅工の生活は事變發生以來可成り苦しくなつたことが窺はれ股販産業の勞務者との間に著しい對照を示して居る。

③交通事業 實收額は十二年七月の八十分圓が本年三月には八十五圓餘と七分方増加したに過ぎず平和産業のそれに類似してゐる。

④鑛業 實收額は十二年七月の平均六十五圓四十八錢が本年三月には九十一圓九十七錢と約四割の増加振りである、この増加率は右股販産業の二割八分強よりも更に増加率が大きいのが最近の勞力不足の事態に對して地下労働と云ふハンディキャップを補ふ爲に工場以上に高率の初

給貸金及一般貸金の引上が鐵山に於いて行はれたことを物語るものと思はれる、然し月收額の水準から見れば鐵山では股販産業の工場をそれより著しくかけ離れたものも、約本年三月には最も高いものでも百十二圓の月収であり最も低いもので七十一圓である、なほ日銀調査の労働統計中の鐵山の平均賃收賃銀の増加割合(本年一月迄)二割五分七厘に比し相當高率となつてゐる

【七四】有價証券業者の營業保證金の供託は従来より國債を以て代用することが出来たが最近支那事變割引額によつて最近支那事變割引額に代用價格を見るに至つたのでそれに伴ふ代用價格の計算方法に關し商工省では有價証券取締法施行規則を修正し右の代用價格の計算は政府へ納付する保證金その他の擔保に充用する國債の價格計算方法(明治四十一年勅令第二百八十七號第二項及昭和十四年大藏省令第二十六號)を準用することとなり、改正規則を五日公布、實施する

【七五】來阪中の青木企畫院總裁を迎へ政治經濟研究會では十日大坂クラブに經濟懇談會を開催新物動計畫について青木總裁より從來の軍需産業偏重は正を意味する左の如き挨拶があり注目された

【七六】日本工業俱樂部では十日定例午餐會を同所に開催、磯村理事長以下各會員出席、理事長の挨拶に次いで臨時の廣瀬厚生大臣より勞務問題につき大要左の如き意見を開陳し財界方面の協力方を要望するところであつた

【七七】中央物價委員會では四日午前十時商工省新館會議室に第七回常任委員會を開催、鐵、石炭、纖維の三品目は價格全體の形成上重大なる影響を有する品目たるのみならずその價格對策は物價統制大綱の具體案作成に適切な實例となるので新に決定した

【七八】東亞經濟懇談會滿支側出席者

【七九】日滿支に於ける各種經濟機關の連絡統合を圖ることを目的とする東亞經濟懇談會の創立總會及發會式は愈々來る十日帝國ホテルに開かれ左の如く決定した

【八〇】日滿支に於ける各種經濟機關の連絡統合を圖ることを目的とする東亞經濟懇談會の創立總會及發會式は愈々來る十日帝國ホテルに開かれ左の如く決定した

【八一】東亞經濟懇談會發會式

【八二】日滿支經濟提携の強化促進民間各機關の聯絡の圓滑化を目的とする東亞經濟懇談會の創立總會並に發會式は十日午前十時より帝國ホテルで開催、先づ伍堂發起人代表の開會の辭並に経過報告あつて後座長に伍堂氏が選任せられ議事に入り定款に關する件及び役員選任に關する件を附議、前者については原案を可決、總本部を東京に置くことに決定後者については各地方本部長の決定を待つて決定することとし各本部長は九月迄に決定、總本部に通告することとなつたが會長はそれまで伍堂氏が代行することとなつた(尙ほ滿洲本部長には新東京商工公會會長丁鐵修氏に就任方を當日電請した)之を以て創立總會を終了直ちに發會式に移り伍堂會長開會の辭に次いで官城(澤田次官代讀)大藏大臣(大野次官代讀)農林大臣(荷見次官代讀)陸軍大臣(山脇次官代讀)商工大臣(村瀬次官代讀)呂滿洲國産業部大臣(臨時政府行政委員長(陸實校部次長代讀)維新政府行政委員長(葉實委員長(久光東京辦事處長代讀)の祝辭あり祝電披露の後左記宣言を可決之を以つて開會、續いて出席者一同は同所における外務、大藏、商工農林四大臣主催の招待午餐會に臨んだ

【八三】東亞經濟懇談會の創立成り茲に其の發會式を擧ぐ、其の使命とする所は日滿及支那の各地域に於ける經濟關係各部面代表者の緊密なる提携に依り東亞經濟一體化を促進し東亞の綜合經濟力を増強し以て

【八四】東亞經濟懇談會發會式

【八五】日滿支經濟提携の強化促進民間各機關の聯絡の圓滑化を目的とする東亞經濟懇談會の創立總會並に發會式は十日午前十時より帝國ホテルで開催、先づ伍堂發起人代表の開會の辭並に経過報告あつて後座長に伍堂氏が選任せられ議事に入り定款に關する件及び役員選任に關する件を附議、前者については原案を可決、總本部を東京に置くことに決定後者については各地方本部長の決定を待つて決定することとし各本部長は九月迄に決定、總本部に通告することとなつたが會長はそれまで伍堂氏が代行することとなつた(尙ほ滿洲本部長には新東京商工公會會長丁鐵修氏に就任方を當日電請した)之を以て創立總會を終了直ちに發會式に移り伍堂會長開會の辭に次いで官城(澤田次官代讀)大藏大臣(大野次官代讀)農林大臣(荷見次官代讀)陸軍大臣(山脇次官代讀)商工大臣(村瀬次官代讀)呂滿洲國産業部大臣(臨時政府行政委員長(陸實校部次長代讀)維新政府行政委員長(葉實委員長(久光東京辦事處長代讀)の祝辭あり祝電披露の後左記宣言を可決之を以つて開會、續いて出席者一同は同所における外務、大藏、商工農林四大臣主催の招待午餐會に臨んだ

【八六】東亞經濟懇談會發會式

【八七】日滿支經濟提携の強化促進民間各機關の聯絡の圓滑化を目的とする東亞經濟懇談會の創立總會並に發會式は十日午前十時より帝國ホテルで開催、先づ伍堂發起人代表の開會の辭並に経過報告あつて後座長に伍堂氏が選任せられ議事に入り定款に關する件及び役員選任に關する件を附議、前者については原案を可決、總本部を東京に置くことに決定後者については各地方本部長の決定を待つて決定することとし各本部長は九月迄に決定、總本部に通告することとなつたが會長はそれまで伍堂氏が代行することとなつた(尙ほ滿洲本部長には新東京商工公會會長丁鐵修氏に就任方を當日電請した)之を以て創立總會を終了直ちに發會式に移り伍堂會長開會の辭に次いで官城(澤田次官代讀)大藏大臣(大野次官代讀)農林大臣(荷見次官代讀)陸軍大臣(山脇次官代讀)商工大臣(村瀬次官代讀)呂滿洲國産業部大臣(臨時政府行政委員長(陸實校部次長代讀)維新政府行政委員長(葉實委員長(久光東京辦事處長代讀)の祝辭あり祝電披露の後左記宣言を可決之を以つて開會、續いて出席者一同は同所における外務、大藏、商工農林四大臣主催の招待午餐會に臨んだ

【八八】東亞經濟懇談會發會式

【八九】日滿支經濟提携の強化促進民間各機關の聯絡の圓滑化を目的とする東亞經濟懇談會の創立總會並に發會式は十日午前十時より帝國ホテルで開催、先づ伍堂發起人代表の開會の辭並に経過報告あつて後座長に伍堂氏が選任せられ議事に入り定款に關する件及び役員選任に關する件を附議、前者については原案を可決、總本部を東京に置くことに決定後者については各地方本部長の決定を待つて決定することとし各本部長は九月迄に決定、總本部に通告することとなつたが會長はそれまで伍堂氏が代行することとなつた(尙ほ滿洲本部長には新東京商工公會會長丁鐵修氏に就任方を當日電請した)之を以て創立總會を終了直ちに發會式に移り伍堂會長開會の辭に次いで官城(澤田次官代讀)大藏大臣(大野次官代讀)農林大臣(荷見次官代讀)陸軍大臣(山脇次官代讀)商工大臣(村瀬次官代讀)呂滿洲國産業部大臣(臨時政府行政委員長(陸實校部次長代讀)維新政府行政委員長(葉實委員長(久光東京辦事處長代讀)の祝辭あり祝電披露の後左記宣言を可決之を以つて開會、續いて出席者一同は同所における外務、大藏、商工農林四大臣主催の招待午餐會に臨んだ

【九〇】東亞經濟懇談會發會式

【九一】日滿支經濟提携の強化促進民間各機關の聯絡の圓滑化を目的とする東亞經濟懇談會の創立總會並に發會式は十日午前十時より帝國ホテルで開催、先づ伍堂發起人代表の開會の辭並に経過報告あつて後座長に伍堂氏が選任せられ議事に入り定款に關する件及び役員選任に關する件を附議、前者については原案を可決、總本部を東京に置くことに決定後者については各地方本部長の決定を待つて決定することとし各本部長は九月迄に決定、總本部に通告することとなつたが會長はそれまで伍堂氏が代行することとなつた(尙ほ滿洲本部長には新東京商工公會會長丁鐵修氏に就任方を當日電請した)之を以て創立總會を終了直ちに發會式に移り伍堂會長開會の辭に次いで官城(澤田次官代讀)大藏大臣(大野次官代讀)農林大臣(荷見次官代讀)陸軍大臣(山脇次官代讀)商工大臣(村瀬次官代讀)呂滿洲國産業部大臣(臨時政府行政委員長(陸實校部次長代讀)維新政府行政委員長(葉實委員長(久光東京辦事處長代讀)の祝辭あり祝電披露の後左記宣言を可決之を以つて開會、續いて出席者一同は同所における外務、大藏、商工農林四大臣主催の招待午餐會に臨んだ

【九二】東亞經濟懇談會發會式

【九三】東亞經濟懇談會發會式

【九四】東亞經濟懇談會發會式

【九五】東亞經濟懇談會發會式

【九六】東亞經濟懇談會發會式

【九七】東亞經濟懇談會發會式

【九八】東亞經濟懇談會發會式

會社、マグネシウムの共販會社を設立する爲省令を公布する(二)アルミニウムの國産原料(明礬石、礬土岩)による製造を奨励する爲研究奨励金(初年度たる本年度は卅五萬圓)を交付すべく輕金屬製造事業法第廿一條に基き奨励金交付省令を公布する(三)故鉛、故銻鉛の一元的集荷配給を日本故銅統制會社に行はしめることに決定、近く現行銅、鉛錫等配給統制規則(昨年十二月廿二日公布)の附則を改正する(四)水銀に付ては從來日本水銀統制協會をして商工省の指示に従ひ輸入、配給の自治的統制を行はしめて來たが更にその統制を強化する爲輸出入品等臨時措置法に基き水銀配給統制規則を公布する

特殊鋼の統制強化

【七六】商工省では特殊鋼の重要性に鑑み本年一月以來特殊鋼の配給統制を實施して來たが更にその生産擴充を圖るため左の如く統制を強化することとなり目下細目案を立案中である

- (一)特殊鋼協議會加盟社は現在五十四社であるが之を協議會に加入せしめ業者全部を網羅することとする
- (二)特殊鋼のメーカーは亂立状態にあり製品品質の低級なるものもあるため品質高級化を期するため高級品製作に奨励金を交付し低級品製作のメーカーを抑制する
- (三)設備資材の配給、製品たる特殊鋼の配給等について統制を強化する

鋼材買取取値比率等決定

【七七】日本鋼材販賣會社では過般來鋼材買取取値、新開屋(舊指定商)と舊指定開屋との配給分野及び取扱

數量比率、並に指定開屋の直賣と同時く特約店卸賣との取扱量等の決定に關し重役會を開き協議を重ねた結果、線材を除く棒鋼、形鋼、鋼板につき左の通り決定、本月から實施することとなつた、尙ほ線材については本月中に決定來月契約分から實施する豫定である

- (一)新舊開屋の配給分野及び取扱數量比率は左の通り
 - ①新開屋(舊指定商) ②特定大口實需及び圓ブロック向輸出三六%
 - ③特約店向卸賣六% ④特定實需六%計四八%
 - ⑤舊開屋 ⑥特約店向卸賣二六% ⑦一般實需二六%計五二%
- (二)指定開屋の一般實需向と特約店向卸賣との配給比率は左の通り
 - ⑧特約店向卸賣五〇% ⑨一般實需五〇%
- (三)販賣會社の棒鋼のメーカーからの買取取値は一先づ随當り百六十八圓と決定、實績に應じて多少の變更を加へる方針である、其他鋼板、形板の買取取値は棒鋼に準ずる、尙右の新、舊指定開屋取扱比率決定を機として開屋間に次の如き附帶協定を締結した

- ⑩本協定による取扱項目は棒鋼、形鋼、鋼板とす
- ⑪特約店向配給は總て新舊開屋の共同販賣とする
- ⑫新舊開屋の配給すべき特定大口實需並に特定實需の仕向先は豫め新舊開屋協定せるものに限定すること
- ⑬特定大口實需及び圓ブロック向輸出が三六%を超越する場合は新開屋は自己の特定實需向比率を之に充當すること、特定大口實需及び圓ブロック向輸出が四二%を超越する場合は舊開屋が新開屋

に代り特定大口實需及び舊ブロック向輸出を爲すこと

【七八】本協定による配給分野及び其の取扱數量比率並に收入分配比率は將來口鏡率變更せらるゝ場合も變更せざること

【七九】新、舊開屋は緊急引合、其他如何なる名義を以てするも本協定に關する比率を紛亂せしむる如き取引を爲さざること

【八〇】配給機構の改編其他止むを得ざる事情により本協定を改廢する場合は本協定による配給分野及び其取扱數量比率並に收入分配比率の双方を參酌し、舊開屋の利害に關する比率其他の算定原則を定むること

【八一】本協定は日本鋼材販賣會社重役會並に商工省監督官立會の下に締結することとし、其の有效期限は一ヶ年とす、但し期限満了後は新、舊開屋協議の上之が繼續又は改廢を決定するものとす

【八二】本協定は全鋼商總會が本協定を承認せる時を以て其の效力を發生するものとす

西日本石油礦油商組織結成

【八三】目下設立準備中の石油共販會社の設立に伴ひ特約店が廢止され共販會社卸賣業者一小賣業者の一貫統制が實行されることとなるが、右新機構においては特約店系小賣商に比し純小賣商が販賣割當上不利となるとして西日本一圓の石油、礦油小賣商業組合代表約六十名は八日野田屋に召集、西日本石油礦油商業組合大會を開催、之が對策につき協議した結果西日本石油、礦油商業組合盟を結成するとともに左記趣旨の決議をなす關係官廳に提出した

今次の石油販賣機構改革は國策の然らしむるものとして吾人は欣然と之に順應するものなるが小賣業者

の販賣配給制當査定權は實際消費者に直面する國內商業組合に附與せられたし

【八四】去る二月のスフ糸配給統制實施以前に業者等に死藏せられてゐた無標スフ糸は過般日本絹糸卸賣商業組合聯合會によつて一齊買上げを行ふことに決定した

【八五】右買上希望數量を去月未限りを以て各加盟組合を通じて集計した結果廿二萬三千封度を示した、よつて同會は主務省の指持に従ひ具體的買上方法を決定の上近くこれを買上げることとなつたが現在なほ未届のスフ糸に付ては今後可及的速かに同聯合會に届出せるやう各組合に運達した

梳毛糸買付中止申合せ

【八六】羊毛工業會では七日附を以て日本毛糸元賣卸商業聯合會より目下政府において審議中の民需梳毛糸の最高價格決定まで七月一日以降梳毛糸の買付を中止する旨の申合せ事項の買付に接したので八日染工聯合會館に緊急理事會を開催協議の結果左の如き趣旨を含む反感意見書と同聯合會に運達してその申合せ撤回を要求することになつた、即ち羊毛工業會は

- (一)毛糸元卸商聯の今回の措置は羊毛工業會との賣買に關する連絡協調の申合せの精神に違背せる通告である
- (二)生産、消費の中間にある公認配給機關たる同聯合會が自らその機能を停止するときは業界は混亂に陥ることは明かである

くまで初志を凝さざる場合は生産上の不安もあり需給の適合を圖るべき羊毛工業會の責務上消費者の立場を考慮して別個に新配給機構組織を考究する必要ありとの頗る強硬態度を示して居る

【八七】今秋より實施豫定の鮮米移出統制に關しては五月下旬以來滯京中の總督府下飯坂米數課長が農林省に對し總督府の移出調整令原案を説明、諒解を求めてゐるが強力なる統制を希望する農林省の意圖と總督府原案との間に相當の懸隔があり特に總督府が月別移出數量並に價格の決定に對して頑強に反對の態度を持してゐるため折衝は容易に進捗せず之が解決には首腦者間の政治的折衝を必要とするに至つた模様である、之がため湯村總督府農林局長は四日午後「あかつき」で東京する事となつたが同局長は東上を機會に別にまた十五年度以降に於ける米穀の積極的増産並に棉花、繭等主要農産物の増産に關する具體案をも携行、政府側の諒解を求むるものと見られる

中部東海産組大會決議

【八八】全國農林産業組合協會主催の愛知、靜岡、長野、山梨、岐阜、中部東海五縣下農村産業組合大會は六日午前九時半から愛知縣商工館で開會、理事長千石與太郎氏を始め各組合代表者出席、農山漁村に於ける生産力の維持増進並に聖戰下國民經濟の基本にして産業組合の必要とする生産資材は擧げて之を産業組合より一元的に配給するの方策を樹て個人經濟を一掃することを商工當局に要望する旨の決議を行ひ午後三時散會した

之に順應するものなるが小賣業者

農林水産用資材統制を強化

農林省地方関係官會議
農林省では来る十、十一の
兩日本省で農林水産用資材配給地
方關係官會議を開催することとなつ
たが第一日は午前九時開會、櫻内農
相の訓示、臨時農村対策部長の指示
ありたる後農林省提出問題たる農林
水産業用必需資材に付配給統制を強
化し一層之が供給の圓滑を圖るべき
具體的の方策につき協議第二日も更
に協議を續行する筈である、而して農
林省が配給統制を強化せんとするに
至つた理由は次の通りである、即ち
農林水産業用必需資材中農機具、
漁網綱、石油、釘、針金及鐵線其
の他數種類のものに付ては既に夫
々配給統制要綱を決定し其の配給
を實施して居るが諸物資の規制強
化に鑑み更に之に檢討を加へ配給
統制の強化を圖るの要あると共に
未だ其の配給を統制して居ない資
材に付ても之が供給を確保し圓滑
なる配給を實施すべき必要がある

配電統制問題協議

逓信局電氣課長會議

【七】 全國逓信局電氣課長會議は
五日より三日間逓信省會議室に開催
され既報の議件を協議し七日終了し
た、主なる決定事項は左の通りであ
るが特に電力動員計畫については目
下の處は直ちに之が實施の必要に迫
られてはならないもの、實施の必要生
じたる場合は有効適切に之を實行す
べく萬全の準備を進めると共に更に
國民精神總動員聯盟と聯携して電力
の消費節約につき國民運動を展開す
ることとなつた

徹底せしめるべく供給區域の整理
統合を企圖し糺に計畫せる配電會社
の合併並に供給區域の譲渡豫定三二
五件中既に一〇三件即ち約三割を達
成した、之が一應弱小事業者の整理
統合は目鼻がついたから今後は中位
以上の事業者に進む順序であり之に
ついては改正電氣事業法第廿六條第
二項による強制譲渡も辭せざる態度
で斷行する事②電力料金金の監督
價格政策上原則として電力料金金の引上
げは認めぬ事とするが過去の競争に
よる不當低率料金は是正は適宜處置
する事、尙日本發送電の卸賣料金に
藉口して値上げを企圖することに對
しては日本發送電が石炭の暴騰、原
材料の昂騰の犠牲を負担してゐる實
情を指摘して配電會社の公益的精神
に懇へ自省を求め事③電力動員計
畫の樹立 戦時下生産力擴充計畫の
圓滑なる遂行のためには之が基礎た
るべき電力の發生並に配給につき計
畫的合理的に適切なる改正を加へね
ばならぬ、即ち配電單位の設定、消
費の管制等が必要とするが之は産
業の消長並に國民生活に多大の影響
を與へるにつき慎重なる態度を以て
臨まねばならぬ、従つて今直ちに電
力動員の發動を必要とせぬとしても
今より萬全の準備を進める必要があ
る各逓信局は各地の實情を調査する
と共に本省は基礎案を作成すべく準
備委員會を設置するが更に一般國民
の協力を求めるべく國民精神總動員
聯盟と聯携をとる事

【七】 全國逓信局電氣課長會議は
五日より三日間逓信省會議室に開催
され既報の議件を協議し七日終了し
た、主なる決定事項は左の通りであ
るが特に電力動員計畫については目
下の處は直ちに之が實施の必要に迫
られてはならないもの、實施の必要生
じたる場合は有効適切に之を實行す
べく萬全の準備を進めると共に更に
國民精神總動員聯盟と聯携して電力
の消費節約につき國民運動を展開す
ることとなつた

物價

【七】 全國逓信局電氣課長會議は
五日より三日間逓信省會議室に開催
され既報の議件を協議し七日終了し
た、主なる決定事項は左の通りであ
るが特に電力動員計畫については目
下の處は直ちに之が實施の必要に迫
られてはならないもの、實施の必要生
じたる場合は有効適切に之を實行す
べく萬全の準備を進めると共に更に
國民精神總動員聯盟と聯携して電力
の消費節約につき國民運動を展開す
ることとなつた

商工省小賣物價統計擴充強化

【七】 商工省では戦時下物價動向

の指標として物價政策上重要性を増
大した物價統計の整備擴充に關し考
究中であつたが愈々今月より小賣物
價統計の調査都市を十七都市だけ増
加して全部で三十都市とした調査
品目も従來の百品目に十六品目を追
加して百十六品目とし小賣物價統計
をして眞に事變下の經濟情勢に適應
したものとする事になつた、即ち
調査都市は従來の東京、大阪、名古屋、
神戸、京都、横濱、廣島、福岡、
仙臺、小樽、新潟、金澤、高知の十
三都市に新たに札幌、青森、秋田、
宇都宮、水戸、姫路、岡山、松江、
濱松、和歌山、姫路、岡山、松江、
松山、小倉、長崎、鹿児島、十七都
市を加へ、品目としては、スフ織物
(晒木綿、縞木綿、捺染絆、金巾裏
地、綿ネル、モスリン、サージ)混
紡毛織物(羅紗)人絹織物(錦紗、羽
二重、鉛山、綿糸、毛糸、莫大小
襪衣、足袋、靴下の十六品目を加へ
、尙商工省では四日、東京商工會
議所に於て右三十都市の物價調査を
擔當する商工會議所統計主任者會議
を開催し新調査方針に關し打合せを
行つた

東京卸賣物價指數(六月)

Table with 2 columns: 前月 (Previous Month) and 前年同月 (Same Month Last Year). Rows include categories like 食品類 (Food), 日用品類 (Daily Goods), etc., with values for 比騰落 (Increase/Decrease) and 比騰落率 (Rate of Change).

【七】 全國逓信局電氣課長會議は
五日より三日間逓信省會議室に開催
され既報の議件を協議し七日終了し
た、主なる決定事項は左の通りであ
るが特に電力動員計畫については目
下の處は直ちに之が實施の必要に迫
られてはならないもの、實施の必要生
じたる場合は有効適切に之を實行す
べく萬全の準備を進めると共に更に
國民精神總動員聯盟と聯携して電力
の消費節約につき國民運動を展開す
ることとなつた

建築材料
金屬類
燃料
肥料
工業藥材
【七】 政府の低物價政策強行にも
拘らず最近鐵鋼業者に對し日本發送
電より電力料金金の値上げ要求があり
一方船舶運賃の合法又は非合法的値
上げや郵便運賃の合法又は非合法的
接したてて日本鋼材聯合會では之が
對策を考究すべく今回聯合會加盟の
四十二社に對し實情調査を行ふこと
となりその結果を待寄り來る廿日頃
常務委員會を開催、運賃電力料金金の
引上げ反對に關する決議案を作成、
逓信、商工兩當局に提出し、當局の
善處方を要望する方針である

米價騰騰に農林當局注視

【七】 最近米價は朝鮮植付狀況の
遲延及び臺灣米移出減を移して漸騰
の一途を辿り四日には遂に清算先物
(九月限)大引は三八圓五〇錢と昭
和二年五月十四日の三九圓三九錢以
來の新高値を示現するに至つた、右
に關し農林省當局では大體左の如き
見解の下に目下事態の推移を靜觀し
て居るが同時に事態の推移に應ずべ
き諸般の準備を進めてゐる

【七】 全國逓信局電氣課長會議は
五日より三日間逓信省會議室に開催
され既報の議件を協議し七日終了し
た、主なる決定事項は左の通りであ
るが特に電力動員計畫については目
下の處は直ちに之が實施の必要に迫
られてはならないもの、實施の必要生
じたる場合は有効適切に之を實行す
べく萬全の準備を進めると共に更に
國民精神總動員聯盟と聯携して電力
の消費節約につき國民運動を展開す
ることとなつた

相剋性を示すものとして今後の成行
は注目されてゐる
山梨縣指定倉庫米穀價格指定
【七】 農林省では昭和八年十一月
同省告示第四四五號(米穀統制法施
行令第八條の規定に依り同法第三條
の購入又は賣渡に付東京、大阪市以
外の地を受渡地に指定せる場合に於
いて當該米穀の最低又は最高價格よ
り控除する金額に關するもの)中左
の通り改正することに決定近く告示
する

米價騰騰に農林當局注視

【七】 最近米價は朝鮮植付狀況の
遲延及び臺灣米移出減を移して漸騰
の一途を辿り四日には遂に清算先物
(九月限)大引は三八圓五〇錢と昭
和二年五月十四日の三九圓三九錢以
來の新高値を示現するに至つた、右
に關し農林省當局では大體左の如き
見解の下に目下事態の推移を靜觀し
て居るが同時に事態の推移に應ずべ
き諸般の準備を進めてゐる

【七】 全國逓信局電氣課長會議は
五日より三日間逓信省會議室に開催
され既報の議件を協議し七日終了し
た、主なる決定事項は左の通りであ
るが特に電力動員計畫については目
下の處は直ちに之が實施の必要に迫
られてはならないもの、實施の必要生
じたる場合は有効適切に之を實行す
べく萬全の準備を進めると共に更に
國民精神總動員聯盟と聯携して電力
の消費節約につき國民運動を展開す
ることとなつた

需要(例へば鮭米)による少数量の
高値取引が一部思惑筋に利用され不
安人氣を醸成するを懼れての措置で
あつて正米市場に對し實勢を無視し
て價格抑制策を講ぜんとするもの
ではない

△荷見農林次官談 現在の清算市場
が市場機能喪失して需給關係を
基調とせざる價格示現の傾向にあ
るのは出來高の減少にはつきり看
取される、今差當つて急速に對策
を講じなければならぬほど需給
關係が急迫してゐるとも考へてゐ
ない、然し萬一市價の昂騰がこの
の儘持續するとすれば怪我が出
るかも知れないがそのときは斷乎
たる措置に出づるほかあるまい

確安價格引下げを要望

—帝農農政委員會—

【七六八】帝國農會では八日午前十時
より丸の内帝農ビルに農政委員會を
開催、酒井、山田帝農正副會長以下
各農政委員出席、當面の農政問題に
關し協議の結果左の「稅制の根本的
改革」に關する聲明並に「確安價格
引上反對」の決議を可決し農林、大
藏、内務關係各省に對し陳情を行つ
た

△聲明 專斷二周年を迎へて愈々
長期建設の緒に就く、稅制の根
本的改革斷行は正に時局必至の要
請なり、政府は宜しく地方財政調
整根本策確立、家屋稅國稅移管、
戸數制全廢小學校教員俸給全額國
費支辨等に付策籌し國民負擔の徹
底的均衡を實現すべし
△決議 確安價格の引上は統後農
業生産を危殆に傾せしむるものな
り、仍て吾等は系統農會の名に於
て斷乎確安價格の引上に反對す

糸價安定法施行規則特例公布

【七六九】農林省では愈々來る八日糸
價安定委員會を開き標準公定價格の
引上げを行ふこととなつたが從來の
如き算出方法では物價參酌値は七百
五十圓餘でこの上値四割を以つても
千五百圓臺の標準賣渡價格の算出
は不可能であり標準買入價格にも同
様の困難が隨伴するので糸價安定施
設法施行規則の改正を行ひ物價參酌
値の大引上げを行ふこととなり七
日付官報を以て右に關する特例を公
布即日實施する事となつた、新物價
參酌値は九百四十一圓廿八錢で標準
公定賣渡價格はこの上値四割千三百
十七圓七十九錢と上値三割千二百廿
三圓六十六錢の間で決定され標準買
入價格は下値二割七百五十三圓二錢
と下値四割五百六十四圓七十七錢の
間で決定される譯であるが何れにせ
よこの物價參酌値より律するに最高
最低價格は千三百圓乃至七百五十圓
程度に落着くのは最早動かねとこ
とみられる、糸價安定規則第十三條
の特例に關する全文左の如し

糸價安定法施行規則第十三條
の物價參酌値は當分の内同條の規
定に拘らず明治卅四年六月一日以
降各生糸年度に於ける糸價指數の
物價指數に對する割合(糸價率)
より算出附録に定むるYの算式
に依り算出したる當該生糸年度の
糸價率の趨勢値を最近六箇月間の
平均物價指數に乘じたるものを八
百十九圓六十一錢に乘じて之を算
出す糸價安定法施行規則第十
三條第二項及第三項の規定は前項
の規定に依る物價參酌値の算出に
之を準用す

賣渡買上糸價各引上げ決定

【七七〇】戰時爾爾増産計畫の達成と輸
出振興に資すべく生糸買入賣渡標準
價格の改定を審議する第四回糸價安
定委員會は八日午後二時二十分農相
官邸は開會、櫻内會長の挨拶に次い
て吉田蠶糸局長より諮問事項たる新
標準價格算定の基礎數字並に最近の
蠶糸事情に關し詳細説明あり審議の
結果左の如く政府原案通り答申可決
同三時五分散會した

農林省發表 △賣渡標準價格(最高
價格) 一千三百圓(現行比較三百
圓上げ) △買入標準價格(最低價
格) 六百三十圓(現行比較五十圓
上げ) △生糸補充買入價格千四十
圓以下
政府は昭和十四年生糸年度中に於て
糸價安定法第三十條の規定に基
き生糸の市價が賣渡價格の八割に相
當する價格以下となりたる場合にお
いてその必要と認むる數量の生糸の
買入を爲すものとす
△生糸新標準價格算定の基礎【七七一】
別項糸價安定委員會散會後吉田蠶糸
局長より新標準價格算定の基礎に關
し左の如く發表があつた
賣渡標準價格千三百圓は物價參酌
値の上値四割千三百七十七圓七十九
錢と競争織維(アセテート)一〇〇
デニール、四〇フイラメント、一
封度七十一仙)の三倍半に相當す
る價格千六百六十六圓三十五錢を脱
み合はせて千三百圓と決定した、
買入標準價格は當局としては今少
し引上げたかつたが糸價安定法設
法施行令第八條の規定により生糸
生産費七百四十一圓九十六錢の八
割五分即ち六百三十圓六十六錢以
内に制限されてゐるので六百卅圓

に決定した次第である

△糸價公定價格累年比較表【七七八】
昭和十二年四月糸價安定法實施
以來の糸價公定價格累年比較左の如
し(圓)
昭和十二年 最高 最低 物價參酌値
生糸年度 九〇〇 五〇〇 八三三・三
十三年 〃 〃 六八二・五
十四年 一、〇〇〇 〃 七五〇・五
新價格 一、三〇〇 六〇〇 九四一・六
價格引上げの實效は望み薄
【七七〇】改訂生糸標準價格は別項の
如く最高千三百圓最低六百三十圓と
決定されたが今新公定價格を各側面
より檢討するに左の如くである
(一) 今回決定された賣渡價格は制
高價格といふも糸價安定法に基
き放出すべき政府手持糸が殆んどな
い現在では實質的には單なる名目價
格に過ぎないといふ一方買入標準價格
は制低價格といふもの櫻内農相屢
次の聲明並に八日農林省發表事項に
よつても明かな如く政府としては同
法第三十條に基き市價が千四十圓以
下に下落した場合は糸價安定委員會
に諮問して擬入れに買出動するは殆
んど既定の事實であり結局制高制低
價格といふも市場操作の爲單なる擬
制的名目價格に過ぎない(二) 次に
制低目標千四十圓を繭價に逆算して
みるに工費百八十圓、副蠶五十圓と
して五十七掛搦み本年の平均糸量
十四・五匁とみれば一貫目當り實に
八圓二十六錢見當の繭價が保證され
る譯で價格政策による増産計畫の遂
行と低物價政策の相剋矛盾が明瞭に
看取される(三) 制高價格千三百圓
は競争織維人稱に對するアメリカに
おける比價は實に五・四倍に達し生

糸の國際商品としての特質を輕視し
價格政策にのみ重點をおく糸價安定
施設法の破綻は故なくもなり
△蠶糸價格問題紛糾
【七七一】 絹紡糸の原料たる副蠶糸の
公定價格問題を繞る絹紡工業會と製
糸聯合會の對立は益々深刻化し絹紡
工業會では製糸聯との間に價格協定
成立するまで原料副蠶糸の不買を申
合せるとともに之に伴ひ當分の間原
料手當は各社間の手持融通によつて
賄ふことに方針を決定、あくまで主
張貫徹を邁進することになつた、原
料價格を繞る兩國體間の喰ひ違ひは
絹紡工業會が過般決定の絹紡糸公定
價格から逆算して生糸生産により生
ずる副蠶糸の副収入(生糸の最高價
格千二百圓として)五十圓と抑へ、
原料比須百三十三圓、生皮苧二百六
十二圓と主張するのに對し、製糸聯
は副収入を七十圓として比須百五十
圓、生皮苧三百圓を唱へてある點に
あり兩者共互に譲らず過般多數次に
互る協議會も結局不調のまま、推移し
てゐるものである

△スフ公定價格工場別銘柄に
【七七三】 商工省ではスフ品質改善
の一方として會社別銘柄による公
定價格を工場別銘柄による公定價格
に改めることになり四日付告示を以
てスフ販賣價格取締規則第一條
第二項の規定によるスフの最高價
格を改正したこれを從來の公定價格
に比すれば格上げ四工場、格下げ六
工場となつてゐる
△格上げ 太陽スフ、コロナ、グ
ルツ、櫻人工(以上一圓上げ)
△格下げ 日光、花馬蹄スフ、カ
ネフイル防府、フライト、倉敷フ
アイバー新居濱、トビビス、傘光

(以上一圓下げ)

改正最高價格左の如し
△商工省告示 昭和十三年六月商工
省告示第百六十號(ステープルフ

Table with 3 columns: Item Name (e.g., カネフイル防府フライト), Unit (e.g., 上), and Price (e.g., 2.00).

輸出組合に對し最低價格制の設定を
從憑し同組合では去る六月初めより
之を實施、今日に至つたが實施以來

Table with 3 columns: Item Name (e.g., 棉花), Unit (e.g., 圓), and Price (e.g., 1.00).

工作機械自治的最高價格實施
【七三】商工省の機械全般の價格引
下げ方針に則り日本工作機械製造工

銘 柄

Table with 3 columns: Item Name (e.g., ラツキ(日本人造羊毛)), Unit (e.g., 下), and Price (e.g., 2.00).

輸出組合に對し最低價格制の設定を
從憑し同組合では去る六月初めより
之を實施、今日に至つたが實施以來

然回復を阻害し最高價格と化する惧
がある(六)殊に伊太利各品が日本品
に比し四圓乃至五圓安を以て賣進ん

Table with 3 columns: Item Name (e.g., 新日本レヨン), Unit (e.g., 上), and Price (e.g., 1.00).

Table with 3 columns: Item Name (e.g., 新日本レヨン), Unit (e.g., 上), and Price (e.g., 1.00).

Table listing various types of machinery and equipment such as '芝浦 (10700 耗)', '新渦横型', '機工 H 型', etc., with their respective prices and specifications.

五月末現在國庫現計
【七月】大藏省発表による本年五月末現在昭和十三年度歳入歳出國庫現計は(單位千圓)

財 政

Financial summary table showing '五月末現在國庫現計' (Current Treasury as of May 31) and comparing it with the '前年同期' (same period last year). It includes sub-sections for '經常部' (Regular) and '臨時部' (Temporary).

Table listing various types of taxes and their amounts, including '營業收益稅', '資本利子稅', '法人資本稅', '相續稅', '外貨價別稅', etc.

金 融

上半期日銀計畫書本調
【七月】日銀發表の計畫書本調に依れば本年度上半期の計畫資本は合計二十四億六千四百萬圓で前年同期に比し四億三千二百餘圓を著増してゐる...

本發送電の設立による、製造工業は七億二千萬圓で前年同期に比し四億八千二百餘萬圓の著減を示してゐるが之は輕工業部門が一齊に減少し更に昨年同期に於て顯著な増勢を示してゐる化學工業が何れも大巾減少を示した結果である、即ち化學工業は一億六百萬圓で四億一千八百餘萬圓減、金屬工業も同様五千百萬圓減となつてゐる、しかし軍需工業の中樞たる機械器具工業は依然増勢を辿り三億六百萬圓と一千三百萬圓を増加し造船及船渠等も一千八百萬圓と一千二百萬圓の増加を示した輕工業中増加を示してゐるのは食料品工業及雜工業のみで前者は前年同期比七百萬圓増の一千五百萬圓、後者は一千六百萬圓増の二千九百萬圓である計畫別及び事業別内譯左の如し(單位千圓、△印減)

Table with 2 columns: 十四年上期 (14th Year Upper Period) and 前年同期比 (vs. Same Period Previous Year). Rows include 新設 (New Establishments), 増資 (Capital Increase), 社債 (Corporate Bonds), 運輸業 (Transportation), 鑛業 (Mining), 電氣業 (Electricity), 製造工業 (Manufacturing), 化學工業 (Chemical Industry), 機械器具 (Machinery), 造船及船渠 (Shipbuilding & Canal), 金 屬 (Metals), 其他共合計 (Total Others).

銀行(同縣同種資本金三百萬圓)を買収②高岡銀行(富山縣普通銀行、資本金一千六百三十三萬二千五百圓)は新築銀行(石川縣普通銀行)資本金五十萬圓)を買収③二銀行(富山縣普通銀行、資本金二千百萬圓)は魚津銀行(同縣同種、資本金百一萬圓)を買収(以上は夫々六月廿七日付認可、合同の資本金には變化なし)なほ六月末現在に於ける普通及貯蓄銀行數並に年初來の異動狀況を示せば左の如し

Table showing 六月末 年初來の異動 (June End, Change from Start of Year) for 普通銀行 (General Banks) and 貯蓄銀行 (Savings Banks). Columns include 現在銀 (Current Silver) and 消滅 (Cancellation).

六月末郵貯狀況 逓信省發表【七二】郵便貯金は六月中に於て預人員九十二萬五千三百二十四人、預金額九千七百二十二萬二千九百九十九圓を増加して同月末現在預人員七千七百二十一萬七千二百七十七人、預金額四十九億四千三百七十七萬九千七百四十圓となつた、六月は都邑を同じ一般に収入増加の月であり殊に本年に於ては十五日より百億貯蓄強調週間實施の關係もあつたが一面又郵便局に於て國庫債券及び貯蓄債券の賣出額が約一億圓近く達したものでその及ぼした影響も少なくなかつたものと想像されるにも拘らず前記の如き多額の増加を見たのであつてこれを昨年同月の四千五百二十九萬圓増に比すればその二倍強、又事變直前の一昨年同月に比すれば七倍近い増加である

の改正により事業設備の新設、擴張改良の要許可限度を特定のものに限る五萬圓から三萬圓に引下げると共に事業設備の實情に就き報告を徴しに對し中止命令を發する權限を有することとなつたが、之が監督官廳たる内務、大藏、商工三省では右の改正に基き同法施行に關する地方警察許可の取扱指示事項として三日各地方長官宛左の如き内容の三省次官通牒を發した

無盡掛金の最終利廻り引下げ 【七四】大藏省では低金利政策の一翼として無盡掛金の最終利廻りを従來の四分以下より三分以下に引下げること決定、近く實施せしめることとなつた、尙特別のものに限り三分五厘以下を認める筈であるが貸付利率も之につれ年八分以下に引下げの豫定である

地方金融平準化運動の實績 【七五】五日産組中金ビルに開催の中央金融懇話會に於て昨年四月より實施され本年三月に一段落を見た第一次地方金融平準化工作の成果が發表されたが、その道府縣別内譯は三分四厘が四、三分五厘が二十二、三分六厘が十三、三分七厘が八となつてゐる、尙本年四月以降既に第二次金利協定の成立實施を見た地方は大分、長野、静岡、新潟の四縣で協定利率は大體三分五厘となり更に及び千葉、茨城、埼玉、富山、徳島及び福岡の六縣に於ても第二次協定を實施する豫定である

Table showing 月末を一〇〇とす (End of Month as 100) for 年 (Year) and 月 (Month). Columns include 特殊 (Special), 銀行 (Bank), 信用組合 (Credit Union), 聯合會 (Association), 中央金庫 (Central Treasury).

勸銀の上期末貸付殘高 【七六】勸業銀行の上期末貸付殘高は十一億六千三百四十五萬二千圓で昨年同期末の十一億七千八百八十九萬一千圓に比し千五百四十三萬九千圓、即ち約一分の減少を示した、これを前期末に於ける前期比二千五百萬圓の殘高減に比すれば減少傾向の鈍化が窺はれるが、右は統後農村に對する生産擴充資金の供給などから新規貸出が前期に比し一千萬圓以上増加して一億圓を突破した一方地價値上り見越から期限前の臨時償還が減少した結果によるものと見られる

銀行検査官を各府縣に派遣 【七七】加能合同銀行(石川縣普通銀行、資本金一千五百萬圓)は北陸企業

資金融調整法改正の施行通牒 【七三】臨時資金融調整法は本年四月

【七七】國債消化、生産補充を目標とする地方金利の平準化工作は大蔵農林兩當局的協調により着手以來順調に進行し本年四月既に全国的に第一段工作を完了、更に比較的高金利状態にある地方の低金利誘導を目標として第二段工作を進めてあるが大蔵省では今後の平準化工作に對し一層徹底を圖るため近く銀行検査官を各府縣に派遣、當該縣内に本店を有する銀行のみならず縣外に本店のある銀行營業所についても個別的にその内容を調査、平準化促進に資せしめんとした

【七七】鮮銀では名古屋地方官民の要望に應へ名古屋出張所を開設準備中であつたが愈々來る十一日より營業を開始する事となつた、尚名古屋と鮮滿地方の貿易は事變以來激増、昨年度朝鮮向移出三千餘萬圓、移入二千六百餘萬圓、滿洲向輸出二千七百餘萬圓、輸入二千五百餘萬圓に上つて居る

【七八】大藏省住宅資金貸出 工業地帯の工場従業員住宅離は最近漸次深刻化してあるが大藏省は同問題の打開策として預金部資金を動員工場従業員住宅資金に振向け住宅難緩和を圖ることに方針を決定、本月末開催の預金部資金運用委員會に附議することとなつた、而して右融資額は一千萬圓見當て融資方法として勸銀を通じて貸付ける筈であるが貸付利率は預金部最低貸出率年三分二厘を適用することとなるべく勸銀貸出率は三分九厘見當となるものと見られる、なほ右により建築せられる住宅に關しては臨時資金調整法と

しても行政的に特殊扱をなす筈であり厚生省の社會事業資金と併行生産擴充の上に相當の効果を齎すものと見て期待される

Table with columns for '六月東京手形交換高' and '六月中手形交換高'. Rows include '枚數', '前月比', '前年同月比', and various types of bills like '當座小切手', '約束手形', '爲替手形', '預金手形', '雜類', 'コール手形', '合計', and '金額'.

Table with columns for '上半期 前年同期比' and '上半期 前年同期比'. Rows include '枚數', '前月比', '前年同月比', and various types of bills like '當座小切手', '約束手形', '爲替手形', '預金手形', '雜類', 'コール手形', '合計', and '金額'.

☆ 公 社 債

Table with columns for '上期中公社債發行額', '六月中公社債發行額', '六月末現在額', and '六月末現在額'. Rows include '國債', '地方債', '銀行債', '會社債', '合計', and various types of bonds like '五分利公債', '四分利公債', '三分利公債', '二分利公債', '一分利公債', '五分利公債', '四分利公債', '三分利公債', '二分利公債', '一分利公債'.

合 計 一、四三、八六、四四、四三
 大藏省證券 〇
 米穀證券 四二、〇〇〇 四九、〇〇〇
 豫糸證券 七、〇〇〇 十、〇〇〇
 支那事變以來の國債消化率
 大藏省發表【七〇】支那事變發生以來二ヶ年間に於ける新規公債の發行額は合計七十八億六千五百萬圓で此の内譯は

支那事變公債 六、三〇〇、〇〇〇千圓
 歲入補填公債 九三、〇〇〇
 滿洲事件公債 三三、〇〇〇
 其他の各種事業公債 二六、〇〇〇
 預金部引受 一、五〇〇、〇〇〇千圓
 郵便局賣出 七〇〇、〇〇〇
 國債引受圓引受 一〇〇、〇〇〇
 日本銀行引受 四、〇〇〇、〇〇〇

區分	新規發行額	消化額	消化率割合
昭和十二年	一、五〇〇、〇〇〇千圓	七三、六六千圓	五・五%
自七月七日	四、〇〇〇、〇〇〇	三六、九四二	九・五%
至十二月末日	四、〇〇〇、〇〇〇	一三、三〇〇	三・三%
十三年中	二、三〇〇、〇〇〇	一三、三〇〇	五・八%
十四年	二、三〇〇、〇〇〇	一三、三〇〇	五・八%
七月 六日迄	七、〇〇〇、〇〇〇	六八、三二七	九・七%
計	一、五〇〇、〇〇〇	一三、三〇〇	九・七%

又日本銀行が事變發生以來二ヶ年間に賣却した前記四十四億九千三百餘萬圓を賣却先別に區分すれば左の通りである

銀行 二、八〇五、五五四千圓
 保險會社 二二五、九五二
 信託會社 三六、〇五〇
 政府筋 八三三、一五五
 證券業者 三九九、二五四
 其他 一九三、〇五一

英貨公債買入銷却
 大藏省發表【七〇】政府は減債基金を以て倫敦に於て買入に係る六分利付英貨公債を本月十日銷却すること

昭和三十四年七月十日△償還期限 昭和三十四年七月十日△償還期限 昭和三十四年七月十日△償還期限 昭和三十四年七月十日△償還期限 昭和三十四年七月十日△償還期限
 △發行總額 四千萬圓△利率 年四分三厘△發行價格 額面百圓に付金百圓△償還の方法及期限 十三ヶ年上償還又は買入銷却し期限迄に完済△申込期間 七月二十四日より同月二十六日迄△拂込期限 八月十五日△引受募集會社 興銀、橫濱正金、朝鮮、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村各銀行及三井、三菱、安田、住友各信託會社
 東北振興電力社債發行
 【七〇】東北振興電力シ團（興銀、三井、三菱、安田、住友、第一、三和各銀行）代表者は十日興銀に召集第三回社債一千萬圓を發行する事に決定した、右條件は四分二厘十二ヶ年は變らないが、既發債市價が現在九十九圓六七〇錢見當を唱へ市場に過般の日本發送電債同様九十九圓五十錢と二十五錢引上げる事に決定拂込は八月下旬の豫定である、尙今回の東北振興電力債は政府保證物の新基準を示したものと見るべく、今後北樺太石油を除き政府保證債は大體△償還の方法及期限 昭和十五年七月二十五日全額償還す△申込期間 七月十二日より同月十三日まで△拂込又は代用證券提供期限 昭和十四年七月二十五日△應募者利廻三分一厘二毛餘
 滿鐵社債發行條件
 【七一】滿鐵第六十六回社債四千萬圓の發行條件については七日興銀から左の如く發表されたがうち親引六百萬五十萬圓、公募三千三百五十萬圓
 △發行總額 四千萬圓△利率 年四分三厘△發行價格 額面百圓に付金百圓△償還の方法及期限 發行日より十ヶ年但内二ヶ年据置後毎年半年金二十五萬圓以上を償還又は買入銷却し期限迄に完済のこと△擔保

再保強制プール案を考究
 【七二】戰時下海外支拂の節約を圖る爲め損保再保の國內消化に乘出した大日本火保協會では曩に根本對策として民營再保會社案を立案したが對案は既報の如く中小損保會社の反對により流産の餘儀なきに至つた、仍て同協會では新たに日本火災、日産火災、明治火災、東神火災、橫濱火災、東京火災、共同火災、扶桑火災、大正海上の九社を以て再保調整委員會を結成、右代案として應急對策を考究する事に決定、五日協會に第二回委員會を開き、席上委員長吉井桃麻呂氏（橫濱火災事務）より左の如き再保強制プール案を提示種々協議したが来る十日更に委員會を開催、同案の適否につき最後の協議を行ふ豫定である
 △強制プール案要項
 (一)再保の仲介機關として再保取引所（資本金五百萬圓、第一回拂込四分の一）を設けプールの統制に當らしめる、資本金は各社均分出資とし第一回拂込は一社當り約三萬圓程度に止る爲め問題は無い(二)各社は元受契約につき自己保有額を控除した超過額の半額を強制的に取引所を経由して、プールに提出せしめる(三)更にプールの健全性を保つ爲め元受契約の一例を同様プールに提出せしめる(四)以上のプール提出額を以て合成リスクを作り各社の資

此買入代金 一、六、八五、〇〇〇 (純分計算)
 事變公債四億圓發行要項
 大藏省發表【七〇】政府は七月十日の實行をもつて支那事變公債四億圓を左記要項の通り發行することに決定した
 △國債名稱 支那事變國庫債券(を號)△發行額 額面四億圓△發行價格 額面百圓に付九十八圓△發行日

力、引受能力に應じて之を再分配す
而して普通物件については右方法に
より國內消化を期待し得るが、工場
物件の中には一物件を以て元受契約
が極めて巨額に上るものもあるので
元受額により適當なる制限を加へる
（例へば二百萬圓以上の物件は強制
プール案によらず特例を設ける）等
の方法が考案されて居りこの點に尙
問題を殘してゐる、尙強制プール案
は差當つて火保を對象として居るが
海上保険には船體シジケート、各
種積荷プールが既に實行されて居る
ので火災保險關係が纏まれば海上保
險に於ても同様強制プール案が採用
される事となるべく、右により少く
とも再保海外賣出を半減せしめるも
のと見られる

貿易

上半期綿布純輸出高著増

【七四】綿工聯調査による本年上半
期の綿布純輸出高は數量十億九千五
百三十三萬九千方碼、價格一億七千
九百九十二萬三千圓にして前年同期
に比較し前者は三千五百七十七萬八
千方碼の増加であり後者は逆に三千
四百十六萬圓の減少を示した、而し
之を圓プロツクを除く純輸出高に
ついて見れば數量は十億七千五百二
十四萬四千方碼、金額一億七千九
十四萬七千圓にして前年同期に比し前
者は三八%四、後者は一八%二と何
れも増加を示し輸出の好調を物語つ
てゐる、かくの如く増加を示した事
は昨年同期が對外的には世界經濟の
不況に伴ふ需要國の購買力低下、日
貨排斥、また國內的には爲替管理の
強化、原棉供給不足による對外先約
定の不振、思惑需要による國內相場
の昂騰等の諸原因によつて著しく惡
化の状態にありとの相對的意味を
多分に含むものであるが他面左の如
き積極的要因を擧げることが出来る
①昨秋以來リンク制改訂期待によ
つて買控えられてゐた海外需要が手
持滞と共に本年初頭より反動的に擡
頭して來たこと②其後紡績會社筋の
安値賣手控によつて輸出綿布相場は
昂騰も一時輸出の鈍化を見たが三月
輸出綿布振興組合の成立を見るや相
場は再び低落傾向を辿り之に伴ひ輸
出商談は好轉した③特に四月以後に
おいて綿布在貨の増大、紡績會社の
賣腰軟化による採算割の相場出現に

よつて輸出は更に刺激せられたこと
何れにしろ輸出價格の低下が好轉の
根本原因であつて之は數量の増加比
率三八%四に對し金額のそれが一八
%三と著しく低位であることによつ
ても明瞭である、尙ほ生地綿布より
も加工綿布の増率がより著しいこと
はリンク制が軌道に乗り利潤率の大
きい加工綿布に業者が力を注ぐに至
つた證左△印減）

上半期 前年同期比

生地	數量	三七、四九	三三・二
晒	數量	四七、八〇	三三・八
擦染	數量	二六、六二	三三・九
反染	數量	三三、三四	△二・七
絲染	數量	二六、六二	△二・七
合計	數量	一〇三、六五	三三・四
	金額	七、五七	六八・八
	金額	一六、二七	三三・三
	金額	三〇、〇一	三三・三
	金額	二七、二二	三三・三
	金額	二〇、七三	三三・三
	金額	八六、四二	三三・三
	金額	一七〇、九四	六・二

津田會長綿布滯貨の實情具陳

【七五】石渡藏相の招聘により六日
上京せる津田紡績會長は白石專務理
事を帶同午後一時半石渡藏相と午後
四時午八田商相と夫々面會、綿布滯
貨問題並に綿布輸出の前途觀につき
意見を徴せられたのに對し統計を基
礎に大要左の如き答辭をなし當局の
靜觀方を要望諒解を得た

紡績手持

【七六】右の如く紡績手持量は貨織關
係から從來の綿工聯、内地商關係
の手持分を包含す（三）輸出商の手
持量のうち加工待ち約一億方碼運送
船待ち約五千萬方碼である（四）一
方輸出手持期間として生地一ヶ月半
晒二ヶ月、加工三ヶ月の期間は絕對
に必要であり其の外に商賣上の餘裕
として約二億方碼のストックを必要
とするから従て一ヶ月二億方碼の輸
出量とすれば六億八百九十萬方碼の
ストックを要することとなる、其の

大紡績の賣出し米を警（商工省）

【七七】津田紡績會長は別項の如く六日石渡
藏相に實情を開陳したが商工省とし
ては實情を調査の結果、左の如き理
由により輸出綿布滯荷は大藏當局の
氣にする程過剩に非ずとして居る、
唯紡績手持量のうち中小紡績は安値
でストックを賣放つてゐるが大紡績
は輸出振興組合で買上げ操作を行ひ
高値を以て賣るべく賣情である實
情にあることが列明したので美濃部
綿業課長は津田紡績會長に警告を發
する所あつた

外更に輸出不適品を五千萬方碼と抑

【七八】綿布の滯貨著大なりとの見
解をとる大藏省では之が對策として
滯貨の一部を圓プロツク及び内地農
村向に流用すべしと爲す意向を洩ら
しつゝあるが、右に對し尙大なる滯
貨を擁するものに非ずとの見解をも
つ商工當局並に紡績側では圓プロツ
ク向流出に關し一致して左の如き意
見を有してゐる

滯貨綿布圓プロツク向け（大藏省）

【七九】輸出綿布滯荷問題に關し
津田紡績會長は別項の如く六日石渡
藏相に實情を開陳したが商工省とし
ては實情を調査の結果、左の如き理
由により輸出綿布滯荷は大藏當局の
氣にする程過剩に非ずとして居る、
唯紡績手持量のうち中小紡績は安値
でストックを賣放つてゐるが大紡績
は輸出振興組合で買上げ操作を行ひ
高値を以て賣るべく賣情である實
情にあることが列明したので美濃部
綿業課長は津田紡績會長に警告を發
する所あつた

（一）六月末現在
輸出綿布滯荷總量七〇百萬方碼
内
紡績手持 三〇百萬方碼
輸出商手持 四〇百萬方碼
（二）右の如く紡績手持量は貨織關
係から從來の綿工聯、内地商關係
の手持分を包含す（三）輸出商の手
持量のうち加工待ち約一億方碼運送
船待ち約五千萬方碼である（四）一
方輸出手持期間として生地一ヶ月半
晒二ヶ月、加工三ヶ月の期間は絕對
に必要であり其の外に商賣上の餘裕
として約二億方碼のストックを必要
とするから従て一ヶ月二億方碼の輸
出量とすれば六億八百九十萬方碼の
ストックを要することとなる、其の

外更に輸出不適品を五千萬方碼と抑
へて見ると過剩ストックは九千八百
萬方碼となるが、四月六月は輸出伸
び幅みの季節であることを考慮すれ
ば特に過剩と云ふ程でなくまた七月
九月は輸出伸張期であるから之らス
トックも今後漸次に消化されるもの
とみられる

【七八】綿布の滯貨著大なりとの見
解をとる大藏省では之が對策として
滯貨の一部を圓プロツク及び内地農
村向に流用すべしと爲す意向を洩ら
しつゝあるが、右に對し尙大なる滯
貨を擁するものに非ずとの見解をも
つ商工當局並に紡績側では圓プロツ
ク向流出に關し一致して左の如き意
見を有してゐる

（一）輸出綿布の滯貨は大藏省の云
ぶ如く著大なものではない、平常ス
トック量に比し約一億平方碼方の過
剩ストックであるが之は輸出總量約
廿四億平方碼から見れば極めて微々
たるものであり殊に今後輸出全盛期
に向ふこととて之が一掃が期待され
る（二）若し假りに九月末に至るも
尙ほ右過剩ストックが消化されぬな
らば其時に對策を樹つても遅くはな
い（三）従つて滯貨の消化問題とは
別個に中北支の通貨政策乃至治安
工作の爲に該地へ之が輸出を行ふこ
とには反對せず寧ろ賛成である（四）
蓋し右輸出によつて現在低落してゐ
る輸出相場は之によつて相當は正せ
られると思ふからである（五）併し
滯貨對策として圓プロツク輸出を行
ふと云ふことは之が例となり他の商
品に及ぼす影響も甚大であるから飽
く迄反對である（六）従つて現地の
通貨並に治安工作等のため輸出を許

右することせば純輸出の維持を圖る目的から之等圓ブロック向輸出綿布に對しては純輸出と同様見返り棉花輸入を許可すべきである

【七六】日本輸出綿糸布大洋洲輸出組合では七日總會を開き過般の日濠通商協定更改に伴ふ各組合員への輸出割當額に付き協議の結果前年通り据置と決定した

【七七】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【七八】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【七九】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八〇】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八一】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八二】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八三】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

(單位千袋、△印減)

本年度	前年	比較
滿洲國	二、八六	△ 二、六六
關東州	三、七〇	△ 三、四九
北支	三、八六	△ 三、四九
中支	二、〇〇	△ 一、九〇
滿洲國	二、八六	△ 二、六六
關東州	三、七〇	△ 三、四九
北支	三、八六	△ 三、四九
中支	二、〇〇	△ 一、九〇
合計	二、八六	△ 二、六六

【八四】第七十四議會に於て通過を見た關稅定率法中改正法律の實施については先般來大藏省に於て關係各方面と折衝、準備を進めてゐたが愈々來る十日より實施することに決定八日附官報を以て右に關する施行勅令を公布することとなつた、即ち同改正法實施後は滿洲國の農業特産物たる黍及稗、綠豆、胡麻子、荏胡麻子、桐子、ヒマシ油(蠟入)、糖入、又は蠟入のもの、及桐油の輸入税は無稅となるもので日滿經濟ブロックの緊密なる關係に鑑み特にかかる優遇的措置が採用されるに至つたものである

【八五】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八六】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八七】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八八】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【八九】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九〇】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九一】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九二】ベネズエラ國の對日貿易は最近著しく入超關係にあるため同國政府はかねて本邦品の同國輸入につき差別的高率關稅乃至は嚴重なる制當制を適用せんとする態度に出でたため外務省ではコロンビア駐劄山形公使を同國に特派し折衝せしめた結果、同國の本邦品に對する制限措置は今後これを見合ふことになつた尙外務省では今回のベネズエラ國との通商關係の調整成立に關し三日正午左の如き情報部長談を發表した

【九三】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九四】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九五】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九六】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九七】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九八】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【九九】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇〇】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇一】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇二】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇三】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇四】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇五】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇六】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇七】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇八】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一〇九】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

【一一〇】本年上半期に於ける内地小麥粉の滿支大陸向輸出數量は二百五十八萬四千袋て之を前年同期の六百十八萬三千袋に比すれば半額以上の大幅激減を示し特にそのうちの北支向輸出數量のみについて見れば實に前年同期の十分の一に著減して居り大陸向輸出の不振を物語つてゐる

工省に對し輸入金前貸補償制を要望してゐるが本制度は本邦爲替銀行をして圓ノートによりずの外貨の前貸を行はしめ海外邦人商社の手許資金を充足し右によつて爲替銀行が損失を蒙る場合に政府がその損失を補償せんとするものであつて外貨による前貸なる點に於て商工省は慎重なる態度を以て考究中であるが輸出振興のためには右制度も必要なりとし近く大藏省と折衝を行ふこととなつた

滿關支向毛糸輸出統制

【七二】滿關支向本邦毛糸の輸出總數量は大體九萬對度と限定されてゐるが日本毛糸輸出組合では更にこれを確保するため商工省の從價に基き近く滿關支向毛糸輸出の數量統制を實施することとなつた、よつて同組合では三日事務所に理事會を開催、右統制案を附議決定するが統制内容は大體毛織物の統制方法と變りなく割當比率を實績六割、特別三割、申請一割とし割當基準を實績は前年同期間中における輸出數量及び價格(但し初年度並に第二年度第一期は昭和十一年より十三年に至る三ヶ年平均數量)特別割當は第三國市場に對する三ヶ月間の輸出金額によるリンク制とする、而して毛織物と異なる點は輸出總數量を手編、メリヤス織糸に區別しそれの數量を決定の上割當することである、右組合では右統制實施のため三日以降該地向毛糸の輸出は横止めする旨發令した

市場

日銀買入値大幅引下げ【七七】米國財務省の國內新産銀及び外國銀買上

價值決定の報に七日入電のロンドン銀塊相場先物は十七片丁度と二分一仙方の急落を演じた爲日本銀行では同日銀買入價值を一キロにつき一圓二十三錢の方大幅引下げを行ひ四十一圓六十九錢と改訂發表した、右買入價值は五月八日の日銀買入最高値四十九圓五十一錢に比すると實に七圓八十二錢方の安値にあたる、一方市中相場は品拂底の折柄目下の處外國銀相場異變の影響は被つてゐな

魚河岸への入荷總噸數二百二十噸、賣上高七萬三千圓と平常に比し三分の一、昨年六月の豪雨に依る入荷社絶を除いては中央市場開割以來の最低記録を示し相場も鮪の五割安をはじめ海老、鯛、惣菜物の鏗、めじ、むらさき等何れも一、二割方の安値を見せた、これは最近の氣溫急騰による消費の減退、事變第二周年を迎へ料理屋方面の自肅的休業、尙ほ各漁獲状態が好調を持續してゐること等に因るものであるが一汁一菜の宣傳が思はぬ方面へ利いたわけてゐる

山葵暴騰

【七三】三日静岡伊豆方面より入荷したわさび上物が一貫目につき三十圓と前日より一擧十圓方跳上り近年稀に見る高値示現に需要業者を驚かしてゐる、右は軍需産業部門の股販につれ料理屋方面の需要が激増しつゝある上、品質、品質の優良等を反映して買氣を煽つた爲である

食鳥類も下る【七七】食鳥類は快晴に惠まれて産地筋よりの出廻りは順調ながら急温の上昇と事變二周年記念日當日の事とで自肅自戒の建前から料理屋筋は休業してゐるため市中の賣行不良から人氣悪化し、丸雌(生體一貫目)三圓十錢、小雌二圓五十錢、大ひな四圓三十錢、中ひな四圓十錢荒ひな三圓八十錢小ひな三圓五十錢と何れも一割安を示した

鶏卵暴騰

【七四】ゾリ高趨勢にある鶏卵相場は四日午前中三州物(四貫目)十二圓八十錢と前日より二、三十錢方昂騰したが午前中僅か六車の入荷に人氣は俄然昂騰午後には更に二十錢の方上進して遂に十三圓零臺を演じたに至つた引續き一般の買氣は旺盛であるが急騰後だけに先行を懸念する向もあり此の邊で一服とも見られるる右原因は産地筋農繁期手不足から東京市場への入荷が激減してゐること快晴に惠まれて大口需要が増加した事による

野菜も暴落【七七】事變第二周年を記念する爲の自肅自戒「一汁一菜」宣傳の影響を受け魚肉類の暴落と共に野菜類も一齊大暴落を演じた、此の料理屋方面では一齊休業を行つたが一方自営の休店を行つた商店もあつた爲め小賣商側は氣温の上昇に野菜類のローズ物を恐れて買控へてゐるが産地方面では好天續きに野菜類の生育が良好である爲め出荷手控も出來ず各地より相當量、出廻つたので相場は俄然急落、近縣物では「大根、人参、ごぼう」等四、五割方、旅物では「茄子」の三、四割方の大巾低落を筆頭に「きうり、かぼちゃ」等二

魚相場暴落

【七七】本格的な暑さとなつて食慾減退期を迎へ魚類相場は月初以來續落の一途を辿つてゐるが、七日には

割方、特に促成物の「なましひたけ」は料理屋方面からの需要皆無の爲七割方の大暴落となつた

【七五】北海道噴火燐、幌泉方面から鮪が多量入荷大暴落を演じた、同方面からは一日以來六日までに約六千本一日平均一千本入荷と云ふ豐漁振りだこれは大敷網によつて漁獲されたもので目廻りは平均五十五貫目品質が極めて良好である値段も例年の五分一以下と云ふ大暴落、卸値は十貫目五圓平均、小賣にして切身二人前十錢内外である

六月中主要株式債券利廻

【七六】勸銀調査は六月中に於ける主要株式並に債券利廻は左の如し

Table with columns for stock types (e.g., 拂込金額, 相場, 配當率, 利廻率) and values for 六月, 前月, 前年.

Table with columns for bond types (e.g., 國債, 地方債, 勸業債券) and values for 六月, 前月, 前年.

其行債券 四・三六 四・四〇 四・三七 四・三九 四・三八 四・三六 平均 四・五二 四・四四 四・五二

大藏省公開統制に乘出す

【七五】大藏省では資金調整を今更に強化することとなつてが之に關聯して從來無統制に行はれて來た株式の公開も此の際統制の必要を認め東株取引所及同取引員組合に對して之が統制方法となつた、仍つて此の旨當局より指示を受けた東株取引所並に取引員組合では五日午後首腦者集會、協議の結果各現物園及現物加盟外取引員の意見を今週中に纏めた上來週中に具體案を製作することとなつた具體案の要點は大體賣出株數或は金額に依つて制限すること並に賣出しの時期等について事前に資金調整當局の諒解を必要とする點にあるものと見られる尙株式公開統制は大株及名株にも及ぶものであるが之は東株と同一方法に於て統制する爲め東株から勸奨することとなるか或は大藏當局より直接この旨指示することとなるか未だ判然して居ない因に此の公開統制の理由は從來株

「備考」①本調査は主要株式七十種に付行つたものである②指數は大正三年七月一日の利廻を基準とする③利廻は各株式の利廻を平均したもので本表の拂込金額、相場及配當率より算出したものに非ず④相場は月中的平均相場に依る⑤日本郵船一分の増配、鬼怒川水力電氣一分、東京株式取引所四厘を各減配した

式公開の際またま金融界に影響を及ぼす例があり又公開された株式がその後不測の損害を及ぼした例も尠くない爲め之等の弊害を除くことを主眼として居るものである

六月中株價指數昂騰

【七六】東株取引所調査本年六月の株價指數は上旬に法幣暴落を移して新東株は記録的の變動を示したのを契機として人氣次第に明朗化し平和産業株を先驅に諸株好調を示し價格指數、數量指數ともそれ、昂騰を示した、尙ほ新東株奔騰の割に花形株指數が微騰に止つたのは新東株の變動が一時的現象であつた爲めである

Table with columns for '六月 前月比較' and '數量指數'. Rows include '價格指數', '數量指數', '流通代金指數', '花形株價指數', and '七月初東株長期相場式時價'.

Table with columns for '七月 五十圓當時價' and '單位千圓'. Rows include '交通業', '電氣業', '瓦斯業', '製造工業', '織維工業', '金屬工業', '機械工業', '化學工業', and '食料品工業'.

【七五】東株取引所調査七月初現在の同所事業別長期取引相場式時價續額左の如し(單位千圓)

【七六】東株取引所調査本年六月の株價指數は上旬に法幣暴落を移して新東株は記録的の變動を示したのを契機として人氣次第に明朗化し平和産業株を先驅に諸株好調を示し價格指數、數量指數ともそれ、昂騰を示した、尙ほ新東株奔騰の割に花形株指數が微騰に止つたのは新東株の變動が一時的現象であつた爲めである

【七七】東株取引所調査七月初現在の同所事業別長期取引相場式時價續額左の如し(單位千圓)

【七八】東株取引所調査七月初現在の同所事業別長期取引相場式時價續額左の如し(單位千圓)

その儘端境期まで續くものと見られ居り自然少數の走り米出廻りが正米界の大勢に影響があるとも見られない點に賣方の行動を牽制するものがある様である

Table with columns for '新米 圓' and '舊米 圓'. Rows list various locations: 東京, 大阪, 神戸, 名古屋, 京都, 岡山, 下関, 佐賀, 熊本, 新金, 新潟, 酒田, 仁木, 大木, 群山.

☆船舶海運

【七九】近海汽船同盟會通常總會は、新米が弗々出廻る時期に當る爲政府の低物價政策施行氣概へ秀々多少の下翰に發會するものと見られて居たが現實の發會は一般の豫想に反して賣物共總じて一、二十錢高の上翰を始め各地共總じて一、二十錢高の上翰を買はれ僅かに早場所の北陸方面が幾分の下翰を示したのみである、斯くの如く軟派の態度が消極化して居るのは現實の正米高によるもので現在の正米事情から見る限り當分大巾の低落は期待し難く現在の品薄状態は

【七九】近海汽船同盟會通常總會は、新米が弗々出廻る時期に當る爲政府の低物價政策施行氣概へ秀々多少の下翰に發會するものと見られて居たが現實の發會は一般の豫想に反して賣物共總じて一、二十錢高の上翰を始め各地共總じて一、二十錢高の上翰を買はれ僅かに早場所の北陸方面が幾分の下翰を示したのみである、斯くの如く軟派の態度が消極化して居るのは現實の正米高によるもので現在の正米事情から見る限り當分大巾の低落は期待し難く現在の品薄状態は

【八〇】日本海運集會所の貨物船配船統計(重量二千噸以上の社外船)によれば六月末現在の近海航船は二百六十九萬噸に達しそのうち近海一區に配船されてゐるもの二百二萬

【八一】大阪商船では去る四日より

開始せる命令航路日比間急航線の強
化の爲今同現在航路中の高雄丸(四、
三〇〇噸)を引揚げ代りに現南米廻
り世界一周線のもんでびびお丸(七、
三〇〇噸)を配船する事に決定した
佛船邦船を壓迫

【七九】大阪商船では西アフリカに
おける佛商F.A.O.の邦船排撃に關し
同社マルセイユ本店に對しその眞意
を照會中であるが一方神戸並に大阪
の關係荷主に對してもその後同機佛
船積指定の電報を寄せてゐる、荷ロ
ンドン發七日商船入電によれば佛領
印度支那の有力なる穀物商で船會社
を兼營のブレイツス商會では西貢積
西アフリカ向け西貢米の自社貨自社
船主義による輸送を計畫、來る九月
より實施することゝなつたが西ア
フリカ向け西貢米は從來商船の西ア
フリカ航路に毎船五六千噸づゝ積取ら
られてゐたもので同航路の重要貨物と
なつてゐる關係上商船の受ける打撃
は少くないものと見られる

佐渡丸處女航海
【七〇】三菱長崎造船所で竣工した
日本郵船佐渡丸(七、一〇〇噸)は
去る三十日正引渡しを行つたが同
船は十日午前八時長崎を出港青島、
小樽、函館、釧路、門司、大阪を經
由して神戸に入港、更に來る二十七
日頃神戸出港、清水、横濱を經由、
來月一日頃世界一周の途につくこと
となつた、なほ同船は逓信省の助成
船で九千六百馬力を有する世界的優
秀貨物船である

☆ 織 維、工 業

ガラ紡糸工組設立

【七一】ガラ紡工業の全國的統一機
關たる日本ガラ紡糸工業組合聯合會

の創立總會は一日午後一時から岡崎
市公會堂で開催、愛知、岐阜、大阪、
和歌山茨城、埼玉各府縣から關係業
者代表三十餘名出席、定款、事業計
畫等を決定した、同工聯は地區を内
地一圓とし製品の検査、規格統一、
原料配給等を目的とし製品検査は愛
知縣告示の検査規則を適用すること
になつた、尙同工聯の事務所は岡崎
市三河ガハラ紡糸工業組合に置き初代
理事長には同組合理事長大西十萬吉
氏が推薦された

鋼材聯合會新委員長

【七四】日本鋼材聯合會では四日郵
船ビルで臨時常務委員會並に總會を
開き前委員長中井勵作氏辭任に伴ふ
後任委員長選舉の結果日鐵社長中松
眞卿氏と決定した

☆ 一 般

東亞燃料工業創立總會

【七五】航空機用高性能揮發油増産
のため民間八社の共同出資により設
立準備中の東亞燃料工業株式會社(資
本金五千萬圓)の創立總會は五日
午前十一時より丸の内石油聯合會社
で開催、設立經過報告の後、定款を
可決、左の如く重役を選任した、な
ほ同會社の事務所は當分の間小倉石
油會社本社内に置く

△取締役會長橋本圭三郎(日石社)
△社長小倉房藏(小倉石油社)
△常務取締役(二名)中原延
平(小倉)三島清一(三菱)
△取締役(五名)木村義雄(朝鮮石油)
早山與三郎(早山)石澤善重郎(愛
國)黒澤武雄(日石)降旗三七男(小
倉)△監査役(三名)松村善藏(丸
善)羽入雪太郎(新津)堀江平重郎

(石聯)△相談役(二名)水田政吉
(日石)平井澄(三菱)
新會社株式(五千萬圓、四分の一拂
込)八社への割當は左の如く既に
拂込を終つた(單位千圓)
日石六〇〇、三菱二〇〇、朝鮮石
油六〇〇、小倉二〇〇、商事、鐵業)
早山四〇〇、愛國四〇〇、
丸善一〇〇、新津二〇〇

保土ヶ谷曹達東硫化學合併
【七五】保土ヶ谷曹達(資本金一千
萬圓、拂込六百九十五萬圓)と東硫
化學工業(資本金三百萬圓、拂込二
百七十萬圓)の兩社間に豫てから合
併談が進められてゐたが此の程左記
條件により交渉纏まり五日兩社間に
假調印を了した、よつて兩社間は來
る廿八日それぞれ臨時株主總會を開
き之を附議正式承認を求むること
となつたが保土ヶ谷曹達は現在鹽素、
苛性曹達を主たる原料としてベンゾ
ール、クレゾール、或はトルオール等
を利用せる藥品中間物及び塗料を造
り一方東硫化學は硫酸工業を基礎と
しナフタリン及び酸を主たる製原料
として應用せる中間物並に藥品を生
産してをり兩社合併によつて技術、
經驗及び原料の交流が行はれ完全操
業が實現する筈である

水産化學工業會社創立

【七六】豫て農林省當局の徳澤によ
り計畫中の水産化學工業會社(資本
金五百萬圓)は八日工業俱樂部で創
立總會を開き會社創立の手續を完了
した、同社では農林省水産試験場に
於て多年研究の結果完成されたの特
許方法により魚類肝臓をその儘粉末
として榮養劑を製造する事その他廣
く一般水産物を利用し、殊に從來技
術的に精製不可能なりし水産物利用

により極めて廉價なる榮養劑、榮養
食品、化學製品等の製造販賣をなし
國民體位の向上及輸出増進を期し國
策遂行に資せんとするにある、尙重
役は左の通り決定した

△取締役社長長尾欽彌、專務取締役
郷朔雄、常務取締役渡邊善藏、取
締役井野碩哉、同伊藤駿一、同西
村金三郎、同中部謙吉、同山土地士
佐太郎、同三宅發士郎、同眞藤慎
太郎、同平塚常次郎、常任監査役
松田正之、監査役利根川桂介、同
松下高

資金認可狀況

【七三】前週中臨時資金調
整法に依る申請處理件数は六十八件
で内主なるもの左の如し(單位千圓)

Table with 2 columns: Item Name and Amount. Includes entries like 秋田製鋼 (1,000), 南海炭礦 (1,000), 三菱礦業 (25,000), etc.

△増資
松尾自動車工業(現在資本金500
増資額 1,000)△拂込)

△配當審査狀況
【七三】利益配當審査委員會は先週
中持廻り審議の結果左の如く増配許
可五件、増配認定二件、合併認定三
件合計十件を決定した

Table with 2 columns: Item Name and Rate. Includes entries like 日本鉸釘 (2%), 特殊製紙 (10%), 江蘇物 (7%), etc.

する件

最近認定せられたが、即ち同社の申請率は八分であつたが、初配當のため基準配當率を六分とし更に同社の業績に鑑み今後基準配當率に算入せざること

小野田 千圓 大分セメント 大分セメントを條件とし之に一分を加算して七分配當と決定せるものである

日本人 上毛絹 絹織物 絹織物 絹織物 絹織物 絹織物 絹織物 絹織物 絹織物 絹織物

【七六】利益配當審査委員会は持廻り審議によつて六日左の各件を決定したがその内特に注目されるものは

二、臨時増配部分認定に關する件

商號	資本金	最近の配當率	普通配當率	特別配當率	控除せんとする認定率
(東京) 理化學興業	千圓	無し	無し	無し	無し
(〃) 中外産業	10,000	無し	無し	無し	無し
(〃) 太平洋漁業	10,000	無し	無し	無し	無し
(〃) 北日本汽船	10,000	無し	無し	無し	無し
(〃) 帝國製麻	10,000	無し	無し	無し	無し
(〃) 嘉穂鑛業	10,000	無し	無し	無し	無し
(〃) 日本タンカー	10,000	無し	無し	無し	無し
三、合併會社の基準配當率認定に關する件					
商號	資本金	最近の配當率	認定せんとする率	被合併會社	
(東京) 理研重工業	10,000	10%	10%	理研特殊鐵鋼	
(岡山) 中國鐵道	10,000	10%	10%	山陽自動車	
(香川) 琴平電鐵	10,000	10%	10%	監江温泉鐵道	
(東京) 日本曹達	10,000	10%	10%	日曹製鋼	

☆ 會社雜報

人事移動 ▲日本勸業銀行人事異動【七二】

命本店營業部長 田邊加多丸 命監理課長 命資金課長

命本店營業部次長 濱本 貞芳 命支店課長 杉山 申五

命支店課長 堀 武芳 命支店課長 堀 武芳

命支店課長 堀 武芳 命支店課長 堀 武芳

命證券保管課長 石塚 泰輔 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

命支店課長 齊藤 武 命支店課長 齊藤 武

（常務）鈴木康道△東明火災（社長）

堀内泰吉

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

▲鍾淵實業拂込徴収【七六】

日本信託銀行	利盆金	配當金(%)
野村銀行	1,630	(7)
倉敷紡績	1,875	(7)
神戸銀行	1,775	(7)
第三銀行	1,775	(7)
第一銀行	1,775	(7)
名古屋銀行	1,775	(7)

社會・文化

☆學術・文化

國寶二十四件指定

【七四】本年度最初の國寶保存會議は四月午前十時より文部省内會議室で開催、會長細川侯外委員二十二名並に本省側より石黒次官以下關係官出席して△國寶建造物二件△彫刻十五件△工藝七件を新國寶に指定する外國寶維持修理費補助金交付並に國寶現狀變更許可等を決定午後三時十五分散會した、新國寶中の逸品は左の通りである

- △福岡縣宗像郡津屋崎町宮地嶽神社境内出土品「三重の骨壺」
- △福岡縣田川郡彦山村英彦山神社銅鳥居
- △京都市東山區林下町知恩院所藏「木造善導大師立像一軀」
- △島根縣大原郡加茂町光明寺所藏「銅鐘一口」

【七五】梅原龍三郎氏の主宰する國畫會の彫刻部は同會繪畫部が趣味的畫時代の藝術であり彫刻部と藝術的主張を異にするとして十三年の支店を斷つて脱退、猪熊弦一郎、小磯良平氏等の組織する新制作派協會に合體することに於て四日萬平ホテルに於て脱退聲明及合體聲明を發した、今回脱退した會員は清水多嘉示、本郷新、山内壯史、明田川孝、柳原義達等の五會員外出品者有志でこの中清水氏は脱退聲明に名を連ねたが他四會員とジエネレーションを異にする理由から新制作派には合流しなかつた

この彫刻部の脱退は美術界のこれまでの度々の騒動にも何等動搖を示さなかつた國畫會に初めてこの衝擊を與へたものとして注目されるがこれに國畫會の彫刻部は解消するに至つた

【七六】わが古典藝術の傳統を墨守する大阪文樂座に倣らずとして去る昭和十一年二月同座を脱退するとともに「新義座」を組織淨瑠璃の時代復興に孤軍奮闘を續けて來た新義座ではさきに同座の人氣者竹本織太夫（前名つばめ）が盟友に背いて文樂座に復歸して以來漸く凋落の色濃厚となり同座の維持困難を思はせてゐた矢先更に盟主竹本南都太夫が昨年患つた盲腸炎の豫後悪く胃潰瘍となり行詰りとなつた爲こゝに三年五月月間に互る苦闘史を解散する事になつた

【七七】今同の事變に於ける活躍で世界航空史上に燦たる不滅の金字塔を築いてゐるわが航空技術陣の實力は各國の驚異となつてゐるが一步進んで航空機設計の基礎問題である航空力學の點では遺憾ながら列國同様未開の分野が少なくなくこの方面では依然たる學術上の世界大戦が續けられてゐる時航空力學とは凡そ縁の遠い化學現象を誘導して此難關を解決しようといふ學界驚異の實驗的研究がわが國で着々成果を擧げ機體設計の土臺たる理論計算の上でも世界制覇の凱歌が奏でられてゐる、元來

物體の表面を吹く風の流れは初め時間的に測定壓力の餘り變動のない「層流」をなしてゐるが次第に壓力の上昇を他の原因から渦動領域を作り抵抗力を激増するため飛行機としては翼胴體支柱の設計に極力この現象を避けるよう考慮せねばならぬ、従つて層流の剝離狀況や層流が亂流に轉ずる現象を精密に測定することが航空力學上の重大ポイントであり現在製作には熱線式風洞計を用してゐるがこれでは亂流に伴ふ壓力の時間的變動のため測定表示に明瞭を缺き然も大掛りな装置を要する悩みがあつた、阪大工學部航空學教室小谷寛之亮助教授、進藤琢藏學士等は電氣的精密測定の研究に當つて物理の世界に殆んど使用されなかつた人工的結晶「ロツシユル鹽」使用の効果を世界學界に示唆多大の感謝を受けてゐるが更に一步進んでこの結晶に壓力變動を與へる電氣的變動現象即ち「ピエゾ」現象が起るこの現象を捉へ物體表面の壓力の變化測定に利用することを思ひつき阪大工學部講師林龍雄學士の協力下にロツシユル鹽を翼の表面に固着させその結晶が感受する壓力變動を増幅装置により擴大オツシユログラフに現はす實驗を行つたとこの翼面の壓力は如何なる微細動搖變化でも洩れなく感受し明瞭に測定表示し得る一般亂流、層流から亂流への變化測定等も出來て科學の障礙も難なく突破解決するに至つた、かくて小谷助教授等はその成功に小成することなく更に航空力學の最大問題「翼に對する境界層」「最大揚力」等の解決に對して進進してゐるが世界一航空日本時代を築き上げる尊いアルバ

【七八】日本文化を海外へ紹介するには先づ日本佛敎の紹介が必要だといふので國際佛敎協會では昭和八年頃からその手引きともなるべき英文佛敎百科辭典の刊行計畫が進められてゐるが十日午後五時半から學士會館にその編纂委員東大教授宇井伯壽大正大學教授望月信孝、立正大學教授木村日記、東大助教授宮本正尊の諸氏等が集まつて編纂會議を開催この範圍等に就き具體的な協議を行ひ十一時頃散會したが愈々近いうちに全國の佛敎關係者を網羅し五ヶ年計畫を以て大百科辭典の刊行に着手することになつた

【七九】八日午後十一時四十分頃府下神代村瀧坂地先甲州街道を世田ヶ谷區三宿一六二世田ヶ谷合同タクシ高田儀三郎方運轉手芝區海岸通二ノ七井上方山口正（二八）の運轉する三七年型フォードが八王子方面に向け疾走中、東京驛から乗せた客がピストル様のものを背後から狙撃され、山口君は重傷を負ふて車外に抛り出され、直ちに府中署に届出たが犯人はその儘自動車を強奪逃亡した、尙山口君は九日午前零時五十分絶命した

【八〇】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身長五尺一、二寸風色洋服を着た長髮無帽、年齢二十七、八歳位の男が突然車を止めさせ運轉手に向つてピストルを構へて「金を出せ」と脅迫した運轉手は運轉臺より逃げ出し大聲を擧げて騒いだので犯人はそのまゝ、何れか逃走した、八日夜の府下神代村の犯人と同一と見て警視廳では管下に緊急手配をなした

【八一】ピストル強盜は警官隊夜の包圍陣に上り遂に十日午前八時四十分板橋區上石神井一ノ四八四農山下七五郎さん方庭先の柿の木から飛降り足をぶいて苦悶してゐるところを練馬署巡查福田喜三氏他數名の警官によつて逮捕された

【八二】犯人は川鍋謙太郎【八三】自動車ピストル強盜犯人は代々木署の捜査本部に連行取調べ中であるが栃木縣生れ川鍋謙太郎（二八）と判明した

【八四】川鍋は同一犯人でない【八五】杉並區の自動車ピストル強盜を自白した川鍋謙太郎は十日深更にいたつて府中射殺事件には全く關係のないことが明白になつた

【八六】拳銃携帯者は嚴重取締【八七】帝都に現はれた不敵のピストル強盜に對し警視廳では刑事部長の名を以て拳銃に對する捜査を一齊指令通信機で手配したが保安部安寧係でも銃砲器取締を更に強化することになつた

【八八】事變前拳銃届出は約八千あつたが事變後約二千挺が軍部に獻納されたが今後は更に各警察署長を通じ携帯者に對し獻納を奨励させる一方不正の所持者には斷乎銃砲火藥類取締施行規則中の罰則（三ヶ月以下の懲役、五十圓以下の罰金又は科料拘置）を

【八九】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九〇】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九一】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九二】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九三】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九四】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九五】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九六】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九七】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九八】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【九九】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

【一〇〇】九日午後十一時頃新宿方面から青梅街道を西に慕進してゐたメーターが杉並區三谷町三ノ二七地先の暗がりに差しかつた際乗客の身

適用嚴罰する、併し當局ではこれ迄の無許可の携帶者でも自發的に獻納の手續きを取れば特に罰則を適用せず寛大に許可する方針である

☆事 故・ 遭 難

鹿兒島地方暴風雨

【七〇】鹿兒島縣大島郡地方に昨八日午前十一時半ごろ暴風雨襲來し名瀬町だけで倒壊家屋四十六戸、半壊家屋百二十戸に達し大島支廳會本館の屋根も吹き飛ばされた、一般家屋の被害は夥しい模様であるが島内電信電話不通のため詳細不明

【七一】十日午後四時現在被害状況左の如し

△住家全潰五〇九△同半潰八二三△死者三△行方不明一九

【七二】鹿兒島縣下大島郡暴風雨被害は既報のほか古仁屋町長からの報告によると同町は住宅全潰一〇二、半潰五〇四、非住宅全潰二〇六、半潰三九九、損害額は農作物を合して廿二萬五千圓に上つて居り全島嶼を合した被害は甚大の見込みである

☆ 雑

空地と住居専用地区設定

【七三】防空防水及び保健の見地から内務省では全國都市に空地地區、住居専用地区設定を計畫してあるが先づ第一に東京に於てこれを實施する事とし四日前九時から内務、東部防衛司令部、警視廳、東京府、市、等の協議會を開き左の如く東京兩地區設定の方針を決定した

△住居専用地區は大體一キロ四方の區域數十ヶ所を將來設定するがこの區域内では一切の工場及三坪以上の商店を禁止する事とし第一に田園調布を指定した、尙これに基きこの兩地區の具體的設定は近く東京地方都市計畫委員會を開いて決定する筈である

【七四】國民生活の刷新、戰時體制化に關する國民精神總動員委員會總會は三日に引き續き四日午後二時より文部省第三會議室を開き、荒木委員長以下官民委員出席、審議四時間にして左の如く正式決定した、この本決りまでには去る五月廿五日の第一回總會をはじめとして三回の總會四回の特別委員會、同じく四回の小委員會を重ね實に前後十一回の會合を経たといふ慎重ぶりにて部分の修正を見たがそのうち國民生活日には最も論議が集中され特別委員會案の娛樂「歡樂場の休業、酒なしデー」の項は遂に削除され娛樂の如きは寧ろ積極的に利用する氣概へて嚴肅瀟灑なる氣分で此の日を迎へるといふ意向を示した

△趣 旨

公私生活の刷新 戰時體制化の趣旨とするところは從來個人主義、自由主義的生活態度より生ずるところの弊風が多かつたのでこの際これを肅正して益々國民的奉公的生活態度を強化し日本の生活態度を堅持しなげればならぬ、而して差し當つて改善の要緊切なるものから事の輕重を問はず取り上げてその實踐を通じて國民精神の緊張を促さねばならぬ、と

りわけ都市に於てその必要を痛感し都市と農村、都市と第一線との跛行狀態を打破することを主眼とする

一、國民生活日の設立

政府は毎月一回一定の日をもつて國民生活日と定め國民は特にこの日戦線の勞苦を偲び國民生活綱要に従つて模範的國民生活をなし恒久實踐の源泉たらしめる、その實施方については政府に一任する

二、國民生活綱要の提唱

學國一標、盡忠報國、堅忍持久の運動目標の下に綱要を徹底せしめて行くこと

①早起勵行②報恩感謝③大和協力④勤勞奉仕⑤時間嚴守⑥節約貯蓄⑦心身鍛鍊

三、第一期刷新項目

特別委員會案には「本年度未實施」とあつたがこれは「即時實施」に改められた

①料理屋、飲食店、カフェ、待合、遊藝場等の營業時間の短縮 ②ネオン・サインの抑制 ③一定階層(例へば學生)の禁酒、一定の場所(例へば車中)の禁酒、④冠婚葬祭に伴ふ弊風打破、就中華美なる結婚披露宴等の廢止、⑤中元歳暮の贈答廢止⑥服裝の簡易化、フロック、モーニング等の着用は公式儀禮に限りその他は平常服をもつてこれに代へる、男子學生生徒の長髪廢止、婦女子のベーマネットウエーグその他浮華なる化粧服裝の廢止

四、徹底方法

既存の實行組織を整備し各官公衛會社、工場等職場毎に、市町村の區、町内、部落等地域毎に、各種團體學校毎に指導督勵の擔任者を定め國民各個人に滲透せしめる、なほ私生活に關する部分例へば婦人のベーマネットウエーグ廢止の如きは強制的に行つても効果が薄いため中央聯盟その他諸機關を動員して指導督勵し併せて各個の自肅自省によつて實を上げて行く方針である

聖戰二周年記念日

【七五】七日聖戰二周年記念日は肅々たる二ヶ年の回顧から逞ましい建設の決意を感つて頗る明快殊に長くも兩陛下に和し奉り、全國民が一齊に默禱を捧げた正午默禱の時間こそ一億同胞の胸を打つ感銘深い一分間であつた、この日未明から二重橋前廣場に宮城を遙拜する赤子の群多く銀座、新宿等市内の盛り場ハゲ所に「明朝! 興亞大業達成」のアドパルーンが夏空高く浮び八十萬學童が書いた標語や「一汁一菜、禁酒禁煙、享樂廢止」の立札、ポスターに混つて「二周年記念日につき謹んで休業」の立看板がこゝかしこに享樂街の自肅ぶりを語つてゐる、英靈神しづま靖國神社には早朝五時から團體參拜が引きも切らず午前八時半からは「支那事變二周年記念奉告祭及び武運長久祈願祭」が執行された、一方九段下軍人會館では忠靈顯彰會の發會式が行はれたまた各官廳、學校、諸團體では何れも「支那事變一周年に當り下賜せられたる勅語」の捧讀式を行つたがその他各所にも種々な記念催しが行はれた、なほこの日の歴卷は陸海軍共同主催で兩軍隊及び民間マスバンドの大編成が靖國神社から明治神宮まで勇壯な音楽行進を行つたのと、多摩河原に展開され

忠靈顯彰會發會式

【七六】興亞の人柱となつて大陸に散華した英靈を祀るため大陸主要作戰地及び郷土各地に忠靈塔を建設し幾多殉國の忠靈に國民的赤誠を披瀝せんとする目的で嚮に結成された財團法人「大日本忠靈顯彰會」發會式は事變二周年記念の七日午前九時から九段軍人會館で長くも秩父宮、高松宮兩殿下の台臨を仰ぎ、同會會長兼大將以下顧問、委員、平沼首相以下各省大臣、陸海軍將星、朝野貴顯紳多數參列の下に厳かに舉行された

警防團旗傳達式舉行

【七〇】二十萬人の團員を擁する帝都空の護り、警防團の輝かしい團旗傳達式は十日午前九時半から警視廳第一會議室で華々しく舉行された、先づ宮城遙拜の後大日本警防協會總裁梨本宮殿下の命令を宣場警視廳監が捧讀し終つて各團長に總監より團旗を傳達、來賓の祝辭があり正午式を閉じた

都下の傳染病増加

【七〇】本年は赤痢、疫痢、デフテリアが最近にない猖獗を極め警視廳防疫課調の六日迄の法定傳染病者數は二〇、〇一九名の多數にのぼり其中赤痢は〇、九一三名の前期に比し、八八九名の増、疫痢は三、一四〇名で二八三名の増、デフテリアは三、六九九名で一、三九八名の増、

腸チブスは、一八五名、猖狂熱は、(二五)で、ローマの日本大使館を

【七〇】京都山科天台宗の名刹毘沙門道門跡第一次選挙

【七〇】昭和八年來毎年滿洲、南洋、北支各地に學生生徒を派遣してゐた

【七〇】今春結ばれた日伊文化協定に基いて第二回日伊交換學生に選ばれた九州帝大醫學部講師田代樹一

伊太利の女性學徒招待

【七〇】内地學生軍對全朝鮮對抗自轉車競技會は一日午後二時から京城

運動場て舉行、劈頭の五百米に内地學生軍の早大スピード・スケート選手山下勝久選手は早一秒五の日本並に

【七〇】聖戦下の目的完遂に文學面から女性の優しい手を差し延べて

【七〇】十一日に復活した警視廳對東京學生聯合會柔道試合

【七〇】全國都市對抗卓球大會第二日午前八時半から京城府民館大講堂において準決勝決勝戦を舉行、準

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

スポーツ

三日のジュニア競技に引續いて四日ネブラスカ大學記念競技場に於てシニア競技を舉行千五百米でライオ

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

立 教 31 11 11 27 加奈陀

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

【七〇】全英陸上競技大會

樹立した
ヘンレレガッタ大漕艇大會

ヘンレレガッタ大漕艇大會の發祥地ヘンレレ百年祭を記念するヘンレレ・レガッタ大漕艇大會最終日は八日テームス河畔ヘンレレの二千米コースで皇弟ケント公殿下臺臨の下に舉行、最終レースのテームス盃爭奪戦の覇者アエバ・クルーには殿下自ら優勝盃を授與された、一等成績左の如し

△百年祭記念ダブルスカル決勝

ジャック・バリスフ・オード、サウスウツド(英)六分三秒 △女子牌、クレア(米)八分三秒 △WYフオールド盃決勝、メードン(ヘッド)俱(英)九分三秒 △ランド・チャレンヂ盃決勝、ハーパー(米)七分四秒 △ダイヤモン・スカル決勝、パーク(米)九分三秒 △スチューワード盃、チユーリツヒ(瑞)五分九秒 △シルバゴゾルツツ盃、サンフオード・H・パーカ(英)九分五分三秒 △テームス盃、テエバ(英)九分五分三秒

全英庭球選手権大會

△リッダス軍に制覇 ウインブルドン【七七】全英庭球選手権大會第一日男子シングルス決勝リッダス対クツクの一戦は結局フアイナルゲーム迄試合が持ち越され豫想通りリッダスの優勝に歸した

△男子シングルス決勝

リッダス(米)3-6クツク(米)6-1 6-2

女子はマール嬢優勝 ウインブルドン【七八】全英庭球選手権大會

は八日小雨降る中、メリー皇太后臺臨の下に舉行、女子シングルス決勝

ては米國のマール嬢が覇權を奪ひ去つた
△女子シングルス決勝
マール嬢6-15スタマース嬢(米)6-10(英)

△米國選手、全選手権獨占

ウインブルドン【七八】全英庭球選手権大會最終日は八日引續き男女子ダブルス決勝並に混合ダブルス決勝戦を舉行、英米對抗戦として興味を呼んだ男子ダブルス決勝戦はリッダス、クツクの米國組のコンビ好く英國のヘンリー、フイルド組に制勝ダブルス決勝は米國のフエビアン、マール嬢が混合ダブルスのリッダス、マール嬢と共に順當の覇權を獲得した、此の結果、男子單復、女子單復、混合ダブルスと全選手権は米國選手の獨占する處となつた、成績左の如し

△男子ダブルス決勝

リッダス 6-13
クツク 6-13
ワイルド(英) 9-7

△女子ダブルス決勝

フエビアン夫人6-11ジエゴラス嬢(米)マール嬢(米)6-10ヨーク嬢(英)混合ダブルス決勝
リッダス(米)9-7ワイルド嬢(英)マール嬢(米)6-11ブラウン嬢(英)

ハルビヒ八百に好記録

ベルリン【七九】本年度ドイツ陸上選手権大會は八九日ベルリンに於て舉行されたが一般に記録良好であつた、オリンピック・ヘルシキ大会のドイツのホープたる中距離のハルビヒは八百米で二分四秒四のドイツ新記録を出し、又四百米中障礙でもホエリング中尉が三秒六之亦ドイツ記録を破ると共に歐洲新記録を樹立した

一般對學生陸上競技大會

【七〇】第一回東京一般對學生陸上競技大會は九日午後一時三十分から芝公園競技場に於て舉行、學生軍は八十七對七十で一般軍を破り東京市長杯を獲得した一等成績左の通り
△百十米高障礙 木南孝道(學生)五分六秒 △五百米 田中秀雄(一般)四分四秒 △一公里 吉岡隆徳(一般)二秒八分 △四百米 佐藤勝三(學生)五分三秒 △二百米 安納定男(學生)四分三秒 △走高跳 原正夫(一般)七米六分 △走高跳 藤田喜代治(學生)四米五分 △三百米 山本善一郎(一般)四分五秒 △二百米障礙 吉岡隆徳(一般)三分二秒 △走高跳 原學(學生)一米八分 △田中秀雄(一般)三分二秒 △田中秀雄(一般)三分二秒 △田中秀雄(一般)三分二秒

自轉車千五百に日本新記録

【七一】早慶交際自轉車競技會は九日芝公園競技場に於て東京一般對學生陸上戦の競技の間に織交せて三千米、千五百米、三千米團體追抜の三競技を舉行、千五百米に慶應二瓶は三分三秒の日本新記録を出した

五輪大會に競泳のみ参加

【七二】日本水泳上競技聯盟では十日正午から九の内中央亭で臨時代議員會を開催、オリンピック参加問題等につき協議の結果、ヘルシキ大會に飽くまで選手派遣の腹を決め然も精銳主義をとり水球並に女子選手を放棄して男子競泳選手のみを送つて世界三連覇 狙ひ本年全日本大會を豫選を兼ねることを満場一致決定した

アンドレ・モローア翰林院入

【パリ發郵便】「バイロン傳」「シェレ傳」「ジュズレイリ傳」及び「エドワード七世とその時代」等の著者として我が國にも有名なアンドレ・モローア氏は多年英佛兩國文學交流に盡した功績が酬ひられて過般放浪ネ・ドゥミツク氏の代りにフランス・アカデミー入りしたが此の程氏のアカデミー入りを祝ふ正式披露會がルブラン大統領夫妻、フィツプス駐佛英大使、ウエイガンド將軍等出席の下に盛大に催された、當日綠色のアカデミー會員服を着、駐佛英大使フィツプス氏より送られた「アカデミー」の劍を佩用してモローア氏は新會員にお定りの演説を靜かにやつたが、次いでシエヴリリア氏はモローア氏の挨拶に答へ氏の業績を讃へた左の如き演説を行つた

貴下は現代フランス青年を譽し

めて英國は理解に困難な神祕の國だといはれた、だが貴下多年の文學を通じて英國紹介が與つて毎年數千名の青年が我々の文化に親まんとドーガを越える様になつた、英國について書かれた書物は數多いがその中であつて貴下の著書はフランスのみならずアングロ・サクソン諸國に膾炙されてゐる、貴下こそ英國の我等の友に、フランスこそ英國の我等の心髓に徹し得ることを證明したその人である、貴下の致せる英佛の知的協力は頗る大

犬に博士號授與

【ニューアーク(ニュージャーン州)發】ニューアーク大學では去る六月末卒業式を舉行したがこの際一匹の犬が對して博士の稱號が與へられサボ學生共を證若たらしめた、この犬はホンゾー號といふシエバード御主人のジョセフ・メリヨ君が四年間の在學中照る日も曇る日も忠實に御主人を護衛して歩きメリヨ君の出席する講義は必ず聴講(?)するの學生間は愚か先生達の間でも感心されてゐるが今同ホンゾー號の鞭撻があつたのかメリヨ君は芽出度く優等生として卒業した、そこでホンゾー號の姿も校庭から姿を消すわけだが、かゝる感心な犬には何か稱號を與へて表彰してやらうとの議が學校當局者間に起り茲にメリヨ君の優等證書と同時に「ドクター・オサ・ガニン・フィドリテイ(忠實の犬の博士)」といふ稱號が與へられた

低空飛行禁止要求

【ロンドン發郵便】最近ロンドンの飛行協會は一般飛行士に對し「ロンドン動物園の象を驚す故今後低空飛行は慎んで貰ひたい」との希望を發表した、此の珍要求は何の爲に出されたものであるかと云ふと、元來象の聴覺は非常に發達してこれを利用することに於て敵機來襲を未然に察知することが出来る程である爲に飛行機が低空飛行を行ふと象は其の恐しいエンジンの音に驚き象の氣狂ひの様に暴れまはり象の養育係まで傷つける様になると云ふのである、更に同協會ではこれ附隨して飛行機の宣傳飛行をも禁止すべきであると抗議書を提出した

滿 洲 國

新京の二周年記念日

新京【七七】支那事變二周年記念日の七日は滿洲國都新京に於ては支那に活躍の皇軍將士並に滿蒙國境の日滿軍將士の上に思を馳せ各種事變記念行事が行はれた、先づ一般家庭では午前五時を期し皇居宮廷を遙拜し又協和會、郷軍、國婦會始め各團體一般官民は早曉より忠靈塔、新京神社に參拜して日滿軍の武運長久を祈願した

☆ 財政・經濟

上島業鐵山政府滿業合辦に

新京【七三】開原、西豐、許家屯等の外橋頭一帯に亘る鐵嶺山の開發に關しては政府と上島慶篤氏との合辦による康德鐵山會社を中心とし滿業とは別個に經營されて來たが今回政府、上島、滿業の三者合辦による資本金一千萬圓の協和鐵山株式會社を創立する事となつた、これにより資本的に滿業四、上島四、政府二の割合による共同出資となりその事業も滿業による綜合的開發の統制下に置かれる事となり從來産業五ヶ年計畫に加へらるゝなかつたが今回の改組により五ヶ年計畫産業として追加されることとなつたので鐵國策の遂行に多大の貢獻をなすものと見られてゐる

柞蠶製糸一元化

新京【七三】滿洲國政府は纖維資源の不足に對處し軍需上の充足並に第三國向輸出増進のため、此程全滿柞蠶業を統制することに決定したが、其統制法並に柞蠶會社内容骨子は次の如くである

柞蠶會社内容骨子は次

- 一、五年間に三百億粒を生産日標とし（現在年産五億粒）柞蠶の増産を圖る
- 一、柞蠶製糸業者の技術的指導助成を行ふ
- 一、柞蠶繭、柞蠶糸柞蠶綿及び挽柞

柞蠶製糸一元化

柞蠶製糸一元化
柞蠶製糸業者の技術的指導助成を行ふ
柞蠶繭、柞蠶糸柞蠶綿及び挽柞

柞蠶製糸一元化

柞蠶製糸一元化
柞蠶製糸業者の技術的指導助成を行ふ
柞蠶繭、柞蠶糸柞蠶綿及び挽柞

補第六軍管區司令官更迭
新 益 三

補軍事諮議官
軍事諮議官陸軍中將
張 益 三

補第六軍管區司令官
新 益 三

手買入販賣輸出は滿洲柞蠶株式會社（假稱）を設立し一元的に取扱はしむ

一、右會社の買入、販賣、輸出額は政府の認可を受けしむ

一、右會社の配給、割當は政府の認可を受けしむ

△會社内容

一、滿洲柞蠶會社は資本金五百萬圓とす

一、出資は政府並びに農事合作社及び製糸業者の折半出資とする

一、新京に本社を置き必要ある地に支店又は出張所を置く

一、本會社の業務は柞蠶繭の買入加工販賣、輸出、柞蠶製品の買入、加工、販賣、輸出柞蠶に關する調査研究及び前各項に附帶する業務

一、本會社は柞蠶繭、柞蠶糸、柞蠶綿及び挽手の一元的買入販賣並に輸出をなす

一、會社業務及び役員の任免に就ては政府の監督を受けしむ

錦州省に有望油脈發見

新京【七四】錦州省西北部の阜新茨田西北方吐呼嚕附近に瀋陽がボーリングを行ひ石油油脈の存在を確認して以來關係方面に於て慎重調査中であつたが同地附近に數ヶ所の有望な油脈を發見するに至りその内最大のもの背斜軸三十キロに及ぶ素晴らしいものであることが明かとなつた、これが本格的試掘のため吐呼嚕背斜に建設中であつた滿洲石油試驗所のロータリー・システム試掘装置も略々完成、本月下旬より二千米の試掘に着手するが來年末迄にはこれを完成の豫定である吐呼嚕試掘に次いで順次他の油脈も試掘に着手する事となり先般來日石との間に資材入手交渉中で、最近に至り漸く纏り二千米ロータリー一本一千米二本の供給を受けることに決定したこの結果近く吐呼嚕以外の三背斜にも本格的試掘が行はれる筈

滿洲電業本年度所要資金

新京【七四】滿洲電業本年度所要資金は當初不申請案その他の發電所初め變電所送電線等の建設事業費五千萬圓、資材前拂金八百萬圓、昨年度事業繰越金、配當金その他合計七千七百萬圓と豫定されてゐたが北邊建設その他の追加事業費一千五百萬圓、鴨綠江水電と鞍山、大連を結ぶ廿二萬ボルト大送電線建設に要する資材前拂金二千萬圓が加はり總計一億一千萬圓に達した、之に要する資金調整は社債三千五百萬圓と七月一日徵集して拂込金一千七百五十萬圓及び六月開始決定の短期借入金二千萬圓で賄ひ不足分は年度末迄に追加借入をなす豫定である

滿洲野村證券會社を設立

【七二】藤本證券及び山一證券の滿洲進出に即應して野村證券では豫て滿洲野村證券會社（資本金百萬圓四分の一拂込）の設立計畫を進めてゐるが、一日設立準備委員二名を任命近く設立を見る運びとなつた、而して同社本店は新京滿炭ビル内、支店は奉天、大連兩地に置き從來の德泰が社長はこれに吸收され豫定であるが社長は野村證券現社長片岡晋吾氏が就任するものと見られてゐる

滿洲飛行機新役員

奉天【七二】滿洲飛行機會社では十日臨時總會を開催荒倉理事長、岩崎伴田兩常務、奥村、淺原兩理事の辭任を承認左の役員を選任した

外蒙國境事件

【七三】去月末日滿洲兩軍の爲殲滅的打擊を受けて哈爾濱河西岸に擊攘された外蒙軍はその後日滿兩軍の眼を掠め再びノモンハン方面に侵入我に挑戰するの態度に忍て來つたので我方も之以上の隱忍を許さず斷乎兩軍の決意を固め一日午後五時將軍廟西方廿キロガンガンンオボ附近に進出、同高地一帯に蟠踞しつゝあつた敵に對し〇〇部隊を主力に敢然之を反撃し敵に多大の損害を與へて後方に撤退せしめた、此の戰鬪で我は戰車二十を鹵獲した、右鹵獲戰車は生々しい彈痕とエンヂン消失の餘燼が二日後に至るまで燻つて居り我が〇〇砲の威力を力強く物語つてゐる

扎興安局總裁聲明

新京【七三】赤麗ソ聯の傀儡となつて不法越境を繰返しつゝある外蒙軍とソ聯の重壓下に呻吟する外蒙民衆の迷妄を啓くべく蹶起した扎興安局總裁扎噶爾氏は滿洲國內の蒙古民族を代表して三日左の如き「外蒙民族に告ぐ」のステートメントを發表した

我等全蒙古民族はアジアの主たる黄色人種にして、其の祖先は同一なり、然るに現在諸君等はソ聯の勢力下に壓迫され當然行はれるべき自己の權利さへも容れられざる状態である、諸君達は黄色人種として必ずや民族の同一生活を永へに望まぬものはなからう、眞に諸君が之を望むならば何等苦しむ

事はない、反省すればよい、現に日滿兩國一億三千万民衆及び内蒙...

外蒙内部動搖

新京【七二】當地確實なる筋への情報に據れば國境事件に伴ひ外蒙内部に非常な動搖を來して居るため外蒙...

敢然攻撃開始

新京【七三】關東軍司令部午前十三時十分發表、軍は南部呼倫貝爾に於ける暗襲を一掃せんが爲六月下旬...

場を闡明した

去る五月下旬軍は滿洲國軍と協同してノモンハン附近に於て越境した外蒙ソ軍を撃破し一先づこれが...

ファイ草原の敵國境線外に撃擧

○【七二】ハ爾哈河を渡河してアイ草原方面より深く滿洲國內に侵入しつゝあつた外蒙軍は日早朝以來...

ノモンハンへ大進撃開始

○【七三】山縣、玉田、吉丸の各部隊は右翼岡本、坂井兩部隊と呼應し三日早曉より聯軍の不法占據せるノモンハンに向つて大進撃を開始...

對岸の敵を猛撃

○【七三】三日午前八時伊勢部隊はハ爾哈河畔に布陣し對岸の陣地目がけて猛烈な砲撃を浴びせつゝある、對岸の敵は榴彈砲、高射砲等を以つて我空陸の精銳に反撃を加へつゝあるが殆んど威力なく我方餘餘々々猛威を發揮してゐる

敵戰車再三來襲

ハ爾哈河畔【七三】三日正午頃我が精銳部隊の進撃を察知して敵は我が○前線方面に多數の戰車部隊を以て小癩にも再三

再四に互り襲撃を加へ來つた我が

○砲及び○高地上の砲兵隊は的確なる砲撃を以つて敵戰車を撃破し我が軍駐屯地地區前方約五十米の地點には五臺の敵戰車の殘骸が滾々たる火榴を擧げて激戰の跡を物語つてゐる

敵戰車十臺鹵獲

ハ爾哈河畔【七三】山縣部隊はハ爾哈河畔に於てノモンハン附近より侵入せる敵の機械化部隊を撃破し戰車十臺を鹵獲した

行動開始から敵撃破迄

ハ爾哈河畔【七三】外蒙ソ聯軍の驕慢跳梁を封殺せよとの進撃命令を受けた國境守備の日滿軍は一日午前零時を期し月光に淡く照り出された呼倫貝爾の高原に蕪々たる進撃を開始し、大草原東北西の三方から三十餘軒の強行軍を續けて一日深更には越境外蒙ソ聯軍の第一線陣地正面に達した、東より進んだ奇襲部隊は折柄沛然と降り來つた高原の驟雨を衝いてハ爾哈河畔に沿つてバルシヤガル陣地の左側面に迂回し、バルシヤガル高地西側のソ聯陣地に肉薄、又、將軍廟前面より進撃した日滿鐵騎部隊はバルシヤガル及びノロ高地の敵陣に向つて進撃致し殲滅戰の火蓋を切つた、時正に二日午前三時四十分砂丘の蔭に築かれた數千の敵陣地に對する我が山縣、濱田、吉丸、須見の各部隊の進撃は物凄く、見る見るうちにノモンハンの敵を撃破して更に進撃を續けバルシヤガルの堅陣に殺到した、我軍の急迫と奇襲に周章狼狽した外蒙ソ聯軍は左右兩翼よりその背後に迂回しつゝある奇襲作戰軍の進撃も知らずバルシヤガルの前面にその全火力と機甲部隊を機動し

友軍の迂回作戰の機を窺ひつ

た、友軍の迂回作戰の機を窺ひつた中央突破軍は漸次外蒙ソ聯軍を壓迫し三日午前零時過ぎバルシヤガル高地一帯を占領した、一方右翼進撃の岡本、酒井兩部隊及び右翼より奇襲大進撃を續けつゝあつた○部隊は三日午前二時を期しバルシヤガル附近の背後より突如猛烈な殲滅の火蓋を切つた、また○基地にあつて地上部隊の殲滅戰に協力すべく待機してゐた田添部隊の精銳○機も一齊に基地を飛び立ちハ爾哈河畔の頭上から巨彈の雨を降らせ痛烈な爆撃を開始し致に空陸相呼應する壯絶な殲滅戰を展開し彼我兩軍の銃砲聲は殷々としてハ爾哈河畔を壓し落下する砲彈は轟々として炸裂して黒煙天に沖し機甲相接して火を吐き銃劍相噛み合つて鮮血に染る激戰となつた、銃身も裂けよと掃射する日滿軍の銃火機は見る見の中に敵を薙ぎ倒しつゝ其火砲は的確な射撃によつて敵戰車の砲塔を吹き飛ばし午後三時に至り外蒙ソ聯軍は全く支離滅裂となつた

三方より殲滅の銃砲火を浴せかけつ

進撃する日滿軍は漸次其包圍圈を縮少し夕陽茜色に高原を照す頃には遂に外蒙ソ聯軍を完全に沈黙せしめ無氣味な戰場の各所には多數の戰車の銃砲戰に撃破擱坐された多數の戰車が赤色に燃焼散所は我が日滿軍に於てハ爾哈河畔の戰場を彷徨してゐる

包圍圈縮滅滅に移る

ハ爾哈河畔【七三】我が日滿軍は三日深更、外蒙ソ聯軍四千を完全に包圍し最後の殲滅戰を遂げて夜を徹し敵は血路を開いて外蒙領に逃れんとし機甲部隊を先頭に我が陣地の隨所へ

我が日滿軍は三日

深更、外蒙ソ聯軍四千を完全に包圍し最後の殲滅戰を遂げて夜を徹し敵は血路を開いて外蒙領に逃れんとし機甲部隊を先頭に我が陣地の隨所へ

機甲部隊を先頭に我が陣地の隨所へ

機甲部隊を先頭に我が陣地の隨所へ

機甲部隊を先頭に我が陣地の隨所へ

機甲部隊を先頭に我が陣地の隨所へ

襲撃して来たが日滿軍の放膽無比の
近迫攻撃に戦軍の砲塔を撃破され或
は火を吐いて擱坐するもの算なく又
我が火砲部隊の集中圏内に追込まれ
た敵歩兵部隊は四日拂曉に至り全く
機動不能となり殲滅を覚悟してか言
撃ちの火蓋を切つた、我が日滿地上
進撃軍は首打ちする敵の彈雨下を物
ともせず、最後の殲滅進撃を開始し
た包圍圏内の外蒙ソ聯軍の動搖甚だ
りつゝある

ソ蒙軍司令部前進
○【七四】滿蒙國境一帯に數千の
大軍を動員する一方滿領ノモンハン
に約四千の大部隊を越境せしめ堅固
な陣地を構築してある外蒙ソ聯軍は
空陸相呼應する日滿軍精銳の包圍攻
撃によりその殲滅も目途に迫りつゝ
あるがウランバートルに司令部を置
いた外蒙ソ聯の聯合軍は最近その戦
闘司令部を哈爾哈河岸にまで前進せ
しめてをり捕虜その他の言を綜合す
るに右聯合軍の總指揮には數ヶ月前
までザバイカル軍管區參謀長であつ
たタラソフが當つてゐるものゝ如く
である、又自國軍の勝利を宣傳して
ゐたウランバートルの放送局では前
月廿日以來戦況についてその放送を
ばつたりやめ沈黙を守つてゐる

敵を哈爾哈河に壓迫撃滅中
新京【七五】(關東軍司令部午前十一
時發表)ハハ爾哈河右岸地區に越境
侵入せる外蒙ソ聯軍に對する日滿軍地
上部隊の攻撃は有利に進展し逐次敵
を哈爾哈河に壓迫撃滅しつゝあり
哈爾哈河畔に日章旗

高地を占據必至の抵抗を續けてゐた
敵集團は前面から玉田、吉丸の鐵半
部隊の猛攻を受け更に岡本、坂井兩
部隊の背面よりする決死の攻撃に全
く戦意を喪失支離滅裂の状態に陥り
五日早朝に至つて殆ど潰滅し去り日
章旗は國境哈爾哈河畔に所に翻つ
てゐる

敵包圍圏内に右往左往 ○【七
六】越境ソ蒙軍はバルシヤガル、ノ
ロ高地を最後の據點として抵抗を
續けてゐるが我が強靱なる包圍殲滅
線の縮小と猛烈なる空爆掃射に遭ひ
背後の唯一の逃場たる哈爾哈河の軍
橋は殆んど全部爆破されたため全く
退路を失ひ包圍圏内に右往左往して
ゐる

敵、三キロへ追ひ詰めらる ○○
最前線【七六】ホルステイン河北側
バルシヤガル一帯の敵陣地は玉田、
吉丸の快走部隊により次ぎの兩部隊
を取ればゐるが岡本、水井の兩部隊
とこれと協力六日早曉開を衝いて右
側背より敵前に殺到彼我の砲聲は鼓
々として轟いてゐる、敵は哈爾哈河
三キロの地點に追ひ詰められて死物
狂ひの抵抗を續けてゐる

滿軍部隊激戦展開
○【最前線】七六 價悍なる滿軍部
隊は烏隊長の適確なる指揮と日本軍
の強力なる支援下に一路千里の進撃
を續けホルステイン河東側ノロ高地
一帯の敵を數次に互つて奇襲、激烈
なる戦闘を展開してゐる

海拉爾の戦勝祝賀
海拉爾【七七】支那事變二周年を迎
へた七日蒙都海拉爾は外蒙ソ聯軍を國
境線外に驅逐、輝やく戦勝を收めて
二重の歡喜を湧き立たせてゐるが七
日午後七時から海拉爾神社において
義勇奉公隊、國防婦人會、郷軍分會
各學校其の他諸國體約二千蒙人五千

も参加、「滿蒙國境事件戦勝奉告祭」
が盛大に舉行された
敵を合流點附近に壓迫
新京【七六】(關東軍報道班午後五時
四十分發表)ハハ爾哈河畔の戦闘は
順調に進捗しつゝあり攻撃を開始す
るや我軍は直ちにノモンハン附近並
に之に連なる敵第一線陣地を奪取し
次に空地協力戦車隊の果敢なる活
動と相俟つてバルシヤガル及びノロ
臺地に於ける敵陣地の大部を攻略し
目下敵を哈爾哈河ホルステイン河合
流點附近の地區に壓迫しつゝあり兩
獲品中現在までに判明せるもの十二
榴榴砲二、裝甲自動車七、戰車二、
連射砲二にして尙敵の戦車裝甲自動
車約二百を破壊燃焼せしむ又七月六
日我が飛行隊はボイル湖東方哈爾哈
河上空に於て敵機五十二、三機と交
戦一十六機に於て敵機、エス・ビー・四
機を撃墜す、我方二機歸還せず

バルシヤガル高地占領
新京【七六】(關東軍司令部午後五時
四十五分發表)
一、本八日拂曉我が軍はバルシヤガ
ル高地の最後陣地奪取せり
二、敵は今朝來退却を開始し我が軍
は哈爾哈河に向ひ之を追撃中なり
三、兩獲榴榴砲で殘敵粉砕、バルシヤ
ガル高地【七六】バルシヤガル高地
殲滅戦に九日わが○部隊は敵の十
五センチ榴榴砲三門野砲二門を鹵獲
した、十五センチ榴榴砲は少しも損
傷してをらず砲彈も多量に遺棄して
あつたのでわが勇士はありがたく頂
戴とばかり九日夜から砲を向け直し
て早速使用哈爾哈河畔に追ひ詰られ
た殘敵を次ぎ次ぎと木葉微塵に粉砕
した

ノロ高地を占領
○【七六】ホルステイン河北岸の
諸部隊と策應、ノロ高地方面の殘敵
掃蕩を目的とする岡本部隊は滿軍精
銳と協力、七日午後二時ノモンハン
南方十五軒の地點に於て戦車、裝甲
車數十輛を先頭に狙撃兵を交へる敵

敵動員數三ヶ師四ヶ旅
海拉爾【七六】今回の不法越境事件
勃發以來敵軍が哈爾哈河兩岸地區に
動員した部隊は機械化部隊四ヶ旅團
狙撃師團一ヶ師、騎兵二ヶ師に達す
る大軍で去る二十日以來滿領に侵入
した我が軍は、相次ぐ我軍の空襲よりす
る猛撃に遭ひ殲滅的打撃を受けて逐
次後退し越境せる敵軍の全滅は目途
の間に迫つてゐる、敵戦車中我軍の
爲に或は爆破機失或は殘骸を空しく
國境の草原に曝してゐるもの二百五
十に達してゐる、その乗員を一臺四
人として戦車乗員のみで千人に達し
その他地上に於て戦死せる夥しき敵
兵を加算する時は如何に敵軍の受け
た損害が莫大なるかを知ることが出
来る、更に我が空軍が撤布せる投降
勸告の宣傳ビラが奏功して投降し來
る者も多數に上り今や哈爾哈河三角
地帯に殲滅の運命目前に迫つてゐる
敵軍を合はすればソ聯側は短時間
に實に巨大な損害を蒙るに至つた

一次殲滅戦開始
○【七六】七日夜より開始し
た我が地上部隊の猛烈なる總攻撃に
よりバルシヤガル高地西南部○高
地に據つた敵は總崩れとなつて○
高地より潰走、哈爾哈河東岸一キロ
地點で最後の抵抗を試みてゐる、又
ノロ高地の敵は我が精銳部隊の猛攻
に○高地の敵と相呼應して合流點

に○高地の敵と相呼應して合流點

に向つて敗走、八日正午頃は哈爾哈河東岸三キロの地點にまで追詰められた、彼我の大勢は既に決し九日早曉を期し合流點を中心として大殲滅戰が展開された

ハルシヤガル高地完全奪取

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

ハルシヤガル高地戰

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

對應してこれ又午前八時頃より一齊に猛攻撃の火蓋が切られた、バツと敵陣地から白煙がある、續いて濃々たる黒煙が砂丘の一角に立ちこめる確かに命中彈だ、對岸敵高地は我が陣地より約十メートル近くも高い砲撃の地形からは我軍は損な立場に

あるがそんな事は全く皇軍勇士等に於ては問題ではない、敵も仲々頑張り頑強に我に抵抗する砲撃戦と戦車戦それと空中戦これが今次の戦場での特色である、殊に砲の威力は敵味方共に最大限の威力を發揮し我陣地附近からも砂煙が立ち上る、遠く後方の我野戦病院附近にも砲彈が

ハルシヤガル高地戰

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

はれ野戦病院附近から最前線陣地に爆撃を初めた、その上空には三十餘機の戦闘機が護衛してゐる、又對空射撃が一齊に火蓋を切つた慌てた敵機は殆んど皆爆撃に近い爆彈投下を行ひ我先きに追走して行く午後九時真赤な太陽が圓まるく蒙古草原の地平線に落ちんとする頃敵陣地から

一齊に砲撃が開始され我が陣地からあらうが草原の真中であらうが所構はず盲弾が落下する夜の幕は静々と下りてくる、激戦後の戦場の夜は一と段と凄みを帯びた静寂さを湛へて更けて行つた

ハルシヤガル高地戰

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

ホルステイン河南岸の敵右翼を衝いてノロ高地を確保した岡本部隊は滿洲國軍鳥部隊と協力し午前零時之が酒井、山縣等の諸部隊と呼應し前面の敵陣に果敢を攻撃を加へ五キロ餘を突破午前三時ハルハ河岸に到達し友軍と協力殘敵掃蕩中である

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

ハルシヤガル高地戰

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

常な不満を持つて軍規著しく紊亂してゐる、一、一般に戦意喪失せる者多きも後方ゲベウ戦隊が銃を振し前進を命ずるため已むを得ず死物狂ひの抵抗を試みたものである

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

ハルシヤガル高地戰

ハルシヤガル高地の一角に據り最後の足掻きを見せてゐる敵陣は十日午前零時を期して敢行された我〇〇部隊の總攻撃に前後五時間互る激戦の後全陣地を完全に我手に奪取した、囊のノモンハン事件に於て東部隊長の烈烈な戦死を遂げた長恨未だ新なる哈爾哈河川股渡河點は今や完全に我手中に歸した

赤軍政治委員が戦闘指揮に容喙

〇〇【七】今次ノモンハン事件に於ける敵の捕虜は十日迄に〇〇に收容せるもののみでも八十餘名に達し尙前線部隊に收容中のものも相當數に上る見込である、之等捕虜は大部分歐露方面より前線に出動せるものなるが捕虜の供述を綜合するに

赤軍新鋭部隊配置

新京【七】外蒙駐屯のソ聯軍は第一次ノモンハン事件勃發するやラソバートルに駐屯の第三十六師を始めザバルカ方面より滿蒙方面に動員し從來外蒙古軍第六師團の守備地區に赤軍の新鋭部隊を配置、新司令官にジウコフ中將を任命して全軍の指揮に當らしめてゐる、尙ホルステ

掃蕩戰全く完了

一、赤軍中の政治委員が戦闘指揮に容喙し幹部以下の將兵がこれに非

ハ爾河畔【七二】去月中旬以來滿領を侵犯してノモンハン及びバルシヤガル高地一帯に堅陣を構築頑強に我に抵抗しつゝあつた越境ノ蒙軍は七月二日行動を開始して之が潰滅の征師を進めた我が〇〇部隊のため殆ど殲滅的な打撃を受け十日残駐の殘敵驅逐により同正午完全に越境外蒙兵の掃蕩は終了した、思へば五月末のノモンハン事件に於て山縣部隊を主力とする日滿軍精銳のため殲滅的打撃を受けた外蒙軍は敗殘の大名譽を挽回せんとして無謀にも六月中旬頃より再びノモンハン附近に越境、滿領侵犯を繰返して逐次その地城を擴張すると共に堅固な陣地を構築するに至つた、隱忍自重を續けつゝあつた我方も漸く黙視し得ずソ蒙軍を斷乎膺懲するに決し我が〇〇部隊は七月二日〇〇〇〇方面より行動を開始、エンゲル湖附近の敵を壓迫しつゝ進撃を續け忽ち戰略上の要衝〇〇高地を確保、續いて岡本、酒井兩部隊を中軸に三日以來哈爾河に沿ふ敵の攻撃據點を蹂躪して之に痛撃を加へたる後五日朝に兵力を轉用バルシヤガル高地に據る頑敵の掃蕩に移つた、之より先同高地には〇〇部隊、山縣、玉田、吉丸の各部隊が三日以來越境外蒙兵の主力部隊と對戦、之を壓迫中であつたが五日に至り我が〇〇部隊主力は之と合流、ノロ高地の頑敵に對し猛烈なる攻撃を開始した、一方岡本部隊は五日遠くノモンハン附近に迂回し同地の越境外蒙軍を驅逐、滿州國軍島部隊に協力してノロ高地方面に進撃した、次いで七日午後八時を期して行はれた我が全面的總攻撃により敵は悉く哈爾河、ホルステン河合流の各地點

に壓迫され戦局は著しく我に有利に展開、八日、九日の砲撃戦を経て十日未明の第二次總攻撃により四千名に上つた越境ノ蒙軍に最後の止めを刺すに至つたものである、十日正午頑敵の掃蕩を完了し我が正義の戦は見事に完結された、哈爾河河畔に翻とひらめく感激の日章旗、赫々たる武動に輝く勝利の強者共は今哈爾河河岸に駐止し嚴に敵側の出方を監視して居る、斷續的に今尙續けられて居る、哈爾河對岸高臺よりの敵の砲撃も寧ろ哀れを止めた敵の吊鐘に過ぎない、嚴として守られた滿蒙國境線は漸くもとの靜謐に歸らうと居る

務總理は十日關東軍を経て現地部隊長宛左の祝電を發した
 聖戰二周年を迎へ忠勇義烈なる皇軍將士の御奮闘により古今未曾有の赫赫たる戰勝を收め東亞新秩序の秋、今次ノモンハン事件に於ける壓倒的大勝に慶賀の至りに堪へず日滿共同防衛の本義に基き凡ゆる艱苦缺乏に耐へ執拗暴戾なるソ聯の野望を粉碎すべく寧日これなき皇軍將士の御勞苦に對し、こゝに我が國官民を代表して滿腔の敬意深甚なる謝意を表すると共に切に各位の御健闘と御武運の長久とを祈る

〇〇基地【七四】〇〇部隊高橋大尉の指揮する〇〇機は三日午後四時頃ハル河畔にて敵のエヌ・ペー爆撃機十數機と遭遇、敢然之と一戦を交へ、其の一機を撃墜した
 〇〇基地【七五】地上部隊の進撃に相呼應し我が陸の荒鷲〇〇機は二日に引續き三日拂曉基地を出發、哈爾河とホルステン河との合流點附近に陣地を占領せる敵砲兵陣地並に附近に集結する敵機甲部隊に猛烈なる復讐爆撃を敢行、壓倒的に敵陣地を震撼せしめ多大の損害を與へたり
 〇〇基地【七六】ポイル湖上空の大

名譽の戦死特校

▲五將校戦死 哈爾河河畔【七九】去る三日の哈爾河河畔の未曾有の大激戦で我が吉丸鐵牛部隊の吉武寛治大尉(福岡縣)砂川清治中尉、井上直道中尉、清水三郎、古賀康男兩少尉は壯烈な戦死を遂げ、西部國境線確保の華と散つた

▲北村大尉戦死 〇〇【七六】〇〇鐵牛部隊は廿日將軍廟前面陣地の一角を奪取したが此の戦闘に於て戦車隊長として陣頭に立ち勇奮しつゝあつた北村良一大尉(滋賀縣出身)は敵陣を胸部に受け壯烈な戦死を遂げた

▲寺崎中尉戦死 〇〇【七二】ノロ高地のソ蒙軍殲滅戦に協力した滿軍の寺崎二郎中尉(新潟縣出身)は六日午後一時半敵戦車に爆撃を地いて突撃壯烈なる戦死を遂げた

▲皇軍の戦勝に張鶴理謝電 新京【七〇】今次ノモンハン事件に於ける皇軍の武勳戦勝に對し、張國

空中戦・空爆

敵砲兵陣地を猛爆(二日) 〇〇【七三】六月廿七日以來鳴を潜めてゐた我田副部隊の精銳〇〇機は二日正午將軍廟前面四十キロロ哈爾河上空に飛翔河岸一帯の高地に放列を布いてゐる敵砲兵陣地を猛爆敵を全く沈黙せしめ又附近の車輛部隊約百を爆撃之を潰滅して全機無事歸還した

空陸一體の大殲滅戦展開(三日) 〇〇【七三】三日午前六時地上部隊の大々的進撃と策應し我陸鷲〇〇機は堂々編隊陣を以て哈爾河上空に現はれ敵に痛烈なる爆撃を敢行、空陸一體の大殲滅戦を展開してゐる

メレグネ高地へ敵機襲来(三日) 〇〇【七三】三日午前十一時ソ聯機十二、三機はノモンハン前面メレグネ高地の我が陣地に襲撃し來つたが、我對空射撃に遭ひ、忽ち遁走した、更に十一時四十分再び廿機編隊で飛來したが我が對空一齊射

撃に倉皇として外蒙領内に逃走した 〇〇【七四】三日朝來地上作戦に協力しつゝある我が陸鷲の精銳は滿領内に越境布陣せる敵砲兵陣地、機械化部隊の密集部隊に對し十數回に亘り連續爆撃を敢行多大の戦果を收めつゝあるが、三日中我が陸鷲に二、エルゼット一、イー十六型六、エヌ・ペー二機が含まれてゐる

〇〇【七五】三日午前九時我が空軍〇〇部隊は地上掩護の爲〇〇方面を警戒中敵中型爆撃機の編隊に遭遇、内二機を撃墜した、我に損害なし

〇〇【七六】三日午前九時頃敵戰闘機九機が將軍廟北方地區に越境飛來せるを認めた加藤部隊高橋大尉は敢然單機攻撃、敵一機を撃墜、他を遁走せしめた

〇〇【七七】阿部部隊の米田壽雄曹長(熊本出身)搭乘の偵察機が三日午前十一時頃哈爾河上空を哨戒中突如敵イー十六型戰闘機九機が同機目掛けて襲ひ掛つた、米田機は單機ながら敢然之に應戦中敵機は不幸操縦桿を握る米田曹長の右腕を貫通同曹長は左手を以て操縦、又射手の松本軍曹は左大腕部と右腕を射抜かれ乍ら血闘を續け敵一機を撃墜、重傷の身をよく基地に歸還した

〇〇【七八】我が〇〇機〇臺は三日午後一時頃哈爾河上空に於て敵イー十六型戰闘機十機と遭遇、壯烈なる空中戦を行ひ、敵二機を撃墜他の八機は我が果敢なる攻撃に戦意を喪ひ西方に遁走した

〇〇【七九】〇〇機は三日午後四時頃ハル河畔にて敵のエヌ・ペー爆撃機十數機と遭遇、敢然之と一戦を交へ、其の一機を撃墜した

〇〇【八〇】地上部隊の進撃に相呼應し我が陸の荒鷲〇〇機は二日に引續き三日拂曉基地を出發、哈爾河とホルステン河との合流點附近に陣地を占領せる敵砲兵陣地並に附近に集結する敵機甲部隊に猛烈なる復讐爆撃を敢行、壓倒的に敵陣地を震撼せしめ多大の損害を與へたり

〇〇【八一】ポイル湖上空の大

空中戦で潰滅に瀕した外蒙ソ聯空軍は其後再建に狂奔し最近に於て漸くソ聯より補充なつたと見え三日以來我が地上部隊上空に飛來して盲爆を開始したが我が荒鷲のため各所に逸撃され多大の損害をうけ敗走してゐる

〇〇【八二】四日拂曉野口部隊の精銳機はこれら空軍を各所に逸撃し四日拂曉より午後五時迄の間にソ聯機十四機を確實に撃墜した

〇〇【八三】四日拂曉野口部隊の本村大尉の指揮する精銳機は哈爾河河上空に於てソ聯戰闘機三十機と遭遇、壯烈なる空中戦を演じその一機を撃墜し殘機を國境外に撃退した

〇〇【八四】我が陸の荒鷲〇〇機古那曹長(秋田縣出身)と村上曹長(岐阜縣出身)は四日午後一時半頃〇〇基地發將軍廟に向ふ途中ポイル湖南方上空で我が地上部隊を爆撃中のエヌ・ペー爆撃機十一機と之を護衛の

イ一十六型戦闘機九機を発見したの
で果敢にも僅か二機を以て敵群に突
入し夫々機體に十數發の敵弾を受け
たが怯まず敵戦闘機三機を撃墜し無
事歸還した

○【七四】 本村大尉の指揮す
る我機は四日午後二時頃阿穆古
朗上空を旋回哨戒中、エヌ・ビー爆撃
機十機及びイ一十六型驅逐機廿機が
襲來したのを発見直ちに之を遊撃し
て壯烈なる空中戦を展開し忽ちその
三機を撃墜したが、本村大尉機は戰
闘中愛機の機關部に敵弾を受けたの
で止むなく基地に引返へし更に新銳
機に乗換へて敵機に迫りその一機を
撃墜し國境線外に撃退した、此の戰
闘に於てソ聯空軍はその四機を撃墜
された

○【七五】 S・B爆撃機九機は四日
午後三時四十分メートルの高度をとり
つゝ○【七六】 基地上空に飛來、某地附近
三千メートルの地點に爆弾二個を投
下したが某地に在つた我が○【七七】
直ちに上昇して之を追撃、古郡曹長
機は中一機を撃墜、搭乗者が落下傘
で脱出せんとするのを機翼を以て落
下傘の綱を切断する放れ業を演じ搭
乗者を地上に叩きつけて歸還した
來襲敵機五十餘機撃墜(四日)

○【七六】 四日午後六時半頃
敵イ一十六型六機、イ一十五型三
十機の六編隊群がボイル湖上空を通
過東方に向け滿領内に飛翔中の哨
戒中の我が○【七七】 基地より通報があつ
たので手ぐずり引いて○【七八】 基地に待
機中の我が陸の荒鷲群は時を移さず
基地を飛出し、ボイル湖東方四十キ
ロ附近に於て敵を遊撃彼我百數十機
入亂れて壯烈言語に絶する空中戦を
數十分に互り展開したが息をもつか

せぬ我が荒鷲群の正確無比な猛勇に
さし多勢を恃む敵も全く折し得ず
片端から紅蓮の稲を吐いて射落され
走り去らばらばらとなり外蒙深く
遁走した、敵撃墜數は五十餘機に上
り我荒鷲群は赫々たる戦果に勢更に
上り悠々○【七九】 基地に歸還した
確實撃墜五十三機(四日)

新京【七五】 (關東軍司令部午前十
一時發表) 昨四日我が航空部隊は戰
場上空に於て終日敵機と空中戦を交
へ左の如く之を撃墜し全機無事歸還
せり我が損害輕微にして負傷三名を
出せるのみ
△撃墜の確實なるもの イ一十六型
四十五機、イ一十五型 一機、エ
ヌ・ビー機 七機、計 五十三機
△撃墜稍々確實なるもの イ一十六
型 五機、エヌ・ビー機 十機、
計 十五機

△ソ聯再建空軍の企圖崩壊 ○【基
地】【七五】 四日隨所に展開された痛
快極まる大小空中戦の綜合戦果とし
て敵機撃墜數五十三機、他にヤ、確
實なもの十五機を算したことは去る
六月廿七日の大空中戦以來の大戦果
である、この日外蒙ソ聯空軍はホ
ンバイル平原の各所に集結して再建
空軍の偉容を示さんとしたのであつ
たが我が皇軍諸勇士の神技に近い戰
闘技術と敵機を撃墜せずには熄まぬ
烈々たる攻撃精神の前には一溜りも
なく折角の再建空軍の企圖も一朝の
夢と化したのである、六月廿七日の
空中戦が輸贏を一舉に決した横綱相
撲の絢爛さを持つた戦であるとする
ば四日ホンバイル大草原に繰り擴
げられた大小空中戦は亂取相撲の痛
快極まる一戦であつた、ソ聯機は主
としてこの日イ一十六型戦闘機及び

エヌビー爆撃機を出動せしめたので
あるが神出鬼没の我が陸の荒鷲の前
にはたゞ徒らに小雀の敷を殘したの
である、敵地に不時着した藤田大尉
を救ひ出した棚田曹長の剛膽さ落
傘で逃れる敵機を機翼で網を切つた
古郡曹長の妙技、愛機の故障により
他機に乗替へて再出動敵機に止めを
刺した本村大尉の武者振り、この日
の我が勇士達の働きはまさに壯絶極
まるものであつた、六十八機撃墜に
對してわが方の損害は負傷三名のみ
だ、ソ聯が如何に放言しようとして我
の實力はもう決定したといふべきで
ある

夜間爆撃で重戦車隊粉砕(四日)
○【基地】【七五】 外蒙國境線哨戒中
の我が○【七六】 機は四日午前十時頃
越境せんとする敵イ一十六型十二機
と哈爾哈河上空で遭遇した敵は我
精銳機を認るも既に戦意なく敵は我
りと機首を廻らして戦闘を回避した
ため我方は敵機に對し追射を浴せて
其一機を撃墜した、又○【七七】 隊はこの
日も敵前線に進出中の重戦車並に裝
甲車に對し午後七時半と九時半の二
回に互り爆撃を敢行數十輛を撃破し
た後敵重砲陣地に巨彈の雨を降らせ
て歸還した

又十二機を撃墜(五日)
○【基地】【七六】 五日午後二時半頃
哈爾哈河、ホルステン河合流點附近
に於て、地上部隊の攻撃に協力せる
加藤部隊高梨大尉の率ある八機は突
如斷雲より現はれた敵エヌ・ビー型
爆撃機約六十機を発見しその一機を
撃墜したが、折柄爆撃機を護衛して
上空にあつた敵イ一十五型十六機の
戰鬥機約五十機の攻撃を受けて敢然
之に反撃する間にイ一十六型七機に

火を發せしめ續いて遁走を企てたる
エヌ・ビー爆撃機を貝爾湖附近まで
追詰め四機を撃墜計十二機を撃墜し
た、我が方は機體に輕微な損傷を蒙
つたが全機無事基地に歸還した
ボイル湖上で廿六機撃墜(六日)
○【七五】 野口部隊島田、本村兩
大尉の率ある荒鷲隊は六日午後八時
頃ボイル湖附近上空に於いて敵機エ
ヌ・ビー機、イ一十六型五十數機に
遭遇敢然これに攻撃を加へ暮色迫る
し遂にエヌ・ビー機四機、イ一十六
機二十機、計二十四機を確實に撃墜
凱歌をあげて歸還した、この戦闘で
三浦政春中尉は敵弾を受けバルンヤ
ガル高地北方に不着時し重傷を負ふ
たが生命に別狀なく花田准尉、北山
隆曹長はガソリン缺乏で○【基地】附
近に不時着した

○【基地】にて【七五】 六日の空中戦
に於いて甘珠爾廟北方に不時着陸し
た花田准尉は七日朝○【基地】に無事
歸還したがその報告により花田准尉
の撃墜せるイ一十六型二機を加へ六
日の戦果は二十六機撃墜となる、尙
三浦中尉及び未だ歸還せざる大徳中
尉、北山曹長の分はこの計數に含ま
れてゐない

○【基地】【七五】 六日夕刻の空中戦
で島田健二大尉機は先づ一機を撃墜
更にボイル湖上空を南進するイ一十
六型二十八機を発見勇敢にも單機編
隊群の後方上空より攻撃忽ち其二機
を撃墜、悠々歸還した、又五月廿七
日單機で十一機を射止めた同隊の
篠原准尉は此日もエヌ・ビー爆撃機
四機、イ一十六型二機計六機を撃墜
した

新京【七五】 我が陸の荒鷲部隊は滿
蒙國境に外蒙ソ聯軍を遊撃し赫々た
る戦果を獲得しつゝあるがノモンハ
ン事件發生以來七月六日午後八時ま
での敵機撃墜及爆破の戦果は左の如
くである
▲五月中 △二十日 一機、△二十
一日 一機、△二十二日 三機、
△二十五日 一機、(不時着)△二
十六日 三機、△二十七日 九機
△二十八日 四十二機
▲六月中 △二十二日 五十六機、
△二十三日 一機、△二十四日
十六機(内不時着せしめたもの一
機)、△二十六日 十六機、△二十
七日 百廿四機(内三十機地上爆
破、六機稍確實なるもの)
▲七月中 △二日 三機、△三日
十一機(内稍々確實なるもの二機)
△四日 六十八機(内稍々確實な
るもの十五機)△五日 十二機、
△六日 二十四機
△合計 四百一機
又も二十七機撃墜(八日)
○【基地】【七五】 松村部隊原田大尉
の指揮する○【七六】 機は八日午後一時四十
分ボイル湖附近上空に於て敵戰鬥機
約五十機と遭遇、敢然之に突込み斷
雲亂れ飛ぶ湖上に壯烈なる空中戦を展
開し、忽ちイ一十六型九機イ一十五型十
機を確實に撃墜、不確實六機計廿五
機を撃墜全機悠々歸還した
▲二機還らば 海拉爾【七五】 八日
のボイル湖附近上空の空中戦で松村
部隊原田大尉の指揮する○【七六】 機が撃墜
した敵戰鬥機數はその後の報告によ
りイ一十六型十機イ一十五型一機計廿
一機に上り此の外に稍確實なるもの
六機を加へて二十七機の多數を撃墜
せる事判明した、尙此の空中戦で我

事件發生以來の空中戦果

が方後藤久助曹長(山形縣)佐藤博
伍長(福島縣)の二機が未だ歸還し
ない事判明した

ボイル湖東方で一機墜落(八日)

○基地【七七】野口部隊岩橋大尉
の機は八日午後五時三十分頃ボイ
ル湖東方に於て哨戒中敵イ十六型五
機を發見それを攻撃し一機を墜落他
を逃走せしめた

更に廿二機墜落(八日)

○基地【七九】我が陸軍部隊は八日午
後五時四十分頃戰闘、爆撃兩機聯合
の敵機數十機が甘珠爾湖を不法爆撃
したとの報に直ちに出勤し壯烈なる
空中戦を演じ、イ十五型十一機イ十
六型十一機、計二十二機を墜落して
凱歌を上げたが、エス・ベー爆撃機
一機は執拗にも同日午後七時頃再び
アルシヤン河に沿うた滿領内ハロン
アルシヤン上空に飛來、アルシヤン
驛給水塔に數發の爆弾を投下したが
命中せず驛附近にあつた滿人數名が
爆彈の破片のために死傷した

T・B超重爆撃機現はる(八日)

○基地【七七】我が地上部隊の最
後の攻撃に窮した敵は遂に取つて置
きの超重爆撃機を戦線に送り我が荒
鷲をして好餌到来と雀躍せしめてお
る、即ち、外蒙ソ聯軍は連日に至る
空中戦の挽回に躍起となり地上部
隊の士氣鼓舞のため八日午後五時頃
國境戰場上空に戰闘機約二十機に護
衛されたテーパー型超重爆撃機を
飛來せしめたが我が戰闘機の急追に
哀れ槍惶として逃走したテーパー
型重爆撃機はソ聯の誇る超重爆撃機
で四發動機馬力二千とも謂はれ先
きに空中接觸によつて墜落したゴリ
キー號と同じ型である

終日敵陣猛爆(八日)

○基地【七六】八日拂曉からの地
上部隊の止めの作戦に協力した水崎
田副、原田、三上の各部隊は哈爾哈河
對岸に蟠踞する敵の機械化部隊砲兵
陣地並に河又附近の敵陣地に對し終
日痛烈果敢な爆撃を加へ甚大な戦果
を収めた、殊に水崎部隊の機は爆
敵地爆撃の爲め寸刻の休息もなく爆
彈搭載の爲め基地に歸る外常に戰場
の上空を飛翔し地上スレ〜に降下
鮮かなヘル・ダイブを敢行して敵の
心膽を寒からしめた

渡河點確保の敵企圖失敗

○基地【七九】我が陸軍部隊は八日哈爾哈
河渡河點橋梁を爆破したが敵は夜に
入つて修復渡河點を確保せんとした
ので我が○隊機は九日朝來再び
これを反復爆撃、敵の後方連絡を完
全に遮斷した

九日は廿八機墜落(九日)

○基地【七六】野口部隊、岩橋部
隊の谷口中尉の率ゆる○機は九日
午後七時頃貝爾湖上空に於て敵の戰
闘機四十機と數次に互り遭遇、巧み
な攻撃を以てその半ばを墜落他を遁
走せしめた、この日の戦果はイ十
五型七機、イ十六型廿一機計廿八
機を確實に墜落した、尙ほ稍々確實
なるもの一機、本戰闘に於て岩橋部
隊の奥田曹長はパラシュートで逃走
せんとする敵パイロットを翼に引か
けて墜死せしめたが仲田登志曹長
(栃木縣出身)機のみは未だ歸らず

哈爾哈河上空で七十機墜落(十日)

○基地【七九】我が陸の荒鷲(十日)
は十日午後一時頃哈爾哈河上空で敵爆撃
機大編隊と遭遇壯烈なる空中戦を演
じ敵五十九機を確實に墜落した(そ
の他墜落稍確實なるもの六機あり)
我が方未だ歸還せざるもの一機

○基地【七〇】野口部隊が戰闘中
との情報に接した加藤部隊は十日午
後零時四十分加藤部隊長自ら部下を
率へ急遽基地を離陸、戰場上空に於
て直ちに戰闘に参加し倉皇として遁
走せんとする敵イ十六型約四十機
を迫撃し間にその十六機を確實に
墜落、不確實なるもの六機を合せ
計二十二機を墜落、全機無事歸還し
た、之で十日正午迄の戦果は先きの
野口部隊の分を合せて確實五十九機
不確實六機、計六十五機となつた

野口部隊百機墜落達成

○基地【七〇】百機墜落を目指し
て精進する野口部隊は十日の戦果廿
二機を加へ遂に待望の百機を超え墜
落數百十一機の多數に上つて全隊員
を雀躍させて居る、此の内藤原直道
准尉は同日の八機を加へ實に廿六機
の大量を稼ぎリヒトホフエンをこ
のけの奮戦振りて野口部隊の華と謳
はれて居る

ノモンハン以來の戦果

○基地【七二】十日の空中戦の結
果五月廿日以來のノモンハン事件及
び今次の滿蒙國境事件の我空中戦果
は墜落確實なるもの四百六十五機不
確實なるものを加算すれば實に五百
機を超え彼我的出動機數綜合交戦回
數墜落數等そのスケールに於て將た
又其深刻さに於て未曾有のものであ
る、之により我陸空軍の威力の優秀
性を百パーセントに實證したものと
して世界空中戦史上に新しい一頁を
書入れた、従つてソ聯空軍としては
精銳無比を宣傳してゐた第一線機中
の五百餘機を消耗した上多數のバイ
ロットを失ふに至つたものである

○基地【七〇】野口部隊が戰闘中
丸の如く降下し忽ちその四機を墜落
した、之に氣付いた敵は慌てムグツ
と右に旋回せんとして二機接觸しバ
ラバラになつて飛散した處へ本村部
隊は猛然此の戰闘に加入し兩部隊は
密接な聯繫を保持しつゝ全機を墜
一旦部隊を集結した折、再び敵機
約四十數機を發見又之に突込んで
その二十機を確實に射止め悠々歸還
したのである、此の戰闘中地上の友
軍部隊は日章旗を打振り美しい聲援
を見せ歸還に際しては歡呼の聲を送
り華々しい戦果を祝福した

荒鷲の活躍を彩管に

○基地【七〇】○大空中戦を始
め今次事件に於ける荒鷲の赫々たる
戦果と奮戦を永久に保存すべく深澤
清峯伯は先頃來○基地に在つて具
々に荒鷲の活躍を見聞して居たが愈
々我が空軍史上に燦として輝く六月
廿七日の○大空中戦及びS・B爆
撃機の下を飛鳥の如く掻き潜り敵の
パラシュートを追かけるなどの放れ
業で一躍勇名を馳せた古那曹長等を
テーマに取つて近く筆を執る事にな
つた

在外ソ聯人に深刻な影響
上海【七〇】ソ滿國境に於ける連日
に亘る日本軍の壓倒的大勝に對して
は當地外字紙支那紙何れも殊更に大
きく取扱ふ事を避け一般外人間に於
ても強めて耳を塞がんとする傾向あ
るが、その反面異常なる反響を捲起
してゐる事實は蔽ふべくもなく、そ
の一證左として最近在上海ソ聯人に
してソ聯國籍を離脱し無國籍の白系
露人に還元せんと希望するもの續出
し、九日迄に上海白俄僑民各機關聯
合會に對し右手續を執らんとするも
の既に二百名を越えてゐる實情であ
る、其の理由は事態悪化して日ソ戰
争開始されるればソ聯軍人は忽ち逮捕
されるから然らずとも強制徵集されて
戦線に送られるであらうとの惧れに
基くものであつてかゝる一事を以て
しても今回の外蒙ソ聯軍の惨敗が在
外ソ聯人に如何に深刻なる影響を與
へつゝあるか窺はれる

世界情勢

旬間大觀

英ソ交渉は英佛側の屢次の譲歩にも拘らず未だ満足なる妥協成立の模様もなく、ソ聯はチェンバレンを失脚せしめんがため殊更交渉を遅延せしめつゝありとのデマに飛んで、英國では又候内閣補強説が擡頭、チャーチル、イーデン等の入閣が云謂され出した。

一方ダンチヒ問題は次第に重苦しい空気を以て迫りダンチヒ参議院は三日徴用令を、四日には外債償還停止をそれぞれ發令、着々戦備を整へるものごとく、英佛の神經はこれがためいやが上にも昂ぶり、英は遂に十日首相演説の形式で對波救援の重大聲明を發表したが、獨の戦法は英佛に容喙の際すら許さざるまでに既成事實を押しつけて行く方針といはれヒトラの秘術こそ今や全歐注視の的である。

イギリス

英政界不安激化

【七〇】ケナード駐波大使は賜暇の名目で三十日急遽ロンドンに歸還したが一日午前ハリファアツクを外相と會見ダンチヒの情勢につき詳細報告した、ドイツ政府のダンチヒ回復工作が着々進捗し七月十五日までに十萬の義勇軍が編成され同時にD.F.の旅行團の形式でダンチヒに進駐するとか、七月十五日ヒトラリ大統領がダンチヒに乘込み次いでゲーリング空相が乗込んで正式に回復を宣言するだらうとか英國新聞界は恐らく外務省筋の情報に基き頻りに不安の情報を傳へてゐる、英國政府は

以上の報道を極度に重視しケナード駐波大使に次いでネザイル・ヘンダーソン駐獨大使にレゾノルド・ホリア駐羅公使等を來週招致し協議を遂げる豫定である、或はヘンダーソン駐獨大使にチェンバレン首相からのメツセージを與へヒトラリ總統に對し英國政府の強硬決意を傳へるとこの際ランシマン樞密院議長、スタナップ海相、モーム大法官等が引退しチャーチル、イーデン氏等を入れて内閣を改造強化を斷行するに決定したとか、ダンチヒとの情勢を繞り種々の憶測が流布されてゐる、ハリファアツクを外相は週末をロンドンに滞在し情勢を監視するが全關係は足止めを命ぜられてゐる様子である

【七二】英内閣補強論有力化
 英内閣補強論の重大化と共にロンドン政界方面では内閣補強の必要が頻りに提唱されてゐるがチェンバレン首相派として知られるデーリー・テレグラフ紙が三日の紙上で保守黨の長老チャーチル、前外相イーデン兩氏の入閣による強化案を提言して以來兩氏の入閣説は頓に有力視されるに至つた、チャーチル氏の息がかゝつてゐるデーリー・メル紙の如きは五日の紙上でチャーチル氏が海相として入閣することは確實であると述べスタナップ海相は

【七三】英國政府は五日午前十一時から首相官邸で二時間半に亘り閣議を開催したが次いで午後五時半から下院閣議を繼續し二時間餘に亘り閣議の内容として傳へられる所次の通り

一、英佛ソ三國協定案につきソ聯政府は

(イ) ポーランド、ルーマニア、トルコ三國との間に相互援助條約を締結する

(ロ) 右條約が成立せぬ限りオランダ、スイス兩國に對する保障を拒否する

(ハ) 「政治的侵略」の場合にも保障義務を發動せしめる

との新要求を提出して來たが英國政府はフランス政府と連絡を取つて新局面打開策につき協議し週末迄に何等かの對案を決定の上ヒトラ駐ソ大使に回訓を發するに決した

一、ダンチヒの情勢に關してはベルリンよりの指令に基き同市のナチス黨員が何等かの行動を起す懸念濃厚なため英國政府は六日或は七日單獨宣言を發表し重大決意を表明する、而して宣言内容に關しては佛波兩國政府と更に協議する

一、ポーランド、ルーマニア、トルコ、ギリシア等に對する借款問題に關してはこれ等各國政府よりの要請に基き輸出保障信用制の下に軍事借款を附與するがその目的のために千五百萬ポンド迄の借款を附與する權を議會に要求する

一、天津の情勢に就いても英國政府は慎重成行を見守つてゐるが飽く迄東京會談の成功を期待してゐる様子である

ノエル、ベーカー労働黨議員は五日午後下院で「政府は支那及び印度等に對する悲しむべき反響を考慮し充分な證據が擧らぬ限り四名の暗殺犯人を日本側へ引渡さぬ旨を言明されたい」と要求したがヒトラリ次官は一切言明を拒否し「問題は東京會談で審議されやう」と突發けた

題の風雲急を反映して三日のロンドン政界は頗る慌しき動きを見せてゐる、即ち去る卅日急遽ロンドンに歸還したケナード駐波大使は三日午前チェンバレン首相並にハリファアツクを外相と會見したがチェンバレン首相は次でパツキングラム宮殿に伺候し、更にヘンダーソン駐獨大使も明日午前飛行機でベルリンからロンドンに歸還することとなつてゐる、一方本國政府と打合せの爲昨日パリに赴いたコルバン佛大使は三日午前には早くもロンドンに歸任した、内閣外交委員會は三日午後開かれる豫定であり、國際情勢就中昨日シイツ駐ソ大使から英國政府に寄せられた英佛ソ交渉に關する最近の報告につき検討を加へる筈である、又歸國の途にある駐米波大使ボトキ氏は三日午前プリマスに到着したがボトキ大使はロンドンに立寄つた後ワルシャワに向ふ筈で歸國の理由につき次の如く語つた

【七四】英國政府は五日午前首相官邸に於いてチェンバレン首相司會の下に定例閣議を開きダンチヒ問題と纏る歐洲情勢、英ソ交渉の經過等現下の緊急問題につき重大協議を遂げた、閣議は二時間餘に亘つたが議論百出して纏らず結局議題全部を終らず一旦散會、午後五時半より更に下院内に於いて再開されるとなつた

【七五】英國政府は五日午前首相官邸に於いて二時間半に亘り閣議を開催したが次いで午後五時半から下院閣議を繼續し二時間餘に亘り閣議の内容として傳へられる所次の通り

一、英佛ソ三國協定案につきソ聯政府は

【七六】英國政府は五日午前首相官邸に於いて二時間半に亘り閣議を開催したが次いで午後五時半から下院閣議を繼續し二時間餘に亘り閣議の内容として傳へられる所次の通り

一、英佛ソ三國協定案につきソ聯政府は

英の大軍事融資計畫

信用保証法擴張

【七六】英國政府は六日議會に貿易保証法案を提出した、右法案は輸出信用保証法中國家の利益と考へられる非商業信用の保証額を現在の一千萬磅より六千萬磅(邦貨概算十億二千萬圓)に擴張せんとするものである、英國は擴張未だ伊包圍陣營結成交渉に際し獨立保証を與へた諸國即ちポーランド、ルーマニア、ギリシヤ、トルコ等に對しクレヂット供與を約して居り右六千萬磅は既に大體割當済みのものであるが各國ともクレヂットを利用して英國から軍備擴張の爲の軍需資材を購入するものと見られる、因に右法案は去る二月成立せる輸出信用保証擴張法によつて商務省に付與せられた特殊輸出商品に關し商務省の自由裁量に依り輸出信用保証をなす限度一千萬磅を更に擴張して六千萬磅としたもので右一千萬磅の輸出信用保証を以て英國政府はルーマニア並に支那への軍需品輸出を行つたと傳へられた居り今回更に之を擴張して上記被保障國の再軍備進行を援行せんとするものである

別保証限度一千萬磅を六千萬磅に擴張しこの限度に於いて商業的打算によらず國家的利益の見地から對外クレヂットに政府の保証を與へる

一、右クレヂットの期限は一年乃至十五ヶ年の長期に及び外國政府證券で支拂を受ける場合直ちに市場で處分出来ない惧れがあるから商務省では今回の法案に基き大藏省よりの借入金まで外國政府證券を買入れ且つ手持出来る

一、右クレヂットに對する利子も三、四千萬磅の多額に上り結局クレヂットの總額は一億磅を超過することになるが法律上に一定時期に於ける保証總額が六千萬磅に限定されるだけで運轉の實際に於て英國政府が保証を與へ得る金額は六千萬磅より遙か巨額にならう、更に英國政府が各國の國內開發の爲與へる現金借款は右保証金額中には含まれてゐない

英國政府今回の融資決定につき既にトルコ、ルーマニア、ギリシヤ、ポーランドの各國からのクレヂット申出は六千萬磅を超過してゐる模様だが同法案成立と共に關係各省内で協議の上各國の緊急必要の程度に應じて夫々右金額を振當てることにならう従つて六千萬磅の一部が支那向保証に振向けられることは萬あるまいと見られる、右に關聯してソ聯政府も英佛ソ同盟結成に關聯して四億五千萬磅といふ尨大な借款を要求してをり英國政府では一億磅位ならば應諾する用意があるといはれるが兩者の差額があまりに大きく英ソ交渉停頓の一原因となつてゐるとの情報も財界方面で流布されてゐる

▲英の軍事融資を獨不快視 ベルリン【七六】英國政府が六日愈々その獨立保障國に對して軍需品購入の爲總額六千萬磅のクレヂット供與を決定したとの報道はベルリン政界では苦々しい感情を以て之を迎へ右は援助保障の美名の下に出来るだけ多くの諸小國を磅帝國主義の爪牙にかけんとするものであるとして被保障國側の警戒を忠告してゐる、右に就き政界消息通はその見解を次の如く述べてゐる

英國政府今回のクレヂット決定は出来るだけ多くの國家を英國の出兵によつて武装せしめ之を自國の軍事的屬國と化し一朝有事の際に利用せんとする狡猾なる政策の一環をなすものであると同時に又經濟的には英國軍需工業を潤はさしめんとする一石二鳥の奸策である等のクレヂットを受諾する國家は必然的に英國の金縛政策の奴隷とならざるを得ないであらう

英文相獨に警告

【七六】デラワー文相は八日午後ダビー市公會堂に於て一場の演説を試み英國は最早如何なる侵略行爲に對しても斷乎として實力を以つて之と戦ふべく決意を固めてゐる旨強硬なる言辭を連ねてダンチヒ問題に對し重ねてドイツに對する警告を行つた、演説の要旨次の通り

數ヶ月間に英國は着々變化を遂げてゐる、日頃は平和的寛容の精神を持つてゐる英國人も今や斷乎たる決意を示すに至つた、今日の英國は一致團結して平和擁護の爲侵略と支配に抗して斷起すべく決意してゐる、若しダンチヒ問題

を契機として戰爭が勃發するとすればそれはドイツ政府がダンチヒはポーランドの獨立を左右する鍵であり又そのポーランドはドイツの歐洲制覇を阻止する城塞である」と考へるからであらう、若し侵略が開始されるならばそれが假令間接的手段によるものであらうとも英國はその約束履行の爲決然之に抗して戦ふ能力もあるが又眞に恒久的平和を期待し得るが如き協調が可能であるならばその機會をも見逃さないであらう

國民登錄參加者大行進

【七六】歐洲情勢逼迫の折柄英國政府は二日ロンドンに於いて國民登錄參加者の大行進を催し皇帝ジョージ六世、エリザベス皇后にはハイドパークに於いて行進を御親開遊ばされた、更に二日夜チエンパレン首相はラヂオを通じ全國民に向つて國民登錄の實績に關する放送演説を行ひ英國政府の決意を強調すると共に國民登錄參加者の獻身的精神を稱揚した感謝メッセージを皇帝に代り朗讀した

【七六】チエンパレン首相は二日夜國民登錄の成果に關するラヂオ演説を行ひ國民登錄參加者は國防の重要な一翼を構成するに到つた旨を強調した後、彼等の國家奉仕の精神を稱揚した皇帝ジョージ六世のメッセージを代讀した、首相の演説要旨左の通り

我々英國國民は平和的國民に如何なる國家との間にも紛争を欲しない然し英國は必要とあらば英國自身許りてなく英國が獨立防衛を保障した如何なる國家に對する侵略にも全力を傾けて抵抗する用意を有して居り何人もこの反對の假定をなすの過誤を犯してはならないのである、國民登錄參加者が本日皇帝の親閱を受けた事實は英國の民間防衛軍が國防の「第四翼」として國家防衛組織中に決定的地位を認められた證左である、近代戦は最早過去の戰爭とは異り戰團は國家の武装兵力間に局限されない、現代に於ては非戰團員も亦正に第一線に在るのである、最近二三ヶ月間に國民登錄參加者諸君は英國の國防力に百二十五萬近くの義勇兵を加へた、諸君の發揮された愛國の精神は賞讃の言葉を見し得ぬ位立派なものである、今や一日とて民間國防力が完成に向つて前進せぬ日はない、余は茲に皇帝の委囑により諸君に對して左のメッセージを傳へる光榮を有するものである

△皇帝メッセージ

余は國民登錄參加者の行進を親閱して極めて満足に感ずるものである、それは最も感銘深き國家奉仕の精神の發揚であつた、この精神は今や全國民の間に逼り行き互つて居り英國をしてあらゆる犠牲と不便を忍んで如何なる危機にも對する用意を整へしめる決意を表現したものである、余は國民登錄參加者諸君の公的の精神を心から賞揚するものでありその事實を諸君に知つて頂きたいのである、余は更に國民登錄參加者諸君の妻である婦人方にも感謝の意を表する、何故なら貴女方は良人達が國民登錄訓練のため夜の時間を割き得るやう家庭生活の多くの部分を犠

性にして居られるからである、英國の軍備は總て戰爭挑發の方向にではなく平和維持に向けられて居ることを諸君は御承知であらう、余は現在も尙各國は結局支誼と調和の裡に共存する術を習得するであらうとの希望を抱いてゐる、而してこの希望が實現される迄の間は我々は國家の安全維持のためあらゆる可能な試みを爲す決意を有する、國民登録參加者諸君はこの事業に對し貢獻を爲しつゝありそれによつて國民全體の感謝に價するものである

空軍の飛行士訓練計畫

英國政府は歐洲情勢の逼迫に備へ空軍の擴充に努めてゐるが航空軍飛行士訓練のため英國領土外に於ける飛行の經驗を積ませる計畫を決定した模様である、而して先づその手始めとして英本國より南佛或は西南佛迄の無着陸訓練飛行を計畫中で既にフランス政府に對してその許可を求めたと傳へられる、軍事通は右の方法により英國空軍は戰時に必要な訓練の一部を得ることになると觀測してゐるがそれと同時に今回の訓練飛行は英國空軍の威力を誇示し且つ英佛提携を示威する結果ともならうと見てゐる

スエズ運河防備強化説

新聞報道に依れば英國政府は地中海を繞る情勢の逼迫に鑑み最近スエズ運河防備強化計畫を決定スエズ運河會社に對し右計畫の實行に協力するよう要請したといはれる、右防備計畫によればスエズ運河地帯に要塞を築くと共に運河に沿つて各地に兵營を設置することゝなる模様である

英帝十月白國御訪問

ロンドン【七〇】ベルギー皇帝レオポルド二世は過般英帝ジョージ六世並にエリザベス皇后に對しベルギー御訪問の御招待を發せられたが英帝並に皇后は今同之を受諾されることとなり四日パッキンガム宮から次の如く正式發表された
皇帝、皇后兩陛下にはベルギー皇帝の御招待を欣然受諾され来る十月廿四日から廿七日までブリュッセルを公式に御訪問遊ばされることゝなつた

三月末英國金保有高

本年三月末英國金保有高發表、爲替平衡資金四九、四九〇千オンス、英國銀行三〇、四六〇千オンス、對七九、九五〇千オンス、一〇〇千磅、前年九月末兩者保有金合計九八、五〇〇千オンス、同價格にて換算七三、一〇〇千磅に比し六ヶ月に一三七、〇〇〇千磅の減少、右減少は一般豫想を多少超過尙現在爲替平衡資金保有高は三月末を略同額と一般の觀測

英ソ交渉

英佛大使ソ側へ新訓令提示

モスクワ【七二】消息通筋の報ずる所によればシエラ駐ソ英大使、ナジヤロフ佛大使及びストラング英特使は一日正午相携へてクレムリン宮にモロトフ外務人民委員と會見約二時間に亘つて交渉を行った、席上英佛大使は去る廿八日夫々本國政府より接受せる新訓令に基き英佛ソ協力に關する新方式をモロトフ委員に提示した模様である

英ソ交渉の現段階

ロンドン【七三】チエンバレン首相は三日午後の下院に於て議員の質問に答へ英佛ソ交渉の現段階につき次の如く述べた
政府はシエラ駐ソ大使に新たな訓令を送りシエラ大使はこの訓令に基いてナジヤロフ外務人民委員と再び會談した、政府は目下ソ聯政府からの回答を待つてゐる次第であるが交渉の現段階に關しこれ以上申上げるとは差控へたい

ソ聯回答手交

モスクワ【七二】モロトフ外務人民委員は三日午後四時クレムリン宮にシエラ駐ソ英大使ナジヤロフ大使及びストラング英特使の來訪を求め一時間餘に亘り會見を遂げた、席上モロトフ委員は去る一日兩大使が本國政府の訓令に基き提示した英國側の新案に對するソ聯政府の回答を手交した、モロトフ委員は既に前回の會談に際して英佛の新案協案に對するソ聯政府の態度を詳細に説明したといはれるがソ聯の回答内容が如何なるものであるかは未だ一切不明である

英ソ交渉又も行惱み

交渉打切論も擡頭

ロンドン【七四】英佛案に對するソ聯政府の回答は四日英國外務省に到り、英國政府は午前と夜の二回に亘り外交委員會を開催して慎重にこれに検討を加へた、右回答につきソ聯大使館筋では極めて樂觀協定の成立は間近といふ傾向に放送してゐるがバルチック諸國の名を明示して保障することに英佛側が譲歩したに拘らずソ聯政府が又も新たな問題を持ち

出した事實あり交渉の前途は再び困難視されるに至つた、而してソ聯側回答中の難點として傳へられる所は次の二點である

一、ソヴェト政府はオランダ、スイス兩國政府と外交關係なくこれに保障を與へる限りでない
二、例へばエストニアがナチ化される場合の如き第三國に對する所謂「政治的侵略」によりソ聯の國家的利益が脅威される場合に保障義務が發動すること
前者については英國政府に於て譲歩の用意はあるが後者の「政治的侵略」に關する提案には容易に應諾し得ぬ立場にある、従つてこの際應急措置としてバルチック三國に對する直接侵略の場合に對處する共同戦線を一應確立し本格的協定については更に折衝を重ねては如何との意見が擡頭してゐる様子である、この提案に對してはソ聯側の反對が豫想される外英國政府部内に於ては英ソ交渉打切の意見が逐次有力化しソ聯政府が遲延させチエンバレン首相の地位を益々困難ならしめんとすの魂膽に他ならざりソ聯政府との協定は最早價值がないとの主張さへ行はれてゐる

英は新要求に飽迄反對

パリ【七五】進行中の英佛ソ交渉はソ聯側が所謂政治的侵略の場合を含む保障といふ新要求を提出した結果又々難礁に乗り上げた模様である、外交通バルチック諸國は五日右英佛ソ交渉に關して英國政府は飽く迄ソ聯側の新要求には反對の態度を持つてゐると左の如き觀測を下してゐる

諸國の保障には所謂政治的侵略の場合をも含むべしとの新要求を提示した模様であるが英國政府はドイツの軍事的侵略の場合にソ聯がバルチック諸國に與ふべき保障を右バルチック三國に與ふべき保障の場合に迄擴張せんとする新提案には斷乎反對の態度を取つてゐる、こゝに至つては全ての他の問題は第二次的となつた、尤もフランス政府は英國政府との間での問題に關し愈々檢討を遂げる方針と見られる、結局モスクワに於ける三國交渉はこれ以上の難關にも拘らず續行される模様で交渉は軍事的侵略に對する保障のみに限定する條約の締結或はこれが失敗に歸した場合には締約國が各自國領土の攻撃の場合に於ける相互援助を約した一九三五年の佛ソ相互援助條約と同一の線に沿ふ英ソ協定の締結を目標とすることゝなる

佛もソ聯案に反對
パリ【七五】フランス政府は四日午前ナジヤロフ駐ソ大使を通じて英佛案に對するソ聯政府の回答を接取り直ちに詳細な検討を加へたがソ聯政府は右回答中で依然附帶的要求事項を固執してゐると言はれ交渉の早急解決は益々至難と見られてゐる、英ソ交渉行惱みの原因に關しては左の通り
一、バルチック三國の保障問題では英佛兩國は譲歩したがソ聯の要求するが如き三國の國名明示は被保障國の反對があり困難である
一、英佛兩國がバルト國保障受諾の代りスイス及びオランダ兩國の保障を要求したのに對しソ聯は右兩

國が未だソ聯との間に正常の外交關係を結んでゐないとして反對して居り且オランダは被保障に反對して駐佛オランダ公使ロンドン氏はフランスに對しオランダは中立國として政治紛争の渦中に入るのに反對する旨を表明した

一、ソ聯は援助を侵略の脅威ある場合に擴張することを欲し又ドイツの對内工作に對し事前の協議を希望してゐるがこれはソ聯の内政干渉誘致であつて各國いづれも反對してゐる

以上の外獨ノ經濟交渉説などフランスの疑惑の種となつて居り輿論もソ聯の眞意を問題にし來つた、尙フランス政府は英國政府の至急要求により五日午前の英定例閣議までにソ聯の回答に對するフランスの意向を取纏めて通達した

交渉遲延はソ聯の策謀

ロンドン【七五】四日ロンドンに到着したソ聯政府の回答は更に新たな疑問を提出した模様だが、五日のデリー・メール紙はソ聯側の態度は英國内に於けるチェンバレン首相の地位を益々困難ならしめんとする故意の遷延策に外ならずとの意見が漸次英政府内にも有力化しつゝある旨左の如く報じてゐる

達も一時は英ソ交渉の急速成立を望んでゐたが今日では果てしない遅延にしびれを切らし始めてゐる親ソ派の政治家さへも何故ソ聯が又もや難題を持ち出したかその理由の諒解に苦しんでゐるが他方下院議員連も事態がなくなつては英ソ協定の價値は急速に減少しつゝあると公然と云つてゐる程である

英首相交渉現狀を説明
ロンドン【七五】チェンバレン首相は五日午後下院に於いて議員の質問に答へ行惱みを傳へられる英ソ交渉の現狀につき説明を加へた、質疑應答内容左の通り

一議員 英佛ソ三國同盟締結交渉は現在如何なつて居るか政府の御説明を承りたい
チェンバレン首相 ハリフアツクス外相は英佛ソ三國同盟締結交渉に關するソ聯政府の回答を受取り目下これに關しフランス政府と連絡を取つて對策を協議してゐる

ダルトン議員(労働黨) 被保障國の要求が本交渉に於ける最も重大な難關の一となつてゐるといふのは眞實であるか
チェンバレン首相 未だ解決されてゐない意見の相違に關し詳細な點に立入る必要はないと思ふ、又困難が交渉當事國の一方からばかり生ずると假定するのは誤であらう

ことを御承知か
ピルキンソン議員(保守黨) 首相は英國内にソ聯が果して眞に協定を欲してゐるのかといふ疑惑が生じつゝあるのを御存知であらうか
グレイアイアン議員(保守黨) 政府は最早交渉の難關打開のため閣僚一名をモスクワに派遣しても遅いと考へて質問の執れに對してもチェンバレン首相は答辯を避けた

英近く對ソ回答を發送か
ロンドン【七五】英國政府は五日午前首相官邸に於いてチェンバレン首相司令の下に閣議を開催、去る三日シージ駐ソ大使を通じて接受したソ聯の回答を組上に種々検討を加へたがその結果一兩日中にはこれに對する回答をソ聯政府宛に發送する事になつた模様である、消息通によればソ聯今回の提案はオランダ、スイス、ルクセンブルグ三國を保障する代償としてポーランド、トルコ兩國のソ聯保障を要求して居り事實上英佛ソ三國協定を英佛ソ波土五ヶ國協定に擴大變形せんとするものに外ならぬといはれる、尙ソ聯側の提案たる「侵略の脅威に對しても保障を與へない」の脅威に對しても保障を與へない點に依つて英佛ソの大國は單なる脅威に對しても小國を保障することに於けるのであるが、この問題

又恐らく何等かの方法で解決されるだらうと消息通は観測してゐる
英ソ交渉に時限を設けよ
ロンドン【七五】英ソ交渉はソ聯側の新提案に依つて五日付デイリー・メール紙は交渉遲延に皮肉を浴びせよるしく時日を限つて交渉すべしと左の如き交渉制限論を述べてゐる

ソ聯の態度に失望(佛紙)
パリ【七五】英佛ソ交渉がソ聯の新提案提示によつて再び暗礁に乗り上げたのに對し五日のフランス各紙は何れも失望の色濃いものがある、即ち英佛ソ交渉の成行に關する四日の非常に樂觀的な報道は何ら根據なき事か判明、實はソ聯がルーマニア、トルコによる自國國境の保障を提出したこと並にオランダが保障を希望せぬこと等により英佛ソ交渉に新たな障害を生じ假令原則に關しては一致ありとするも交渉妥結までには相當の時日を要することが明らかとなつたためダンテヒ問題を纏る緊張状態の持續により協定の急速なる締結を望んでゐた各紙は失望の色をあらはし兎も角三國間の直接侵略に對する相互援助だけでも進り上げた

英ソ交渉は去る四月十五日開始以來今日で八十日目に達してゐる、チェンバレン首相は既に去る五月廿四日下院演説に於いて「近く交渉成立に至るだらうと期待する充分な理由がある」と述べてゐるが協定は今尙海のものとも山のものと云へない状態にある、然し英國人の何人も政府を譴責せんと思ふものはないだらう、英國政府はソ聯の見解に適應する謙讓歩に次ぐに讓歩を以てしてゐる、一體これ以上ソ聯は何を欲するのであるか、英國が讓歩すればソ聯は必ずその都度より高値を吹きかけて來るのである、斯る交渉遲延のため

今や英國民はぢりぢりして來てゐる、交渉の進捗状態を英國が知り得るため宜しく交渉に時日の制限を設けるべきである

英佛又復讓歩
パリ【七五】英佛ソ三國交渉に關し英佛兩國政府は去る三日ソ聯政府より通達された提案につき慎重検討を加へ協議を行つてゐたが六日に至り英佛共同回答としてソ聯政府に送達すると共にハリフアツクス英外相並にボンネ佛外相は六日夫々ロンドン並にパリ駐割のソ聯大使を招致して右英佛共同回答の内容の説明を行つた、確聞するにソ聯政府に送られた英佛案は各種の妥協様式を含みモスクワに於ける英佛代表にソ聯政府との折衝の餘地を残したものと云はれる、英佛側は今同の回答に於ても再びソ聯側に讓歩した模様で即ち一、英佛はソ聯のオランダ、スイス、ルクセンブルグに對する保障を撤回する

一、この代償としてソ聯はバルチツク諸國に對する「政治的侵略」の場合の保障發動を撤回する
場合の保障發動を撤回する
旨提案してゐるといはれる、尙英佛兩國政府はあらゆる努力にも拘らず英佛ソ同盟の締結が不成功に終る場合には交渉の完全決裂を避ける爲め

英佛ソ交渉の停頓に關し六日のパリ各紙は盛んに社説を以て論議してゐるがマタン、アクシオ・フランセーズ、ジュニール紙等英佛ソ同盟反對派の諸新聞は又もやソ聯に誠意のないことが明らみに出されたのみならず三國同盟が英佛にとり何等利益なきことと同時ベジュニール紙の如きは交渉決裂と同時に佛ソ相互援助協定をも廢棄すべしといきま互に切らぬ態度に焦燥の色濃くソ聯に果して協定締結の意志ありや否や疑ひ出したものが多い

英佛又復讓歩
パリ【七五】英佛ソ三國交渉に關し英佛兩國政府は去る三日ソ聯政府より通達された提案につき慎重検討を加へ協議を行つてゐたが六日に至り英佛共同回答としてソ聯政府に送達すると共にハリフアツクス英外相並にボンネ佛外相は六日夫々ロンドン並にパリ駐割のソ聯大使を招致して右英佛共同回答の内容の説明を行つた、確聞するにソ聯政府に送られた英佛案は各種の妥協様式を含みモスクワに於ける英佛代表にソ聯政府との折衝の餘地を残したものと云はれる、英佛側は今同の回答に於ても再びソ聯側に讓歩した模様で即ち一、英佛はソ聯のオランダ、スイス、ルクセンブルグに對する保障を撤回する

一、この代償としてソ聯はバルチツク諸國に對する「政治的侵略」の場合の保障發動を撤回する
場合の保障發動を撤回する
旨提案してゐるといはれる、尙英佛兩國政府はあらゆる努力にも拘らず英佛ソ同盟の締結が不成功に終る場合には交渉の完全決裂を避ける爲め

英佛又復讓歩
パリ【七五】英佛ソ三國交渉に關し英佛兩國政府は去る三日ソ聯政府より通達された提案につき慎重検討を加へ協議を行つてゐたが六日に至り英佛共同回答としてソ聯政府に送達すると共にハリフアツクス英外相並にボンネ佛外相は六日夫々ロンドン並にパリ駐割のソ聯大使を招致して右英佛共同回答の内容の説明を行つた、確聞するにソ聯政府に送られた英佛案は各種の妥協様式を含みモスクワに於ける英佛代表にソ聯政府との折衝の餘地を残したものと云はれる、英佛側は今同の回答に於ても再びソ聯側に讓歩した模様で即ち一、英佛はソ聯のオランダ、スイス、ルクセンブルグに對する保障を撤回する

英佛ソ三國共同宣言案を考慮し始めた模様である

英佛大使同答内容検討

モスクワ【七〇】英佛ソ三國交渉に關するソ聯政府の新提案に對する英佛兩國政府の同答訓令は六日夫々モスクワの英佛代表の許に到着したので七日英大使並にストラング特使は七日フランク本國政府からの訓令を大使を訪問し本國政府からの訓令を基礎にソ聯政府との折衝に關して協議を遂げた、英佛兩國大使は明八日乃至九日モロトフ外務人民委員に會見を申込み英佛ソ交渉を續行することとならう

會談續開

モスクワ【七〇】シーゾ英大使、ストラング英特使並にナジャール佛大使は八日午後六時よりクレムリン宮にモロトフ外務人民委員を訪問、英佛ソ三國交渉に關するソ聯側の最後提案に對する英佛兩國政府の同答を手交、約二時間に亘り双方意見の交換を遂げ午後八時十六分會談は終了した、クレムリン宮を引揚げたストラング英特使は記者團の質問に對し「會談の内容に就いては今のところ何も申し上げられない」と發表を避けた

交渉續行

モスクワ【七〇】シーゾ英大使、ナジャール佛大使、ストラング英特使は九日午後打連れてクレムリン宮にモロトフ外務人民委員を訪問、昨八日の會見で英佛側が提示した共同同答を續いて前後二時間餘に亘つて折衝を續けた、席上バルチック諸國及びオランダ、スイス等の小國に對する保障問題が主として討議された模様だが會見後ソ聯政府はタス通信社を通じて「九日の會談

では何等の具體的決定には到達しなかつた」と發表した、消息筋では最近會談が殆んど連日行はれて居り殊に九日の會談は英ソ交渉開始以來の長時間に亘つたこと等より推して折衝は幾らかづ進捗してゐると解し居るが問題の複雑性に鑑み交渉が何第かの形式で結末に漕ぎつけるには相當時日を要するものと見てゐる

交渉經過に英官邊沈黙

ロンドン【七〇】英國政府は九日夜シーゾ駐ソ大使よりモスクワに於ける英ソ交渉の經過に關する報告を接受したがチェンバレン首相は多分明十日内閣外交委員會を招集して右報告に檢討を加へることとならう、官邊ではシーゾ大使の報告内容に關して固く沈黙を守り新聞紙に對しても早まつた報道を發表することは折衝の進行を阻害する結果とならうと警告してゐる、しかし消息筋の情報によれば最近英佛側がソ聯政府に對し第三國保障問題に就いては最早讓歩の餘地のない旨を明白にした結果ソ聯側も漸く協調的態度を示し始めたといはれ被保障國の外交政策に迄容喙せんとする従来の態度を抛擲した新妥協案を提示し來つたと傳へられる、尙ロンドンのソ聯筋では依然英佛ソ三國協定と同時にソ波、ソ土間にも相互援助協定を締結することを希望しこの方法により反獨伊戦線を相當強化し得ると主張してゐる

英佛ソ交渉を報告(英首相)

ロンドン【七〇】チェンバレン首相は十日午後の下院に於て目下モスクワに於て進行中の英佛ソ交渉の現狀階について次の如く報告した

代表の許へ新しい一般的訓令を送つたが兩國代表はこの訓令に基づきモロトフ外務人民委員との間に既に二回に亘り交渉を遂げてゐる、ソ聯政府は英佛の新提案に對し若干の提議をなして來たので政府は目下これに檢討を加へてゐる、尙其他の點についてはソ聯側は未だ何等の同答も寄せてゐない

小國の獨立尊重(英首相言明)

ロンドン【七〇】チェンバレン首相は十日午後の下院に於て英ソ交渉の經緯に關する議員の質問に答へ英國はあくまでも諸小獨立國の主權を尊重する方針である旨次の如く言明した

英佛側更に對策に苦心

ロンドン【七〇】チェンバレン首相は十日午後の下院に於いて英佛ソ交渉に關してソ聯政府より若干の新提議を受けたと發表したが英國政府は目下フランス政府と連絡を執つてこれが對策樹立に苦心してゐる、ハリファックス外相は十日コルバン佛大使の來訪を求め長時間に亘り懇談を遂げたがコルバン大使は同日數回に亘りバリと長距離電話で連絡を執りボネ外相と詳細な打合せを行つた、ソ聯政府の新提議の内容は依然小國に對する保障に關するものといはれ

るが消息筋では英佛兩國は最早以上の讓歩をなし得ぬ旨を強調する一方九日のモスクワに於けるモロトフ外相と英佛兩國大使との會談が長時間に亘つたのはソ聯側が最近眞剣に英佛との協力を希望し始めた證左と見てその點に交渉成立の一縷の希望を繋いでゐる

英佛ソ交渉に佛紙強硬

パリ【七〇】英ソ交渉は依然として行惱みの態でその前途に對しても各方面に疑惑の色が相當濃厚となつて來た、これと共に同交渉に對する英佛政府の軟弱な態度を非難する新聞論調が次第に多くなり就中九日附のタン紙社説は「今や問題はソ聯に協定締結の誠意ありやなしやであつて若しソ聯の誠意がないならば英佛としては何もソ聯の助けを藉らずとも國際秩序擁護の爲め外交上その他の有効なる手段に事依らね」と述べ注目を惹いた、一方ダンチヒ問題に關しては依然英佛の密接なる提携に依る對獨強硬論が大多數であるが十日附ウーブル紙は「ダンチヒ問題は交渉に依つて解決すべし」と題し次の如く主張してゐる

ダンチヒ問題の爲めに戦争をする

とすれば英佛の方から攻撃を始めねばならぬ故各國輿論に對する心理的影響は英佛に不利とならう、他方戰爭をして勝つた處で歐洲の狀態は今よりも遙かに悪くなる事は明らかであるから何とかして雙方が歩み寄つて交渉に依つて問題を解決すべきである

を迷惑至極として一齊に反對を表明してゐる、主要紙論調左の通り

△トリブニーン・デ・ジュネーザ紙(七日付)

△ジュネーザ紙(九日付) 英佛ソ交渉に於いてスイスの承諾なくしてスイスが關係させられてゐるのは迷惑千萬である、スイスが攻撃される場合英佛ソ諸國がスイスを援助することがあるとしてもそれは先づスイスの承諾を得た後なすべきことである、スイスはスイス中立の唯一の保障で今更特定國の保障を要求する必要はない、いはんやソ聯の保障などは無用である

☆獨ソ交渉

獨ソ通商交渉續行

ンベルグ駐ソ獨大使は目下モスクワ政府と通商交渉を繼續中であると傳へられるがその進行状態に就きベルリン消息通は次の如く述べてゐる
ドイツ政府は英ソ接近を妨害するすべての手段を正當と考へて居り従つて今對ソ通商交渉をも繼續してゐる次第だがさりとてソ聯の要求する様なクレヂット供與や武器輸出には應ずる譯に行かない

軍擴公債増發
パリ【七二】 フランス政府は一日午前國務會議を開催、急迫せる國際情勢に對處すべき諸方策を討議、就中軍備擴充の爲公債發行額の増加、其他戰時國民動員に關する特別諸法令を可決した、軍備擴充の爲の公債發行は昨年四月可決された總額百五十億フランの公債發行に加へるに更に總額四十億フランの公債發行を可能ならしめるものである、尙ガムラン國軍總監はコルシカ島防備狀況視察の爲近く同島に赴く豫定であつたがダンテヒを繞る事態悪化の兆ある爲出發を取り止めた

歐洲情勢が緊迫化した折柄ホア・ベリシヤ陸相今回の訪佛は各方面から注目される
英陸相英佛協調を力説
パリ【七四】 ホア・ベリシヤ英陸相は三日夕刻空路ロンドンからパリに到着したが四日夜は英佛協會の年次大會を兼ねた歓迎晩餐會に臨み出席のボンネ外相以下フランス政府首腦部と交驛を遂げた、席上ホア・ベリシヤ陸相、ボンネ外相は交々起つて英佛提携の強化を強調した、兩氏演説左の通り
△ホア・ベリシヤ陸相 エドワード七世と故ルーベ佛大統領とによつて創始せられた英佛協商の精神をここに再び強調したい、長期に亘る英佛兩國の友好の連帶關係こそ今日迄同一の平和的目的及び正義の防衛を達成すべき民主主義の實力を確保し來つたものである、フランスの軍事的實力及び新に統一編成された英佛聯合軍の質及び力は極めて強力にして實績に値する我々は斯の如く強力である、我々は共に起つて協力しよう

日本品に特別措置
パリ【七五】 フランス政府は六日官報を以て日本品に對する左の特別措置の實施を發表した
フランス本國並に植民地に輸入する日本品はフランス領事又は商務官發行の特別證明書の貼附を要す但し生糸絹、樟腦、眞珠、齒ブラシ等は此の手續不要なり
尙別に日本製陶器類に對して最低關稅を賦課する旨併せ發表した

駐劄滿洲國總領事朴錫胤氏外四名の一行は一日午後四時五十分ワルシヤに到着直ちにエウロペスキ・ホテルに投宿した
財政窮乏の波瀾
ワルシヤ【七六】 ダンテヒの現實は英佛側で故意に誇張宣傳してゐる程の緊張は示してゐるが依然小康を保つてゐるが今ポーランドの直面する重大問題は財政の切迫である、ロンドンの英波財政援助交渉も思ふ様に經濟使節たる前ポーランド政府は對英總裁コック大佐並に駐英波大使ラチンスキ氏を歸國せしめ重要協議を遂げたが右交渉の經過はワルシヤでも嚴秘に附されて知る由もない状態である、然し確言するにポーランドは英國より大體借款の形式で約四千萬ポンドの融資を得んと希望するに反し英國はトルコに對する同様にクレヂット約千五百萬ポンドを供與せんとする處に根本的な意見の食違ひがある様に思はれる、即ち此の際金額は第二次的問題であつてポーランドとしては七十萬餘の兵を動員しては見たもの、先の見透しもつかず此の膨大な軍隊を常備することは財政的に致命的な負擔である、ポーランドの現状は躍を打たねばかりで戰時と異らぬ状態である、従つてクレヂットの供與による軍需品の借入、中部産業地帯の軍事生産力の擴充もさることながら當面の問題は資金の自由處分の出来る借款によつて一般財政の補強と動員方面への資金の轉用を計りたく且又ポーランドは英國が當然これを供與する義務ありとなしてゐる様である、然し英國は凡ゆる援助を惜しまぬ筈ではあるが

重要國務會議
パリ【七五】 フランス政府は一日午前十時十五分國務會議を開催、國防對策並に國際情勢を檢討、特に主として英佛ソ交渉、ダンテヒの情勢の檢討を行つた、席上ドラディエ首相は先づ國防政策、對外強硬策を披露次いでボンネ外相は目下歸國中のレオン・ノエル駐波大使より昨日聴取せる諸種の情報に基づいてダンテヒの情勢を闡明し英佛共同對策を審議したものと解される

國軍總監首相と協議
パリ【七二】 フランス國軍總監ガムラン元帥はダンテヒを繞る歐洲情勢の緊迫に鑑み二日午前アルプス國境方面の防備視察より急遽パリに歸還ドラディエ首相と約一時間に亘り重要協議を遂げた
佛觀兵式に英軍參加
ロンドン【七三】 英佛兩國は獨伊の進出阻止の爲頻りにその軍事提携を強化しつつあるが来る十四日のフランス革命記念日にパリで舉行されるフランス陸軍の大觀兵式には英國陸軍も參加することに決定し地上部隊一個大隊が分列式に參加する外約百臺の英國陸軍機がフランス陸軍機と共に觀兵式場の上空を飛行し英佛軍事提携を示威することとなつた
英陸相訪佛
パリ【七三】 ホア・ベリシヤ英陸相は三日午後六時十分陸軍機でロンドンからパリ郊外ル・ブルジュエ飛行場に到着した、同夜はファイブス英大使主催の晩餐會に臨みドラディエ首相等と會食した、ダンテヒ問題を繞つ

△ボンネ外相 英佛兩國が平和防衛のために共同して起てば其の一致した力は實に強力なものである、英佛兩國國民は全世界に對して確實な安全保障を維持すべき義務を有してゐる、何となれば此の如き保障があるれば毎日此の不安に怯える國民達はその生活すら堪へ難いものとならうからである最後に英國の徵兵制採用についていへば世界は我々英佛兩國の協力が果して何を行ひ得るかを未だ知らないものである、我々の努力の唯一の目的は諸國の安全を維持する

ベルギー國立銀行更に利下げ
ブリュッセル【七五】 ベルギー國立銀行は今五日公定割引歩合を三分から二分半に引下げ六日より實施の旨發表した、因みに同行は去る五月十日公定割引歩合を四分から三分に引下げて今日に至つたものである
ベルギーで國際航空大會
ブリュッセル【七五】 ベルギー空軍創立第廿五周年を記念する國際航空競技大會は九日ベルギー初め英、獨佛各國空軍代表參加の下にブリュッセル郊外飛行場で盛大に舉行された當日は皇帝レオポルド三世も特に御臨席又ドイツからミルヒ航空次官、フランスからニューマン空軍總司令、英國からニューオール空軍參謀總長等各國空軍首腦が参列した、出場各國空軍飛行士はいづれ劣らぬ妙技を振ひ數萬の觀衆を感嘆せしめた

滿洲國總領事着任
ワルシヤ【七二】 新任ワルシヤ

フランス

重要國務會議
パリ【七五】 フランス政府は一日午前十時十五分國務會議を開催、國防對策並に國際情勢を檢討、特に主として英佛ソ交渉、ダンテヒの情勢の檢討を行つた、席上ドラディエ首相は先づ國防政策、對外強硬策を披露次いでボンネ外相は目下歸國中のレオン・ノエル駐波大使より昨日聴取せる諸種の情報に基づいてダンテヒの情勢を闡明し英佛共同對策を審議したものと解される

軍擴公債増發
パリ【七二】 フランス政府は一日午前國務會議を開催、急迫せる國際情勢に對處すべき諸方策を討議、就中軍備擴充の爲公債發行額の増加、其他戰時國民動員に關する特別諸法令を可決した、軍備擴充の爲の公債發行は昨年四月可決された總額百五十億フランの公債發行に加へるに更に總額四十億フランの公債發行を可能ならしめるものである、尙ガムラン國軍總監はコルシカ島防備狀況視察の爲近く同島に赴く豫定であつたがダンテヒを繞る事態悪化の兆ある爲出發を取り止めた

歐洲情勢が緊迫化した折柄ホア・ベリシヤ陸相今回の訪佛は各方面から注目される
英陸相英佛協調を力説
パリ【七四】 ホア・ベリシヤ英陸相は三日夕刻空路ロンドンからパリに到着したが四日夜は英佛協會の年次大會を兼ねた歓迎晩餐會に臨み出席のボンネ外相以下フランス政府首腦部と交驛を遂げた、席上ホア・ベリシヤ陸相、ボンネ外相は交々起つて英佛提携の強化を強調した、兩氏演説左の通り
△ホア・ベリシヤ陸相 エドワード七世と故ルーベ佛大統領とによつて創始せられた英佛協商の精神をここに再び強調したい、長期に亘る英佛兩國の友好の連帶關係こそ今日迄同一の平和的目的及び正義の防衛を達成すべき民主主義の實力を確保し來つたものである、フランスの軍事的實力及び新に統一編成された英佛聯合軍の質及び力は極めて強力にして實績に値する我々は斯の如く強力である、我々は共に起つて協力しよう

日本品に特別措置
パリ【七五】 フランス政府は六日官報を以て日本品に對する左の特別措置の實施を發表した
フランス本國並に植民地に輸入する日本品はフランス領事又は商務官發行の特別證明書の貼附を要す但し生糸絹、樟腦、眞珠、齒ブラシ等は此の手續不要なり
尙別に日本製陶器類に對して最低關稅を賦課する旨併せ發表した

駐劄滿洲國總領事朴錫胤氏外四名の一行は一日午後四時五十分ワルシヤに到着直ちにエウロペスキ・ホテルに投宿した
財政窮乏の波瀾
ワルシヤ【七六】 ダンテヒの現實は英佛側で故意に誇張宣傳してゐる程の緊張は示してゐるが依然小康を保つてゐるが今ポーランドの直面する重大問題は財政の切迫である、ロンドンの英波財政援助交渉も思ふ様に經濟使節たる前ポーランド政府は對英總裁コック大佐並に駐英波大使ラチンスキ氏を歸國せしめ重要協議を遂げたが右交渉の經過はワルシヤでも嚴秘に附されて知る由もない状態である、然し確言するにポーランドは英國より大體借款の形式で約四千萬ポンドの融資を得んと希望するに反し英國はトルコに對する同様にクレヂット約千五百萬ポンドを供與せんとする處に根本的な意見の食違ひがある様に思はれる、即ち此の際金額は第二次の問題であつてポーランドとしては七十萬餘の兵を動員しては見たもの、先の見透しもつかず此の膨大な軍隊を常備することは財政的に致命的な負擔である、ポーランドの現状は躍を打たねばかりで戰時と異らぬ状態である、従つてクレヂットの供與による軍需品の借入、中部産業地帯の軍事生産力の擴充もさることながら當面の問題は資金の自由處分の出来る借款によつて一般財政の補強と動員方面への資金の轉用を計りたく且又ポーランドは英國が當然これを供與する義務ありとなしてゐる様である、然し英國は凡ゆる援助を惜しまぬ筈ではあるが

ポーランド

ポーランドが單に軍需資材のみならず一般財政援助まで希望されてはと二の足を踏んでおるやに觀測される此の意味で英波交渉の成行は英國がダンチヒ問題に對してどれだけの熱意を有してゐるかの試金石であり來る十日のチエメンソレン首相の演説は此の點からも注目される

波の對日空氣惡化
ワルシャワ【七二】ダンチヒ事件の惡化につれ從來親日的傾向だつたポーランドの對日空氣は漸次惡化し新聞論調もこれを反映して日本の行動を諷刺し逆恨みの記事さへ表はれるに至つたが最近の如きは各新聞紙は全く英國ロイター通信社の傀儡と化し親ソ、親支の態度を明瞭にし例へばノモンハン事件に關しても日本の戰果公表を悉く宣傳と見做して事實の歪曲報道にこれ努めてゐる有様である、更に對日諷刺の記事は民間紙のみならず政府直系のガゼッタ・ポルスカ、クリエール・ワルシャワスキ及び陸軍機關紙ポルスカ・ズポイナ等にも散見してゐるがポーランドが極端な新聞統制の國柄故斯る反日的空氣も政府一部の感情を反映してゐるのではないかとワルシャワ外交界では觀てゐる

ダンチヒ問題

ダンチヒ問題九月重大化か
ワルシャワ【七二】ポーランド側の確かな筋より得た情報によればダンチヒをめぐる事態は極めて重大でありダンチヒ問題は九月あたり和戰何れかに決せられるものと思はれヨーロッパ政局の重大な局面の展開があるものと見られてゐる

英の隨を祖ふ獨の秘策
ベルリン【七二】ドイツ政府筋の否定にも拘らずダンチヒ解決に付き幾多の噂が飛び「流言時代」を現出し、ダンチヒ同收クデーターの時期に就いても八月說、九月說とあり一般にナチス黨大會前後を危機と見てゐるがヒトラー總統の秘策奈邊にありや確實なる情報は仲々傳はらぬ、然し有力消息筋ではヒトラー總統は荒療治はすまいと見てゐる、ダンチヒのドイツ歸還はドイツ政府の意見によれば既に國際的に認められた既成事實で最早や係争問題ではなく轉じて獨英の面子の問題化してゐる、従つてドイツにとつてダンチヒ問題の解決は英國の面子を決定的に地に墜す場合にのみ勝利を意味するこの時期をヒトラー總統は睨んでゐると見られる、しかもその實現方法たるやダンチヒの政治經濟並に國民組織を百%ナチス化した上輕い一衝撃を與へたのみで残る外交と關稅の問題を熟慮の落ちる如く蛇の脱皮する如く極めて自然に解決せんとする肚である、その結果英國に起つ隙を與へず英國の保障が實際上全然無價値なるを中小諸國に示威することゝなるものとドイツ政府筋は確信してゐる、以上の形勢の下に於ける解決の具體的方式として傳へられるところは次の通り

- 一、ダンチヒのナチス親衛隊及び突撃隊の自動車隊、義勇飛行隊、並に警備隊の武装を強化する
- 一、友邦訪問の形式でゲーリング空相が乘込む
- 一、國際的危機、特に英國の弱體暴露の瞬間を選んでダンチヒの獨立を宣言する

一、ダンチヒ確保の後、更にポーランドに向つてダンチヒ港の使用を毎に廻廊の處理を迫る
ダンチヒ戰備整ふ
ワルシャワ【七二】ダンチヒよりの情報によればナチス突撃隊員は續々ダンチヒ市に乘込みつゝありといはれ彼等は短劍の代りに歩兵銃並に劍を帶びてゐる、三十日夜高射砲を含む十六門の大砲が東プロシヤのグンビンネンからシハウの造船所に送られた、そして夜陰に乗じて更にダンチヒ郊外のビシヨツク丘に自動車で送られた、ビシヨツク丘には茲數日來砲兵陣地が築かれ丘への道は突撃隊及びゲシュターポ警備隊の手で堅められてゐる、又大量の武器被服が、この丘の建物の中に隠されてゐる、ダンチヒに於ける公共建物は既に兵士に轉用出来る住民で充満してゐるしかも毎日東プロシヤから續々入込んで來た數百人の突撃隊員はダンチヒとラングフルとを繋ぐヒンデンブルグ大道にあるスポーツ丘に駐屯してゐる、夥しい軍需品がアイング地方の北方ノガツト河を越えてダンチヒに密輸入され小麦粉などもどしどし貯藏せられてゐるといはれる

波不安に敵はる
ワルシャワ【七二】ポーランドのダンチヒ問題に對する方針はドイツの挑戰的行動には應ずるが自ら進んで攻勢に出ないといふにあり又遺憾な事にはポーランドはダンチヒの警備権を有せず僅かに數十名の軍隊がウエスタープラツクにあるポーランドの軍需品倉庫の保護の爲駐屯するのみでドイツ側の工作阻止の實力を有してゐない、且つワルシャワ政界消

息通の觀測ではヒトラー總統は兵力行使を好まずポーランドのダンチヒ權益に干渉せず平和的にドイツ化を強化實行する熱情主義を採り戰爭恐怖症の英佛兩國をしてポーランド援助を斷念せしめダンチヒを回復せんとするにあると見てゐる、右の狀態ではポーランドは悲憤の涙をもつてみすゝこれを見送るの外せん術もなく責任ある當局は國民の高潮に達してゐる對獨氣勢から後に引けずれかと言つて進んで武力行使の決断もつかずダンチヒは結局ドイツの手に歸するのではないかと不安は四月以來始めて最も深刻な様相を呈して全ポーランドを蔽ふに至つた

ダンチヒ・ドイツ人の示威
ダンチヒ【七二】ダンチヒ市民のドイツ復讐熱は愈々最高潮に達し正に爆發の危機を孕みつゝあるがダンチヒのナチス黨の指導者フェルスター氏は二日市民のドイツ復讐示威大會に臨みダンチヒのドイツ人は祖國ドイツへ復歸するため凡ゆる犠牲を覺悟せねばならぬと左の如く強調したダンチヒ在住のドイツ人は若しダンチヒの祖國復歸のため必要とあらばその財産は勿論生命までも凡ゆる犠牲を覺悟せねばならぬ、西歐諸國の包圍政策は戰爭準備に他ならぬ

ダンチヒ參議院徵用令を發す
ダンチヒ【七二】本國政府と打合せの爲歸國中だつたダンチヒ駐在ポーランド外交代表チヨダツキ氏は三日ダンチヒに歸任し、チヨダツキ代表は未だグラライザ參議院議長に對して會見の申込みを行はず従つて傳は發せられてゐない模様である、ダンチヒへは其後も東プロシヤから船便によつて續々武器輸入が行はれてをりこれ等の船の附近には何者も近接を許さないといふ警戒振りである一方ダンチヒ參議院は三日緊急事態の發生に備へ一般市民男女に對し必要に應じ驅逐すべき用意をととのへるやう要請すると共にダンチヒ市民の一部に對して遂に左の如き徵用令を發した

ダンチヒ自由市の政治的安寧に關聯し特殊施設の完成を期する上から各種企業並に政廳各機關は參議院の重要且不可缺と認める事業遂行のためその従業員労働者を參議院の使用に應ぜしめる用意をなすべし

第三國人消息通ではこの徵用労働者はダンチヒ附近の防備施設の構築に使用されるものと見てゐる
ダンチヒ銀行外債償還停止
ダンチヒ【七二】チンチヒ銀行は四日に至り遂に外債の償還を停止するに至つたがその大部分は英米兩國に於て募集されたものである、外國人筋の觀測によればダンチヒ銀行の右措置は恐らく最近ダンチヒに於て頻りて急がれてゐる軍事的措置の經費支辨の必要に當面したためであらうと見られる、他方ダンチヒの高等工業學校では學生の夏期休暇を繰り上げるに決したと傳へられる

▲外貨供給制限實施
ダンチヒ【七二】今三日に至りダンチヒ銀行は外貨制限に關する左記の如き通告を發した今後追つて通告ある迄左事項を中止する

一、外國公債の元利拂ひ
一、商品輸入以外の外貨供給

波蘭近くダンチヒへ抗議

一、外國公債の元利拂ひ
一、商品輸入以外の外貨供給

パリ【七四】ダンチヒを續る形勢が漸く急を告げると共にダンチヒには隣接する獨逸東プロシヤ其他から武器彈藥の搬入が行はれこれと共に多數の軍隊も續々として入り込んでくる模様であるがポーランド政府はこの事態を重視し近くダンチヒ参議院に對し抗議を提出すべく準備を進めてゐる、右に關しポーランド政府は目下英佛兩國政府との間に協議を重ね抗議通牒の内容を練つてゐるがダンチヒ自由市が軍隊を集結し武器を貯藏することは國際都市の本質に背反する旨指摘することゝならう

波政府最高會議で重要協議

ワルシャワ【七五】ポーランド政府は四日夜大統領官舎に最高會議を開きモシツキ大統領以下スタラドコウスキ首相、ベツク外相、スミグリ國軍總監、クヰイヤトコウスキ蔵相、前ポーランド國立銀行總裁コツク大佐、ラチンスキ駐英大使が參集して重要協議を遂げた、一部消息筋ではポーランド政府は既にダンチヒ駐在ポーランド事務官チヨダツキー氏を通じダンチヒ参議院に對しドイツ最近のダンチヒ工作に關する抗議書を提出したと報じてゐるが政府筋では右の報道を否定し四日夜の最高會議の結果今日中にポーランド政府の對ダンチヒ態度が決定されるだらうと議してゐる、然し又一部では最高會議はむしろ目下交渉中の英波借款交渉の経過に關し過般訪英經濟使節團首班としてロンドンに赴いたコツク大佐及びラチンスキ大使より報告を聴取し併せてイギリスの對波方針一般に就き討議を行つたに過ぎないといふ見解もある

嵐を孕むダンチヒ現地報告

ダンチヒ【七六】記者は東歐に於ける英獨爭覇の一變形としての獨逸争覇の現地ダンチヒに到着、數日間互つて獨波双方責任者の主張を聴き且ダンチヒ市の内外を陸と海から限なく視察した

△獨逸の確執

ダンチヒ市の歸屬問題たるや實に遠くフレデリック大王の創業時代に發端し爾來幾多の變遷があつて今や英獨東歐争覇の中心としての複雜性を加へるに至つたものだけにその解決點發見は至難である、議論は既に盡された、市の内外に於て獨波兩國人の個別的意見を叩けば双方何れも嚙んで吐き出すやうに相手方を攻撃し明日にても戦端が開かれそうなることを云つてゐる、昨五日のダンチヒガー・フォールポステン紙のトップ記事の見出しは「ベツク波外相はベネシユ前チエコ大統領の運命を辿るべし」と云ふのであつた、然しながら責任當局は飽く迄冷靜を持ち戦争以外の凡ゆる手段を盡して相手を屈服せしめんと努力して居りこれが西洋流だと痛感させられた、ダンチヒ近郊には卅萬のポーランド軍が動員され待機してゐる筈にも拘らずワルシャワからダンチヒに至る鐵道沿線にはポーランド兵の姿は見えずすべて輸送品、特に平和的商品、木材等を見るのみであつた

△横溢する戦時色

ダンチヒ市のドイツ代表も亦「我々は侵略に非ずして條約の改訂を企てるのみ」と冷靜を装つてゐる然し街頭風景は何と云つても戦時色が横溢してゐる、ハーケンクロ

イツの腕章を附けたナチス突撃隊員を始め義勇兵が右往左往し街頭を往く男の十人に一人は必ずナチス黨員章を胸にぶら下げた、旅行者の大部隊は町外れのゲヂニア街道筋にある五階建の家に宿泊してゐる、夜は十時過ぎれば屋外の一般市民の姿は殆んど見られず頑丈な突撃隊員の靴音が獨り中世紀風の物寂びた街頭に響するのみだ

△ゲヂニア警見

ポーランドがダンチヒの死命を制すべく莫大な力と金をかけて建設したゲヂニア港へ走れば國境から僅か半軒にしてポーランド領の垣々たる大道に出るが此處には廣軌用のレールで完全な對戰車用鹿柴が造られてゐる、而してこの大道を挟む左右の高地ではポーランド兵が盛んに防禦工事をしてゐるのが見られる、又ゲヂニア灣頭にはポーランド潜水艦が灰色の怪奇な姿を浮べてゐた、毎年今頃になれば國境近くにあるツオポットその他の避暑地には英國、オランダ、スエーデン等から何百人といふ避暑客が入り込むのが今年はずつたり止つたとホテル・カジノの支配人が首をすばめて記者にこぼしてゐた

△戰略的高地

政治的にはドイツが盛に凡ゆる手段を盡して所謂ゲール・ド・ネルフ(神經戰爭)戦法に出でゐる最中でこれが世界中の新聞を賑はしてゐるわけだが戰略的には一週間前ダンチヒ市の背面にあるビシヨツブ丘を占領したことによつてダンチヒ市の死命を制した形である、この丘はいはゞ旅順に對する二〇三高地だ、記者はその頂上を極めて五日車を驅つて九合目邊まで迎りつゝや果然拳銃を擬した義勇兵二名に停止を命ぜられたので旅券を呈示して隊長の旅券を本部に持ち去り待つこと廿分にして突撃隊の制服を着た隊長が現れ次の如き問答を交した

記者 如何なる新法令により通行出來ぬか

隊長 將校の權限により何人に對しても永久に禁止だ

記者 將來若しドイツが此處を完全に獲得した場合は如何

隊長 永久には誤りだ、實は御覽の通り此處にヒトラー・ユエグントの宿舍を建築中なのでこれが完成迄立入り禁止だ

△最後の鍵

ダンチヒの運命や如何、獨波果して戰つて全歐の動亂を再現するかそれはベルヒテスカーデン(ヒトラー總統山莊)ブラツ・ビルズスキエー(ポーランド外務省)ダウニング街十番地(英國首相官邸)に於て決せられやう、ダンチヒ参議院新聞部長の要職にあり年齢僅か卅歳のフクス博士は記者に次の如く斷言した

波の護歩を英佛期待

パリ【七七】ヒトラー總統のダンチヒ訪問説は獨逸邊防の否定にも拘らず種々の臆測を産みダンチヒ・ナチスの策動説と併せ七八月には決定的事態が展開するであらうとの噂がパリの於ても頻りに行はれてゐる、彼此矛盾もあるが各種臆説を列擧すると次の通りである

一、先日来ドイツ艦船はダンチヒに武器、高射砲多數を搬入、ドイツ軍の平服に擬装せるもの五千人がダンチヒに乘込みダンチヒ在住ナチス隊員の總數は既に三萬に達してゐるが總數十五萬に達する迄は本國より續々乗り込む管で更に之とは別に義勇軍二十萬が存在してゐるとポーランド筋では報じてゐる、之はナチスの企圖してゐるダンチヒ・クヒデターの準備の爲と稱せられてゐる

一、ヒトラー總統はダンチヒ自由市参議院の招待で十五日より廿五日迄の間同市を公式に訪問、二日間同市に滞在、ダンチヒがドイツ人の町たる事につき獅子吼する豫定であるが自由市のドイツ併合やポーランドに對する威嚇的言辭は慎しむであらう、即ちヒトラー總統はポーランドやその支援團を中立化して置き實力によらずおもむるに既成事實を作成、他國の乗ずる餘地を塞ぐであらうとなすクヒデター説とは反對の觀測もある、ダンチヒ自由市回收の第一聲は先づダンチヒ市参議院議長グラライザー氏及びナチス黨ダンチヒ支部長フェルスター氏の公私兩者が呼應してドイツに忠誠を宣言、示威行動を行ひドイツは之を受理する

☆英佛動向

形を取るであらうとの説もある、ポーランド政府は之を豫知して既に軍事經濟の全力を擧げて對抗策を樹立してゐると稱してゐるがポーランド政府はダンチヒ市の外交權を把握してゐる故參議院の宣言等は平和條約及びダンチヒ自由市の地位に關するポーランドとの條約に違反するものと主張してゐる

一、英佛兩國はダンチヒのドイツ復歸宣言又はナチス・クーデターに對してポーランドが之を戰爭原因となして武裝擧起すれば之に實力を以て援助を與へる事は不可避であるがドイツの既成事實作威が巧妙でポーランドの實力發動の餘地がなければ事態見送りの外なからう、英佛兩國の内心の希望はポーランドの讓歩による妥協解決にあると云はれる

佛決意を獨大使に通告

パリ【七二】フランス政府は一日午前國務會議を開催、現下の歐洲情勢就中ダンチヒ問題に關し各方面より情報を持ち寄り英佛共同對策を協議したがフランス政府としてはその對波保障義務尊重を再確認したものと解される、ボンネ外相は一日夜外務省にフォン・ウェルチエック駐佛獨大使を招致し國務會議の決定に基きフランスのダンチヒ問題に對してロンドンに於てもハリファックス外相はデイルクセン駐英獨大使と會見、同様の強硬態度を傳へたと云はれる、尙確固するに右國務會議の結果英佛兩國政府はダンチヒ問題に關しどの程度までポーランドの死活權が脅威せられてゐるか、従つて如何なる對

抗方策を執るべきかはすべてポーランド自身の判断に委すこととなる模様であるが英佛兩國政府はドイツがダンチヒ問題をポーランドの獨立回復のための口實としてゐると解してゐるの對獨妥協策に關しては何等考慮は拂はれてゐないといふはれる

▲對獨通告の意義 파리【七二】ボンネ外相は一日夜外務省にフォン・ウェルチエック駐佛獨大使を招致し國務會議の決定に基きフランスのダンチヒ問題に對する強硬態度を傳達したが有力夕刊紙ダンチヒの紙上で右佛外相、獨大使間の會談に關して論評を掲げボンネ外相の通告はフランスの斷乎たる態度をドイツ政府に公式に傳達したもので極めて時宜に適したものと論じてゐる、要旨左の通り

ボンネ外相は昨日一夜駐佛獨大使と會談を行ひダンチヒ問題に關する強硬決意を披瀝したと傳へられるが右はフランスが英國と歩調を合せて取りつゝある地位並に過去に於て締結された協定に基くあらゆる義務を完全に遂行せんとするフランスの斷乎たる決意を通常の外交的手段を以て公式にドイツ政府に傳達したもので誠に時宜に適したものと云へよう、右の通告は現下の國際情勢に於ける重大發展であるが國際情勢緊迫化の際には兩國政府間に意見の交換を行ふと規定した昨年未の獨佛宣言の精神及び條文と完全に合致するものである、フランス政府は英國同様ダンチヒの領土的現狀を變改せんとする一方的企圖並に東歐現狀維持に反するあらゆる企圖には同意せぬと云ふフランスの立場に關して

ドイツ大使に對し再び注意を喚起することを以て平和の目的の爲めに有用なものと認められたのであつた右の通告を受ければ政府も亦英佛兩國によつてポーランドに附與された保障が全く公式且正確なものであり又規定された條件が發生しさへすれば全部的に發動されるものであることを最早無視し得なくなるであらう、昨夜のボンネ外相と獨大使との會談は最も鄭重なものであつたが又一面極めて強硬なものであつたがそれは責任の擦り合ひとか直接乃至間接の挑戰とか脅迫とかを意味するものではないそれはあらゆる誤解を一掃しドイツ政府筋が誤つた判断を爲しつゝあるといふ現實に關して注意を促した公式の通告と考へらるべきものである

佛外相波大使協議 파리【七三】ボンネ外相は三日ルカシニザイツ波大使を外務省に招致しダンチヒ問題に關し種々協議を遂げた

伊紙論調

ローマ【七二】ジョルナーレ・デイタリア紙主筆ガイタ氏は一日附同紙上にダンチヒ問題に關する長文の論説を掲げポーランド援助と稱しつゝその實はポーランドと稱しつゝ、自己の指導權回復のため徒に歐洲平和を攪亂せんとしつゝある英佛の態度を論難した上佛土協定に於てサンジャック讓渡を敢てしたフランスが何故ドイツのダンチヒ回復を不當とするかと喝破、飽く迄ドイツ支持の決意を披瀝した、ガイタ氏の論說要旨左の通り

進出阻止に躍起となつてゐるのに引きかへムソリトニ首相とヒトラ一總統は戰爭の噂を他所に極めて平和的の雰囲気の中に着々その國家建設計畫を遂行しつゝある、デモクラシー諸國は獨伊包圍を意圖するものに非ざらず専ら陳辯これ努めてゐるが現實に於て吾人はそれら帝國主義的西歐デモクラシー諸國により包圍されてゐることを自覺せざるを得ないのである、英國の或る半官紙は最近國際問題を國際間の折衝によつて解決せんことを示唆したがダラダイエ佛首相がイタリアの要求に對し未だそれが公式に提示されもしない前に頭から拒否的態度を示したことに對照して、今やダンチヒ問題を繞つて各種の臆測がなされてゐるがフランスは佛土協定締結に當つてトルコに對するサンジャック讓渡を正當なりと主張したに拘らず今ドイツがダンチヒに對して同様の權利を主張するのを何故拒まんとするのか、英佛兩國は全體主義國よりの脅威を理由として盛んに獨伊の對する戰備を整へつゝあるがその實その目的は自己の指導權維持であり更に主なる理由は時正に彼等にとつて不利ならんとしてゐるのを自ら悟つたことである

ダンチヒ問題で英首相聲明 ロンドン【七三】チェンバレン首相は三日の下旬に於てダンチヒ問題に關し聲明を行ひ英國政府は佛波兩國政府と緊密な聯絡をとつてゐる旨次の如く述べた

信すべき情報によるとダンチヒに於ては着々軍事的措置が講ぜられ

てゐる模様である、一方一般の旅行者其他と稱して多數のドイツ人が最近盛んにダンチヒに入り込んでゐる、ポーランド政府はダンチヒ參議院に對してドイツ巡洋艦ケイニヒスベルグ號が八月末三日間ダンチヒを訪問することは反對しない旨申送つた、政府はダンチヒ問題の成行に關しては佛波兩國政府との間に密接な聯絡を保つてゐる、ダルトン議員は現事態に對するポーランド政府の態度を賞讃されたが余もこれと同意見である

▲英首相演説を非難 ダンチヒ【七四】有力紙ダンチヒ・フォルボステンは四日の紙上に於て三日チェンバレン英首相が下院に於て行つたダンチヒ問題に關する聲明に對し論評を加へその聲明は全くポーランド側の歪曲された報道にのみ依據し何らダンチヒに現地の報道に基かざるところに大きな誤謬があると論駁した、論評要旨左の通り

チェンバレン首相はロンドンのポーランド大使館からではなしにダンチヒにある自國領事館から情報を取るべきである、チェンバレン首相はこの種不正な情報に基いて旅行者の名でダンチヒに入り込みつゝあるドイツ人の數が續々増大しつゝありと主張したがかゝる報道は去る二日を期してダンチヒ擾亂が企圖せられてゐたといふ報道同様アルシヤに於てつち上げられたものでこれに操らるる英國政府の態度は誠に嗤ふべきである、ダンチヒ市民は勿論ポーランド側のダンチヒ武力占領の如きは問題にしてゐないがダンチヒ當局がその治安確保のため警官隊の増強そ

他の方策を執ることは何人もこれを非難することは出来まい、然し乍らダンチヒは未だ特に軍事的手段を講ずる必要は認めらるに至つてゐないのである

波大使英外相と會見

ロンドン【廿三】ラチンスキイ波大使は三日英外務省にハリファックス外相を訪問ダンチヒ問題につき重要協議を遂げた、席上ラチンスキイ大使はポーランド政府はダンチヒ武裝化に關しダンチヒ參議院に抗議を提出する際には一應事前に英佛兩國政府に通告する方針である旨を述べたといはれる、更にハリファックス外相とラチンスキイ大使は過般來兩國間に折衝中の對波クレヂツト供與問題についても協議したがロンドン政界消息通はラチンスキイ大使が當日の會談の結果に至極満足してゐる旨報じてゐる一方ワルシャワに於てもノートン駐波英代理大使は近くベツク外相と會見ダンチヒ問題に關し英波兩國の對策を協議する事となつた

英佛艦隊ダンチヒ訪問か

ワルシャワ【廿六】ダンチヒの風雲急を告げる折柄英佛兩國の艦隊が八月末ドイツの艦隊と相前後してダンチヒ及びグヂニア兩港を訪問するといふ報道が傳はりワルシャワに於ても頗る重大視されてゐる、但し右に就きポーランド政府筋では英佛の艦隊がこれ等諸港を訪問するのは毎年の例で何等特殊の意義はないと稱してゐる

英首相對波救援を聲明

ロンドン【廿二】チエンバレン首相は十日午後の下院に於けるダンチヒ問題に關する重大言明に於て英國の態度を闡明次の如く述べた

ダンチヒ問題が憂へられる如き形で發展し來つた時これは單なる地方的問題とは見做し得ない、これは直ちにポーランドの國家の存立と獨立に影響する重大問題に迄發展するであらう、而して英國はポーランドの獨立が明かに脅威を受けた場合はその救援に赴く旨保障したのである

英首相重大言明内容

ロンドン【廿三】チエンバレン首相は十日午後の下院に於て數議員から質問に答へダンチヒ問題に對する英國の態度を闡明した重大言明を行つた、チエンバレン首相はダンチヒ問題の經過を縷々説明した後、英國の強硬態度を表明英國はポーランドの強硬態度に基づきポーランドの獨立が明瞭な脅威に曝される場合には斷乎救援に赴く決意なる旨ドイツに對し警告を發した、言明要旨左の通り

ダンチヒは住民の點から言へば殆んど全くドイツ人の都市である、然しその住民の繁榮はポーランドの貿易に依存する所大なるものがある、ゲイスツラ河はポーランド唯一のバルチック海の水路でありさればこの河口にある港はポーランドにとつて戦略的にも又經濟的にも死活的重大性を有する、ダンチヒにポーランド以外の國家權力が確立されるならばその國家が希望すればポーランドの海への出口を封鎖し得、かくて經濟的にも軍事的にもポーランドの死活を制する事が出来る、さればダンチヒ自由市の現状をつくり上げた人には以上の諸事實を充分に認識しこれに適應した條件を設ける爲に最善

を盡したのである、更にダンチヒのドイツ住民が壓迫を受けたといふやうな問題も存在しない、事實は寧ろその反對に自由市の行政權はドイツ人の手にありこれに課せられてある僅かの制限も同地の住民の自由を剝奪するやうな性質のもではない、ダンチヒの現状はたとひ若干改善の餘地はあるとしてもそれ自體が根本的に正でない且不法であるとは見做し得ないであらう、事實ダンチヒの現状維持に關してはドイツ總統自身がポーランドの故ビルズスキ元帥と締結した期限十ヶ年の條約によつて一九四四年まで保障されてゐるのである、去る三月までドイツはダンチヒの事態は結局は修正を必要とするとは考へてゐたかも知れないが然し決して差迫つた問題であるとか重大紛争に導くやうな問題であるとかいふやうな見解をとつてゐる様子はなかつた、然るに三月に入つてドイツ政府は一方に於て新聞による宣傳を行ふと共にポーランドに對して或る要求の形に於て提案を行つた、かくてポーランド政府は問題を一方的解決に直面してゐることを認識し、メーメルランド等に於て起つた事態が再び發生するに於てはポーランドはその所有する武力の全部を擧げてかゝる解決方法に抵抗すべく決意したのである、よつてポーランドはドイツの見解を受諾することを拒否しドイツの關係する問題の解決に歸し提案は三月廿三日に若干の防衛措置をとつた後三月廿

六日に對獨回答をベルリンに送つたのである、余はこの際特に議員諸君がこの期日に注意されるやう希望する、ドイツではポーランド政府をして以上述べたやうな行動をとらしめたのは英國の對波保障に他ならずと頻りに喧傳してゐるが英國の對波保障は三月廿一日に至つて始めて與へられた事實を御注意願ひたい、三月廿六日までにハス保障を云々することさへポーランド政府には傳へられなかつたのである、ダンチヒに於て最近起りつゝ事態を見るに我々は潜在的な方法に基礎を置く一方的行動を以てダンチヒの將來を決定しようとして諸國に既成事實をつきつけようとしてゐるのではない、即ちかゝる状態の下に於てはポーランドが舊態を恢復しやうとしてゐる行動はポーランド側の侵略行爲と見做される餘地あり更に他の國がポーランドのかゝる行動を支援すればそれ等の國は武力でポーランドを教訓してゐると非難され得る、この測定の下で考へられたやうな形で事態が發展して來るならば諸君は余が從來言明して來た所によつてこの問題はダンチヒ市の權利並に自由に関係ある純然たる地方問題として見做し得ず、ダンチヒ市民の權利、自由は決して脅威を受けてゐないのであるがポーランドの國家的存在と獨立に於て影響を與へる重大な問題を直ちに惹起するであらうことを御諒解になるであらう、我々はポーランドに對し同國の獨立が明瞭なる脅威に曝され同國がこの脅威を國力のすべてを

擧げて排除することが必要である」と考へる場合にはこれを救援する旨保障を與へてゐるのであり我々はこの保障を實行に移すべく固き決意を有してゐる、ダンチヒの現状は決して根本的に不法でも不合理でもないものであるが然し尙より明快な雰囲気には於ては現狀の修正が討議され得よう、事實ベツク波外相自身去る五月五日の演説に於てドイツにして平和的意圖と平和的方法といふ二條件を遵守するならば交渉も亦可能であると述べてゐる更にヒトラウ總統も去る四月廿八日の國會演説でポーランド政府がドイツとの關係を規定する新しい條件を提示し來るならばこれを歓迎するであらうと述べ更にかかる將來に對する取極めは兩當事國を同様に束縛する極めて明瞭な義務を基礎としなければならぬとも附加してゐるのである、ダンチヒ自由市に於ける最近の事態の展開は信賴の念を擾亂し更に合理的な理性の支配する様な雰囲気の見解を困難ならしめたと考へてゐる然し余は前記に直面してゐるポーランド政府は依然冷靜を失つてゐないのである、ダンチヒ自由市が古い傳統により過去の歴史に於て現實に示し來つた如く異民族と雖もその眞の利益が一致する時は共同生活をなし得るといふことを再びこゝに實現せんことを政府は望んでゐる、最後に余はこの問題に關係するあらゆる諸國がダンチヒに關係する如何なる事件と雖も歐洲の平和の脅威となるやうになるまで發展を許さない旨斷乎たる決意を披瀝し且事實の上でこれを示

すてあらうことを信ずるものであ
る
英首相聲明を獨友駁
ベルリン【七〇】

チェンバレン首相
が十日午後下院に於て英國のダンチ
ヒ問題に對する斷乎たる決意を表明
した演説に對しドイツ政界はチェン
バレン首相がこの演説でドイツを威
嚇しようとしたならばその結果は寧
ろの逆でドイツの態度を益々強硬にす
るのに役立つのみであると次の如く
演説の内容を反駁してある
チェンバレン首相は過去數年來英
國朝野にはダンチヒの現状こそ歐
洲平和への一大脅威であるとの考
へが行はれてゐたことを全く忘れ
てしまつた様であるがそれは英國
政府が最近に至つてポーランドを
してドイツに挑戦せしめて英國
自身の保身の具に供さんとその政略
的戰略的意圖をむき出しにしてゐ
る證左である、チェンバレン首相
はドイツは獨波不侵略條約で十年
間ダンチヒの現状維持を保障した
といつたのであるがこの條約は決し
單純にダンチヒの現状維持を約し
たものではなかつた、更に英國の
對波保障が決してポーランドの強
硬態度を誘致したのでないといふ
を擧げて辯明してゐるがこの期日
こそ正にチェンバレン首相の論據
を根底から覆すものである、即ち
英國の對波保障はポーランドの對
獨通牒の五日後に行はれたと彼は
説くのであるが然しかかる保障を
具體化するやうな交渉が僅か五日
間で終るといふやうなことが果し
てあり得るであらうか、結局英國
こそポーランドの盲目的愛國心を
挑發してダンチヒの現機構の改善

を不可能にしたのである
佛は英首相の演説支持
パリ【七〇】

バレン首相が十日午後英下院に於て
なしたダンチヒ問題に關する演説に
對しチェンバレン首相の立場を強硬決
意の表明は又フランスの立場を同
時に開明したものであるとして滿腔
の賛意を表してゐる、即ち今回の演
説によつてチェンバレン首相は英國
は結局斷乎たる態度は執り得ないで
あらうとの風評を明瞭に反駁し今や
何人もポーランド政府がその活活的
權益が脅威されるに至つたと思考し
た場合は英佛は完全にポーランド援
助に立上る決意を有することを看過
し得ないであらうと稱してゐる
英首相聲明を波歡迎
ワルシャワ【七〇】

十日チェンバ
レン首相が下院で行つた聲明に對しポ
ーランド朝野は右はポーランドの主
張を全的に支持し且その自重的態度
をよく認識して餘す處なく近來にな
い名演説であると賞讃し全幅の信頼
を寄せてゐる、殊にチェンバレン首
相がドイツの即成事實主義を絶對排
撃しポーランドがダンチヒに於ける
權益擁護のため實力を行使すること
は已むなき手段で又ポーランドの協
約國が之を支持することも亦當然で
あると述べてゐることは從來兎角誤
解され勝ちであつた英國の曖昧な態
度を一擲し斷乎たる決意を開明した
ものとして非常に歡迎してゐる

障供與の可否が交渉の疵となり獨伊
對英佛の兩陣營に對するバルチック
諸國の地位が注目される折柄經濟紙
「バルリーナー・ベルゼン」ツァイツ
「ング」は一日發行の同紙を「ドイツ
とバルチック諸國との協力」なる標
題を付したバルチック諸國特輯號と
し外交記者メゲルレ氏署名の社説、
ベルリン駐劄エヌトニア、ラトヴィ
ア、リトアニア三國の公使執筆の論
文及び同三國の各商相執筆の經濟に
關する論文を掲載夫々ドイツとバル
チック諸國間の友好關係を強調して
ゐる、各論文要旨左の通り
△メゲルレ氏 ドイツはリトアニア
との間にはメーメル割譲の際協定
が出来て居りラトヴィア、エヌト
ニアとは不侵略協定を締結してゐ
る、然るに英佛は之等バルチック
諸國をソ聯の作戰地帯といはずと
もその勢力地帯なる事を認めてゐ
る、こゝに重大問題がある、この
事は英國の獨伊包圍政策が「死活
的權益に對する挑發されざる侵略
的脅威」なる辭句のもとにポーラ
ンド、ソ聯援助を決意してゐるだ
け益々重大である、バルチック諸
國は各國全部と善隣關係に立つ事
を熱烈に主張して包圍政策に捲き
こまれまいと全力を盡してゐるの
である、ドイツはバルチック諸國の
願望に對しては衷心之を諒解す
るものである、ドイツは之に保障
乃至は援助を押しつけたり或はど
ちらかの戦線につくやう要請した
りはせず之等諸國に對してその中
立、獨立を強化し他の國との間に
存する協定を承認し且つ經濟上の
必要を認め戰時平時を通じて世界
の他の國と支障なく通商を行はし

ドイツ

バルチック諸國との友好を強調
ベルリン【七〇】 英ソ交渉を繞つて
バルチック諸國に對する英佛ソの保

める事に異議を唱へない、ドイツ
は之等諸國と不侵略協定を結ぶこ
とによつてドイツと之等諸國間の
次第に増大し行く經濟關係が政治
的意圖を藏するとの疑惑を晴らし
たものである
△トーフエル、エヌトニア公使
ドイツ、エヌトニア間の通商は一九
三三年當時に比し約三倍に増進し
てゐる、余は兩國の親善關係が一
層強化されん事を望んで止まぬ
△クレイヴァインシ、ラトヴィア公
使 余はドイツ、ラトヴィア間の
關係が單に不侵略協定に限定され
ず經濟、文化關係にも同様擴充さ
れん事を望む
△スキルバ、リトアニア公使
リト
アニアはドイツに對して嚴正中立
友好關係の保持に努むべく堅い決
意を抱いてゐる

宣傳相英を痛撃
ベルリン【七〇】

ドイツ政界は廿九
日のハリファツクス英外相の演説に
對して多大の反感を表明してゐるが
ゲツベルス宣傳相は一日のナチス黨
機關「フエルキツシャ・ベオバハ
ター」紙上に「包圍といふ恐るべき
言葉」と題する論文を寄せてドイツ
英國の執りつゝある政策を包圍政策
と呼ぶのは當然であるとなし英國の
口先だけの對獨協調を痛烈に攻撃し
た、論文要旨次の通り

英國政府はドイツ國民との間に意
志の疏通を圖るべき方法を探し求
めてゐると稱してゐるがその方法
は明かに唯一つあるのみだ、即ち
ヒトラー總統と意志の疏通を圖る
以外に他に途はない、英國政府は
我々が英國の政策を包圍政策と呼
んだといふので憤慨してゐるが英

國が我等を包圍し我等が之を防衛
してゐるといふのは正に事實であ
つて我々は事實を有りの儘に呼ん
だまゝである、又英國政府は頗り
に「何を爲すべきか」を苦慮して
ゐるが我等から云はしむればそれ
は極めて簡單である、即ち演説は
かり繰返さず真に行動に於てそ
の政策を轉換せよといふに盡きる
我等が英國から望むところはたゞ
從來我等に加へられた不正を改め
て貰ひたいといふに過ぎない

友獨陣營國家に警告
(ハス副總理)

カイゼルスラウテレン【七〇】 ナチ
ス黨副總理ハス氏は二日カイゼル
スラウテレンで開催されたザール・プ
フアルツ地方黨大會に於て一場の演
説を試み英佛の包圍政策の愚を説
いて歸趨に迷ふ小國に對し嚴に反省
促すと共に日獨伊防共極軸國の固き
團結にも言及左の如く述べた

ドイツ史上今日の如く指導者と國
民とが打つて一丸となりその權利
擁護に邁進してゐることは嘗つて
ないところである、現代ドイツは
斷じて外國の翻弄の具となるもの
でない、今やナチス・ドイツは自己
の運命の支配者でありドイツ國民
はその死活的問題が何であるかを
よく自覺してゐる、此の事實に鑑
みドイツの敵國がドイツ國民とそ
の指導者との間に溝をつくらんと
する試みは全く笑止千萬であり無
駄であらう、究極するところ世界
のユダヤ人とフリー・メーソン主
義者達はドイツの勝負は永久に
敗北であり獨伊包圍陣は必ず失敗
に歸することを銘記せねばならぬ
何んとなれば樞軸國家は急速にて

つち上げた包圍協定よりは遙かに
強力であり且又包圍國家にあつて
は政黨政治並に各種の異つて國家
觀念、經濟原則の對立で國家は何
れも弱體化してゐるからである、
更に又ユダヤ人やフリー・メーソ
ン主義者に支配される國家は東亞
新秩序建設に邁進する勇敢なる日
本國民に對し色々な困難や妨害を
持ち來さんとしてゐる、然しながら
これに對し幸にも東京・ローマ
ベルリンの團結が嚴然として存在
し萬全の用意を怠つてゐない、最
後に獨佛國境の我が防衛施設につ
いて一言すればその鐵壁の防備た
るやこれを攻撃する侵略國の企圖
は狂氣沙汰といへるばかりか侵略
國民の自殺に導くは勿論である、
反獨陣營の諸國よ、手遅れとなら
ぬ中にこの事實を認識しその認識
に基いて行動せよ、さもなくば國
際策動家の手に操られて彼等の欲
せるところに追ひやられるであら
う

ドイツの保護に感謝

(スロヴァキア首相)

カイゼルスラウテルン【七二】訪獨
中のスロヴァキア首相トウカ博士
は二日カイゼルスラウテルンに於け
るナチス黨地方大會に來賓として出
席、ヘス黨副總理の演説に次いでス
ロヴァキアの保護者ヒトラー總統に
感謝した左の如き演説を行つた
ゲルサイユ平和條約はズデーテ
ン・ドイツ人及びスロヴァキア人
を隷屬化したヒトラー總統はズ
デーテン及びスロヴァキア兩地方
の自由を回復し別してスロヴァキ
アに民族獨立を獲得せしめた、更
に我々獨立スロヴァキア人はヒト

ラー總統に保護を懇請しヒトラー
總統はこれを快諾された、最近ス
ロヴァキアの將來が危殆に瀕して
ゐるとの報道が外國筋で流布され
てゐるが事實はこれと正反對で我
々スロヴァキア人は獨立民族とし
ての自己の將來に確信を有するも
のである

獨逸艦隊ノルウエーへ

【七三】歐洲の情勢が刻々
險惡化を加へつゝある折柄ドイツ海
軍第五驅逐艦隊は一日スウェーデン
ノルウェー諸港を出發モルデ、レーン、バル
ホルム等ノルウエー諸港巡航訓練の
途に就いた

獨逸艦隊にバルチック海巡航

【七三】去る一日ドイツ海
軍第五驅逐艦隊がノルウエー諸港
巡航に出發したに引續き三日には
一萬噸級巡洋艦「ヒツプス」提督
號が訓練巡航を兼ねてスウェーデン軍
港ヘルネザンド並にエストニアの首
府タリン訪問の途に上つた、更に來
る十日にはドイツ潜水艦の一隊が四
日間の豫定でスウェーデンのヘルシン
ボルグ港を非公式に訪問する豫定と
いはれドイツ軍艦の相次ぐ北歐諸國
巡航は歐洲情勢逼迫の折柄注目を惹
いてゐる

ヒトラー空軍視察

【七三】ヒトラー總統は三
日前ゲリリング空軍司令、カイトル國
防軍總司令、ミルヒ空軍次官、ボー
デンシャッツ空軍司令等を従へ北海
沿岸のメクレンブルグ州レヒリン空
港を視察した、飛行場ではドイツ空
軍の至寶たる名パイロット、ウーデ
ット少將が自ら説明に當つたがヒト
ラー總統は具さにドイツ空軍の粹を
視察した後同日午後直ちにベルリン

に歸還した
新鋭巡洋艦進水
【七二】ドイツ海軍は歐
洲情勢の緊迫化に備へて鋭意その建
艦計畫を急ぎつゝあるが一九三七年
以來ブレームンに於て建造中であつ
た一萬噸級巡洋艦略稱「L」號は漸く
その艦體の完成を見一日午後ブレ
ームンに於てレーダー海軍總司令以下
海軍高級將校並に黨國の首腦多數の
列席の下に盛大に進水式を舉行、ル
エツオフ號と命名された、これは一
九一六年のスカゲラークの歴史的海
戦に於て縱橫の活躍をなし遂に英艦
隊のために手酷い損傷を受け後に至
つてドイツ海軍の手で撃沈せしめら
れた巡洋艦ルエツオフ號の名を取つ
たもので同艦々長故ハルター大佐未
亡人によつて命名が行はれた、新巡
洋艦は本年一月進水を見たザイトリ
ツツ號の姉妹艦でその性能裝備は次
の通り

ドイツで新ユダヤ人法

【七三】ドイツ政府は七日
附官報を以てドイツ國內居住ユダヤ
人の地位を最終的に決定したドイツ
市民法を公布した、市民法の骨子左
の通り

一、ドイツ國內に居住するドイツ國
籍並に無國籍のユダヤ人は必ずド
イツ在住ユダヤ人協會に加入すべ
し
一、右協會は内相の監督を受け本部
をベルリンに置きユダヤ人の國外
移民の便宜を圖る

ナチス黨大會期決定

【七三】本年度の第十一回
ナチス黨全國大會は九月二日から十
一日までニュールンベルグに於いて
開催されることに決定した、本年度
の大會は例年より會期が長いがプロ
グラムの大綱には別段變化はなく唯
時間的に餘裕を持たせただけといは
れる

呂公使獨工業地帯視察

【七三】フランクフルト・アム・マイン【七六】
ライン工業地帯を視察中であつた呂
宜文滿洲國公使は六日その視察を終
へフランクフルト・アム・マインを出
發ベルリンへの歸途についた、呂宜
文公使今回のライン工業地帯の視察
により同地方の主要工業は今後滿洲
國の開発計畫と緊密に結びられるに至
るであらうと期待されてゐる

フランコ將軍總統に贈物

【七三】駐獨西大使ド・マ
ガス侯は四日新總統官邸にヒトラー
總統を訪問フランコ將軍からヒトラ
ー總統宛の贈物として有名なス페이
ン畫家スロアガの名畫三點を奉呈し
た、右三點中一はスペイン農民、他
の二つは郷土色豊かなスペイン服の
婦人を描いたものである

勃首相公式訪獨決定
【七三】ブルガリア首相兼
外相キオセイヴァアノフ氏は夫人令嬢
同伴愈々来る五日ベルリンを公式訪
問することとなつた、キオセイヴァ
アノフ首相は五日から七日まで三日間
ベルリンに滞在、その間にヒトラー
總統始めゲリリング空軍相、リッペン
トロッツ外相等と會見して獨勃兩國
親善關係の促進に關し種々意見の交
換を遂げる筈である、尚ハンガリー
歩兵總監ザエルト將軍もブラウヒツ
チ陸軍總司令の招待で四日ベルリン
を訪問、數日間滞在してドイツ國軍
首腦と交換をとげる筈である
獨勃親善關係強調(勃紙)
【七三】ブルガリア首相兼
外相キオセイヴァアノフ氏は五日ベル
リンを公式訪問することとなつたが
ブルガリア政界並に言論界はブルカ
ン情勢の機微な折柄キオセイヴァア
ノフ首相のドイツ訪問を極めて重大視
してゐる、ブルガリア各紙も一齊に
キオセイヴァアノフ首相のベルリン訪
問による獨勃兩國關係は一層促進
されるだらうと書き立ててゐるが三
日各紙の論調中主なるもの次の通り
△ドネス(政府機關紙) 世界大戰
後戰敗國としての同じ悩みを共に
することによつて獨勃兩國關係は
一層緊密となつた、獨勃兩國は文
化的に固く結ばれてゐるばかりで
なく經濟的にも密接不離の關係に
ありドイツは現在ブルガリア農産
物の實に八割を買つてゐる、キオ
セイヴァアノフ首相の訪獨はかゝる
密接な兩國關係を益々緊密化せし
めることとならう
△ボスレドナ・ボスシエタ紙 誰も
第三帝國の力を疑ふことは出來な

獨勃會談

一、協會は又ユダヤ人子弟のために
特別の學校を設立すべし、ユダヤ
人子弟は文相監督下にあるこれら
學校以外には入學を許さず
一、更に協會はユダヤ人の福祉増進
の事業をも行ひユダヤ人が政府に
迷惑を掛けぬやう監督すべし
一、外國に國籍を有するユダヤ人は
本規定の適用から除外され右協會
に加入する与否とは自由である

いであらう、世界はドイツが歴史的偉業を完成した事實を早く認識すればする程それは世界にとり有益なことである、獨物兩國は大戦中共通の經驗を嘗めたのみならずその繁盛なる經濟關係から見てもブルガリアはドイツとの親善關係を誇りとするものである

獨物會議と洪紙

ブダペスト【七四】ブルガリア首相キオセイヴァノフ氏は愈易五日ベルリンを訪問すドイツ政府當局との間に會談を行ふこととなつたが四日ハンガリーの半官紙ベスター・ロイド紙は同首相の訪獨は獨伊樞軸を益々強化するものである旨左の如く述べらる

英國の民主主義諸國はバルカン諸國をその獨伊包圍陣營に引込まんとしてゐるがその政策は既に失敗してゐる、そして英佛のかゝる失敗はブルガリアの態度にも負ふ所が多い、即ブルガリアは現状維持主義に基いた如何なる契約をも受理し得ぬからである

獨物會議の成功を確信

ベルリン【七五】ドイツ政府首腦部と會談のため五日ベルリンを訪問するブルガリア首相キオセイヴァノフ氏はヒトラー總統、ゲーリング空相並にリツペントロップ外相等と數次に互り會見する豫定であるがドイツ政界は今次の獨物會議の成功を確信してゐる、更に消息通によれば今次の會談の題目は左の四點が中心といはれる

一、獨伊樞軸とブルガリアとの接近

策

一、英佛兩國の包圍策に對する獨物兩國の共同對策

一、ブルガリアの失地回復に對するドイツの仲介の可能性
一、獨物兩國間の通商擴大策
勃首相ヒトラー總統と會見
ベルリン【七五】ドイツ公式訪問のブルガリア首相兼外相キオセイヴァノフ博士は夫人令嬢同伴五日午後ソフィアより特別仕立の列車でベルリンに到着した、驛頭にはリツペントロップ外相夫妻以下黨國の首腦、駐獨公使ドラゴノフ氏、駐勃獨公使ルリニメリン博士等多數が出迎へたキオセイヴァノフ首相は一旦宿舍ベルヴニ宮に到着した後ドラゴノフ公使の案内で外務省を訪問して正式に訪獨の挨拶を述べ次いで新總統官邸に於いてリツペントロップ外相立會の會見した、更に五日夜には新總統官邸に於けるヒトラー總統主催の晩饗會に出席獨物交遊を遂げた

△リツペントロップ外相
ブルガリア兩國の友邦關係は兩國が等しく長年月に亘る悲慘と戦後復興の時代を経た事により益々深められた、キオセイヴァノフ首相一行今回のドイツ訪問はブルガリアがドイツとの友邦關係促進を以て國是とされてゐる明確な證立てである
△キオセイヴァノフ首相
先づ余等一行の訪獨に當りヒトラー總統及びドイツ國民の寄せられた厚き歡迎に深く感謝の意を表したい、元來兩國は傳統的に友邦關係にあつたが就中余はブルガリアの經濟復興に關しドイツが常に寄せられた眞摯な諒解に對しブルガリア國民に代つてお禮を申し上げる余はドイツ、ブルガリア兩國間の友好關係が今後一層促進されんことを期待する
尙キオセイヴァノフ首相は七日午前ゲーリング空相をベルリン郊外カリン・ホルルの別墅に訪問、晝餐を共にしつゝ懇談を遂げた午後六時特別列車でベルリン出發ソフィアに向け本國歸還の途につく豫定である

獨物會議は豫期以上の成功
ベルリン【七五】キオセイヴァノフ首相を迎へて過去三日間に亘りブルリンで行はれた獨物會議は豫期以上の成果を收めて七日終了した、今次の會談の結果ブルガリアは獨伊の側に立つことが明瞭となつたと言はれるから今後ブルガリアは獨伊樞軸特にドイツの東南歐及び小アジアに對する前進基地となると見られる、他方ドイツはブルガリアの失地恢復に對する平和的努力を支持すると共に好意的經濟援助を約したと傳へられ近くドイツ工業品特に軍需品建設材料等の大規模なブルガリア輸出を規定した取極めが締結されるものと期待されてゐる

獨物會議の成果
獨政府コミニケーション【七五】ブルガリア首相キオセイヴァノフ氏は三日間に亘る訪獨の日程を終り七日午後六時ベルリン出發歸國の途についたがドイツ政府は同日キオセイヴァノフ首相の訪問に對し獨物兩國の親善關係は一層促進された旨次のコミニケを發表した
キオセイヴァノフ首相今回の訪問により獨物兩國政府首腦は一般政治情勢並に兩國の關係するあらゆる問題を充分に討議する機會に恵まれた、會談は獨物兩國の古き友情を基礎として終始友好的雰囲気の中に行はれた、この會談の結果一方に於ては獨物兩國、他方に於ては伊物兩國間の傳統的且つ自然的親關係が東南歐の平和並に秩序の維持安定に對からざる貢獻をなしてゐることが、更に再び立證された、獨物兩國は兩國の使命を自覺し以て兩國のみならず汎く歐洲全體の福祉増進のため文化、政治及び經濟の各分野に於ける親善關係を一層強化するに決した、尙今次の會談の成果につきドイツ官邊では左の如く述べてゐる
獨物兩國今次の會談に於ては主として經濟問題が協議されたが近く具體的な協定が締結されることゝならう

イタリヤ

伊紙論調
▲英佛を攻撃
ローマ【七五】イタリヤ有力紙メツサジエロは一日の紙上に於いて「公然の挑戰」と題する論説を掲げ英佛兩國の對峙局態度を攻撃して左の如く述べてゐる
獨伊兩國は極めて深刻となつて來た、英國は正義に基づく現状の改訂は力によらず共通の諒解によつて行ふことが必要だが現在在は國際間の信用が除外してゐるためこれが不可能であると言つてゐる、然して英佛兩國は此の信義の回復を待つ唯一の手段として一にも二にも三にも再軍備をやつてゐる、故に英佛兩國は正義に基づく現状の改訂と信用の回復を口頭禪だけではなく實行的方法によつて示すべきであらざれば我等は英佛兩國の云ふ所の正義とは偽善の意なりとの結論を下さねばならぬらう

▲ソ聯生産力はゼロ
ローマ【七五】ローマの有力紙トリブーナは一日の紙上に於て論評を掲げ目下モスクワに於て「浪費と廢物」展覽會なるものが開催され多數の出品中に片足は黒て片足は青の軍用ズボンが粗悪

生産品の見本として陳列されてゐる
との報道を掲げて之を擲論しノモン
ハン事件に於けるソ聯空軍の脆弱振
りを指摘してソ聯を待む英佛の愚を
嘖つてゐる、論説の要旨左の通り
目下モスクワに開催中の「浪費と
廢物」展覽會には片足は黒で片足
は青の軍隊用ズボンが粗悪生産品
の代表として陳列されてゐるとい
はれるが之は正にソ聯産業の弱點
を端的に暴露したものと云ふべく
又最近行はれた滿蒙國境ボイル湖
上空に於ける外蒙ソ聯空軍と日本
空軍との空中戦の結果に徴するも
ソ聯の工業生産技術は全くゼロで
恐らくいざといふ場合にはソ聯空
軍の投下する爆彈は百個の中九十
個まで不發に終る位が落ちてあら
う、ソ聯が軍事同盟に参加したと
ころで一體何程の事が出来やうか

▲危機は深化 ローマ【七二】ハリ
ファックス外相の廿九日英兩國外交協
會に於ける演説に對し獨伊兩國は最
も強烈な英の挑戦と解してゐるが就
中ハリファックス外相が英國を以て
世界の救世主なるが如く誇示し若し
獨伊兩國の行動にして英國の氣に入
らぬことがあれば容赦なく武力を行
使すべきことを言明した點が痛く獨
伊兩國を憤慨せしめた模様でイタリ
ア各紙は廿日以來連日この問題を取
上げて英佛兩國に對し猛烈極まる反
擊の筆陣を布いてゐる、斯く歐洲各
國の言論機關は一切を擧げて激烈な
言論戦を展開しつつあるが二日ロー
マ政界ではこの言論戦が小康化した
頃實際的危機が襲来しようとの如
き觀測を下してゐる
ハリファックス外相の演説は英國
の強硬態度を闡明して獨伊兩國を

抑へにかまつたものであらうが逆
效果的に歐洲の情勢を益しく悪化
せしめてしまつた、これは歐洲の
内面的情勢が既に充分悪化したの
たことを物語るもので目下この言論
戦が小康状態に入る頃却つて實際
的の危機が露出して来るやう
▲英佛の幻想を戒む ローマ【七二】
イタリア政府機關ジヨルナルレ・デ
イタリヤ紙は三日の紙上にガイダ主
筆の論説を掲げ英佛兩國は現在自國
の防禦に汲々としてゐる有様でポー
ランドを援助するなどは彼等の幻想
に過ぎぬと左の如く述べてゐる
歐洲大戰の際英佛兩國は自國の防
禦に汲々としてポーランドに對し
ては何らの援助もなし得なかつた
英佛兩國は現在でも自國を擁護す
る魂膽から全てを計畫してゐる、
ポーランドは次の大戰ではチエコ
が英佛兩國から捨てられたと同様
の憂目を見ることを充分に覺悟せ
ねばならぬ、ミュンヘン會議後八
ヶ月が経過したが英佛兩國は高度
に強力なる軍隊を有する獨伊兩國
と戦ひこれに勝つ得る様な幻想を
抱いて居り此處に第二次大戰を誘
發促進せんとする危機が潜んでゐ
る

更にガイダ主筆は英佛兩國が再軍備
を強行してゐる點を指摘した後日獨
伊三國の國力増大を指摘して左の如
く述べてゐる
防共協定により獨伊兩國と握手し
た日本は堅實にアジア大陸に於け
る支配權を獲得しつつあり英佛兩
國の死活的圈内に接近し始めたが
よりその海軍力は益々増大しつゝ
ある、一方ソ聯は商賣根性を出し

て英佛兩國の誘ひに容易に投ぜん
とせず又米國はむしろ中立の態度
を示してゐる、英佛兩國は大戰後
その味方に僅かにトルコ一國を得
たのみで遂に強力な日伊兩國を失
つた而も日伊兩國の交戦力は大戰
當時の十倍以上に強化されてゐる
のである、一方ドイツも八千五百
萬の人口を擁し著しくその國力を
強化してゐるのである、英佛兩國
の好戰的分子は我等の友情ある勸
告を容れ彼等の計算をもう一度や
り直す必要がある筈である、注意
せよ、そして我等に觸れるなかれ

グラナチ氏下院議長就任か
ローマ【七二】チアノ外相の嚴父イ
タリア下院議員コンスタンツォ・チ
アノ伯の逝去により後任下院議長の
人選については種々下馬評が行はれ
てゐるが前駐英大使デイノ・ガラ
ンヂ氏が最も有力視されてゐる
ム首相アルバニア事情聴取
ローマ【七二】ムソリーニ首相は三
日イタリヤ陸軍の長老パドリオ元帥
を引見して長時間に亘り會談した、
パドリオ元帥は最近アルバニア視察
旅行から歸つたばかりであるがアル
バニアの情勢につきムソリーニ首相
に詳細に報告したものと見られる
伊佛交涉説を否定
ローマ【七二】一部外國新聞はチア
ノ外相、ボッセ佛大使の會談説を報
じ注目してゐるがイタリヤ政府當局
は昨日これを正式に否定しフランス
との交渉は現在直接にも又は教皇廳
を通じても何等行はれて居らぬと言
明した、尙アチカカン市駐劄フラン
ス大使フランソワ・シャルル・ルー
氏は四日教皇廳にローマ教皇ピオ十
二世を設問、長時間に亘り會見を遂

げたが教皇廳の平和提議案につき懇
談した模様である
パンテレリア島の重要性
ローマ【七二】イタリヤ政府は豫て
中部地中海の要衝パンテレリア島の
戰略的價値を重視し着々その軍事施
設を強化しつゝあつたが五日フラス
スト系テヴェール紙はパンテレリア
島の武裝強化によりイタリヤはシチ
リア島と北アチュニスとを結ぶ中部地
中海の海面上を完全にその支配下に
置くに至つた旨左の如く論じてゐる
パンテレリア島は近來愈々地中海
に於ける戰略的要衝としてその重
要性を助ふるに至つた、即ち同島
に備へられた大砲は對岸シチリア
島の大砲と共に事實上シチリア島
と北アチュニスとの間の海峡面を
完全に制御するものであり一朝有
事の際には此處に根據地を置くイ
タリヤ潜水艦隊は右方面の水域を
支配して外國軍艦の同地通過を
不可能乃至は極めて危険ならしめ
るのであらう
海軍演習
ローマ【七二】六月下旬以來スベ
イ、ポルトガル方面巡航を終へモロ
ツコに來船中のイタリヤ海軍第一艦
隊は六日ジブラルタル海峡に臨むス
ペイン領モロツコのタンジール港を
出航、西地中海に於ける演習行動を
開始した、右演習には潜水艦、飛行
機多數が参加し七月末迄西地中海を
舞臺として大規模な攻防演習が繼續
される豫定である
獨伊少數民族處置協定成立
ローマ【七二】イタリヤ領南チロル
のドイツ人少數民族問題に關し八日
獨伊兩國政府間に正式協定が成立し
た、右協定はザエルサイニ條約によ

つてオーストリア・ハンガリー國よ
りイタリヤに割譲された南チロル地
方の住民總數二十萬中大部分を占め
るドイツ人住民の處置を規定せるも
のでによつて同地方在住ドイツ人
にしてイタリヤ領内に永住を希望せ
ざるものに對してはドイツ領への移
住を許し移住に要する費用も賠償さ
れる事となつたものである、因に同
地方はザエルサイニ條約でイタリヤ
へ併合後は上部アディジェと呼ばれ
獨伊合併によつて獨伊の境界地帯と
なつたがその際ヒトラー總統はムソ
リーニ首相に對してブレントル併合
の永久共同保障を約し南チロル併合
の意志なきことを明かにした問題の
地方で今回の協定は右言明に基き同
地方のドイツ人少數民族問題の處置
を決定したものである
チアノ外相訪西
▲伊外相訪西日程 ローマ【七二】イ
タリア政府は五日チアノ外相の訪西
豫定につき八日ローマ出發軍艦でス
ペイン訪問、十日バルセロナ到着と
公表した、チアノ外相訪西の使命に
つき政府は兩國間に永遠性ある紐帶
を作る爲と抽象的に發表してゐるが
既報の如く軍事同盟結成への交渉を
爲す他政治經濟的全般に亘り兩國關
係を鐵石の堅きに結びつける協定を
交渉を爲す管で外務省首腦部は殆ど
全員隨行十七日迄滯在一切の使命を
達成する豫定と云はれる、尙五日公
表のチアノ外相の訪西日程左の通り
△十日 夜バルセロナ到着、スベ
イ側からはホルダーナ外相、スネ
ル内相等が出迎へる
△十一日 自動車でタラゴナに赴き
アウグスツス記念碑除幕式に臨み
後バルセロナに歸還、スネル内相

主権の晩餐會に出席
△十二日 空路ザイツトリア訪問、
次いでサンセバスチアン西方のサ
ラウスに赴きフランコ將軍と會見
△十三日 フランコ將軍主権の歡迎
宴に出席
△十四日 イタリア大使館の晩餐會
に出席
△十五日 ビルバオ訪問、午後は空
路マドリッド及びトレド訪問
△十六日 モスカルド將軍と會見、
後マドリッドに歸還、午後は飛行
機でセザイラ訪問
△十七日 カデイス港出發歸還の途
につく

▲外相訪西の意義重大 ローマ【七】
七日のヨルナルナレ・デイタリア
は約はチアノ外相の使命について長
文の論文を掲げ今回のチアノ外相の
訪西は歐洲に新たな力を以て臨む
西兩國の結合を改めて實證するであ
らうと大要次の如く述べてある
イベリア半島に於ける解放戦争が
輝かしい勝利に終つたこの歴史的
重大時期に當りチアノ外相がスベ
インを訪問することはその意義た
るや正に重大である、チアノ、
ホルダーナ伊西兩國外相は胸襟を
開いて會談を遂げるであらうがそ
の會談は必ずや兩國の紐帶を一層
強化し兩國の見解が完全に一致し
てゐることを改めて實證するであ
らう、英佛兩國の一部新聞はチア
ノ外相の訪西を機として獨伊西三
國間に獨伊同盟と同種の政治軍事
協定が締結される可能性ありと盛
に書き立てゝゐるがベルリン、ロ
ーマ何れに於てもかゝることは豫
想してゐない、イタリアはスペイン
の復興と西歐デモクラシー諸國

からの完全な解放のための努力と
同情を以て注視してゐるのだが
歴史と自然とが既に如何なる協定
よりもよく兩國を結び付けてゐる
地中海は兩國共同の海であり兩國
の利害は歐洲に於てものみならず北
アフリカに於ても全く一致してゐ
る、鐵の同盟に結ばれたフランス
ムとナチズムと共にフランスキズ
ムは今や國際政治を左右する新し
い力を代表するに至つた、この秋
に當つて行はれるチアノ、ホルダ
ーナ兩外相の會談は歐洲の歴史に
新たな一頁を加へるであらう
▲チアノ外相出發 ローマ【七】伊
西親善強化の重大使命を帯びてスベ
インを公式訪問するチアノ外相一行
は九日ローマ出發空路ガエタ軍港に
赴き同地で巡洋艦ユージニオ・デ
イ・サゾオイア號に搭乗イタリア第
七戦隊の護衛の下に午後二時半ガエ
タ軍港出發一路バルセロナに向つた
出發に先き立ちチアノ外相はスベ
イン通信社「エフエ」の記者と會見し
伊西兩國不可分の關係を強調して左
の如く語つた

伊西兩國の關係は何ものもこれを
分離し得るものでない、統一され
且つ強力なスペインの出現こそイ
タリアのみならず歐洲全體の福祉
のため極めて重要なのである、イ
タリアは新興スペインが將來の大
成を目指して奮闘努力するに際し
終始變らぬ味方と協力を寄まぬで
あらう
チアノ外相今回の訪西は伊西軍事同
盟結成への交渉をなす他政治經濟の
全般に亘り兩國協力關係を確立すべ
く交渉を行ふためと見られ各方面か
ら注目されてゐる、尙チアノ外相

一行は十日午後バルセロナに到着、
十三日サンセバスチアン附近のサラ
ウスに於いて二回に亘りフランコ將
軍と會見しスペイン各地を歴訪した
後七月十七日南部スペインのマラガ
出發空路歸國の途につく豫定である
▲伊外相一行バルセロナ着 バルセ
ロナ【七】伊西親善強化の使命を
帯びてスペインを公式訪問の途に上
つたチアノ外相一行は巡洋艦ユー
ジニオ・デイ・サゾオイア號で十日
午後五時バルセロナ港に到着した、
埠頭にはホルダーナ外相、スネル内
相並にスペイン海軍の猛將モレル提
督等が多数出迎へ早くも伊西交驩情
景を現出した、チアノ外相一行は十
一日自動車でタラゴナに赴きアラウ
グス記念碑除幕式に參列した後一
旦バルセロナに歸還スネル内相の歡
迎晩餐會に出席するはずである
獨伊進出に替る全歐
ローマ【七】民主主義國家と全體
主義國とが今日以上に割然と對立し
たことはなく又大戦後歐洲の政情不
安が今日程激化されたこともない、
過去二年間現地で見た歐洲の國際的
政治紛争は長きに亘り部分的修正を
餘儀なくされて來たヴェルサイユ體
制の修正の連續であつたがミュヘン
會議につなげた平和克服の夢はド
イツのチエニコ併合によつて微塵に崩
壊し去り民主主義陣營は獨伊を正面
の敵とする再軍備に拍車を掛け包圍
政策への強硬手段に乗り出した、五
六、兩月行はれたチエンパレン、ハ
リアフツクス、ダラディエ、ボンネ
等英佛首外相の演説は平和希求への
切願を表面に押し立ててゐるが然も
これ以上の獨伊の行動には銃火を以
て應酬するとの決意を表明して居り

英佛新聞の論調も從來の留保的口吻
を收めて敵本主義的激烈さを加へて
來てゐる、此の間にある獨伊兩國
は何をしてゐるのであるか、獨伊の
側から見れば世界の膨大な各種資源
を壟斷してゐる英佛兩國の所謂包圍
政策なるものは獨伊兩國の伸びんと
する民族及び國家の運命的發展を阻
止しその死活權を奪はんとする行動
であり斷じて屈服聽従し得る底のも
のではない、兩國の共通の問題は遠
く最も強力な軍事同盟を結成せしめ
るに止まらず今後兩國關係の國際間
題へばざら今後問題、チエニス問
題等の解決に際しても獨伊兩國は一
方が主動し他方が支援すると云ふ形
式を採らず兩國一丸となつてその主
張の貫徹に邁進すると云ふ渾然一體
の共同動作を外交政治上の問題にま
で實現すると云ふ所まで來てゐる、
五、六月に行はれたヒトラー總統及
びムソリーニ首相の演説を見れば獨
伊兩國は平和を希求する反面に於いて
獨伊兩國の望みを企てる包圍政策
の網をその脆弱な箇所を以て完全
に破碎し民主主義國家の牙城に迫ら
んとする烈々たる息吹を感ずるので
ある、ムソリーニ首相の説く所は正
義の平和希求に力點を置くが故に稍
もすればイタリアがドイツに引摺ら
れてゐるかの如き印象を民主主義國
家側に與へてゐるのであるがこの種
の觀測は最近二三年間に國力を倍加
し更に邁進を續けてゐるイタリアの
眞の意思と實證を突くものではなく
ムソリーニ首相の深慮遠謀を洞察し
得ぬものゝ淺慮な觀方と云ふべきで
あらう、歐洲政界は今風を孕んだ儘
小康狀態を續けてゐる、然し底流す
るとし明日の世界は劍戟のどよめき
に脅え切つてゐる、其の恐怖は先づ
包圍政策の部分的崩壊によつて實現
するであらう、此際英佛兩國が獨伊
の頭上に謂はれなき砲火を浴びせて
直接の利害關係なきポーランドの或
はルーマニア、ギリシアの權益擁護
に加勢するであらうか、ローマ政界
は英佛が更に百歩も二百歩も譲歩し
て結局彼々自己保身の他ならぬ情勢に
追ひ込まれる日が來るであらうとの
觀測と期待が一一致してゐる様である
日滿伊定期航路開設披露
ジュネオ【七】囊に成立せる日滿
伊三國經濟協定に基き日本郵船では
今回日滿伊三國を結ぶ新定期航路を
開設することとなつたが同社ローマ
支店では八日午後一時からコンロビ
ア・ホテルに於て日伊官民關係者を
招待して盛大なる披露宴を催した、
郵船からは金鞍子支店支店長、ロ
ーマ駐劄日本大使館から書記官一名
三菱牧瀨、三井頭本兩支店長、滿洲
國公使館參事官三城氏、イタリア側
はカナリー名譽領事、ジュネオ府知
事並に同地方フアンスト支部長其他
數十名が出席盛會を極め日伊親善風
景を展開した
ローマ【七】日本の臺灣兒童繪畫
展は四日ローマの極東協會に於て開
催されたが當日は白鳥駐伊大使始め
催されたが當日は白鳥駐伊大使始め
上院議員其他他政府要路者も多數來
觀、見物の民衆も盟邦日本の兒童の
作品に異常な興味を唆られたらしく
展覽會の幕開けは先づ大好評であつ
た
映畫コンクール各國作品集まる
ズエネオ【七】世界映畫界年中
行事の華第七回國際映畫コンクール

一行は十日午後バルセロナに到着、
十三日サンセバスチアン附近のサラ
ウスに於いて二回に亘りフランコ將
軍と會見しスペイン各地を歴訪した
後七月十七日南部スペインのマラガ
出發空路歸國の途につく豫定である
▲伊外相一行バルセロナ着 バルセ
ロナ【七】伊西親善強化の使命を
帯びてスペインを公式訪問の途に上
つたチアノ外相一行は巡洋艦ユー
ジニオ・デイ・サゾオイア號で十日
午後五時バルセロナ港に到着した、
埠頭にはホルダーナ外相、スネル内
相並にスペイン海軍の猛將モレル提
督等が多数出迎へ早くも伊西交驩情
景を現出した、チアノ外相一行は十
一日自動車でタラゴナに赴きアラウ
グス記念碑除幕式に參列した後一
旦バルセロナに歸還スネル内相の歡
迎晩餐會に出席するはずである
獨伊進出に替る全歐
ローマ【七】民主主義國家と全體
主義國とが今日以上に割然と對立し
たことはなく又大戦後歐洲の政情不
安が今日程激化されたこともない、
過去二年間現地で見た歐洲の國際的
政治紛争は長きに亘り部分的修正を
餘儀なくされて來たヴェルサイユ體
制の修正の連續であつたがミュヘン
會議につなげた平和克服の夢はド
イツのチエニコ併合によつて微塵に崩
壊し去り民主主義陣營は獨伊を正面
の敵とする再軍備に拍車を掛け包圍
政策への強硬手段に乗り出した、五
六、兩月行はれたチエンパレン、ハ
リアフツクス、ダラディエ、ボンネ
等英佛首外相の演説は平和希求への
切願を表面に押し立ててゐるが然も
これ以上の獨伊の行動には銃火を以
て應酬するとの決意を表明して居り

ポース氏との會見談

ボンベイ【七】記者は二日午後遊説のためボンベイに來訪した印度國民會議派左翼の「前衛」派領袖元國民會議派議長サブハス・ポース氏を宿舍に訪問約一時間に亘り會見、ポース氏の抱懐する印度獨立運動の抱負を聞くを得たがポース氏は記者の質問に答へ「兎もすれば英國と妥協を圖るガンデー翁の國民會議右翼派を攻撃すると共に東洋から西歐勢力を斷乎驅逐せんとする日本に對し共鳴してゐる印度政治家も數からず存在する旨注目すべき見解を吐露した、

ポース氏の會見談内容左の通り
我々國民會議派左翼の前衛派はインド獨立のため如何なる障礙にも屈せず固く決意があるがガンデー翁には全く戦意がない、我々が近代印度國家建設を目指すに反しガンデー翁は保守的に英國に忠誠的でさへあり印度に於ける近代工業の發達は彼の好まぬところである翁の説く神の啓示には成々の理解し難いものが多い、我々は今春のトリブラ大會には敗北を喫したる既に大衆の多數を獲得してをり來年までには國民會議派内でも多數を占めその指導勢力になり得ると信じてゐる、來るべき世界戦争に對するインドの態度はガンデー翁の考へは知らぬが要約すればインド獨立第一主義でそのため凡ゆる機會を利用するのみである、現在インド大衆の一般感情は支那に同情的であるがこれは弱者に對する同情であつて思慮ある政治家は日本が極東より歐洲勢力を驅逐することに對し共感を持つてゐる、若し日本が少しでも支那と仲良く

なり歐洲勢力を驅逐するならば一般の對日空氣の好轉は疑ひなからう、自分も一度日本へ行きたいと思ふが政府は旅券を出さまい

(註)ポース氏の略歴 因みにサブハス・ポース氏は一八九七年生れ、當年四十二歳である、一九二一年ガンデー翁指導の非協力運動に参加してより終始印度國民會議急進派として活躍したが一九二八年以後印度完全獨立の要求が次第に大衆間に熱烈化するに及んで頭角を表はしベルガル地方會議派執行委員長、次いで二八年二月全印度會議派議長に選舉さる、今年三月トリブラに於ける會議派大會に於いてガンデー翁の右翼派から總攻撃を受け次いで四月カルカッタに開催の會議派新執行委員會に當り又もガンデー派と衝突し議長を辭し前衛派プロックを結成す

アラビヤ三國合併計畫

ベルリン【七】七日ベルリンに達したダマスカスからの情報に依ればパレスチナ問題始めアラビヤ人の統治に手を焼いてゐる英國政府はフランスと協議の結果今回英國委任統治領のトランス・ヨルダン地方をシリアに合併、新獨立國家を建設することに意見の一致を見たと傳へられ、多大の反響を呼んでゐる、右情報の要旨左の通り
ダマスカスで發行されてゐるユダヤ人系新聞の報ずるところに依れば英佛兩國政府は英國委任統治領たるトランス・ヨルダン地方をシリアに併合し新・ヨルダンを建設せんと秘かに協議してゐるが今般兩國の意見一致をみ近く新獨立國の出現をみるだらうといはれる、新國家

太平洋諸國

臺灣國防強化決定

シドニー【七】メンジース内閣第一回の國防委員會は五日及び六日の兩日メルボルンで全閣僚と陸海空の最高首腦部を網羅して開催、昨年十二月發表の國防三年計畫を再検討し更に之を擴充強化する事となり年額三千二百萬磅の豫備國防費支出を決定した、新計畫中には
△陸軍 移動軍一萬人の常置、ニエーカツスル灣、シドニー、フリス・マントルを繋ぐ濠洲東海岸の海岸線防備
△海軍 戰團艦用ドック及び警備艦の建造
△空軍 水上機基地をマツクエーリ湖に、陸上機基地をワガワガに新設する

等が含まれて居る模様であるが各新聞は右と關聯して國防計畫の遲延を攻撃してゐる
總領事官邸に放火
シドニー【七】三日夜九時頃秋山總領事官邸の地下室に何者か放火したるが家人が逸早く発見したので大事に至らずに消し止めた、一方三日正午頃秋山總領事官が外出せんとする時に天津事件の報復を覺悟すべしと電話で脅迫した者があつた、シドニー警察當局は右兩事件は同一犯人の仕業と睨み目下犯人を嚴探中である

比島大統領反日運動に警告

マニラ【七】比島の「民主主義擁護會議」は去る四日夜マニラに於いて大會を開き日貨ボイコットを決議したがケソン大統領秘書ザアルガス氏は七日當夜の大會責任者ボリス・タ氏定に書翰を送り民主主義擁護會議の反日決議に關し左の如く抗議した
ケソン大統領は民主主義擁護會議が今回つた反日行爲を非常にかつ々しく思つてゐる、民主主義擁護會議が友邦日本を非難したり日貨の大衆的不買物を決議したりするが如きは明かに比島と他國との關係を律する原則に背馳したといふべきであらう、我々は宜しくすべての國民に對し友情と嚴正中立の態度を以て臨むべきである
尙ボリス・タ氏は七日財産強奪欺詐の廉でマニラ市検事局より起訴され近くマニラ法廷に於て裁判に附されることがなつた

アメリカ

中立法修正法案

ワシントン【七】難航の中立法修正法案は廿日夜遂に二百票對百八十八票を以つて辛うじて下院を通過したがブルーム外交委員長代理の提出した原案を骨抜きにしてゾオリズ修正案即ち飛行機、トラック、石油、棉花等を含まぬ「制限的武器輸出禁止條項の挿入」を可決するに至つたもので全く政府側の豫想を裏切つたもので一般に意外とされてゐる、即ちゾオリズ修正案の採擇により露

孤立派の勢力を示唆

骨な英佛援助を避けると共に中立法

の精神を一層強調した譯であるが最後の瞬間に至つてかゝる番狂せを見たのは最近又復險惡を傳へられる歐洲情勢に對し米國が捲き込まれてはならぬとの孤立主義の考へ方が一層勢力を加へ共和黨議員の他、民主黨内の孤立派議員がこれに合した爲と見られる、又一説にはブルーム外交委員長代理の評判悪く多くの議員達から反感を買つたこともその一因とされてこの議員達かブルーム案を無疵の儘で通過させることを欲しなかつたためとも言はれてゐる、但し後者は寧ろ小さな原因で下院に於ても尙孤立主義の感情が失はれてゐないことを示すものと見るのが妥當であらう、而して下院案は直ちに上院へ廻附されたが上院では更に猛烈な反對が豫想され中立法案の前途については依然悲觀的の觀測が有力である

▲兩派の去就 ワシントン【七】論争の中心中立法案は制限附武器輸出禁止條項(ゾオリズ修正案)を挿入することにより三十日夜辛うじて下院を通過したがブルーム案は自働的武器輸出禁止條項の廢棄を眼目としただけにブルーム案の原案、換言すれば政府案は骨抜きにまでされたものといふべきであらう、この日最も興味を惹いた點は制限附武器輸出禁止條項の挿入可否とその投票内譯は次の通り

共和黨 百五十一
民主黨 六十一
農民労働黨 一
進歩黨 二
合計 二百十四
△反對

民主黨 百六十五
共和黨 七
米國勞動黨 一

合計 百七十三

更に中立法案を再び外交委員會の再審議にかけんとする共和黨側の動議が百九十六票對百九十四票の僅か二票の差で破れたことも注目すべきである、いづれにしてもルーズヴェルト大統領の自由裁量權を擴大せんとする「自衛的武器輸出禁止條項の廢棄」が破れたことは政府にとつて痛手であり下院に於てすら斯る結果を見た以上同案の上院通過は全く困難と見られるに至つた、なほ最終決の二百對百八十八の中賛成投票は數名の共和黨議員を含むものでそれに反し反對投票中には共和黨議員の大部分と少くも廿數名の民主黨議員が加はつてゐる。

新中立法の影響

【七二】廿日下院を通過した新中立法案がもし上院をも通過成立した場合の影響は英佛兩國のみならず東南歐方面諸國にも大打撃を與へるもので就中チエコのスコダ工場を頼みとしてゐたバルカン諸國はスコダがドイツの手に歸してから武器彈藥の補給策を建直さねばならぬ羽目にあり米國の絶縁は失望を深めさすものと見られてゐる、次に日支事變への影響は議員の多數が殆んど考慮に入れずに議論してゐる様に見受けられ又今直ちに重大影響を日支事變に及ぼすものとは思はれないが日支間に宣戰が布告されれば支那は武器彈藥を米國から購入することが出来ずクレデット新設も不能となるわけである、日本も同様の規定を適用さるゝわけだが日本は武器彈藥につき既に米國から獨立してをり又クレデットの便も受けてゐないから從來と大した變化は生ぜず唯軍需品の代金支拂條件やその時間が多少嚴格になるに止まる位のもので大した痛痒は感ぜぬ見込みである。又今回修正案は軍需品を禁じてゐないから棉花、鐵、石油などは禁止せぬものと期待する向が多いが石油は彈藥に準ずべきものだとの解釋もあり實際問題として規定適用に際し國務省當局の心構へによつて左右される品目

が少なくないと豫想されてゐる

政府敗北の影響を憂慮

【七三】去る廿日下院を通過した中立法がオーストリア修正案は武器彈藥の輸出禁止條項が挿入された點に於て政府側の完全な敗北であつたがルーズヴェルト大統領側近者は三日大統領は今回の中立法がオーストリア修正案下院通過の歐洲に與へる影響を憂慮してゐる旨左の如く傳へてゐる

ルーズヴェルト大統領はブルーム中立法案に對する下院の修正は歐洲に戰爭勃發の可能性を増大したと信じてゐる、何故ならば今回の修正には非侵略に對する武器輸出を禁止するものだからだ、米國政府は民主主義國を支援するといふ精神的影響により歐洲に於ける侵略國の術策を阻止せんとしてゐるが大統領は歐洲方面でオーストリア修正案の下院通過を以て米國民の多數が政府の努力を承認しない證と見るのではないかと憂慮してゐる

ル大統領の對議會策注目

【七四】先週末下院に於ける中立修正案に對する豫想外の展開並に大統領の弗費切下權停止に關する上院の行動は共に大統領の權限を制限せんとする主張を反映し且これを背景には來年の次期大統領選舉を繞る政争を含むものでルーズヴェルト大統領が四日の獨立祭休日後如何なる對策に出るか注目されてゐる

通貨法案は五日の上院に再上程され或は政府の勝利になるのではないかと見られてゐるが一度失敗となつた通貨權限を新に法律案を提出せしめて其儘復活し得るか否かこれが法律

的根據につき各方面とも疑問を抱いてゐる、更に中立法案に就いては下院よりも遙かに反對氣勢の強い上院に於いて政府側の希望する様に「自動的武器禁輸條項の廢棄」を期するなど所詮覺束なく政府は今期議會に於ける中立法修正を斷念し議會は中立法修正を未完成のまま、案外早く閉會するのではないかとの見方が昨今漸次有力となつて來た、尤も上院は中立法案上程を機會に更にルーズヴェルト政府攻撃の擧に出るのではないかとの觀測もあるが何れにしても最近著しく惡化の兆ある國際情勢に對處して果してルーズヴェルト大統領が如何なる對策に出るか各方面で注目してゐる

フイヴァー氏歐洲容隊を攻撃

【七五】フイヴァー前大統領は四日發行された月刊雜誌アメリカン誌上に長文の論說を掲げルーズヴェルト政府の歐洲に對する容隊を論難し米國は飽く迄孤立主義を堅持し西半球の平和を確保し延いて世界文明に貢獻すべきであると論じた、要旨左の通り

ルーズヴェルト大統領は歐洲國際政治の將棋盤に迄手出しをして愈々米國に戰爭の脅威を感ぜしめるに至つた、政府の各責任筋は歐洲の一國が西半球を攻撃せざる限り米國は如何なる國とも戰爭する意圖なき旨を明白に聲明すべきである、余も無論デモクラシー諸國の側に同感するものであるがそれら諸國は自ら防衛するに足る充分な國富を有してゐるのである、我々の國民は若し西歐のデモクラシー諸國が倒れば次の犠牲となるのは我が米國だと脅かされてゐるが余

はこれらデモクラシー諸國が敗れてあらうとは考へない、然し假令これら諸國が倒れるとしても獨裁諸國は結局疲弊困憊して少くも向ふ廿五年間は米國に手を出すことは出来ないであらう、米國は眞の戰爭の危險を伴はずして單なる言葉以上に力あり然も開戦に至らざる何物かを爲し得るとは何人も斷言出来まい、歐洲に於ける是はしい紛争は廿年前の争ひと全く同じだ米國が行ひ得る最大且直接の奉仕は世界を絶えざる不安に驅立てつゝある世界經濟の重壓を救ふ爲めに國際經濟界の協力に參加することだ、一九三二年米國政府の發意の下に開始せる世界經濟會議を再び開始すべきである、然しそれにもまして我々は米大陸に自由の焔をかゝるものが出来る、これこそ我々が文明に對して與へ得る最大の貢獻であらう

大統領今期中に成立希望

【七六】ルーズヴェルト大統領は日曜日から四日の獨立記念日にかけて三日間の休日を利用してハイドパークの別墅に靜養中であるが四日別墅に於て新聞記者團と會見歐洲の情勢の緊迫化に鑑み今期議會中には非中立法は成立せしめたい意向なる旨次の如く語つた

余は戰爭防止の建前から是非今期議會中に中立法が成立するやう希望してゐる、世界の如何なる部分に於ても發生したあらゆる戰爭を防止するのが政府の政策である、即ち戰爭を絶滅する爲めに何等かの手段が講ぜられるといふことはいふことであるからだ、歐洲四大首都からの新聞電報は下院が自動

的武器禁輸條項を挿入したことに對しフアシスト國家がこれを歓迎したと報じてゐるが國務省への公報もこれを裏書してゐる

次で記者團から
上院外交委員會がブルーム中立法案の原案を審議の基礎とするやう希望してゐるか
との質問があつたに對しルーズヴェルト大統領は

余は細目より寧ろその目的を重大視してゐる
と答へた、ブルーム中立法案が殆んど骨抜きとなつて下院を通過したことに對し政府が今後如何なる措置を講ずるか注目されてゐた所ルーズヴェルト大統領の以上の談話に徴し大統領は依然ハル國務長官の主張を支持し自動的武器禁輸條項の撤廢を希望してゐる模様である、一方ルーズヴェルト大統領は中立法に對し下院のつた行動は歐洲の情勢に好ましくないからざる影響を與へ戰爭の可能性を増加し同時に米國が歐洲の紛争から超然たることを益々困難ならしめた

中立法審議又延期

【七二】去る卅日政府の意圖に反した修正付きて下院を通過した中立法修正案は下院通過の翌一日上院に廻付され上院外交委員會では右下院案を中心に豫て審議中の中立法關係諸修正案の審議を五日より開始する筈であつたが五日上院外交委員會は右審議を來る七日迄又復延期するに決定した、右審議延期の決定は中立法修正對する上院の熱意の無さを示すものと見られるが上院外交委員長で政府の代辯者と見られるピットマン氏は同委員會の審議延

期の決定につき新聞記者團に對し最後の表決の時迄頑張る旨左の如く語つた
外交委員會が審議延期を決定したの對しては余は別に心配はしてゐない、上院で最後の表決が行はれる迄我々は頑張る積りである

中立派議員結束聲明

【七三】中立法修正審議は愈々上院に移りその成行が注目されてゐるが現行法の修正反對を唱へるハイラム・ジョンソン議員(共和黨)、ラフォレット議員(民主黨)、ナイ議員(共和黨)、クラーク議員(民主黨)等は七日反對派の議員の會合を開き中立法審議に際しての對策を協議した、散會後ジョンソン議員は三十六名の上院議員が連署した聲明書を發表し中立法廢棄乃至修正反對の態度を明かにした、署名議員の名は公表されないが聲明書内容

左の通り
我々は交戦中の國民に對する武器彈藥及び軍需品の賣却乃至輸出を禁止する現行中立法の廢棄或は修正に對しては餘らざる反對の態度を持つるものである、我々は更に外國間の戰爭に際し侵略國を決定する如何なる權限をも大統領に附與することには反對である、我々は米國が如何なる武力紛争に際しても眞の中立を嚴守せねばならぬと信じ我々の用ひ得るあらゆる潔白にして公正な手段により自己の主張を貫徹する決意を有してゐる
消息は右聲明の最後の部分は反對派議員が議事妨害の方法により中立法修正案通過を阻止する意向を公然と表明したものと見てゐる、向上院外交委員會は明八日より中立法審議

を開始する豫定であつたがピットマン委員長はこれを來る十一日迄延期する旨七日發表した
【七四】議會が閉會されるや否やを決するものとして又ルーズヴェルト政権の威信に正問題の處理如何は國內的に最も注目を拂はれてゐるが去る五日開催の筈であつた上院委員會は八日に延期され更に八日開催されることになつてゐた同委員會は又復來る十一日迄延期された右は此の間政府側が上院委員に働きかけ政府側に有利な展開を圖らんとしつゝあるのと、他方政府案に反對する上院側ではあくまでこれを喰ひ止めんとし双方にデリケートな駆引が行はれてゐるため委員廿三名の内政府が其の立場支持を期し得る委員は十名乃至十一名といはれ政府は目下躍起となつて旗幟なほ不鮮明な一二委員に働きかけてゐるが、果して十一月の上院外交委員會が表決まで至り得るや疑問であり且上院外交委員會が一票乃至二票の差で武器輸出禁止條項廢棄を可決し下院の表決を覆し得たとしても本會議がこれを支持するか否かは大いに疑問であり又假令上院を斯く通過したとしても更に下院の表決を遣り直さねばならず中立法修正は依然多難な問題である

政府は此の間沈黙を守りひたすら潜伏運動を續けてゐるが依然見透しはついてゐないらしい、此の間情勢を政府側に有利に導くものは國際關係の展開如何だとされてゐる

外國銀買上は續行
【七五】上院における通貨法案が共和黨議員の議事進行妨害によつて遂に成らず一九三四年の金準備法に依り大統領に附與された通貨權限は六月卅日午後十二時を以て自動的に失効するに至つたが政府筋では通貨權限失効に伴ふ今後の對策につき一日早朝左の如く語つた
一、大統領の通貨權限失効により財務省は國內新産銀を一オンス六十四仙六四の價格で買上げる事か出來なくなつたが一九三四年の銀買上法は依然法律上有效であるからこの法律に基いて財務省は引續き世界市價で外國銀を買上げる事が出来る
一、ドルの金價格は法律上一オンス卅五ドルとなり今後ドル貨の切下を行ふことは出来なくなつたが政府の金買上價格を一オンス卅五ドル以上に引上げることは可能でありこれによつて切下に出る結果を幾何かは擧げる事が出来る
一、財務省は今や一時爲替安定資金の運用を中止して同資金を財務省の一般資金勘定に繰入れられねばならぬことになる、従つて財務省は最早現行爲替安定資金を以てドル並に金を世界の外國爲替市場で賣買する事は出来なくなる
なほ政府筋では今回失効した一切の通貨權限を復活させるため至急新法案を議會に提出することゝならうと語つてゐる

【七六】波瀾を極めた卅日の上院は共和黨議員が通貨權限法九票を以て通過し大統領の署名を求めた、右法案は廿九日兩院協議會で妥協案が成立、卅日上院に於ける審

通貨法案五日再審議

【七七】波瀾を極めた卅日の上院は共和黨議員が通貨權限法九票を以て通過し大統領の署名を求めた、右法案は廿九日兩院協議會で妥協案が成立、卅日上院に於ける審

【七八】上院本會議は五日、去る七月卅日審議未了となつた問題の通貨權限法案を四十三票對卅九票を以て通過し大統領の署名を求めた、右法案は廿九日兩院協議會で妥協案が成立、卅日上院に於ける審

【七九】上院本會議は五日、去る七月卅日審議未了となつた問題の通貨權限法案を四十三票對卅九票を以て通過し大統領の署名を求めた、右法案は廿九日兩院協議會で妥協案が成立、卅日上院に於ける審

【八〇】上院本會議は五日、去る七月卅日審議未了となつた問題の通貨權限法案を四十三票對卅九票を以て通過し大統領の署名を求めた、右法案は廿九日兩院協議會で妥協案が成立、卅日上院に於ける審

通貨權限法案

通貨權限法案五日再審議

議が反對黨の議事妨害の爲廿日夜半迄に成立せず爲に同日を以て満期となる左記三機能は失効となつたものであるが政府側では本日の同案の上院通過によつて同権限は全部復活に至るものと解してゐる

一、ドル貨切下げに關する大統領の權能
一、總額二十億弗の爲替安定資金設定に關する財務省の權限
一、國內新産銀買上げ價格決定に關する財務省の權限(之によつて、國內産銀價格は七十一仙一一と決定)

ワシントン【七三】上院本會議は五日通貨權限法案を可決之を署名の爲ホワイトハウスに廻付したが同法の有効性に關しては疑問があり問題は

大審院にまで持ち出されんとする形勢にある、即ち共和黨及び民主黨内でも反ニューデイル派は舊通貨權限法に代るべき新法案の審議が舊法の満期日たる六月廿日夜半迄に審議未了となつた以上舊法は當然失効すべ

きてもし政府當局が舊法に規定せる三種の機能を持せんと欲するならば新に法律を制定すべきである

と論じてゐる、之に對して政府側並に民主黨ニューデイル派は以上の議論は空論に過ぎず五日の上院本會議に於て同法案が通過せる以上同法案規定の諸機能は當然復活すべきものであるとの論議の後に猛運動を續け

遂に同案の五日上院通過を見たもので兩者の議論は正に相背馳する現狀で反對派として残された唯一の手段は大審院の裁決を俟つ事のみである

確信するにルーズヴェルト大統領も同法案の合法性には異論もあるが廻付された同法案に成るべく早く署名

を與へ大審院が右法案の合法性を否決する迄は同法による諸權限を行使するに決定した模様である

ワシントン【七四】ルーズヴェルト大統領は昨五日上院を通過せる通貨權限法案に署名を與へ問題の同法は之に成立を見た、同案の有效性に關しては共和黨並に民主黨の一部反

ニューデイル分子間に猛反對があり裁定を大審院にまで持出すとの説も行はれてゐるが大統領の今日の署名によつて大審院が否決の判決を下すまでは政府は同法案に規定せる左

の諸權限を行使し得るわけである
一、ドル貨切下げに關する大統領の權能
一、總額二十億弗の爲替安定資金設定に關する財務省の權限

一、國內新産銀買上げ價格決定に關する財務省の權限
失業救済法その他成立
ワシントン【七五】問題の通貨權限法案は遂に廿日中に上院を通過するに至らず大統領の弗貨引下權は遂に失効する事となつたがルーズヴェ

ルト大統領は七月一日の新會計年度開始を目前に控へた廿日中に失業救済法以下次の三重要法案の立法化に成功して辛うじてその面目を維持した

一、總額十一億九千四百萬弗の農務省豫算
一、總額十七億三千五百萬弗の失業救済豫算
一、稅制改革法

宣戰國民投票案否決
ワシントン【七六】上院法制委員會は六日各種の論議をまき起した宣戰布告國民投票に關する二個の法案を否決し去つた、この法案は米國が外

國の戰爭に参加する爲宣戰の布告を發行ふ場合これと國民の一般投票によつて決定せんとするものであるが法制委員會は更に兩法案に對する審議を盡さしめるため一應之を否決した

上でこれを上院本會議に同附した、又法制委員會は六日更に次の大統領の任期制限に關する各法案をも否決し去つた

一、大統領並に副大統領が同じ地位に再度就任する事を禁止する法案
一、大統領並に副大統領の任期を現在の四年から六年に延長する法案

ヤネル提督表彰を勸告
ワシントン【七四】海軍作戰部長リ

提督は四日議會に書翰を送り來る七月廿三日アジア艦隊司令官ヤネル少將の現役隱退に當り同少將に對し有功章を授與する様決議方を要請した、書翰要旨左の通り

海軍省はヤネル少將が一九三六年十月以來米國アジア艦隊司令官の要職にありその間日支事變に際會してそくその處置を諒らず交戦地帯に於ける米國權益擁護に對し至大の功勞をなしたものと思考し

仍つて余は議會に對しヤネル少將への有功章授與方に就き議會が決議せん事を要請する次第である

尙從來海軍軍人に對する賞勳は海軍長官の勸告に基き大統領が授與するを常としてゐるが今回リ提督はヤネル少將の卓拔せる勳功に報ひるため從來の慣例を破り議會の承認を要請したものである

法問題、歐洲情勢等につき意見を交換したと語つた
米洲防衛案成る
陸軍次官言明

ワシントン【七四】ジョンソン陸軍次官は四日シャーロットツツの「一般政治經濟問題研究所」の會合に臨み一場の演説を試み米國政府は西半球防衛案を既に完成した旨次の如く述べ注目された

ルーズヴェルト大統領は歐洲からとアジアからの如何を問はず西半球に對する侵略に對しこれを有

效に擊退し得る防備計畫を完成した、我々は兵員、銃砲及び軍用機等を北はアラスカのポイント・パ

ロロ岬から南は南米の南端テラ・デル・スワーゴ島に至るアメリカ大陸の凡ゆる脆弱點に適宜配置、集中し得る用意を整へなければならぬが既に斯かる米洲防衛案の基礎は自由を見た

國務次官補自由通商を強調
ワシントン【七五】國務次官補フ

ランシス・セイヤー氏は二日ラヂオを通じて放送演説を行ひ特惠貿易バーター制等の全體主義的貿易政策を非難、米國は飽迄自由通商政策を堅持すべきであると左の如く述べた

米國は特惠貿易政策乃至バーター制度その他相互主義に基く通商政策を採用してはならぬ、何となればこれ等は自由市場に自由なる發意を基礎とする制度の下に於てのみ發揮し得る我々の實力を決定的に弱めるものであるからである

の貿易を必要としてゐるからだ、平和への道は貿易を通じて拓かれるのだ
陸軍追加豫算署名
ワシントン【七六】ルーズヴェルト

大統領は二日過般上下兩院を通過した總額二億二千三百四十四萬弗に上る陸軍追加豫算案に署名を了した、同案の内容は大部分空軍擴充費に充てられたもので主として陸軍機購入費、パナマ運河守備隊増強費、軍需工業整備訓練費等の支出を規定して

米新鋭驅逐艦服役
ワシントン【七六】米國海軍の誇る新鋭驅逐艦ワイルソン號(一、七二五噸)は五日ニューゼット・サウンド海軍工廠に於いて正式就役した、ワイルソン號は米國海軍が目下建造中の最新式驅逐艦のせて去る四月十二日進水以來ビュゼット・サウンド海軍工廠の手で機裝中であつたがこの程略々完成したもので八月十四日迄に機裝を完了する豫定である

事業促進局關係労働者罷業
ニューヨーク【七七】事業促進局關係で雇傭されてゐる労働者約十二萬は最近公布された新事業促進法に抗議して産業別労働者會議、米國労働總同盟指導の下に七日一齊に罷業を開始した、舊法が一時間の労働賃金を二弗乃至四弗とし労働時間には何等の制限が設けられてゐないのに對し新法は熟練工、非熟練工の區別なく一律に七十仙に引下げ且つ一ヶ月の労働時間数を最高百三十時間に限定してゐる、熟練工の屬してゐる産業別労働會黨及び労働總同盟は七日政府に對し事業促進局關係労働者は労働組合で規定した賃金を支拂ふや

う要求を提出すると共に罷業を開始した非熟練工が組織してある「労働者同盟」もこれに呼應して罷業に入つた、最近米國労働者間にニューデイルの成果に對する失望が擴りつゝある際として今次の罷業は各方面から注視されてゐる、尙事業促進局の主任技師ハリフトン大佐は今次の罷業に對する政府の態度を表明して左の如く語つた

事業促進局關係の労働者は元來政府の失業救済を受けてゐるのであるから罷業をする権利はない譯だ更に政府に反對して罷業を行ふのは叛逆に等しい

一方労働組合側ではこれを反駁して事業促進局は政府の事業であるからこそ勤くとも熟練工に對しては労働組合の規定した賃金を支拂ふべきである

スワンソン海軍長官死去

と主張してゐる
スワンソン【七七】海軍長官クロード・スワンソン氏は於て月來グアイデニア州ラビダに於いて宿痼癩瘡中のところ七日午前病勢悪化し遂に死去した旨米國政府より發表された享年七十七、スワンソン氏は一八六二年ヴァージニア州のスワンソンヴィルに生れランドルフ・メーコン大學卒業後辯護士となる、スワンソン氏の政治生活は一八九三年下院議員に當選したの初まり一九一七年には上院議員となり爾來三回上院議員に當選した、長く上院海軍委員長を勤め民主黨内初つての海軍通として知られ一九三三年ルーズヴェルト内閣

合衆國艦隊桑港訪問

サンフランシスコ【七二】プロック

司令長官坐乗の旗艦ペンシルヴァニア以下米國合衆國艦隊主力部隊の艦隊、主力艦九隻、巡洋艦十六隻、航空母艦四隻、驅逐艦卅隻はサンディエゴ、サンペドロ兩軍港を出港一日船艦相衝んで堂々サンフランシスコ灣に到着投錨した、合衆國艦隊今回のサンフランシスコ訪問は桑港萬國博覽會並に來る七月四日の米國獨立記念祭參加のため十七日間同灣に碇泊した後七月中旬ワシントン州

探検家バード少將は七日ホワイトハウスにルーズヴェルト大統領を訪問南極地方の米國領土編入調査のため南極探検派遣問題につき協議した、會談終了後バード少將は今秋を期し愈々南極探検に出發する旨左の如く語つた

今日の會見でルーズヴェルト大統領は我々の南極探検隊派遣計畫に承認を與へられた、從つて探検隊は準備萬端を整へた上月頃南極に向け出發し既に米國人により探検済みの南極地方の米領編入調査に當る筈である

米國著名の作家訪日

ニューヨーク【七三】囊に「友達をつくる秘訣」と言ふ本を著して八十萬部を賣つた米國著名の著述家デュー・カーネギー氏は世界の視聽を今その一身に集めてゐる日本人の實生活を自ら體驗するため日本訪問を思立ち鐵道省觀光局ニューヨーク事務所を七日女秘書一名

外交政策協會長にマツコイ少將

ワシントン【七二】米國外交政策協會は今任期満了の前會長レイモン・ビュニエル氏の後任としてフラ

ンク・マツコイ少將を新會長に選任した旨十日發表した、新會長マツコイ少將は滿洲事變當時リットン委員の米國代表として來朝した人で兎角評判のあつた同委員會にあつて極東の事態に對し深い認識を持つた人として日滿兩國要路の人々に好ましく印象を残した人である

米飛行艇英へ空輸
サンディエゴ【七〇】英國空軍より米國コンソリデーテッド航空会社に建造文中であつた空の巨鯨PB Y式飛行艇一臺は此の程竣工したので十日午前八時三十二分サンディエゴ飛行場を出發英國に向つて輸送飛行の途についた、同機は途中ニューヨークアウシンドランドのボトウッドに立寄り同地より大西洋を一氣に突破して英國フェリックストロー飛行場に到着する筈である、因みに同機は米國空軍の誇る最新式双發噴射機で主なる性能は左の通りである

翼長 三一・七二米
全長 一九・〇三米
重量 六、六〇〇噸
最高時速 一九〇哩
航續力 四、〇〇〇哩

文部省練習船桑港着
サンフランシスコ【七七】文部省練習船海王丸、日本丸の兩船は五月廿日横濱解纜來四十七日目で七日午前十時サンフランシスコに無事入港した、羽田野、西澤兩船長は八日午前中に日本總領事館、移民局、税關、米海軍當局等を公式訪問、各方面と交驩を遂げる筈で乗組員は十五日の出港迄サンフランシスコ萬國博覽會の見物等を行ふが日本人會の歡迎準備も盛り澤山のプログラムを揃へてゐる

訪日獨新聞使節團紐育發

ニューヨーク【七六】訪日ドイツ新聞使節團一行は三週間に亘る米國視察を終へ八日午前零時半ニューヨーク出帆のドイツ汽船オイローパ號で故國に向つた、船上に於てウインケルンケンパー團長は見送りの記者に語る

日本朝野の御歡迎は日本を去つて以來益々強く深く思ひ出され鎌倉九での太平洋の旅の樂しさも忘れぬことは出来ない、米國視察後とも我々が東京に於て語つたこと希望したことに於て聊かの變更すべき點をも見出し得ない旨を日本の友人諸君にお傳へ願ひたい

南加同胞の美譽
ロサンゼルス【七〇】事變勃發以來祖國愛に燃える米國在留同胞の赤誠は或は獻金或は飛行機獻納運動となつて現はれてゐるが更に明年を期し財團法人紀元二千六百年宮崎縣奉祝會が計畫中の高千穂峰頂上に八絃の本柱を建立する案に對しロサンゼルスに南加中央日本人會では全南加在留邦人の名により靈峰マウント・ホイットニーから採取した花崗岩長さ一尺五寸、横二尺、巾五寸の石材を獻納することとなり廿四日ロサンゼルス出帆の郵船龍田丸で故國に向け發送することとなつた

新スペインディング法案提出
ワシントン【七〇】今日ケンタツキ州選出民主黨上院議員アルベン・パークレイン氏は去る六月廿二日のルーズヴェルト大統領の勸告に基づき新スペインディング計畫遂行法案を議會に提出した新法案の内容は一、聯邦政府所屬外の公共事業に對し三億五千萬弗

二、通行料をとる事により將來建造費を償却すべき道路、橋梁等の建設費七億五千萬ドル
三、鐵道會社に貸付けるための鐵道資材買上に五億ドル

南加在留邦人の親遊

ロサンゼルス【七〇】南加在留邦人中の有力者として各方面に信望厚かつた前パサデナ日本人會長武重雄

作氏は豫ねて病氣療養中の處去る四日遂に逝去した、享年五十九、同氏は佐賀縣の産、南加在留邦人の中心的人物で今次日支事變の勃發するや卒先して愛國獻金運動に奔走その赤誠は遂に昨年に至つて南加在留同胞の名に依る祖國日本の陸海軍省への愛國機各一機宛の獻納となつて見事實を結んだのであつた

二、通行料をとる事により將來建造費を償却すべき道路、橋梁等の建設費七億五千萬ドル
三、鐵道會社に貸付けるための鐵道資材買上に五億ドル

二、通行料をとる事により將來建造費を償却すべき道路、橋梁等の建設費七億五千萬ドル
三、鐵道會社に貸付けるための鐵道資材買上に五億ドル

二、通行料をとる事により將來建造費を償却すべき道路、橋梁等の建設費七億五千萬ドル
三、鐵道會社に貸付けるための鐵道資材買上に五億ドル

二、通行料をとる事により將來建造費を償却すべき道路、橋梁等の建設費七億五千萬ドル
三、鐵道會社に貸付けるための鐵道資材買上に五億ドル

二、通行料をとる事により將來建造費を償却すべき道路、橋梁等の建設費七億五千萬ドル
三、鐵道會社に貸付けるための鐵道資材買上に五億ドル

四、農村電化支出四億六千萬ドル
 五、農村小作人救済に五億ドル
 等の廿五億六千萬ドルの支出を合
 てるがルーズヴェルト大統領の原
 案中にあつた外國貸付のための五億
 ドルの支出は含まれて居らない、し
 かしその代りにワシントン輸出入銀
 行の貸出限度を現在の一億ドルから
 二億ドルに増額する事になつてゐる

▲政治的意圖を含まず ワシントン
 【七】財務省は五日イタリヤ政府の
 輸出補助金の効果を相殺するためと
 稱してイタリヤ生糸及同製製品に相
 殺關稅を賦課する旨發表したがアメ
 リカ政府は既に四月廿二日以來ドイ
 ツへ對しても同様な理由で従價廿五
 %の懲罰關稅賦課を實施して居り更
 に日本綿製品に對しても同様の措置
 をとるべく調査を進めつゝある爲一
 般に今回の措置を政治的意圖に基く
 との見解が行はれてゐるが今七日ハ
 ル國務長官は記者團との會見で右噂
 を否定左の如く語つた

及ぼすことゝならう
エクアドル國輸入統制法修正
 【七】南米グアイアキルより大阪府
 立貿易館への入電に依ればエクアド
 ル國は突如輸入統制法の一部を修正
 し現行輸入許可制による割當額に對
 して三割の供託金を徴收する保障金
 制度に變更、七月一日より實施する
 旨發表した、同國向けの我國輸出額
 は一昨年二百五十四萬九千圓、昨
 年二百二十三萬圓に上つてゐる
エクアドルは寶庫
 —北田公使視察談—

リマ【郵信】五月中旬より約二週間
 に亘つて就任以來最初のエクアドル
 訪問を行ひ同國各地を巡察中であ
 るペルー、エクアドル及びボリヴイ
 ア駐紮北田公使は五月廿一日夜カイ
 ヤオ港濱のサンタ・マリア號でリマ
 に歸任したがエクアドルが豊饒なる
 寶庫である旨左の如く視察談を行つ
 た

ワヤキールに二人他に田舎の方に
 數人ゐる位のものだが別に日本人
 の入國を制限してゐるわけでは全
 然なく殊に工業方面など有望な將
 來を持つてゐると思はれる、通商
 は目下同國が七割以上の差を示す
 片貿易國には五割の特別附加税を
 附して居り日本もその仲間に入
 つてゐるのであるが日本品に對す
 る感情は極めて良好で何とか考へ
 れば此の方面にも大なる將來を期
 待し得るものと思ふ、現在はいドイ
 ツ品が全く天下を占めてゐる實情
 である、日本でもエクアドルから
 買へるものもあるわけだし此の五
 割附加税の鐵鎖を逃れ得れば可成
 りの大きな市場を發見し得やう、
 現に數年前には日本品が恐しい勢
 で入り込んだ時があつたんだから
 何れにせよほつたらかしにしてあ
 る現状は好いことではない、日本
 に對する認識にしても勿論詳しい
 ことは求められないが極めて素直
 な態度で日本の偉大さに尊敬を拂
 つてゐると呉れるのは嬉しい

國際商議大會終了

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

今日イギリスより 四百
 五日 カナダ より 四百
 六日 イギリスより 四百
 七日 イギリスより 四百
 その他より 四百
 十日 イギリスより 四百

メキシコ財界一應安堵
 メキシコ・ロッチ【七】アメリカ
 上院銀プロットの策動から一時懸念
 されたアメリカ財務省の外國銀買入
 は今六日ワシントン時間正午に至り
 買入續行と決定發表されたが右の報
 を入れた當地金融界は大いに懸眉を
 開いた形である、右に關し有力銀行
 家の意見を叩くと左の如くである

メキシコの銀を一オンズ四十三仙
 を下らざる價格を以て買上げる事
 はアメリカ政府にとつて緊要であ
 る、蓋し銀の買入價格を安くする
 ことはメキシコをしてアメリカ製
 品の輸入を減少する餘儀なきに
 立至らしめるであらう、他方銀價
 安は國內の多數の鑛山の操業繼續
 を不可能ならしめひいて金、亜鉛
 鉛等の諸金屬の生産にも悪影響を

オ放送を行ふこととなつた、放送は
 アルゼンチン國歌に始りカンチロ外
 相、内山公使ドメック・ガルシア海
 軍大將等の挨拶があり次いで同國獨
 特のタンゴその他の民謡も放送され
 る筈でアナウンスには目下ブエノ
 スアイレスに滞在中の作曲家古賀政
 男氏が當る筈である

同時にアメリカ財務省は右課稅理由
 を左の如く發表した
 最近の調査によればイタリヤ政府
 は絹製品の輸出に對し補助金を交
 附してゐることが明かとなつた仍
 つて一九三〇年關稅法第三〇三條
 の「他國が輸出補助金を交附しあ
 る場合財務省は補助金と等額の特
 別稅追加、或ひは相殺關稅を賦課
 することによりこの影響を相殺す
 べきものとす」といふ規定を發動

エクスアドルにはグワヤキール市か
 らヤト市までぐるぐるとな餘曲
 折した鐵道線があるわけだが言は
 ぬ其の間がやつと開けかけた状態
 で他の部分は殆ど手もつてない
 未開拓だ、嘗て私は英國の専門
 家が臺灣を視て地勢の變化から熱
 帯、亞熱帯、溫帯更に高い所へ行
 けば夫以上の所もあり臺灣を開拓
 すれば世界一の寶庫だと言つたの
 讀んだことがあつたのは
 正にその通り謂はる臺灣を更に大
 規模にしたやうなもので其の將來
 は洋々たるものありと思はせられ
 る、殊に交通の便は頗るよく丁度
 ペルーの森林地帯を海岸方面にあ
 りかへた様な地帯で非常に恵まれ
 てゐる、日本人は非常に少い、グ

ワヤキールに二人他に田舎の方に
 數人ゐる位のものだが別に日本人
 の入國を制限してゐるわけでは全
 然なく殊に工業方面など有望な將
 來を持つてゐると思はれる、通商
 は目下同國が七割以上の差を示す
 片貿易國には五割の特別附加税を
 附して居り日本もその仲間に入
 つてゐるのであるが日本品に對す
 る感情は極めて良好で何とか考へ
 れば此の方面にも大なる將來を期
 待し得るものと思ふ、現在はいドイ
 ツ品が全く天下を占めてゐる實情
 である、日本でもエクアドルから
 買へるものもあるわけだし此の五
 割附加税の鐵鎖を逃れ得れば可成
 りの大きな市場を發見し得やう、
 現に數年前には日本品が恐しい勢
 で入り込んだ時があつたんだから
 何れにせよほつたらかしにしてあ
 る現状は好いことではない、日本
 に對する認識にしても勿論詳しい
 ことは求められないが極めて素直
 な態度で日本の偉大さに尊敬を拂
 つてゐると呉れるのは嬉しい

【七】第十回國際商業會議所
 會議は一日午前十時最終總會を開催
 會議は一日午前十時最終總會を開催
 會議は一日午前十時最終總會を開催
 會議は一日午前十時最終總會を開催

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

【七】去る廿六日
 コペンハーゲンに開會中の第十
 回國際商業會議所會議は一日午前最
 終總會を開催、各分科委員會で可決
 した資源再分配其他合計三千の決議
 を採擇正午閉會を宣した

各國の報告が出揃つたら更めて會議を開き其他の諸國へも勸告することとなる筈であるがこの爲に國際會議開催の議もあつたがこの種の問題に國際會議を開くことは却つて事態を紛糾せしめるものとの意見から先づ六大國に勸告することは重視されてゐる、分科會並に總會を通じて終始強調されたことは現在の政治的難關を打開する唯一の途は英米の資本物資を放出して各國の資源獲得の慾望を満足せしめその經濟行詰りを救済するにあるといふに於て英米兩國代表も衷心より之に賛意を表し夫々自國政府財界を動かすに努力する旨言明した

米洲諸國著作權會議に参加決定

【七〇】國際著作權を律するベリリ條約とハヴァナ條約(汎米關係)の統一融合を圖るべき國際著作權會議は今秋ブラツセルに於て開催されることとなつてゐるが汎米ハヴァナ條約加盟國代表者等はベリに於て來るべき會議に對するハヴァナ條約側の態度を協議した結果九日午後ブラツセル會議への参加を正式に決定、夫々自國政府に對し正式代表をブラツセルに派遣する様を請ふることとなつた、右會議の結果ベリ、ハヴァナ兩條約が統一されることゝなれば從來自由とされてゐた米洲諸國圖書の日本語譯もベリリ條約關係と同様の制限を受けることとなる譯で日本側代表の會議席上での活躍が注目されてゐる

☆ 英海軍恐るゝに足らず

【七一】最近天津事件を機として英國の一部には對日經濟制裁或は海軍示威等々縮激なる意見が行はれてゐるが英國の此の種制裁は過ぐる伊二戰爭の際に於ける事例に依つても既に世界の批判濟みのものである、即ち伊・エ戰爭勃發當時英國は伊太利に對して石油その他の輸出を禁止せんとしたが地中海に集結した英國の大艦隊は戦はずして大西洋へ逃げ出してしまつたのである

計畫中だけのもの二隻ある、建造中だけのものは當分就役出来ない、以上が大體英國が使用出来る海軍の内容であるが、其の他の小艦艇に至る艦隊は無力にも等しいものであり甚だ劣勢であることは同國海軍評論家の齊しく指摘してゐるところである、而もこれらの大部分は歐洲方面に控置しなければならぬ世界情勢即ち伊・エ戰爭の激化を慮るに於ける英國の海軍力を比較して見れば、獨逸五、伊太利六、△甲級巡洋艦 英國十四、佛蘭西七、獨逸二、伊太利七、△乙級巡洋艦 英國四十九、佛蘭西十二、獨逸六、伊太利十五、△航空母艦 英國七、佛蘭西一、獨逸、伊太利なし

次の問題は海軍力に依る對日壓力の結成であるがこれこそ大英帝國の苦惱を物語るもので世界七つの海を支配し世界の至るところに領土を有つ英國の現状は極めて憂慮すべき状態であり、殊に膨大な艦隊を有する極東の情勢はいまや根柢より動搖して居る、従つてそれだけ海軍力に依る對日壓迫といふ事を考へてゐるやうであるが極東を主戦場と考へてその場合英國はどれだけの海軍力を使用することが出来るか
一、主力艦十五隻(此の外に改装中のもの一隻、建造中のもの七隻あるが今後一年位は就役出来ず)
二、甲級巡洋艦十四隻
三、乙級巡洋艦四十九隻(之はベリリ、フリスト、エデンバラの二隻がめ多数の巡洋艦を必要とするので就役したものとしてであるが、艦内の新鋭なものには廿九隻に過ぎない)
四、航空母艦七隻(内二隻は舊式のボロ船であつて建造中のもの三隻、其餘のものは廿九隻に過ぎない)
計畫中だけのもの二隻ある、建造中だけのものは當分就役出来ない、以上が大體英國が使用出来る海軍の内容であるが、其の他の小艦艇に至る艦隊は無力にも等しいものであり甚だ劣勢であることは同國海軍評論家の齊しく指摘してゐるところである、而もこれらの大部分は歐洲方面に控置しなければならぬ世界情勢即ち伊・エ戰爭の激化を慮るに於ける英國の海軍力を比較して見れば、獨逸五、伊太利六、△甲級巡洋艦 英國十四、佛蘭西七、獨逸二、伊太利七、△乙級巡洋艦 英國四十九、佛蘭西十二、獨逸六、伊太利十五、△航空母艦 英國七、佛蘭西一、獨逸、伊太利なし

同盟旬報

(毎月三回發行)
定 價
一部 四十錢(送料二錢)
半年分前金 七圓(送料共)
一年分同 十三圓(送料共)
半年分前金九圓(送料共)
一年分同 六圓(送料共)

編輯發行 大川幸之助
兼印刷所 東京市京橋區西三丁目二番地
印刷所 株式大倉印刷所
東京市京橋區銀座西七丁目一番地
發行所 法人同盟通信社

同盟通信社發行刊行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。
東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
振替貯金口座
東京八五〇〇番

電話用專
同盟旬報編輯用 銀座(57)六〇七九
國際經濟週報編輯用 銀座(57)六〇七八
時事年鑑編輯用 銀座(57)二二三〇
寫真新聞編輯用 銀座(57)二二三〇
營業用 銀座(57)〇三九七

創刊大正九年一月

國際經濟週報

每週木曜日發行

△同盟の國內及び海外通信網

によつて成る週刊經濟雜誌▽

七月十三日號内容一斑

近東における英佛・獨伊の角逐

起ち上る回教諸國
トルコの地位と動向
イラン・イラク・シリア・アフガニスタン
アラビア兩國の獨伊樞軸接近
興業銀行の發展史とその役割
東京會談の展望
ダンチツヒ問題の歸趨(伊藤)
租稅收入の増勢と國民所得の推計
日濠通商取極めの改訂
日佛通商協定の成立
日本鋼管・鶴見製鐵造船の合併
滯荷綿布をめぐる問題(財界けふこの頃)

七月六日號内容一斑

英・蘭の擽取に喘ぐ南洋の寶庫

蘭印の政治的立場
オランダの東印度侵略史
蘭印の人口構成
蘭印の經濟の現狀
蘭印の對外貿易
英領マレーの政治經濟情勢
華僑の現狀と支那事變
アメリカ議會の銀騷動
福建省の對外貿易
ヨーロッパ戦争の展望

豊富新鮮なる

資料・統計

△内外政治、經濟ニュース、諸統計類の資料を豊富に輯録
△世界主要市場より日々入電する業界情報、市況、需給集散諸統計、諸相場を満載
△世界經濟界の動き一目了然！

國內政治・財政及び經濟ニュース
滿支及び海外政治・經濟ニュース
通商貿易及び内外國際諸商品情報
内外金融・爲替・證券・商品市況
銀行會社近況
財政・貿易・物價・金融・商品統計
内外株式・公債・社債相場・金利
内外重要國際商品相場

定 價
一部 三十錢(送料一錢)
一年分(送料共)
内地・滿支十四圓五十錢
其他海外二十圓五十錢

發行

東京市京橋區銀座西八ノ九
電話 銀座(57)一三五五一番
振替口座東京八五〇〇〇番

社團法人

同盟通信社

★ 昭和十四年 年鑑 ★

同盟通信社調査部編
昭和十四年版

時事年鑑

☆四六倍判八百五十餘頁
☆美麗箱入本製本特製

『時事年鑑』は凡ゆる年鑑と百科辭典を一冊に壓縮した我國唯一の綜合大年鑑であります。その内容は今更申すまでもなく飽く迄も『時事年鑑』二十年の傳統を生かすと共に本社獨特の組織と完備せる通信網と相俟て本社調査部總動員の上取材したその豊富なる資料、正確なる統計數字を以て誇り得る最新のものとして確信致します。『昭和十四年版時事年鑑』は政治、外交、軍事、財政、經濟、交通、労働に更に文藝、美術、スポーツ等に、事變下日本の凡る實相と國際非常時局の情勢を克明に記録しつくしたもので、總ての年鑑中の王座『標準版』の自信を以つて世に贈るものであります。敢へて銀行、會社、工場、學校は勿論御家庭にも是非一部を御備へになる様お奨めする次第であります。

皇位	爵位	氣風	政治	貴族	皇室	行政	陸軍	支那	外交	財政	租稅	專賣	經濟	新法	郵政	商會	貿易	産業	戰時	
地位	人勲	國族	政界	官展	院會	防衛	軍防	支那	外交	變遷	軍防	軍防	軍防	軍防	軍防	軍防	軍防	軍防	軍防	軍防
室法	功室	治家	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會	院會
農工	林業	水産	鐵道	陸路	運輸	航空	航海	勞務	社會	高等	專門	學校	出版	裁判	社會	衛生	藝術	藝術	藝術	藝術
農工	林業	水産	鐵道	陸路	運輸	航空	航海	勞務	社會	高等	專門	學校	出版	裁判	社會	衛生	藝術	藝術	藝術	藝術
農工	林業	水産	鐵道	陸路	運輸	航空	航海	勞務	社會	高等	專門	學校	出版	裁判	社會	衛生	藝術	藝術	藝術	藝術

定 價
金二圓五十錢
送料 地方六十三錢
海外六十二錢

至 急 御 申 込 下 さい

東京市京橋區銀座西七丁目一番地 同盟通信社發行所
電話代價部(57)二三二番(6)
電話貯金口座東京八五〇〇番

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社 同 盟 通 信 社

電話代價部(57)二三二番(6)
電話貯金口座東京八五〇〇番